

お施主様向け取扱説明書

使い方&お手入れ ガイドブック

窓・ドア編



《お願い》

YKK AP 商品を長く安全にお使いいただくために、
ご使用前によくお読みいただき、大切に保管ください。

販売店・工務店・建築会社の皆様へ
この取扱説明書は施工後、お施主様へ必ずお渡してください。



日本マニュアルコンテスト2014
マニュアルオブザイヤー受賞

本書の読み方
もくじ

第1章
安全にお使い
いただくために

第2章
商品の見分け方

第3章 窓
使い方

網戸

ドア・引戸

第4章 窓
お手入れ

網戸

ドア・引戸

第5章
困った時には

第6章
保守点検

第7章
保証について

用語集
索引

使い方 & お手入れガイドブックについて

このたびは YKK AP 商品をお買い上げいただきありがとうございます。

本書は、商品の取り扱いに関する必要事項を説明しています。

商品を安全に長くお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。

商品によっては、本書に掲載されていない場合がありますので、当社ホームページの情報も併せてご利用ください。

■YKK AP株式会社 ホームページ

<http://www.ykkap.co.jp>

■お客様サポート

YKK APへのお問い合わせや商品の使い方、お手入れなどを紹介しています。

<http://www.ykkap.co.jp/support/>

■安全・安心、快適のポイント

日常生活の中で注意していただきたいポイントを紹介しています。

<http://www.ykkap.co.jp/support/safety/>

■使い方&お手入れガイド

YKK AP商品の取り扱い情報を幅広く紹介しています。

<http://www.ykkap.co.jp/support/care/>

■WEB カタログ

当社の商品カタログ、ユーザーマニュアル（ガイドブック）を紹介しています。

<http://webcatalog.ykkap.co.jp>

商品に貼られたラベルから、商品情報をご覧いただけます



※スマートフォンやタブレット端末等の通信料はお客様のご負担となります。

※機種によっては、正常に表示されない場合があります。

本書で解説している主な商品・シリーズ

- 窓、勝手口 : 「エピソードⅡ」
 「エピソード NEO」
 「エピソード NEO-R」
 「エピソード」
 「フレミングJ」
- 防火窓 : 「エピソードⅡ 防火窓」
 「防火窓 G シリーズ」
- 窓リフォーム商品 : 「かんたんマドリモ」
- 玄関ドア : 「イノベスト D50」「イノベスト D70」
 「ヴェナート D30」
 「プロント」
 「2SD-Ⅱ」
 「レガーロ」
- 玄関引戸 : 「コンコード S30」
 「れん樹」
 「冴Ⅱ」
 「80 型」
- ドアリフォーム商品 : 「かんたんドアリモ」

「使い方&お手入れガイドブック」の種類

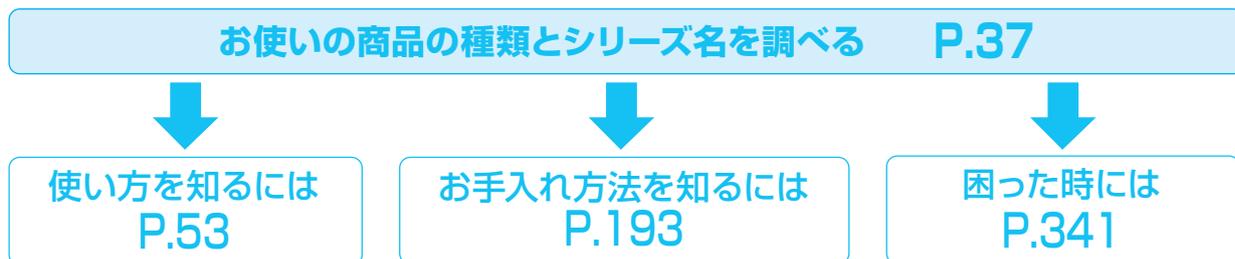
- | | |
|--|---------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 窓・ドア編 (本書) | <input type="checkbox"/> ガーデンエクステリア 編 |
| <input type="checkbox"/> プラマード H 編 | <input type="checkbox"/> 外装建材 編 |
| <input type="checkbox"/> プラマード U 編 | <input type="checkbox"/> 耐震補強フレーム 編 |
| <input type="checkbox"/> エコ内窓 Lite U 編 | <input type="checkbox"/> APW430 編 |
| <input type="checkbox"/> インテリア建材 編 | <input type="checkbox"/> APW330 編 |
| <input type="checkbox"/> ウォールエクステリア 編 | <input type="checkbox"/> APW230 編 |
| | (全 12 種) |

本書に掲載されていない商品やシリーズについては、別冊の「使い方&お手入れガイドブック」をご確認ください。
その他、各商品の「取扱説明書」や、商品に貼付されている「ラベル」も併せてご覧ください。

お使いの商品の種類やシリーズ名を知る方法については、
「第 2 章 商品の見分け方」(→ P.37) を参照してください。

本書の読み方

知りたい説明の探し方



本書内の表示

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。内容を十分ご理解のうえ、表示内容を守って商品をご使用ください。

■危険／警告／注意／お願い

表示	意味
	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高いと想定される。
	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される。
	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（※2）を負うかまたは物的損害（※3）が生じることが想定される。
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報。

（※1）重傷とは、けが、やけど、感電、骨折、中毒などで、身体機能に欠損および／または後遺障害が生じる傷害、または前記に至らないまでも30日以上に加療を要する傷害をいう。

（※2）軽傷とは重傷に至らない傷害をいう。

（※3）物的損害とは、家屋・家財およびペット等にかかわる拡大損害をいう。製品自体の破損は含まない。物的損害の程度は、（財）日本科学技術連盟が開発したリスクマップ（R-Map）の「危害の程度」に準じる。

■記号

記号	意味
 [強制]	「必ず行っていただきたいこと」を示します。
 [禁止]	「行ってはいけないこと」を示します。

本書の読み方 P.1
 もくじ P.2

第1章 安全にお使いいただくために P.5

安全上のご注意 P.6
 ご使用にあたって P.27
 知っていただきたい現象 P.28

第2章 商品の見分け方 P.37

写真やイラストから商品の種類を調べる P.38
 商品に貼られたラベルからシリーズ名を調べる P.46

第3章 使い方 P.53

窓

引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓 P.54
 上げ下げ窓 P.57
 たてすべり出し窓 P.60
 すべり出し窓 P.74
 高所用窓（ループレス仕様） P.82
 高所用窓 P.86
 内倒し窓 P.92
 外倒し窓 P.95
 オーニング窓 P.97
 ガラスルーバー窓 P.99
 出窓 P.101

シャッター・雨戸

手動シャッター（GR含む） P.102
 手動シャッター GR P.107
 リモコンスリットシャッター GR/ リモコンシャッター（GR含む） P.109
 雨戸 P.116

ガラス

ブラインド入複層ガラス P.119

換気框

換気框 P.121

窓用網戸

スライド網戸 P.123
 上げ下げスライド網戸 P.130
 横引きロール網戸 P.131
 上げ下げロール網戸（ループレス仕様） P.132
 上げ下げロール網戸 P.136
 上げ下げ網戸 P.139
 内開き網戸 P.140

玄関ドア	玄関ドア.....	P.141
	通風ドア（上げ下げ通風機構）.....	P.156
	通風ドア（内開き通風機構）.....	P.158
	アパート用玄関ドア.....	P.160
勝手口ドア	勝手口ドア.....	P.162
	通風ドア（上げ下げ通風機構）.....	P.166
スライディングドア	スライディングドア.....	P.170
	スライディングドア（通風タイプ）.....	P.175
玄関引戸	玄関引戸.....	P.177
	通風引戸（玄関引戸）.....	P.182
勝手口引戸	勝手口引戸.....	P.183
	通風引戸（勝手口引戸）.....	P.184
土間引戸	土間引戸.....	P.185
第4章 お手入れ.....		P.193
	お手入れ時の注意事項.....	P.194
	お手入れ方法.....	P.196
窓	引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓.....	P.203
	上げ下げ窓.....	P.225
	たてすべり出し窓.....	P.230
	すべり出し窓.....	P.232
	内倒し窓.....	P.238
	出窓.....	P.240
シャッター・雨戸	シャッター.....	P.241
	雨戸.....	P.244
換気框	換気框（フィルター付 換気框）.....	P.248
窓用網戸	スライド網戸.....	P.249
	上げ下げスライド網戸.....	P.260
	横引きロール網戸.....	P.262
	上げ下げロール網戸（ループレス仕様）.....	P.268
	上げ下げロール網戸.....	P.276
	上げ下げ網戸.....	P.280
	内開き網戸.....	P.282
	室外固定網戸（内倒し窓用）.....	P.284
	室内固定網戸.....	P.288
ドア・引戸用網戸	横引きロール網戸（フラットタイプ）.....	P.294
	中折れ網戸.....	P.297
	通風引戸用網戸.....	P.298

玄関・勝手口ドア	玄関ドア・勝手口ドア	P.299
	通風ドア（上げ下げ通風機構）	P.314
	通風ドア（内開き通風機構）	P.319
スライディングドア	スライディングドア（通風タイプ）	P.322
玄関・勝手口引戸	玄関引戸・勝手口引戸	P.324
土間引戸	土間引戸	P.328

第5章 困った時には…………… P.341

窓	引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓	P.342
	上げ下げ窓	P.344
	たてすべり出し窓・すべり出し窓・高所用窓	P.345
	内倒し窓	P.346
	オーニング窓	P.347
	ガラスルーバー窓	P.348
シャッター・雨戸	手動シャッター（GR含む）	P.349
	リモコンスリットシャッター GR/ リモコンシャッター（GR含む）	P.350
	雨戸	P.352
窓用網戸	スライド網戸（引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓）	P.353
	横引きロール網戸	P.354
	上げ下げロール網戸	P.355
玄関・勝手口ドア	玄関ドア・勝手口ドア	P.356
スライディングドア	スライディングドア	P.358
玄関・勝手口引戸	玄関引戸・勝手口引戸	P.360
土間引戸	土間引戸	P.362
	アルミ製商品の腐食	P.364

第6章 保守点検…………… P.365

お手入れ・点検のポイント	P.366
保守点検項目	P.368

第7章 保証について…………… P.371

商品の保証について	P.372
複層ガラスの保証について	P.374

用語集…………… P.376

索引…………… P.378

第1章 安全にお使いいただくために

この章では、商品を長く安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項について説明しています。

安全上のご注意	P.6
ご使用にあたって	P.27
知っていただきたい現象	P.28

安全上のご注意

商品を安全にご使用いただくために、必ず守っていただきたい事項です。
個々の商品の注意事項は、各商品の説明ページにも記載されていますので、併せてご確認ください。

窓（網戸）、シャッターについての注意事項

⚠ 注意



[強制]

はずれ止めが正しくセットされていることを確認してください。
はずれ止めが正しくセットされていないと、窓（網戸）がはずれて落下し、
思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

風が強い時は窓を閉め、必ずロックしてください。
ロックしないと、窓が風で急に開閉し、窓の破損や落下により、
思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

窓（網戸）にぶつかったり、寄りかかったり、無理な力をかけたりしないで
ください。窓（網戸）の破損や落下により、思わぬ事故やけがにつながる
おそれがあります。



[禁止]

窓（網戸）の取り付け、取りはずし、調整、お手入れをする以外は、
お掃除モードにしないでください。
窓（網戸）の破損や転落など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

ハンドルなどにぶらさがって遊ばないでください。
ハンドルなどが破損し、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
特にお子様にはご注意ください。



[強制]

ベッドや机などを配置する場合は、踏み台にならないよう配慮してください。
また、踏み台になるような物がある場合は、小さなお子様が一人で窓を開け
られないよう配慮してください。
転落など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

窓やシャッターの表面や金属部分は、直射日光で熱くなることがあります。
やけどなどしないようご注意ください。



[禁止]

シャッターボックスに乗ったり、はしごをかけたりしないでください。
無理な力をかけると、シャッターの破損や転落など、
思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

強風や大雨の時は、シャッターだけでなく内側の窓も閉め、
必ずロックしてください。シャッターの破損などにより、室内に風や雨が
入り、家屋や家財の損害につながるおそれがあります。

お願い

外出や就寝の際は、必ず窓を閉め、確実にロックしてください。
ロック後、窓が開かないことを確認してください。

窓の近くを通る時は、開いている窓や部品にぶつからないようご注意ください。
窓の破損につながるおそれがあります。

シャッターを無理に引っ張ったり、押ししたりしないでください。
シャッターの破損や故障につながるおそれがあります。

窓（網戸）の開閉時の注意事項

⚠ 注意

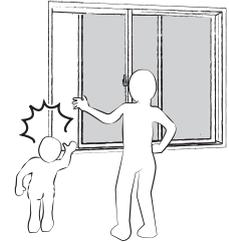
窓（網戸）：引違い窓・上げ下げ窓・スライド網戸・上げ下げロール網戸など



[強制]

周囲に人がいないことを確認

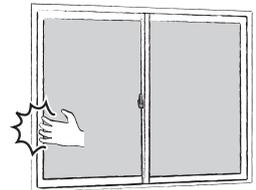
窓（網戸）の開閉は、周囲に人がいないことを確認してから行ってください。窓（網戸）が人にぶつかったり、窓（網戸）で指をはさんだり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

窓（網戸）と枠、窓（網戸）と窓（網戸）のすき間に注意

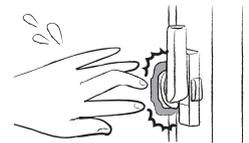
窓（網戸）の開閉時に、窓（網戸）と枠、窓（網戸）と窓（網戸）のすき間に手や足を置かないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

部品のすき間に注意

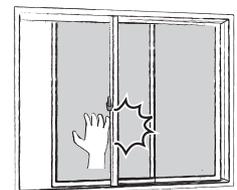
窓の操作部品や、可動部品のすき間に手や足を置かないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

引手以外の部位を持って開閉しない

窓（網戸）の開閉は、必ず引手を持ってゆっくり操作してください。引手以外を持って操作すると、指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



⚠️ 注意

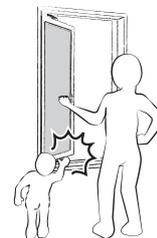
窓（網戸）：たてすべり出し窓・すべり出し窓・内開き網戸 など



[強制]

周囲に人がいないことを確認

窓（網戸）の開閉は、周囲に人がいないことを確認してから行ってください。窓（網戸）が人にぶつかったり、窓（網戸）で指をはさんだり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

窓（網戸）と枠のすき間に注意

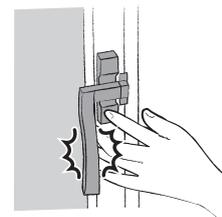
窓（網戸）の開閉時に、窓（網戸）と枠のすき間に手を置かないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

部品のすき間に注意

窓の操作部品や、可動部品のすき間に手を置かないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

ハンドル以外の部位を持って開閉しない

窓（網戸）の開閉は、必ずハンドルを持ってゆっくり操作してください。ハンドル以外の部位を持って開閉すると、指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



お願い

窓（網戸）の開閉時に、誤って室外に転落しないようご注意ください。

窓（網戸）の開閉はゆっくり静かに行ってください。
無理な操作や誤った操作、また衝撃のあるような（乱暴な）開閉をすると、窓（網戸）を破損するおそれがあります。

窓（網戸）の開閉は、必ずすべてのカギが解錠された状態で行ってください。
ロックされた状態で開閉操作を行うと、窓（網戸）を破損するおそれがあります。

シャッターの開閉時の注意事項

⚠ 注意



[強制]

シャッターを閉める際は、周囲に人や物がないことを確認してください。
手や足、物のはさまるなど、思わぬ事故やけがや、物の破損につながるおそれがあります。



[禁止]

シャッターを開閉する際は、開閉位置に手や足を出したり、下枠に物を置いたりしないでください。
手や足のはさまれるなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

シャッターの開閉中に下を通らないでください。
体をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

操作ロープを使用する際は、強く引っ張らないでください。
操作ロープが切れて転倒するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

外出の際、内側の窓を施錠していない状態でHEMS 機器で開操作をしないでください。
外から侵入されるおそれがあります。

お願い

ガイドレールや下枠に物が置かれていないことを確認してから開閉してください。
物がはさまると、シャッターの破損や故障の原因となります。

リモコンシャッター (GR 含む) の場合、停電などで一旦電源が切れると、シャッターの全開・全閉の停止位置設定がリセットされます。
シャッターの全開・全閉の停止位置設定は、通常シャッター開閉操作を行うことで、自動設定されます。電源復帰後、必ず「開 (ひらく)」操作から行い、全開にしてください。
「閉 (とじる)」操作から行くとシャッターの破損や故障の原因となります。

操作ロープをシャッターに貼り付けたまま開閉しないでください。
シャッターに操作ロープが巻き込まれ、シャッターが下ろせなくなったり、破損したりするおそれがあります。

シャッターの端部を持って開閉しないでください。
端部を持って開閉すると、シャッターが片寄り、破損や故障の原因となります。

シャッターボックス内部には、駆動装置や電子ユニットが組み込まれています。
清掃の際、駆動装置や電子ユニットに水がかからないようご注意ください。
水がかかると破損や故障の原因となります。

シャッターを短時間で繰り返し開閉しないでください。モーターの保護装置が作動し、一定時間動作が停止します。(故障ではありません)
20 ~ 30 分程度間を置くと開閉操作が可能になります。

シャッターを閉めた時は、防犯性を高めるため、手動錠 (リモコンシャッター (GR 含む) の場合はオプション) や内側の窓も必ずロックしてください。

シャッターを開ける際は、手動錠が解錠されていることを確認してから行ってください。
手動錠を施錠した状態で開けると破損や故障の原因となります。

シャッターが凍結した場合、解けるまで開閉しないでください。
無理に開閉すると、シャッターの破損や故障につながるおそれがあります。

オプションリモコンでの一斉操作やタイマー操作、HEMS 機器での操作など、シャッターが見えない位置から操作した場合は、正しく作動したことを確認してください。

標準リモコンは、各シャッターの周辺に設置してください。
オプションリモコンでの一斉操作やタイマー操作、HEMS 機器での操作など、シャッターが見えない位置から操作した際、シャッターの周辺にいる人が意図しない操作に対して、すぐに標準リモコンで操作するためです。

シャッターのリモコンについての注意事項

⚠ 注意

リモコンスリットシャッター GR / リモコンシャッター (GR 含む)



[禁止]

リモコンを、分解、改造しないでください。
リモコンの破損や誤作動により、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
リモコンを改造すると法律により罰せられることがあります。
※リモコンは、総務省の技術基準適合品です。(㉿マーク)

お願い

頻繁にリモコンのボタン操作を行わないでください。
一次的に送信できなくなることがあります。
これは、特定小電力無線設備(※)の使用制限によるもので故障ではありません。
一時的に送信できなくなりますが、ボタン操作を行わない状態で2秒以上経過すると、休止が解除され、リモコン操作ができるようになります。

※特定小電力無線設備について
送信時間(連続または継続のボタン操作)が5秒に達すると、自動的に2秒間の休止時間が設けられています。

リモコンを落としたり、濡らしたりしないでください。
リモコンの破損や故障の原因となります。

標準リモコンは、下記の場所では設置および使用しないでください。
絶縁不良による誤作動や、故障の原因となります。

- 屋外や屋内の湿気の多い場所(浴室など)
- 直射日光の当たる場所や、熱源に近い場所(暖房器具のそばなど)
- 腐食性ガスおよび可燃性ガスが発生する場所
- 薬品を常時使用する場所

リモコンスリットシャッター GR / リモコンシャッター (GR 含む) の非常開放時の注意事項

⚠ 注意



[強制]

非常開放操作は、周囲に人がいないことを確認してから行ってください。手や足をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

リモコンスリットシャッターGR の場合、非常開放レバーを操作する際は、シャッターに触れないでください。シャッターが全閉の場合、シャッターが急激に巻き上がり、思わぬ事故やけがをするおそれがあります。



[強制]

非常開放レバーの操作時に、指をはさんだり、爪を損傷したりしないようご注意ください。けがをするおそれがあります。

お願い

非常開放操作は、非常時以外は行わないでください。
リモコンスリットシャッターGR は、シャッターが全閉の状態で作ると、**大きな音が発生**します。
動作確認をする際は、座板を下枠から少し上げた状態で行ってください。

手動シャッター GR / リモコンシャッター GR の耐風ポール（オプション）の注意事項

⚠ 注意



[禁止]

ベランダのない2階などに設置されている場合は、耐風ポール（オプション）の脱着をしないでください。誤って耐風ポールを落下させると、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

耐風ポール（オプション）を移動して保管している場合、台風などに備える際は、耐風ポールを中央に設置しなおしてください。

出窓についての注意事項

⚠ 注意



[強制]

地板に乗ったり、重い物をのせたりしないでください。
出窓の破損や転落など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
特にお子様にはご注意ください。



[禁止]

出窓の屋根に乗ったり、はしごをかけたりしないでください。
無理な力をかけると、出窓の破損や転落など、思わぬ事故やけがにつながる
おそれがあります。



操作ひも（ボールチェーン）についての注意事項

警告



[禁止]

操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするようなことをしない

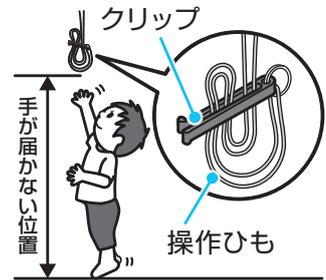
操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするようなことをしないでください。窒息など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

操作ひもをお子様の手が届かない位置にクリップでまとめる

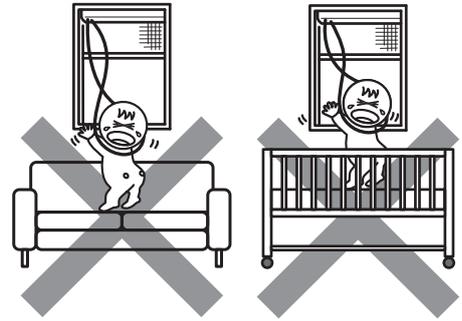
事故防止のため、操作ひもを使用しない時は、必ずお子様の手が届かない位置にクリップでまとめてください。



[禁止]

操作ひもの近くにソファやベッドなどを置かない

小さなお子様がいるご家庭では、操作ひもが付いた商品の近くにソファやベッドなどを置かないでください。小さなお子様はソファやベッドなどの上がることで、操作ひもに手が届き、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



注意



[禁止]

操作ひもは、強く引っ張らないでください。操作ひもが切れて転倒するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

操作ひも（ループレス仕様）についての注意事項

⚠ 注意

高所用窓



[強制]

必ず操作ひもを持って操作すること

操作中は、必ず操作ひもを持って操作してください。手を離すと勢いよく閉まり、商品の破損や、手を挟むなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



高所用窓・上げ下げロール網戸



[禁止]

商品に無理な力をかけない

商品に無理な力をかけないでください。商品が破損したり、落下したりするなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするようなことをしない

操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするようなことをしないでください。思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



お願い

上げ下げロール網戸

開閉操作は操作ひもを持ってゆっくりと行ってください。勢いよく開閉操作を行うと商品の破損につながるおそれがあります。

ブラインド入複層ガラスについての注意事項

⚠ 警告



[禁止]

ブラインド角度調整ツマミには、強力な磁石が内蔵されています。ペースメーカーなどの電子医療機器を近づけないでください。磁力の影響を受けて誤作動などにつながるおそれがあります。



[強制]

電子医療機器をご使用の方は、電子医療機器の取扱説明書などで磁力の影響を受ける可能性があるか確認してください。

⚠ 注意



[禁止]

磁力の影響を受けやすい磁気記憶媒体や電子機器などを、ブラインド角度調整ツマミに近づけないでください。磁力の影響を受け、故障するおそれがあります。

お願い

ブラインドの角度調整ツマミは、ゆっくりと上下方向に操作してください。無理な操作をすると、ガイドレールやブラインド角度調整ツマミが落下するなど、商品の破損につながるおそれがあります。

ブラインド角度調整ツマミを持って窓を開閉したり、窓を開閉しながらブラインド操作したりしないでください。部品の破損や故障につながるおそれがあります。

窓（網戸）、シャッターの調整・お手入れ時の注意事項

 警告

[禁止]

リモコンの電池交換の際は、はずしたコイン形リチウム電池を放置しないでください。小さなお子様が、コイン形リチウム電池を飲み込み、化学やけどや粘膜損傷など、重大な事故やけがにつながるおそれがあります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。



[禁止]

はずしたネジは放置しないでください。そのままネジを放置すると、小さなお子様が飲み込み、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

 注意

[強制]

お手入れなどで、窓（網戸）をはずして再び取り付ける際は、必ずはずれ止めをセットしてください。正しくセットされていないと、窓（網戸）がはずれて落下し、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

窓をお掃除モードで放置したり、無理な力をかけたりしないでください。窓が破損し、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

周囲に人がいないことを確認し、安全に十分注意して行ってください。窓（網戸）シャッターにぶつかり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

お手入れの際、窓（網戸）の端部や部品の角にご注意ください。指や手を切ったり、はさんだり、巻き込まれたりするなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

お手入れ時に、誤って室外に転落しないようご注意ください。

不安定な台の上などで作業を行わないでください。

調整・お手入れ時に、誤って窓（網戸）を倒したり、落下させたりしないようご注意ください。

指定されたネジ以外は絶対にはずさないでください。万一、はずしてしまった場合は、すぐにネジを付けてください。

ドアや引戸についての注意事項

⚠ 注意



[強制]

風の強い時は、ドアや引戸を閉め、必ずロックしてください。
ロックしないと、ドアや引戸が風で急に開閉し、ドアや引戸にぶつかったり、
衝撃で破損したりするなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
やむをえず開閉が必要な場合は、ハンドルや引手をしっかり持って操作してください。



[禁止]

ドアや引戸に寄りかかるなど、無理な力をかけないでください。
ドアや引戸が破損し、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

ハンドルなどにぶらさがって遊ばないでください。
ハンドルなどが破損し、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
特にお子様にはご注意ください。



[強制]

ドアや引戸の表面や、金属部分は、直射日光などで熱くなる場合があります。
やけどをしないようご注意ください。

お願い

ドアの近くを通る時は、ハンドルにぶつからないようご注意ください。

外出や就寝の際は、必ずドアや引戸を閉め、すべてのカギを確実にロックしてください。
ロック後、ドアや引戸が開かないことを確認してください。

ドアや引戸の開閉時の注意事項

⚠️ 注意

ドア（玄関ドア・勝手口ドア など）



[強制]

周囲に人がいないことを確認

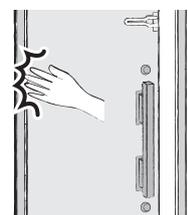
ドアの開閉は、周囲に人がいないことを確認してから行ってください。ドアが人にぶつかったり、ドアで指をはさんだり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

ドアと枠のすき間に注意

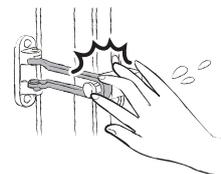
ドアの開閉時に、ドアと枠のすき間に手や足を置かないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

部品のすき間に注意

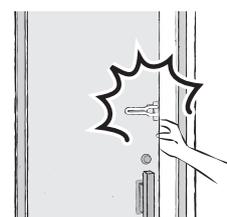
ドアの操作部品や、可動部品のすき間に手を置かないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

ハンドル以外の部位を持って開閉しない

ドアの開閉は、必ずハンドルを持ってゆっくり操作してください。ハンドル以外の部位を持って開閉すると、指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

ドア下端部のすき間に注意

ドアの開閉時に、ドア下端部のすき間に足を置かないでください。足をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

特に、サンダル履きでの開閉は、ご注意ください。



お願い

ドアの開閉は、ゆっくり静かに行ってください。
無理な操作や誤った操作をすると、ドアを破損するおそれがあります。

⚠️ 注意

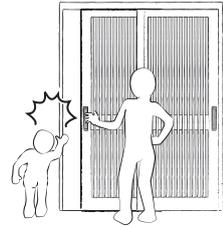
引戸（玄関引戸・勝手口引戸 など）



[強制]

周囲に人がいないことを確認

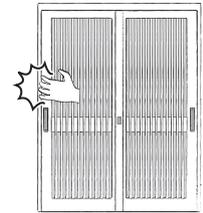
引戸の開閉は、周囲に人がいないことを確認してから行ってください。引戸が人にぶつかったり、引戸で指をはさんだり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

引戸と枠、引戸と引戸のすき間に注意

引戸の開閉時に、引戸と枠、引戸と引戸のすき間に手や足を置かないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

部品のすき間に注意

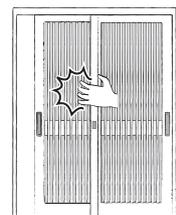
引戸の操作部品や、可動部品のすき間に手を置かないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

引手以外の部位を持って開閉しない

引戸の開閉は、必ず引手を持ってゆっくり操作してください。引手以外を持って操作すると、指をはさむなど思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



お願い

引戸の開閉はゆっくり静かに行ってください。
無理な操作や誤った操作をすると、引戸を破損するおそれがあります。

ドアや引戸の調整・お手入れ時の注意事項

⚠ 警告



[禁止]

はずしたネジは放置しないでください。
そのままネジを放置すると、小さなお子様飲み込み、
思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

⚠ 注意



[強制]

周囲に人がいないことを確認し、安全に十分注意して行ってください。
ドアや引戸にぶつかり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

お手入れの際、ドアや引戸の端部や部品の角にご注意ください。
指や手を切ったり、はさんだりするなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

不安定な台の上などで作業を行わないでください。

調整・お手入れ時に、誤って格子や網戸を倒したり、落としたりしないようご注意ください。

指定されたネジ以外は絶対にはずさないでください。
万一、はずしてしまった場合は、すぐにネジを付けてください。

ポスト口についての注意事項

⚠ 注意



[強制]

ポスト口に手や指をはさまないようにご注意ください。
手を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

郵便物は早めに取り出してください。
郵便物がたまっていると、取り出す際に郵便物が飛び出してくるおそれがあります。

ポスト口に、ホースなどで直接水をかけないでください。
内部の郵便物が濡れるおそれがあります。

大雨や暴風雨の際、内部の郵便物が濡れるおそれがあります。

電池についての注意事項

⚠ 危険



[強制]

電池から漏れた液が目や皮膚に付着した場合は、すぐに水道水でよく水洗いして、医師の治療を受けてください。失明や化学やけどなど、重大な事故やけがにつながるおそれがあります。

⚠ 警告



[強制]

コイン形リチウム電池は、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。小さなお子様は、コイン形リチウム電池を飲み込み、化学やけどや粘膜損傷など、重大な事故やけがにつながるおそれがあります。
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。



[禁止]

電池の (+) と (-) を逆にして使用しないでください。
電池が発熱、液漏れ、破裂、発火するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄の異なる電池を混ぜて使用しないでください。特性の違いにより、電池が発熱、液漏れ、破裂、発火するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

電池を火の中に入れてたり、加熱、分解したりしないでください。
絶縁物などが損傷し、電池が発熱、液漏れ、破裂、発火するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

長期間使用しない場合や、使い切った電池は直ぐに機器から取り出してください。
そのまま放置すると、電池が発熱、液漏れ、破裂、発火するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

⚠ 注意



[禁止]

電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させたりしないでください。
電池が発熱、液漏れ、破裂、発火するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

電池を水などで濡らさないでください。
電池が発熱するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

電池が入った機器を高温の場所で使用、放置しないでください。
電池が発熱、液漏れ、破裂、発火するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体の条例に従って廃棄してください。

お願い

電池の種類は、商品仕様をご確認ください。(充電式電池は使用できません。)

ご使用にあたって

商品を長く正常な状態でご使用いただくために、日常生活の中で気をつけていただきたい事項です。

●窓やドア・引戸、網戸の点検について

長期間、窓やドア、引戸をご使用になると、ネジのゆるみが発生することがあります。お手入れの際、商品のネジ部品がはずれたり、ゆるんだりしていないことを点検してください。(→ P.365「第6章 保守点検」)

●シャッターの点検について

長期間シャッターをご使用になると、部品の摩耗や劣化、汚れにより、開閉しにくくなる場合があります。定期的に清掃、点検を行ってください。(→ P.365「第6章 保守点検」)

知っていただきたい現象

第1章

安全にお使いいただくために

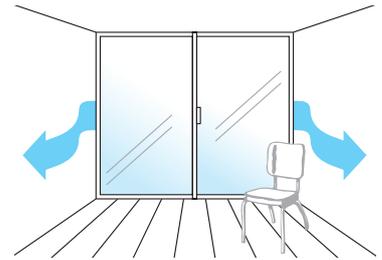
日常生活の中で『何かおかしいな…』と感じることがある現象も、窓の不具合ではなく、商品の特性に関連して発生する場合があります。

ここでは発生する可能性のある現象について、商品の特性を踏まえて説明しています。

窓を閉めきった時のすき間風

窓を閉めきった時のすき間をふさぐために、枠や窓にはパッキンなどの気密部品を取り付けています。強風や季節風などによって室内外に気圧差が生じると、この気密部品の接触部分からすき間風が発生します。これは自然現象のひとつであり完全になくすことはできません。

ただし、すき間風があまりに激しい場合は、窓各部の調整が不十分であることが考えられますので、調整をお願いします。なお、換気扇を使用した場合は、強制的に空気を室外に排出するため、気密材と枠または窓の接触部分から空気が入ることがあります。



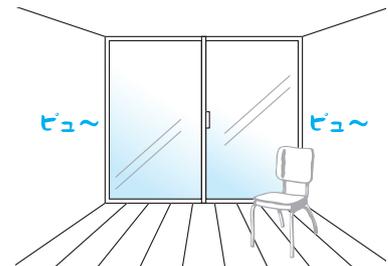
窓の笛鳴り現象

窓を閉めきった状態で換気扇を使用した場合、強制的に空気が室外に排出されると共に、同じ量の空気が窓のすき間などから室内に入り込もうとします。

気密部品と枠または窓の接触部分を通り抜ける空気が、笛を吹く状態と同じ現象を起こします。これは自然現象のひとつであり完全になくすことはできません。

ただし、この現象は窓各部分の調整が不十分である時にも生じますので、調整をお願いいたします。

なお、強風時や高層マンションのように常時風が吹き抜ける所においても笛鳴り現象が起こることがあります。



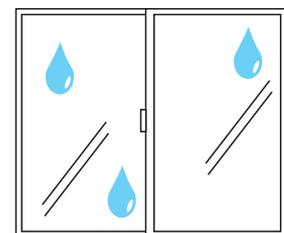
結露について

結露は、室内外の温度差が大きき室内の湿度が高い場合、季節を問わず発生します。

これは自然現象のひとつであり、窓の不具合ではありません。

また、室内の環境状況によっては、断熱窓を使用していても発生する場合があります。

完全になくすことはできませんが、できるだけ発生を抑える方法として下記の点を心がけてください。



- ① 過度な加湿の防止（上限 60%）
- ② 換気の促進
- ③ 室温を適温に保つ
- ④ 空気の流れをよくする

『脱・結露のススメ』というパンフレットをご用意しております。

ご要望の方は当社お客様相談室までご連絡ください。（☎ 0120-20-4134）

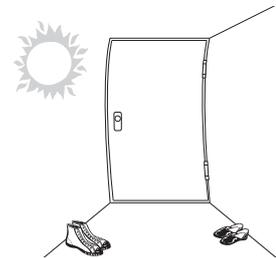
玄関ドアなどからの音鳴り現象について

玄関ドア・引戸は表面積が大きいので、太陽光を直接受ける室外側と、受けない室内側で温度差が生じやすくなります。この温度差に伴い室内外面にわずかなゆがみと、たて横・大小の構成部材間で異なる熱膨張とが重なって摩擦が生じ、異音が発生することがあります。これは気温・立地条件・季節・使用材料の特性などの違いにより起こります。玄関ドア・引戸の不具合によるものではありません。音は陽が高くなって外気温が上がったり、陽がかげると自然に止みます。



断熱ドア・引戸の熱反りについて

断熱ドア・引戸は室内外の温度を伝えにくい構造になっているため、日差しや室内外の温度差により、ドア・引戸本体室外側の面と、室内側の面で伸びる量に差が生じます。これにより、反りが発生する場合があります。また立地条件、ひさしの形状により反り量は一定ではありません。一時的な現象であり、ドア本体の室外側と室内側の表面温度差が小さくなると元に戻ります。



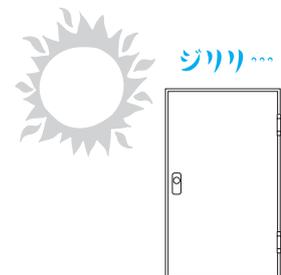
玄関ドアなどからの雨水浸入について

強風雨時など、ドア・引戸から雨水が浸入することがありますが、商品の不良ではありません。玄関はポーチ屋根により通常の風雨は防げますが、濡れたり、汚れた靴で入ることを想定して土間仕上げとなります。居室に使用される窓と同等の水密性能は、玄関には施されていません。また、ドア・引戸のロック機構は、窓に採用されているような枠と窓を密着させて雨水浸入を防止する引き寄せ構造にはなっていないのが一般的です。



玄関ドア・引戸の表面温度について

商品をご使用中、ドア全体が熱くなることがありますが、これは玄関ドア本体に長時間直射日光が当たることによる表面温度の上昇です。ドアの表面やハンドル等で特に、ブラック・ブラウンなど色の濃い商品ほど表面温度が上昇します。直射日光が強い時間帯はやけどをするおそれがありますので、開閉の際はご注意ください。



扉表面の白亜化現象（チョーキング）について

玄関ドア・玄関引戸などの扉表面材はカラー鋼板（表面に樹脂塗料を塗布し、意匠性を高めた鋼板）を使用しているものがあります。これらの商品は、ご使用いただいている間に紫外線、風、熱、雨、など様々な環境要因によって少しずつ色や艶があせて、建物の外観に即した落ち着いた風合いになっていきます。

さらに長い期間が経過すると樹脂塗料の塗膜が劣化して白っぽいチョークの粉をふいたような状態になることがあります。これは白亜化現象（チョーキング）と呼ばれている、カラー鋼板の特性による経年劣化です。

経年劣化による白亜化現象（チョーキング）の進行を遅らせるポイント

- ドアの表面に付着した汚れを早めにお手入れする。

ガラスの熱割れについて

ガラスは熱によって膨張する性質を持っているため、直接日射を受ける部分と窓枠などの中に隠れている部分とで、温度の差による熱膨張差が生じます。

この熱膨張差がガラスの持っている「強度」を超えた場合、ガラスが割れます。

これが網入りガラスに多く見られる「熱割れ」と呼ばれる現象です。

ガラスに割れが発生した場合、すみやかに交換してください。

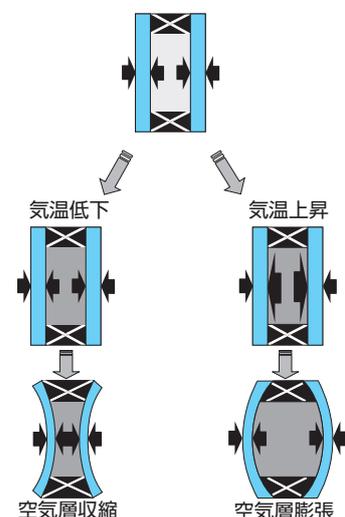
熱割れを予防するポイント

- ガラス面にカーテンやブラインドを密着させない。
- 暖房・冷房の温風・冷風をガラスに直接当てない。
- ガラス面に紙を貼ったり、ペンキを塗ったりしない。
- 室内に熱だまりを作らない。

複層ガラスのゆがみについて

複層ガラス面に反射して写る映像がゆがんで見えることがあります。複層ガラスの構造上避けられない現象です。

複層ガラスの中間層は密閉された構造のため、温度や気圧の変化などによって内部の空気の収縮や膨張が起こります。これにより、ガラスが湾曲し表面に反射して写る映像がゆがんで見えます。特に Low-E 複層ガラスでは反射率が高いためゆがみが目立つことがあります。



ステンレスのさびについて

ステンレスは表面に独自の保護皮膜が形成されます。この皮膜は空気中の酸素が触れている間は優れた耐食性を示す性質を持っていますが、表面が汚れると酸素との接触が妨げられ、さびが発生することがあります。

特に下記のような場合は、さびが発生しやすくなります。

- 塩素系の洗剤がステンレス部に付着した場合
- 海岸沿いなどの環境において塩分が付着した場合
- 他の物のさびがステンレス表面に付着した場合（もらいさび）など

さびが発生した場合は、台所用クレンザー、市販のステンレス用清掃薬剤などでこすり落としてください。この場合表面にこすりキズがつくことはさけられません。「もらいさび」が落ちない場合は、さびが進行しステンレス自身にさびが生じたものと考えられます。

さびを予防するポイント

- 一旦発生したさびは落とすことが難しいため、日頃から中性洗剤（1～2%の水溶液）で、こまめにお手入れをする。

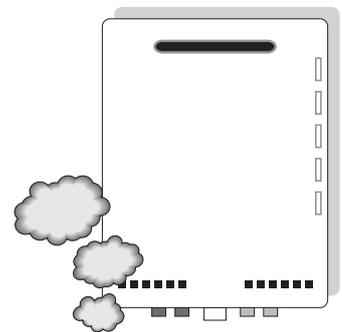
ガス給湯器などの排気ガスによる腐食について

ガス給湯器などからの排気ガスが、アルミ部材の塗膜のはがれなどの表面異常の原因となることがあります。

ガス給湯器などの排気ガスの成分には、微量ながら硫黄分が含まれている場合があります。この硫黄分が空気中や排気ガスの水分と化学反応を起こして、亜硫酸、硫酸のような強い腐食性の酸を作ることがあります。

これらの酸が塗膜表面に付着すると、塗膜自体を劣化させ、塗膜の下のアルミに達し、アルミとの化学反応によって塗膜はがれなどの表面異常を引き起こすことがあります。

また、ガス給湯器や車の排気ガスが直接当たらなくても、周辺の通気が悪く、排気ガスが滞留するような場所にアルミを使用した場合でも塗膜のはがれなどが起こるおそれがあります。



腐食を予防するポイント

- ガス給湯器および車の排気ガスが直接アルミに当たらないようにする。
- 排気口近辺にアルミ製品を設置する場合は、こまめにお手入れし、周辺の通気を確認したうえで使用する。

防火商品の白い結晶について

商品の特性上、結露水などにより窓やドアの表面に白い結晶が発生する場合があります。この白い結晶は無害であり、水拭きで拭き取ることで除去できます。

樹脂製商品への殺虫剤散布によるひび割れ、はがれについて

薬剤が付着すると、ひび割れやはがれが発生するおそれがあります。

ひび割れ・はがれを予防するポイント

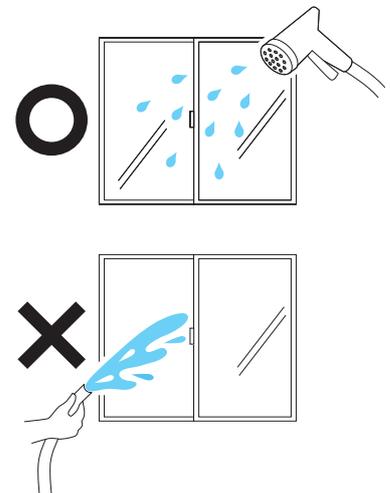
- 殺虫剤などの薬剤を樹脂表面に塗布・散布し付着させないように注意する。

片引き窓、引違い窓、引違いテラス戸の下枠の雨水たまりについて

片引き窓、引違い窓、引違いテラス戸の下枠に雨水がたまることがあります。これは、窓の水密性能を保持するために構造上必要な状態であり、不具合ではありません。

清掃時の散水による水侵入について

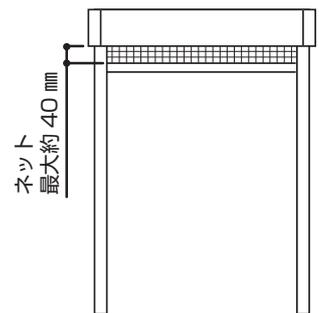
窓を閉めた状態で雨が室内側へ入らないよう、窓にはパッキンなどの気密部品が付いています。これは、強風を伴う降雨時を想定した所定の水密性能を確保するためのものですが、窓と枠すき間を完全に密閉するものではありません。清掃時に、ホースや高圧洗浄機などで強く水をかけたり、下から上方向に水をかけたりすると、室内側へ水が入る場合があります。これは、水の勢いが強かったり、上方向に水をかけたりしたことで、通常の降雨を想定した窓の水密性能を超える状況となったことによるもので、窓の不具合ではありません。清掃時は、草花に水やりする程度の水流で、下方向にシャワー状の水がかかるように散水してください。



上げ下げロール網戸（ループレス仕様）の引き残りにについて

網戸全開時、操作ひものボールピッチにより引き残りが発生します。引き残り量は個体差や使い方により一定ではありません。（最大で約40mmネットが見える場合があります。これは商品の構造上の特性になります。

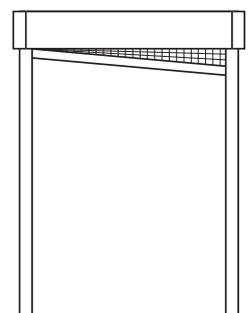
完全になくすことはできませんが、網戸の引き残りを少なくすることができます。詳細については、P.275「引き残りの軽減方法」を参照してください。



上げ下げロール網戸（ループレス仕様）の片下がりにについて

網戸全開時、ネット左右の巻き径に差異が生じ、片側が下がること（片下がり）があります。これは商品構造上の特性になります。

完全になくすことはできませんが、網戸の片下がりを少なくすることができます。詳細については、P.272「片下がりの調整方法」を参照してください。

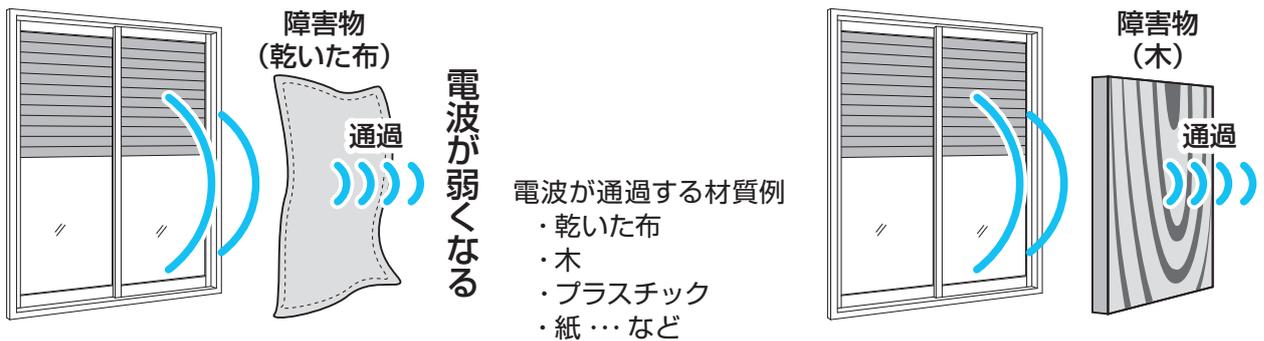


電波の特性について

リモコンとシャッターの間に障害物が多いと、リモコンを操作してもシャッターが動かない場合があります。

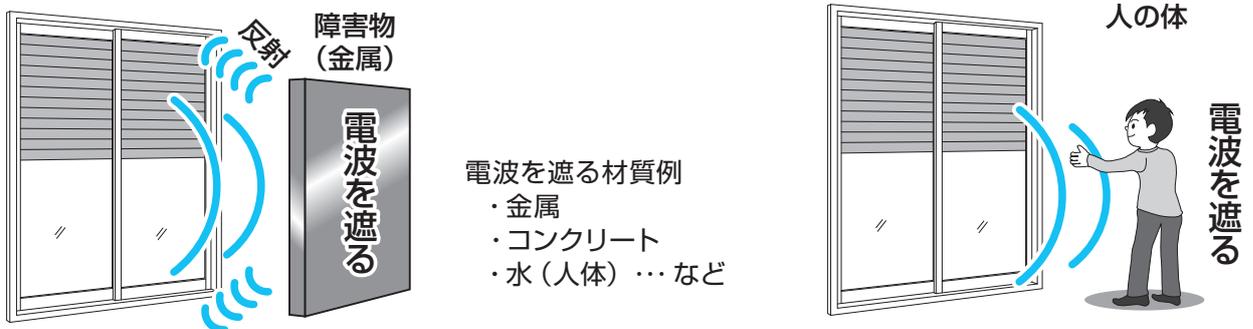
● 電波は、障害物（乾いた布や木など）を通り抜ける

電波は、障害物の材質によっては通り抜けることができます。ただし、障害物を通り抜ける度に弱くなる特徴があります。



● 電波は、障害物（金属やコンクリート、人の体など）によって遮られる

電波は、障害物の材質によっては遮られることがあります。

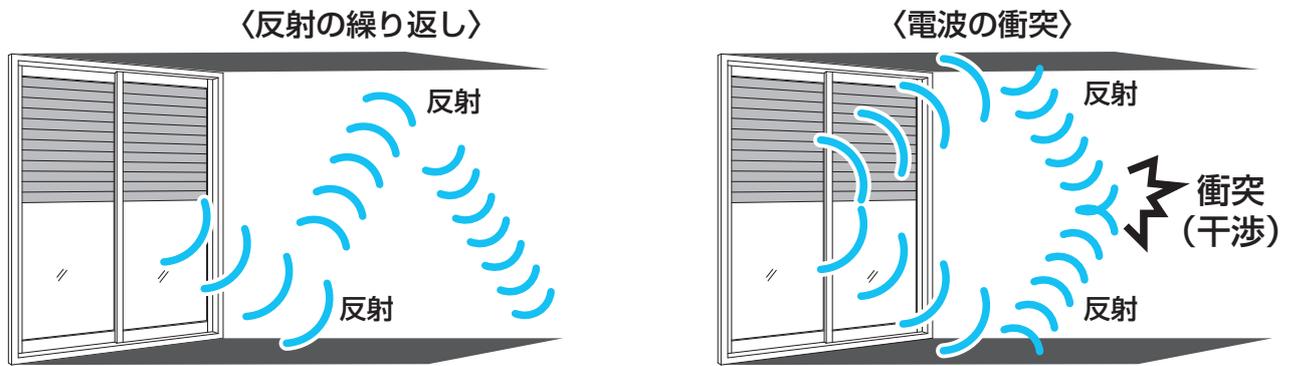


※ 特に金属は電波を反射しやすく、電波を遮断します。

※ 電波を遮る材質・素材として「水」もあります。60%以上が水分と言われる人の体も、電波を遮る障壁となります。

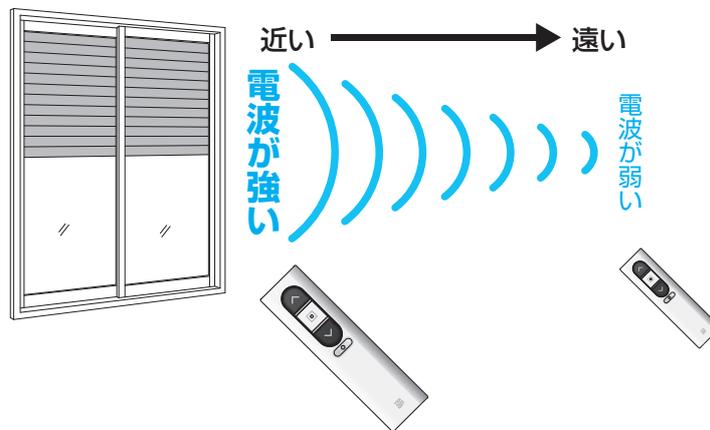
● 電波は、建物などに反射する

電波は、建物の壁や天井、地面などの障害物（特に金属）にあたると反射します。障害物や電波の周波数によって反射の仕方は変化し、複数方向へ乱反射することもあります。ただし、電波は反射を繰り返すことでだんだん弱くなります。また、反射した電波同士が衝突し、弱くなることもあります。



● 電波は遠くなるほど弱くなる

電波は、基本的に届くまでの距離が遠くなるほど弱くなります。



シャッターからの光漏れについて

シャッターを閉めても、外からの光を完全に防ぐことはできません。遮光カーテンなどを併用してご使用いただくことをお勧めしています。

シャッターから落ちる水滴について

シャッターが雨などで濡れている場合、水滴が落ちることがありますので、ゆっくり開閉してください。

シャッター一斉操作の作動開始のタイミングについて

一斉操作を行った際、シャッターが作動し始めるタイミングにズレが生じることがあります。シャッターとリモコンが1台ずつ通信を行っている為で、異常ではありません。

ブラインド入複層ガラスの低温時の角度調整について

冬季、気温が低くなると、ブラインドの角度調整がしにくくなることがあります。これは、気温が低くなるとガラスが内側に反るなどの要因で起こるもので、不具合ではありません。ガラスの反りは室温または外気温が上がることで元にもどります。

ブラインド全閉時のすき間について

ブラインド全閉時、スラットとスラットの重なりは、均一にはなりません。また、全閉の場合は、若干のすき間が残り、完全には閉まりません。

網戸からの虫の侵入について

網戸を使用している場合、虫の大きさや種類によって完全に侵入を防ぐことはできません。

ロール網戸の使用中のしわ、折れ目、たるみについて

ロール網戸を使用中、しわ、折れ目、たるみが発生することがありますが、商品の性能には問題ありません。ロール網戸の構造上避けられない現象です。

ガラスに浮き出る吸盤やラベルの跡について

ガラス表面が曇った時など、製造や施工の際に使用する吸盤の跡や、施工時に貼ってあるラベルの跡が浮き出てくる場合があります。これは、ガラスの機能や性能に影響を及ぼすものではありませんが、通常のクリーニングでは除去できない場合があります。中性洗剤で落とすことが難しい場合は、カー用品店やホームセンターで購入できる「自動車用油膜除去剤」（酸化セリウム配合）で除去できます。ご使用にあたっては、「油膜除去剤」に添付されている取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。

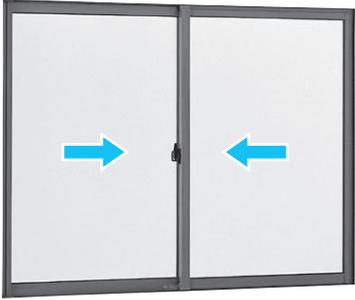
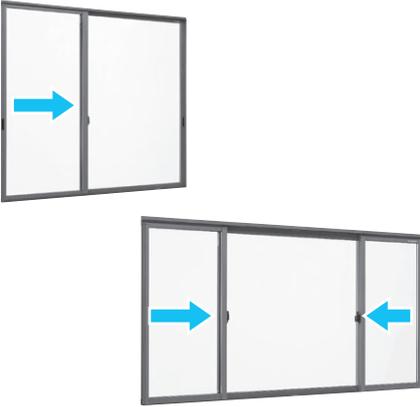
第2章 商品の見分け方

もくじから商品や必要な説明を探すには、お使いの商品の種類を知る必要があります。この章では、商品の外観の写真やイラストからお使いの商品の種類を調べる方法、商品に貼られたラベルからシリーズ名を確認する方法を説明します。

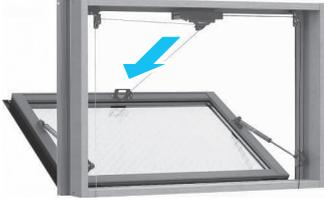
写真やイラストから商品の種類を調べる	P.38
商品に貼られたラベルからシリーズ名を調べる	P.46

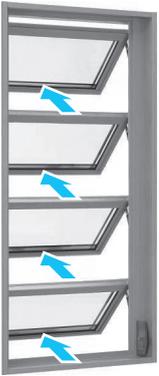
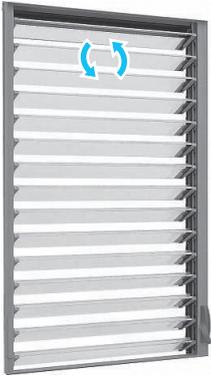
写真やイラストから商品の種類を調べる

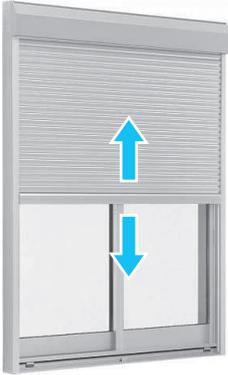
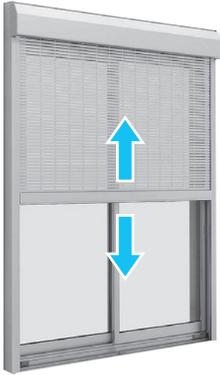
窓の種類

引違い窓	片引き窓・両袖片引き窓	上げ下げ窓
左右の窓をスライドさせて開閉します。	片側または両側の窓のみをスライドさせて開閉します。	窓を上下にスライドさせて開閉します。
		
<ul style="list-style-type: none"> ➡使い方 P.54 ➡調整・お手入れ P.203 ➡困った時には P.342 	<ul style="list-style-type: none"> ➡使い方 P.54 ➡調整・お手入れ P.203 ➡困った時には P.342 	<ul style="list-style-type: none"> ➡使い方 P.57 ➡調整・お手入れ P.225 ➡困った時には P.344

たてすべり出し窓 両たてすべり出し窓	すべり出し窓	高所用窓 (ループレス仕様)
室外側に押し出して開閉します。	窓の下側を室外側に押し出して開閉します。	高所用の窓で、下から操作ひも(ループレス仕様)で開閉します。
		
<ul style="list-style-type: none"> ➡使い方 P.60 ➡調整・お手入れ P.230 ➡困った時には P.345 	<ul style="list-style-type: none"> ➡使い方 P.74 ➡調整・お手入れ P.232 ➡困った時には P.345 	<ul style="list-style-type: none"> ➡使い方 P.82 ➡困った時には P.345

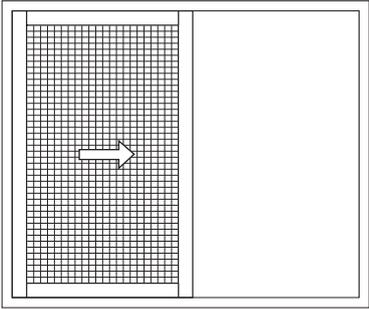
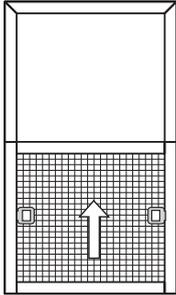
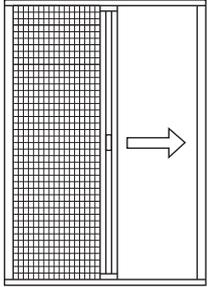
高所用窓 (ボールチェーン仕様)	内倒し窓	外倒し窓
高所用の窓で、下から操作ひも（ボールチェーン）で開閉します。	室内側に倒して開けます。	室外側に倒して開けます。
		
<p>→使い方 P.86</p> <p>→困った時には P.345</p>	<p>→使い方 P.92</p> <p>→調整・お手入れ P.238</p> <p>→困った時には P.346</p>	<p>→使い方 P.95</p>

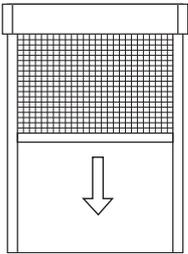
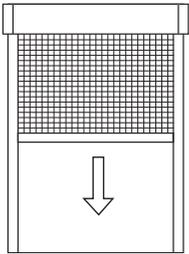
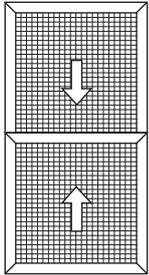
オーニング窓	ガラスルーバー窓	出窓
上下に並んだ複数の窓が連動して開閉します。	複数のガラスのルーバーが回転して開閉します。	室外側に張り出した窓です。
		
<p>→使い方 P.97</p> <p>→困った時には P.347</p>	<p>→使い方 P.99</p> <p>→困った時には P.348</p>	<p>→使い方 P.101</p> <p>→調整・お手入れ P.240</p>

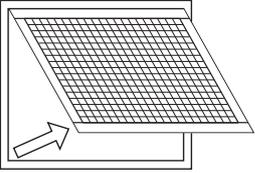
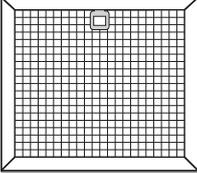
手動シャッター (GR含む)	リモコンスリットシャッターGR/ リモコンシャッター (GR含む)	雨戸
手動でシャッターを開閉します。	リモコン操作でシャッターを開閉します。	防犯、防雨、防風などの目的で窓の外側に取り付けます。
		
<ul style="list-style-type: none"> →使い方 P.102 →調整・お手入れ P.241 →困った時には P.349 	<ul style="list-style-type: none"> →使い方 P.109 →調整・お手入れ P.241 →困った時には P.350 	<ul style="list-style-type: none"> →使い方 P.116 →調整・お手入れ P.244 →困った時には P.352

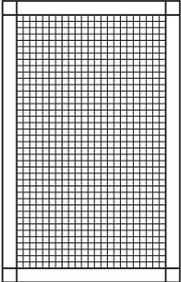
ブラインド入複層ガラス	換気框 (フィルター付 換気框)
ブラインドを内蔵した複層ガラスで、ツマミでブラインドの角度を変えます。	窓を閉めたまま、換気ができます。
	
<ul style="list-style-type: none"> →使い方 P.119 	<ul style="list-style-type: none"> →使い方 P.121 →調整・お手入れ P.248

窓用網戸の種類

スライド網戸	上げ下げスライド網戸	横引きロール網戸
左右にスライドさせて開閉します。	1枚の網戸を上下にスライドさせて開閉します。	横に引き出す網戸で、つまみを操作すると自動で収納されます。
		
<ul style="list-style-type: none"> ➡使い方 P.123 ➡調整・お手入れ P.249 ➡困った時には P.353 	<ul style="list-style-type: none"> ➡使い方 P.130 ➡調整・お手入れ P.260 	<ul style="list-style-type: none"> ➡使い方 P.131 ➡調整・お手入れ P.262 ➡困った時には P.354

上げ下げロール網戸 (ループレス仕様)	上げ下げロール網戸	上げ下げ網戸
操作ひも（ボールチェーン）を使って上下に開閉します。	操作ひも（ボールチェーン）を使って上下に開閉します。	2枚の網戸を上下にスライドさせて開閉します。
		
<ul style="list-style-type: none"> ➡使い方 P.132 ➡調整・お手入れ P.268 ➡困った時には P.355 	<ul style="list-style-type: none"> ➡使い方 P.136 ➡調整・お手入れ P.276 ➡困った時には P.355 	<ul style="list-style-type: none"> ➡使い方 P.139 ➡調整・お手入れ P.280

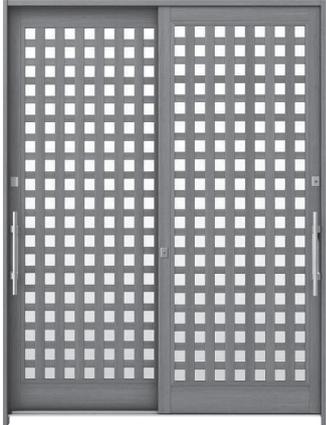
内開き網戸	室外固定網戸 (内倒し窓用)
室内側に引き上げて開閉します。	内倒し窓用の固定タイプの網戸です。
	
<p>→使い方 P.140</p> <p>→調整・お手入れ P.282</p>	<p>→調整・お手入れ P.284</p>

室内固定網戸
室内側に取り付ける固定タイプの網戸です。

<p>→調整・お手入れ P.288</p>

ドア・引戸の種類

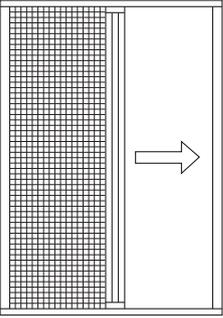
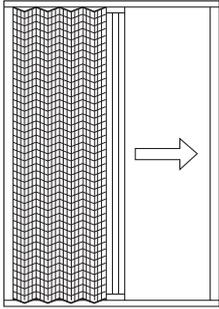
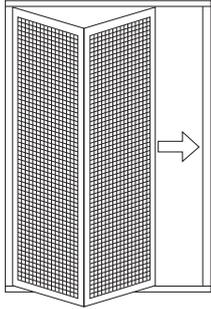
玄関ドア	通風ドア	アパート用玄関ドア
玄関で使われる開き式の出入り口商品です。	室内側に通風用の窓（上げ下げ窓または内開き窓）があるドアです。	アパートの玄関で使われる開き式の出入り口商品です。
		
<ul style="list-style-type: none"> →使い方 P.141 →調整・お手入れ P.299 →困った時には P.356 	<ul style="list-style-type: none"> →使い方 P.156 →調整・お手入れ P.314 →困った時には P.356 	<ul style="list-style-type: none"> →使い方 P.160 →調整・お手入れ P.299 →困った時には P.356

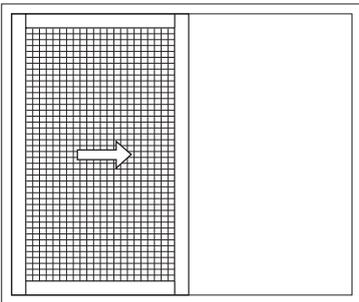
勝手口ドア	スライディングドア	スライディングドア (通風タイプ)
勝手口で使われる開き式の出入り口商品です。	玄関で使われるスライド式の出入り口商品です。	室内側に通風用の上げ下げ障子（ガラス窓）がある引戸です。
		
<ul style="list-style-type: none"> →使い方 P.162 →調整・お手入れ P.299 →困った時には P.356 	<ul style="list-style-type: none"> →使い方 P.170 →調整・お手入れ P.324 →困った時には P.358 	<ul style="list-style-type: none"> →使い方 P.175 →調整・お手入れ P.322 →困った時には P.358

玄関引戸	通風引戸（玄関引戸）	勝手口引戸
<p>玄関で使われるスライド式の出入り口商品です。</p>	<p>室内側に通風用の上げ下げ障子（ガラス窓）がある引戸です。</p>	<p>勝手口で使われるスライド式の出入り口商品です。</p>
		
<ul style="list-style-type: none"> ➔使い方 P.177 ➔調整・お手入れ P.324 ➔困った時には P.358 	<ul style="list-style-type: none"> ➔使い方 P.182 ➔調整・お手入れ P.324 ➔困った時には P.358 	<ul style="list-style-type: none"> ➔使い方 P.183 ➔調整・お手入れ P.324 ➔困った時には P.358

通風引戸（勝手口引戸）	土間引戸
<p>勝手口で使われるスライド式の出入り口商品です。</p>	<p>土間への出入口で使われるスライド式の出入り口商品です。</p>
	
<ul style="list-style-type: none"> ➔使い方 P.184 ➔調整・お手入れ P.324 ➔困った時には P.358 	<ul style="list-style-type: none"> ➔使い方 P.185 ➔調整・お手入れ P.328 ➔困った時には P.362

ドア・引戸用網戸の種類

横引きロール網戸 (フラットタイプ)	横引き収納網戸	中折れ網戸
<p>ロール状に巻き取って収納する網戸です。</p>	<p>右または左にアコーディオン式に収納する網戸です。</p>	<p>真ん中で2つに折りたたんで開閉する網戸です。</p>
		
<p>→調整・お手入れ P.294</p>	<p>各商品の取扱説明書をご参照ください。</p>	<p>→調整・お手入れ P.297</p>

スライド網戸
<p>左右にスライドさせて開閉します。</p>

<p>→使い方 P.123 →調整・お手入れ P.249 →困った時には P.353</p>

商品に貼られたラベルからシリーズ名を調べる

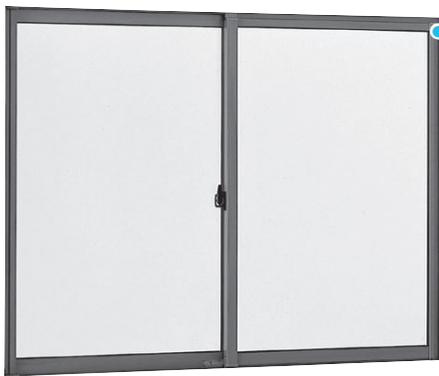
YKK APの窓やドアには、材質や特長が異なる商品シリーズがあります。
本書では、シリーズによって形状や使い方が異なる場合のみ、シリーズごとに説明しています。
ここでは、商品に貼られたラベルからシリーズを調べる方法を説明します。

第2章

商品の見分け方

窓のラベルの貼り付け位置と読み方

窓の右上にシリーズ名などが記載されたラベルがあります。
※窓の種類やサイズにより、窓の右上以外の位置に貼付してある場合があります。



例 エピソードNEOの場合

シリーズ名

	エピソード NEO 引違い窓 H2CHT-S-16511-CE 803 AGD	W17D01	使い方・ お手入れ 	
		∞PVC,AL		

エピソードⅡの場合

シリーズ名

	エピソードⅡ 引違い窓 H2AHT-S-16511-CE 803BAD12345	W17D01	使い方・ お手入れ 
		∞PVC,AL	

窓のシリーズ名・品種一覧

品種	シリーズ名				
	エピソードⅡ	エピソード NEO	エピソード NEO-R	エピソード	フレミング J
引違い窓	●	●	●	●	●
片引き窓	●	●	●	●	●
両袖片引き窓	●	●		●	●
両上げ下げ窓				●	
片上げ下げ窓	●	●		●	●
たてすべり出し窓	●	●	●	●	●
両たてすべり出し窓				●	●
すべり出し窓	●	●	●	●	●
高所用窓	●	●		●	●
内倒し窓	●	●		●	●
外倒し窓	●	●		●	●
オーニング窓				●	●
ガラスルーバー窓				●	
出窓				●	

防火窓のシリーズ名・品種一覧

品種	シリーズ名			
	エピソードⅡ 防火窓 【エピソードⅡ参照】	防火窓 G シリーズ アルミ樹脂複合 NEO 【エピソード NEO 参照】	防火窓 G シリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R 【エピソード NEO-R 参照】	防火窓 G シリーズ アルミ複層 【フレミング J 参照】
引違い窓	●	●	●	●
片上げ下げ窓	●	●		●
たてすべり出し窓	●	●	●	●
すべり出し窓	●	●	●	●
高所用窓	●	●		●
内倒し窓	●	●		●
外倒し窓	●	●		●

※窓の種類については、「窓の種類」(→P.38)を参照してください。

※旧商品などで、上記一覧にない商品については、当社お客様相談室までお問い合わせください。

(☎ 0120-20-4134)

窓リフォーム商品のシリーズ名・品種一覧

品種	シリーズ名	
	マドリモ アルミ樹脂複合窓 【エピソードNEO 参照】	マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓 【エピソードNEO-R参照】
引違い窓	●	●
片上げ下げ窓	●	
たてすべり出し窓	●	●
すべり出し窓	●	●
内倒し窓		●

防火窓 リフォーム商品のシリーズ名・品種一覧

品種	シリーズ名
	マドリモ マンション 防火アルミ樹脂複合窓 【防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R参照】
引違い窓	●

※窓の種類については、「窓の種類」(→P.38)を参照してください。

※旧商品などで、上記一覧にない商品については、当社お客様相談室までお問い合わせください。

(☎ 0120-20-4134)

ドアのラベルの貼り付け位置と読み方

ドア・引戸の室内側の右上または左上にシリーズ名などが記載されたラベルがあります。



室内側

例 ヴェナート D30の場合

シリーズ名

**YKK
ap** ヴェナート D30型
玄関ドア
H23ED D-3F03NZ9-R
806AID 12345

ドア・引戸のシリーズ名・品種一覧

品種	シリーズ名				
	イノベスト D70 イノベスト D50	ヴェナート D30	プロント	2SD- II	レガーロ
玄関ドア	●	●	●		
通風ドア		●	●		
アパート用玄関ドア				●	●

品種	シリーズ名	
	コンコード S30	れん樹
玄関引戸		●
通風引戸		●
スライディングドア	●	
通風ドア	●	

品種	シリーズ名			
	エピソードⅡ NEO	エピソードⅡ NEO-R	エピソード	フレミング J
勝手口ドア	●	●	●	●
通風ドア	●	●	●	●

品種	シリーズ名		
	エピソードⅡ NEO	アルミ樹脂複合	アルミ複層
フロア納まり片引き戸 採光		●	●
フロア納まり片引き戸 勝手口		●	●

※ドア・引戸の種類については、「ドア・引戸の種類」(→P.43)を参照してください。
 ※旧商品などで、上記一覧にない商品については、当社お客様相談室までお問い合わせください。

(☎ 0120-20-4134)

防火ドア・引戸のシリーズ名・品種一覧

品種	シリーズ名			
	イノベスト D50 防火ドア 【イノベスト D50 参照】	ヴェナート D30 防火ドア 【ヴェナート D30 参照】	コンコード S30 防火ドア 【コンコード S30 参照】	防火ドア G シリーズ アパート用 玄関ドア 【アパート用 玄関ドア参照】
玄関ドア	●	●	●	
通風ドア		●		
アパート用玄関ドア				●

品種	シリーズ名				
	エピソードⅡ 防火窓 GNEO	エピソードⅡ 防火窓 GNEO-R	防火窓 G シリーズ アルミ樹脂複合 NEO 【エピソード NEO 参照】	防火窓 G シリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R 【エピソード NEO-R 参照】	防火窓 G シリーズ アルミ複層 【フレミング J 参照】
開き窓テラス	●		●		●
通風ドア	●	●	●	●	●

品種	シリーズ名		
	エピソードⅡ 防火窓 GNEO	防火窓 G シリーズ アルミ樹脂複合 NEO 【エピソード NEO 参照】	防火窓 G シリーズ アルミ複層 【フレミング J 参照】
フロア納まり片引き戸 採光	●	●	●

※ドア・引戸の種類については、「ドア・引戸の種類」(→P.43)を参照してください。
 ※旧商品などで、上記一覧にない商品については、当社お客様相談室までお問い合わせください。

(☎ 0120-20-4134)

ドア・引戸リフォーム商品のシリーズ名・品種一覧

品種	シリーズ名		
	ドアリモ 玄関ドア D30 断熱ドア 【ヴェナート D30 参照】	ドアリモ 玄関ドア D30 アルミドア 【プロント参照】	ドアリモ アパートドア 【アパート用 玄関ドア参照】
玄関ドア	●	●	
通風ドア	●	●	
アパート用玄関ドア			●

品種	シリーズ名	
	ドアリモ 玄関引戸 【れん樹参照】	ドアリモ アウトセット玄関引戸 【れん樹参照】
玄関引戸	●	●

品種	シリーズ名		
	ドアリモ 勝手口ドア 断熱タイプ 【エピソード参照】	ドアリモ 勝手口ドア アルミタイプ 【フレミングJ参照】	ドアリモ 取替用通風ドア 【フレミングJ参照】
勝手口ドア	●	●	●
通風ドア	●	●	●

防火ドア リフォーム商品のシリーズ名・品種一覧

品種	シリーズ名
	ドアリモ 玄関ドア D30 防火ドア 【ヴェナート D30 参照】
玄関ドア	●

※ドア・引戸の種類については、「ドア・引戸の種類」(→P.43)を参照してください。
 ※旧商品などで、上記一覧にない商品については、当社お客様相談室までお問い合わせください。

(☎ 0120-20-4134)

第3章 使い方

この章では、商品の開閉やロックの方法など、日常的な使い方について説明しています。

窓	引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓	P.54
	上げ下げ窓	P.57
	たてすべり出し窓	P.60
	すべり出し窓	P.74
	高所用窓（ループレス仕様）	P.82
	高所用窓	P.86
	内倒し窓	P.92
	外倒し窓	P.95
	オーニング窓	P.97
	ガラスルーバー窓	P.99
	出窓	P.101
シャッター・雨戸	手動シャッター（GR含む）	P.102
	手動シャッター GR	P.107
	リモコンスリットシャッター GR/ リモコンシャッター（GR含む）	P.109
	雨戸	P.116
ガラス	ブラインド入複層ガラス	P.119
換気框	換気框	P.121
窓用網戸	スライド網戸	P.123
	上げ下げスライド網戸	P.130
	横引きロール網戸	P.131
	上げ下げロール網戸（ループレス仕様）	P.132
	上げ下げロール網戸	P.136
	上げ下げ網戸	P.139
	内開き網戸	P.140
玄関ドア	玄関ドア	P.141
	通風ドア（上げ下げ通風機構）	P.156
	通風ドア（内開き通風機構）	P.158
	アパート用玄関ドア	P.160
勝手口ドア	勝手口ドア	P.162
	通風ドア（上げ下げ通風機構）	P.166
スライディングドア	スライディングドア	P.170
	スライディングドア（通風タイプ）	P.175
玄関引戸	玄関引戸	P.177
	通風引戸（玄関引戸）	P.182
勝手口引戸	勝手口引戸	P.183
	通風引戸（勝手口引戸）	P.184
土間引戸	土間引戸	P.185

引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓

ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法については P.203 を参照してください。

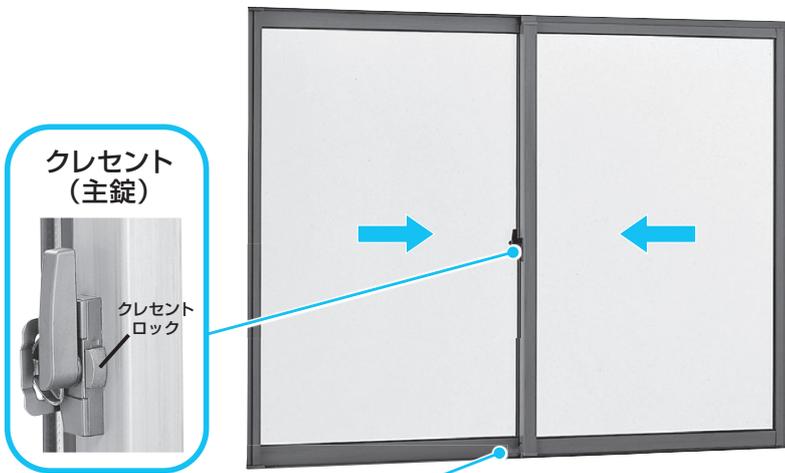
第3章

窓

■各部の名称

●引違い窓

両側の窓をスライドさせて開閉します。



●片引き窓

片側の窓だけをスライドさせて開閉します。



●両袖片引き窓

両端の窓をスライドさせて開閉します。



補助錠



障子ストッパー (片引き窓・両袖片引き窓)



「フレミング」



「エピソードⅡ」
「エピソードNEO」
「エピソード」

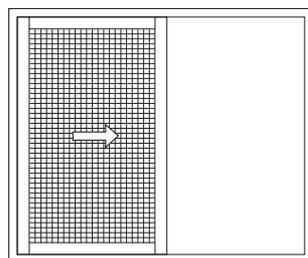
大型引手 サポートハンドル サポート引手



〈オプション〉

●使用できる網戸

スライド網戸
→ P.123

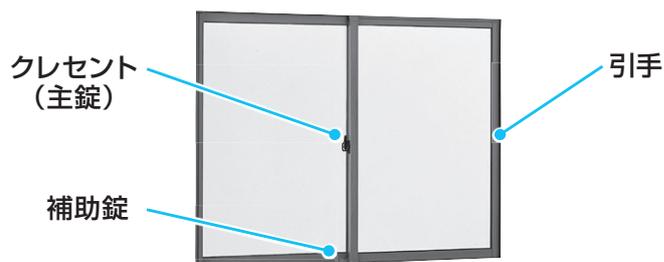


網戸

ドア
引戸

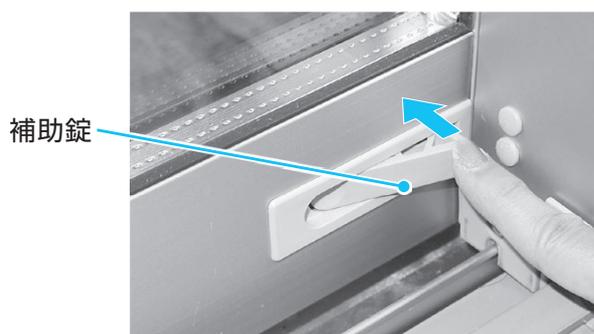
使い方

窓の開け方



1 補助錠を解錠する

補助錠の飛び出している部分を押しします。

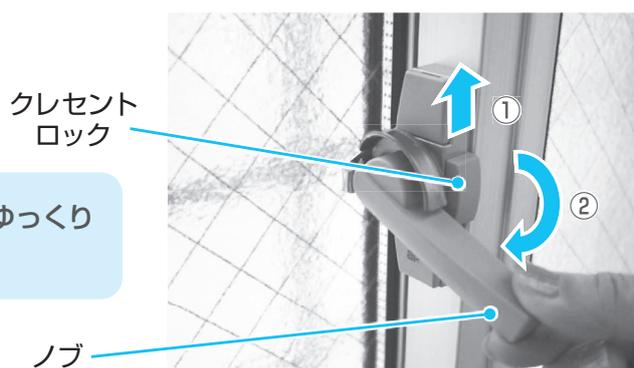


(※補助錠は、より防犯性を高めるための補助的なカギです。)

2 クレセントを解錠する

クレセントロックを上げ、ノブを下にまわします。

- クレセントは、ノブを持ってゆっくりと確実に操作してください。

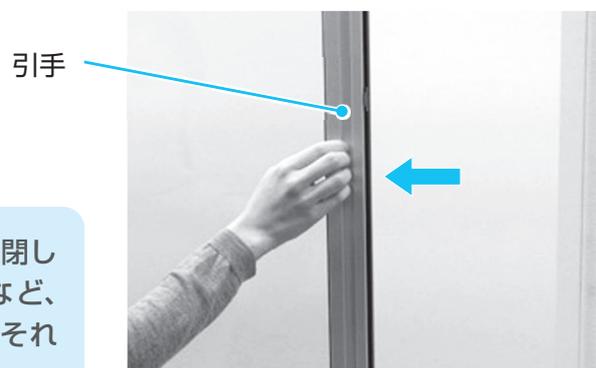


3 窓を開ける

引手に指をかけ、開けたい位置まで静かにスライドさせます。

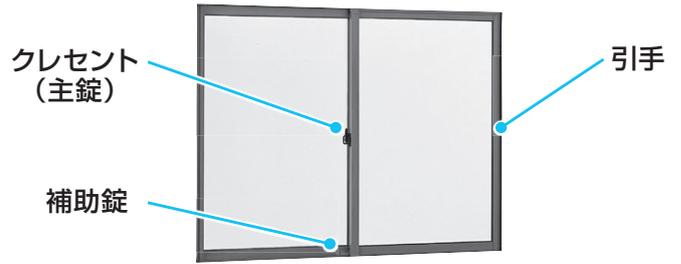
⚠注意

- 引手以外の部位を持って窓を開閉しないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



- 網戸ストッパー使用時は、右側(室内側)の窓のみ開きます。
→網戸ストッパーの解除方法 P.124

窓の閉め方

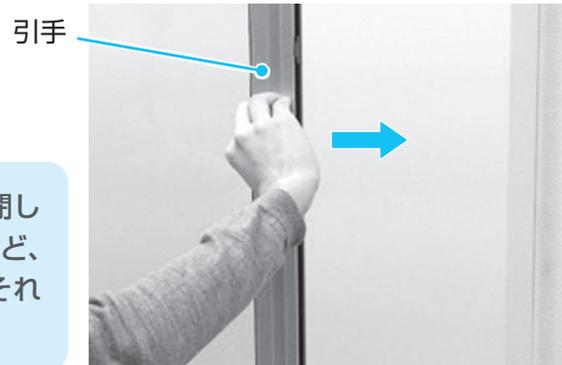


1 窓を閉める

引手に指をかけ、最後まで閉めます。



- 引手以外の部位を持って窓を開閉しないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

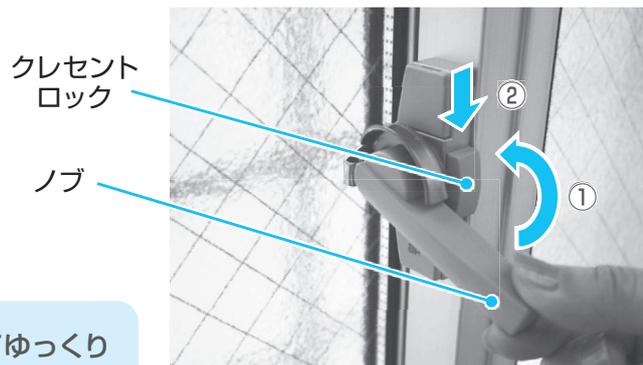


2 クレセントをロックする

ノブを上にもわし、クレセントロックを下げます。

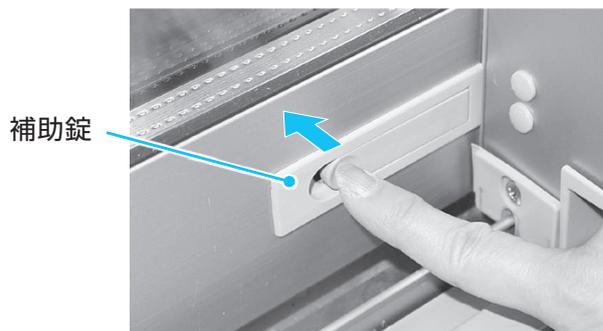
※クレセントには空掛け防止機能があり、窓がしっかり閉まっていないとまわりません。

- クレセントは、ノブを持ってゆっくりと確実に操作してください。



3 補助錠をロックする

補助錠のくぼみを奥に押します。窓が開かないことを確認します。



(※補助錠は、より防犯性を高めるための補助的なカギです。)

上げ下げ窓

ご使用前に確認してください

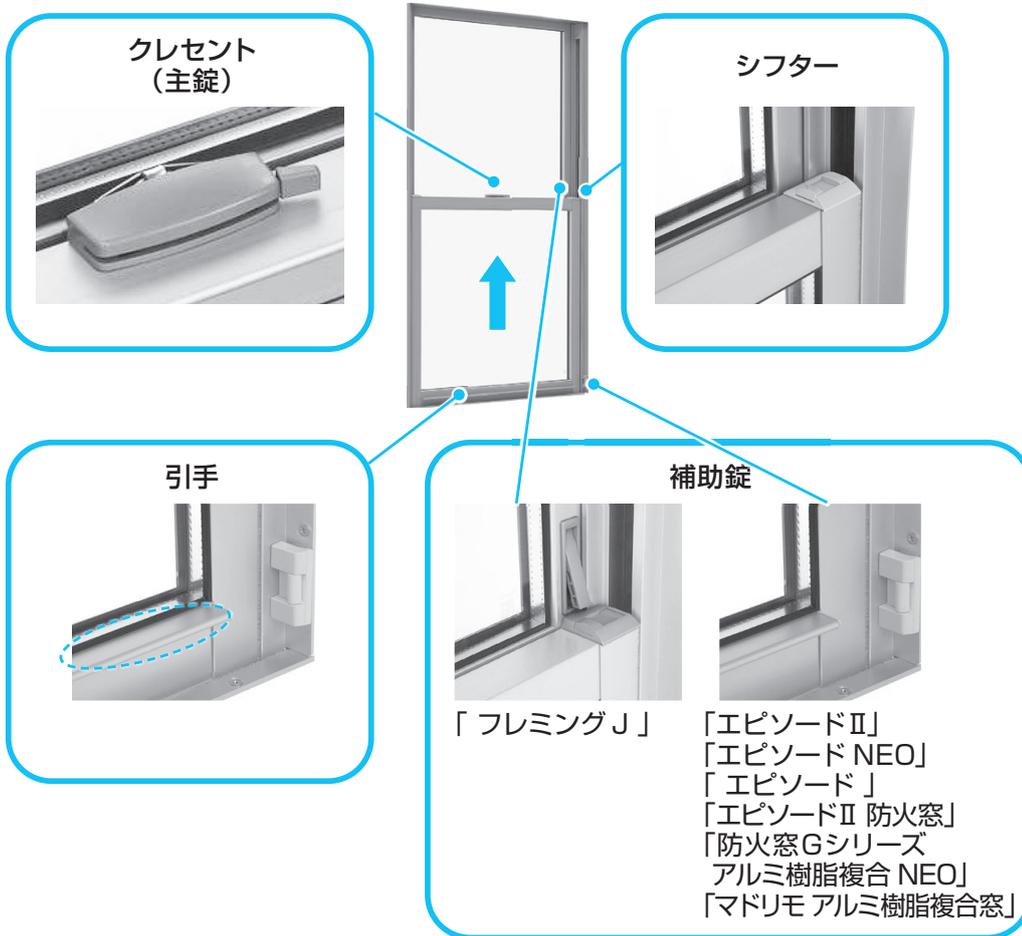
●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法については P.225 を参照してください。

■各部の名称

●片上げ下げ窓

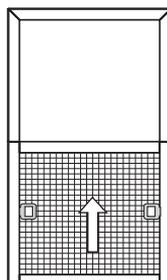
下窓のみ開閉します。



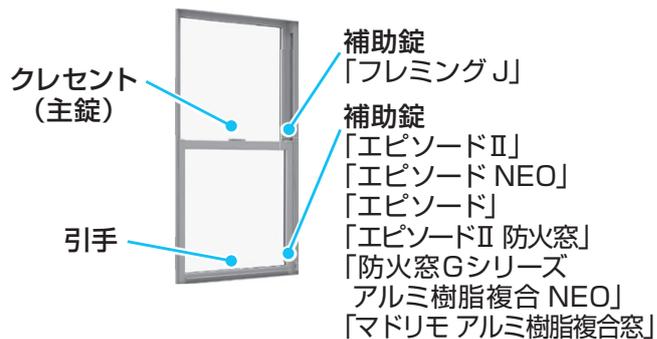
●使用できる網戸

上げ下げスライド網戸

➡ P.130



窓の開け方



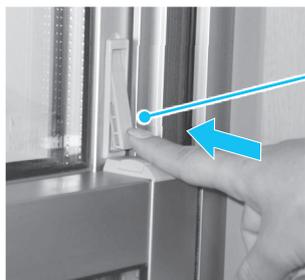
1 補助錠を解錠する

飛び出している部分を押しします。

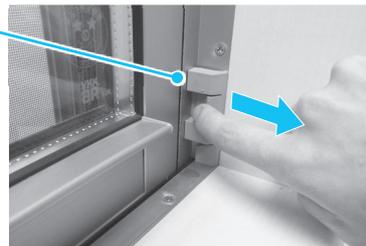
「フレミングJ」の場合

ツマミを手前に引きます。

「エピソードII」「エピソードNEO」「エピソード」「エピソードII 防火窓」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」「マドリモ アルミ樹脂複合窓」の場合



補助錠



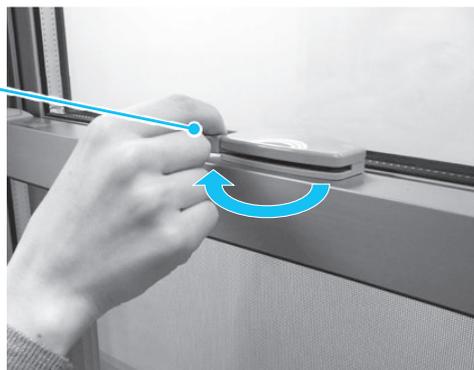
(※補助錠は、より防犯性を高めるための補助的なカギです。)

2 クレセントを解錠する

ノブを左にまわします。

●クレセントは、ノブを持ってゆっくりと確実に操作してください。

ノブ



3 窓を開ける

引手を持ち、下窓を開けたい位置まで静かに上へスライドさせます。

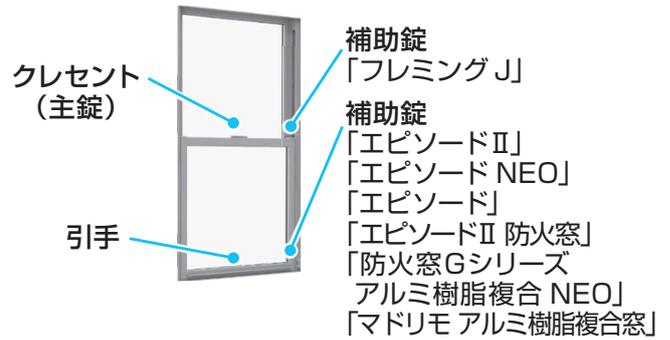
⚠注意

●引手以外の部位を持って窓を開閉しないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

引手



窓の閉め方



1 窓を閉める

引手を持ち、下窓を静かに下へスライドさせて最後まで閉めます。

⚠️ 注意

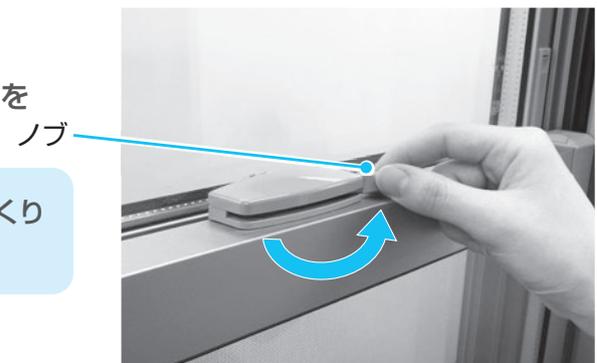
- 引手以外の部位を持って窓を開閉しないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



2 クレセントをロックする

ノブを右にまわし、窓が開かないことを確認します。

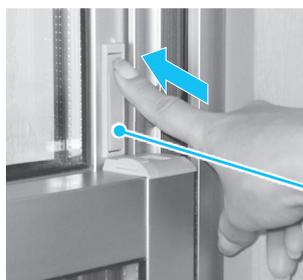
- クレセントは、ノブを持ってゆっくりと確実に操作してください。



3 補助錠をロックする

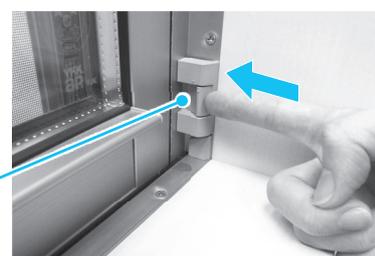
上のかぼみを奥に押しします。

「フレミング J」の場合



ツマミを奥に押しします。

「エピソード II」「エピソード NEO」
「エピソード」
「エピソード II 防火窓」
「防火窓 G シリーズ アルミ樹脂複合 NEO」
「マドリモ アルミ樹脂複合窓」の場合



補助錠

(※補助錠は、より防犯性を高めるための補助的なカギです。)

たてすべり出し窓

ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法については P.230 を参照してください。

■各部の名称

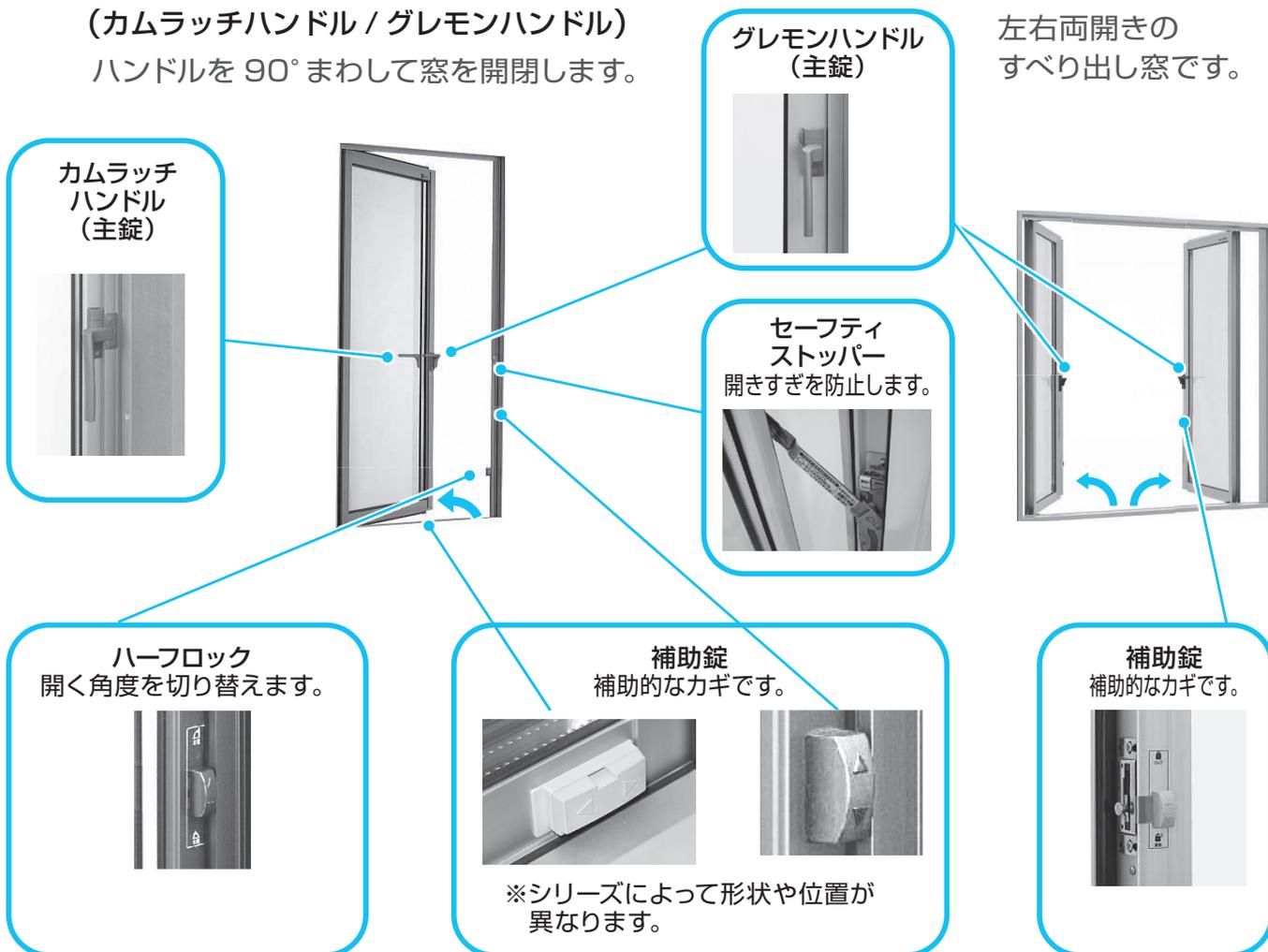
●たてすべり出し窓

(カムラッチハンドル/グレモンハンドル)

ハンドルを90°まわして窓を開閉します。

●両たてすべり出し窓

左右両開きのすべり出し窓です。

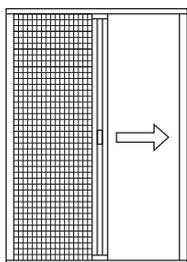


●使用できる網戸

横引き

ロール網戸

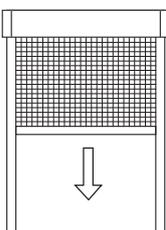
→ P.131



上げ下げ

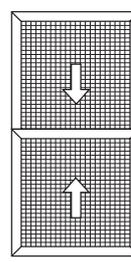
ロール網戸

→ P.132



上げ下げ網戸

→ P.139



※シリーズ、窓種、サイズによって使用できないものがあります。

●たてすべり出し窓（オペレーターハンドル）

オペレーターハンドルをまわして窓を開閉します。



ロックハンドル
（主錠）



オペレーターハンドル



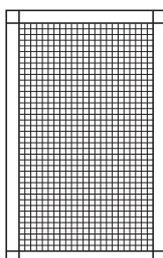
「エピソード」
「フレミングJ」
「防火窓Gシリーズ
アルミ複層」



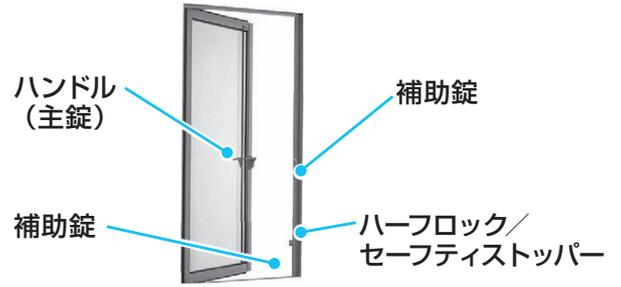
「エピソードII」、「エピソードNEO」
「エピソードNEO-R」、「エピソードII 防火窓」
「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」
「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」
「マドリモ アルミ樹脂複合窓」

●使用できる網戸

室内固定網戸



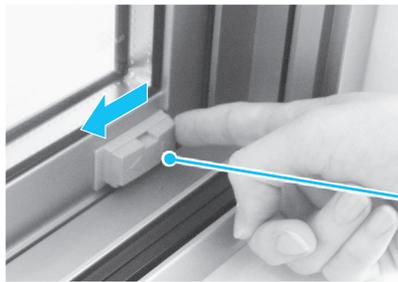
窓の開け方 (カムラッチハンドル / グレモンハンドル)



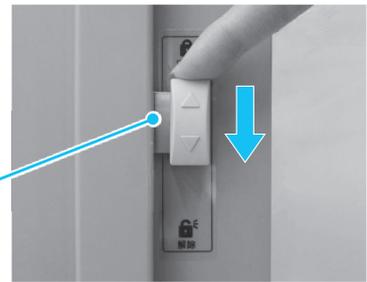
1 補助錠を解除する (補助錠付きの場合)

ツマミを「ロック (とじる)」から「解除 (ひらく)」にスライドさせます。

窓下端部に付いている場合



たて枠に付いている場合



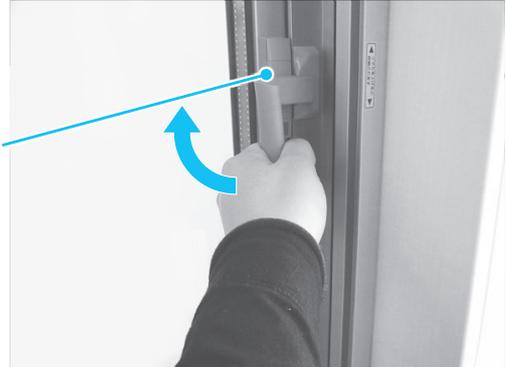
補助錠

(※補助錠は、より防犯性を高めるための補助的なカギです。)

2 ハンドルをまわして解錠する

ハンドルを上へ90°まわして解錠します。
(ハンドルがヨコの状態)

ハンドル



3 窓を開ける

ハンドルをヨコにしたまま、窓を室外側へ
押し出して開けます。

ハンドル



窓の閉め方 (カムラッチハンドル / グレモンハンドル)



1 窓を閉める

ハンドルをヨコにしたまま、窓を室内側へ引いて閉めます。

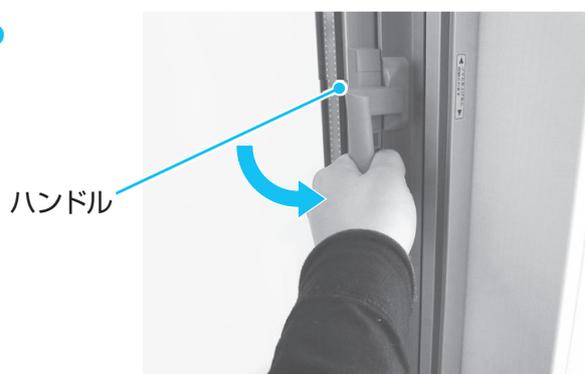
- 両たてすべり出し窓の場合は、必ず室内側から見て左側の窓から閉めてください。
- 上げ下げロール網戸が取り付けられている場合は、閉めきる手前でハンドルを下に5°程度まわしてから窓を閉めてください。

※エピソードII、防火窓Gシリーズ
アルミ樹脂複合 NEO、防火窓Gシリーズ
アルミ樹脂複合 NEO-R を除く。



2 ハンドルをまわしてロックする

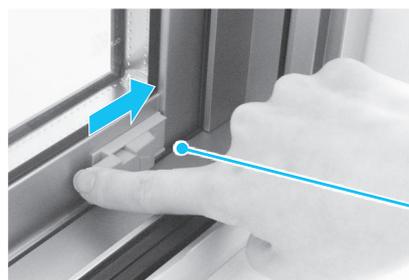
ハンドルを下に90°まわしてロック（ハンドルがタテの状態）し、窓が開かないことを確認します。



3 補助錠をロックする（補助錠付きの場合）

ツマミを「解除（ひらく）」から「ロック（とじる）」にスライドさせます。

窓下端部に付いている場合



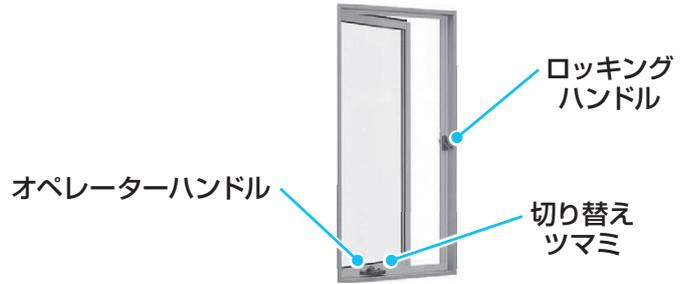
たて枠に付いている場合



補助錠

(※補助錠は、より防犯性を高めるための補助的な力ギです。)

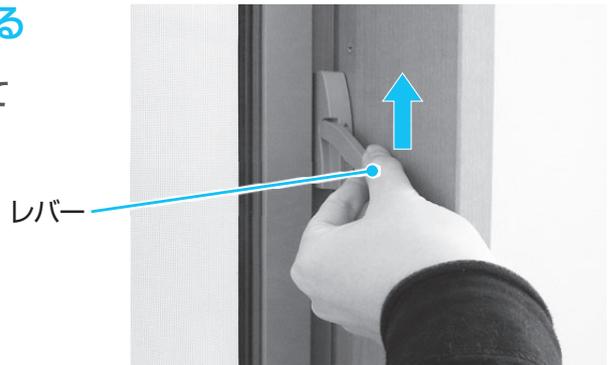
窓の開け方 (オペレーターハンドル)



「エピソード」「フレミング J」「防火窓Gシリーズ アルミ複層」の場合

1 ロッキングハンドルを解除する

ロッキングハンドルのレバーを上げて解除します。

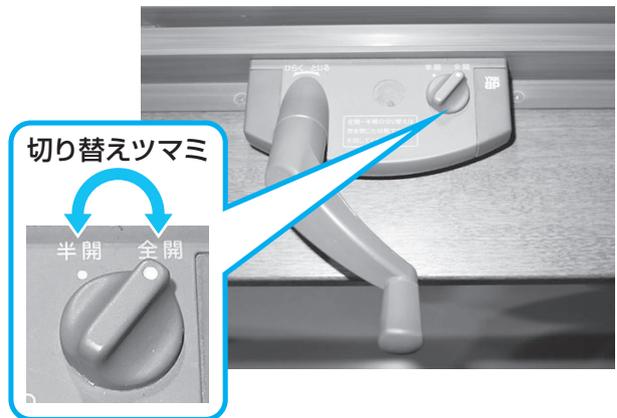


2 窓の開き角度を選択する

必要に応じて、オペレーターハンドルの切り替えツマミで、窓の開く角度を選択します。

「半開」：ストップ機構が働き窓は一定以上開きません。

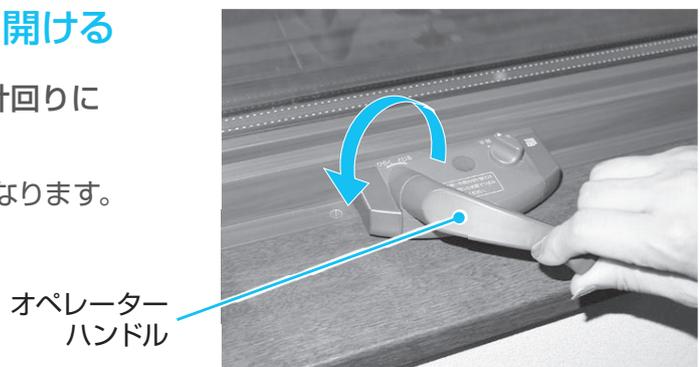
「全開」：掃除する時などに 90°まで開きます。



3 ハンドルをまわして窓を開ける

オペレーターハンドルを反時計回りにまわして窓を開けます。

※左勝手の場合は、時計回りになります。



窓の閉め方 (オペレーターハンドル)



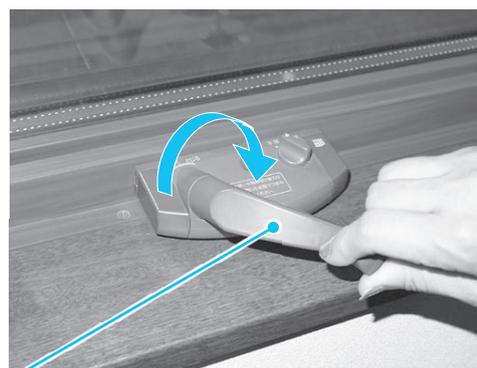
「エピソード」「フレミング J」「防火窓Gシリーズ アルミ複層」の場合

1 ハンドルをまわして窓を閉める

オペレーターハンドルを時計回りにまわして窓を閉めます。

※左勝手の場合は、反時計回りになります。

- オペレーターハンドルが動かなくなるまでゆっくり窓を閉めてください。

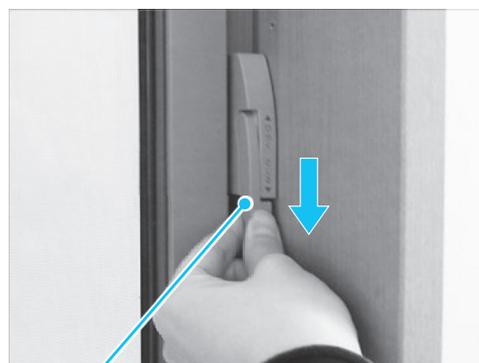


2 ロッキングハンドルをロックする

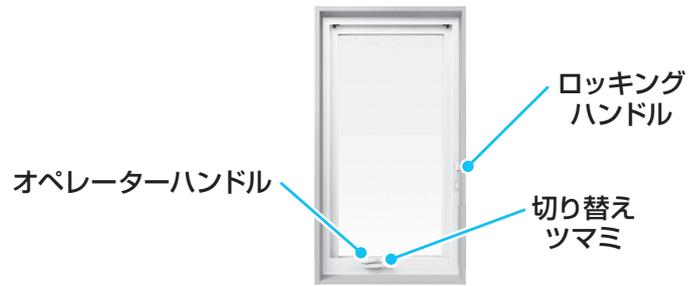
ロッキングハンドルのレバーを下げロックします。

お願い

- 窓を閉めた後は、必ずロッキングハンドルをロックしてください。ロックしないと、雨水やすきま風が入ることがあります。



窓の開け方 (オペレーターハンドル)



「エピソードII」「エピソードNEO」「エピソードNEO-R」「エピソードII 防火窓」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」「マドリモ アルミ樹脂複合窓」の場合

1 ロッキングハンドルを解除する

ロッキングハンドルのレバーを上げて解除します。



2 窓の開き角度を選択する

必要に応じて、オペレーターハンドルの切り替えツマミで、窓の開く角度を選択します。

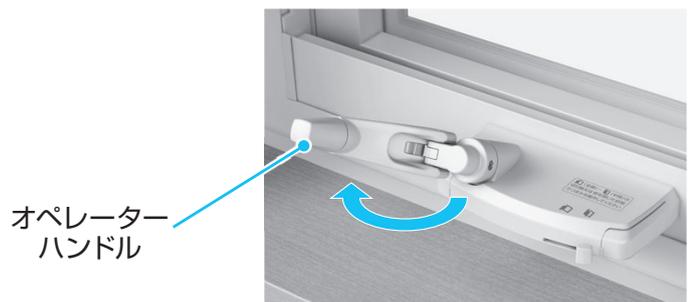
- 切り替えツマミの操作は、窓を閉めた状態で行ってください。

「半開」：ストップ機構が働き窓は一定以上開きません。

「全開」：掃除する時などに約 90°まで開きます。



3 ハンドルを手前に起こす



4 ハンドルをまわして窓を開ける

オペレーターハンドルを反時計回りにまわして窓を開けます。

※左勝手の場合は、時計回りになります。

オペレーターハンドル



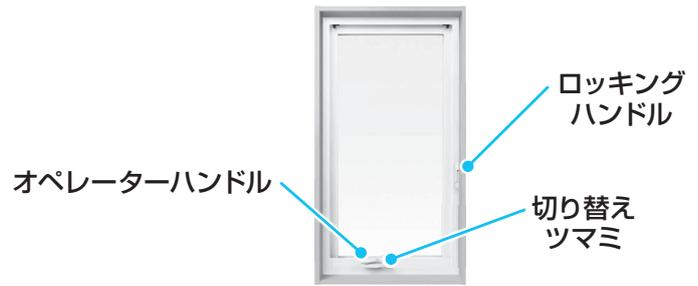
5 ハンドルを折りたたむ

オペレーターハンドルを折りたたみ、収納します。

オペレーターハンドル

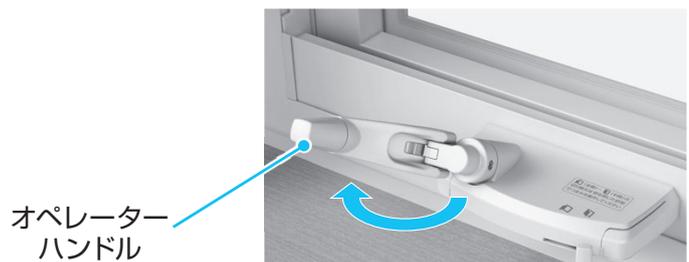


窓の閉め方 (オペレーターハンドル)



「エピソードII」「エピソードNEO」「エピソードNEO-R」「エピソードII 防火窓」
「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」
「マドリモ アルミ樹脂複合窓」の場合

1 ハンドルを手前に起こす



2 ハンドルをまわして窓を閉める

オペレーターハンドルを時計回りにまわして窓を閉めます。

※左勝手の場合は、反時計回りになります。

- オペレーターハンドルが動かなくなるまでゆっくり窓を閉めてください。



オペレーターハンドル

3 ハンドルを折りたたむ

オペレーターハンドルを折りたたみ、収納します。

オペレーターハンドル



4 ロッキングハンドルをロックする

ロッキングハンドルのレバーを下げてロックします。

お願い

- 窓を閉めた後は、必ずロッキングハンドルをロックしてください。ロックしないと、雨水やすきま風が入ることがあります。



レバー

開き角度の全開設定方法

窓を開ける角度を全開/半開で切り替えられます。落下防止など安全配慮のため半開で使用されることを推奨します。



ハーフロックの場合

1 窓を閉める
窓を完全に閉めます。

2 ハーフロックを「全開」にする
ハーフロックを「半開」から「全開」にスライドさせます。
※商品シリーズによってスライドする方向が異なります。
※「全開」にすると90°まで開けることができます。



開き角度の半開設定方法

ハーフロックの場合

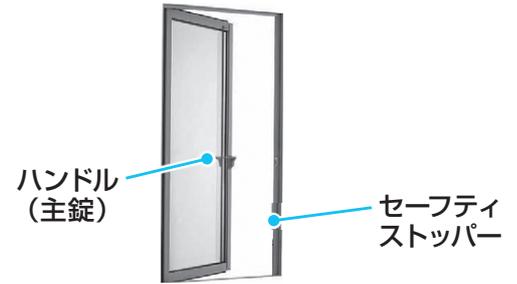
1 窓を閉める
窓を完全に閉めます。

2 ハーフロックを「半開」にする
ハーフロックを「全開」から「半開」にスライドさせます。
※商品シリーズによってスライドする方向が異なります。
※ストップ機構が働き、窓は一定以上開きません。

- ハーフロックに防犯機能はありません。外出時や就寝時には、必ずハンドル（主錠）をロックしてください。



開き角度の全開設定方法



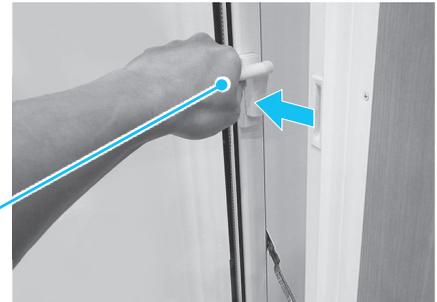
セーフティストッパーの場合

1 窓を開ける

ハンドルをまわして窓を開けます。

※セーフティストッパーが働き、窓は一定以上開きません。

ハンドル



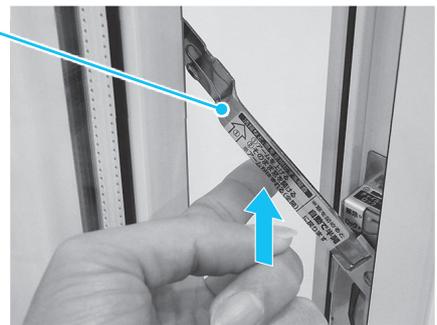
2 アームを上げる

セーフティストッパーの
アーム

セーフティストッパーのアームを上げます。

※セーフティストッパーが解除されます。

- 風などで窓が閉まらないよう、手で窓を支えながら操作してください。



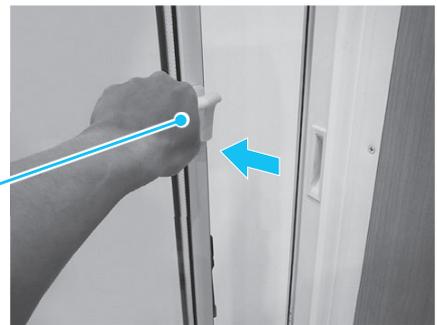
3 そのまま窓を開ける

セーフティストッパーのアームから手を離し、そのまま窓を開けます。

※アームが枠からはずれ、全開にできます

※全開にすると 90° まで開けることができます。

ハンドル



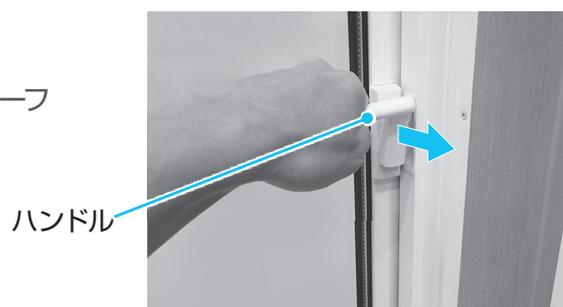
開き角度の半開設定方法



セーフティストッパーの場合

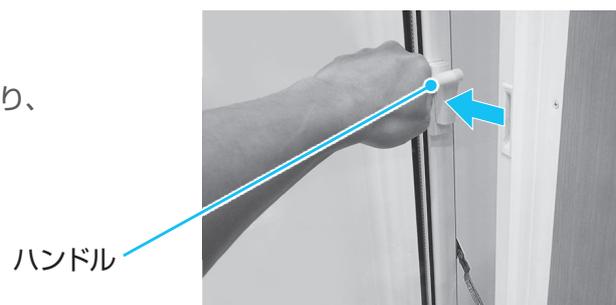
1 窓を閉める

※全開状態から窓を閉めると、自動でセーフティストッパーがセットされます。



2 窓を開ける

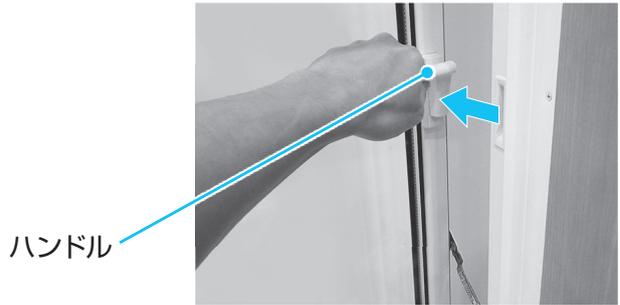
※再び窓を開けると、「半開」状態に戻り、窓は一定以上開きません。



チャイルドロックのセット方法 (セーフティストッパー)



1 窓を開ける

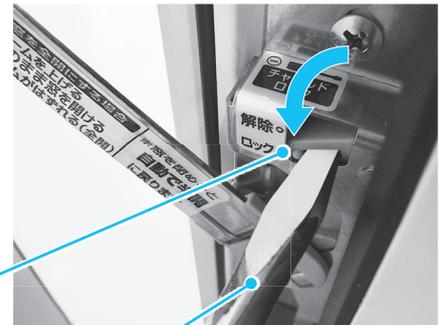


2 チャイルドロックをセットする

チャイルドロックのミゾにマイナスドライバーを差し込み、下向きにまわします。

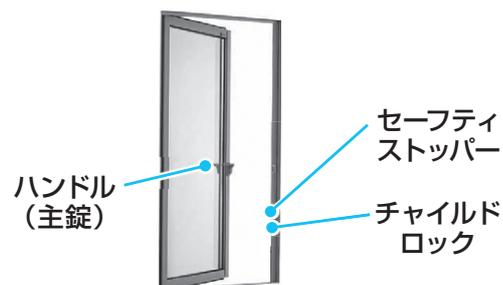
※チャイルドロックが働き、全開設定（セーフティストッパーの解除）はできません。

チャイルドロック

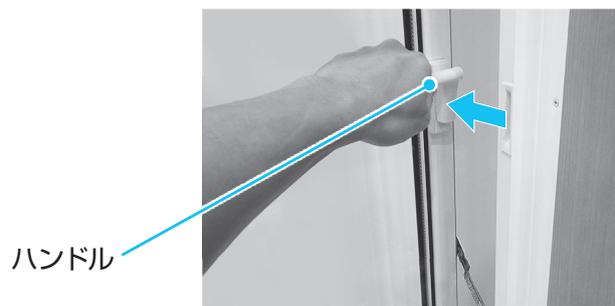


- 風などで窓が閉まらないよう、手で窓を支えながら操作してください。

チャイルドロックの解除方法 (セーフティストッパー)



1 窓を開ける



2 チャイルドロックを解除する

チャイルドロックのミゾにマイナスドライバーを差し込み、上向きにまわします。

※チャイルドロックが解除され、窓を全開にできます。



- 風などで窓が閉まらないよう、手で窓を支えながら操作してください。

すべり出し窓

ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法については P.232 を参照してください。

第3章

窓

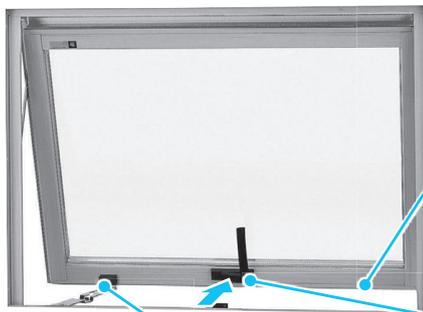
網戸

ドア
引戸

使い方

各部の名称

●すべり出し窓
(カムラッチハンドル)
ハンドルを90°まわして窓を開閉します。



補助錠
補助的なカギです。



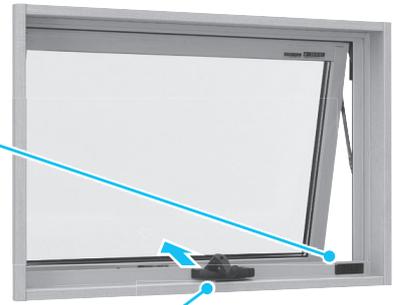
(オプション)



(標準装備)

※シリーズによって形状や位置が異なります。

●すべり出し窓
(オペレーターハンドル)
オペレーターハンドルをまわして窓を開閉します。



ハーフロック
開く角度を切り替えます。



カムラッチハンドル
(主錠)



オペレーターハンドル (主錠)



「エピソード」
「フレミングJ」
「防火窓Gシリーズ
アルミ複層」

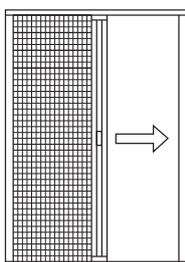


「エピソードII」
「エピソードNEO」
「エピソードNEO-R」
「エピソードII 防火窓」
「防火窓Gシリーズ
アルミ樹脂複合 NEO」
「防火窓Gシリーズ
アルミ樹脂複合 NEO-R」
「マドリモ アルミ樹脂複合窓」

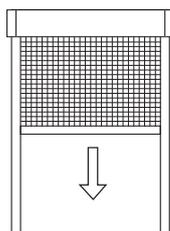
●使用できる網戸

カムラッチハンドル用

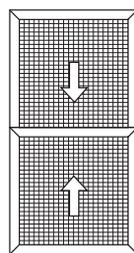
横引きロール網戸
→ P.131



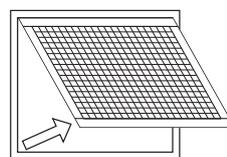
上げ下げロール網戸
→ P.132



上げ下げ網戸
→ P.139

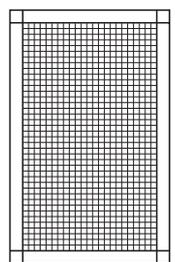


内開き網戸
→ P.140



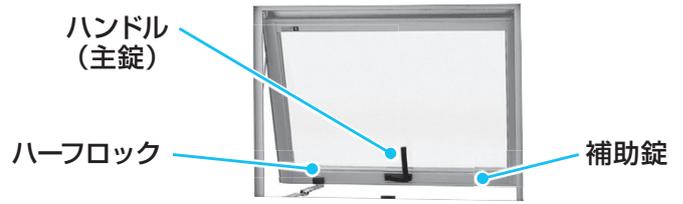
オペレーター
ハンドル用

室内固定網戸



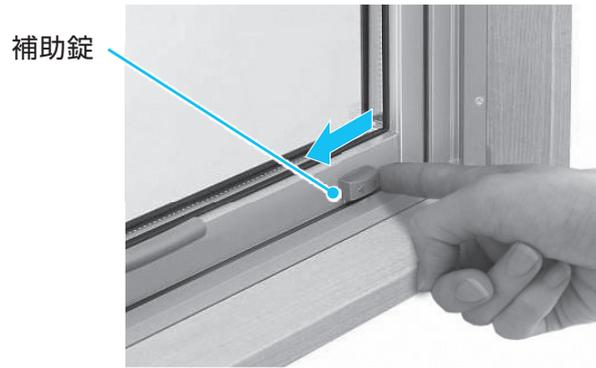
※シリーズ、窓種、サイズによって使用できないものがあります。

窓の開け方 (カムラッチハンドル)



1 補助錠を解除する (補助錠付きの場合)

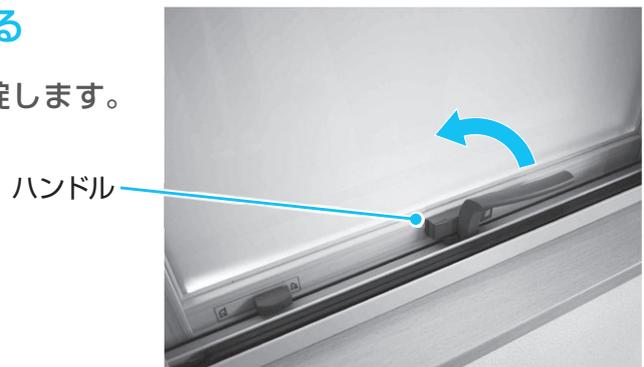
ツマミを左にスライドさせます。



(※補助錠は、より防犯性を高めるための補助的なカギです。)

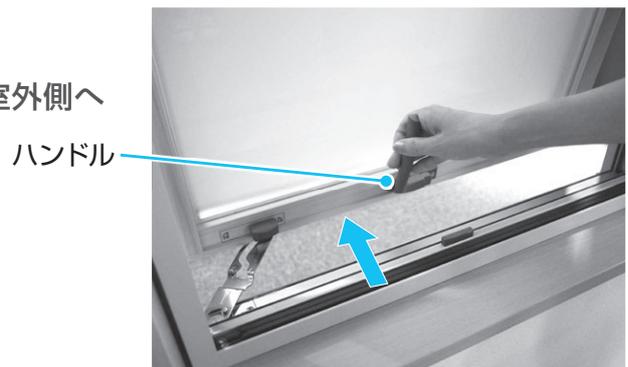
2 ハンドルをまわして解錠する

ハンドルを左に 90°まわして解錠します。
(ハンドルがタテの状態)

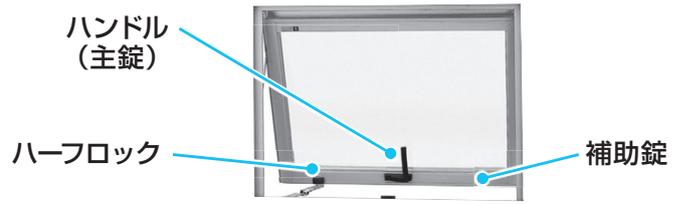


3 窓を開ける

ハンドルをタテにしたまま、窓を室外側へ
押し出して開けます。

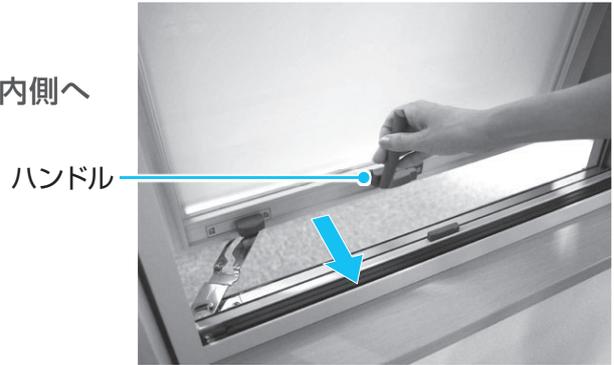


窓の閉め方 (カムラッチハンドル)



1 窓を閉める

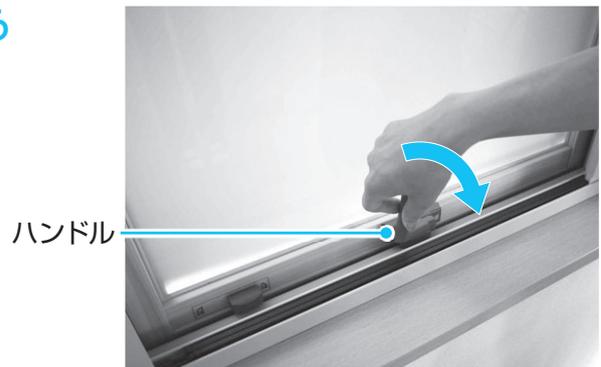
ハンドルをタテにしたまま、窓を室内側へ引いて閉めます。



2 ハンドルをまわしてロックする

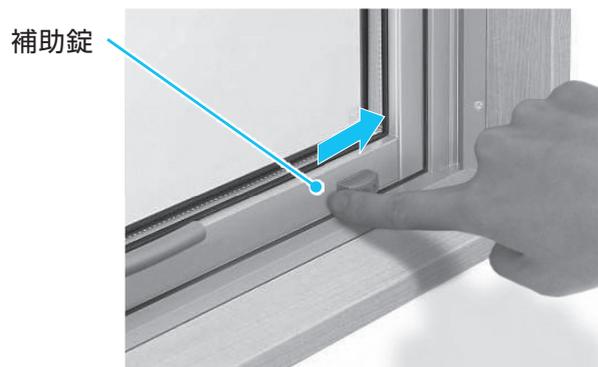
ハンドルを右に 90°まわしてロックします。(ハンドルがヨコの状態)

※窓が開かないことを確認します。



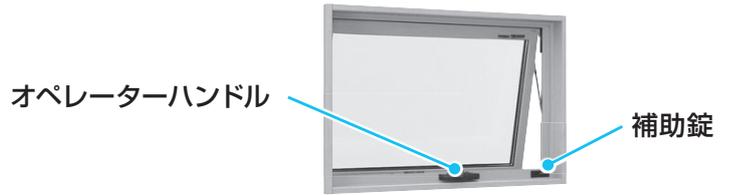
3 補助錠をロックする (補助錠付きの場合)

ツマミを右にスライドさせます。



(※補助錠は、より防犯性を高めるための補助的な力ギです。)

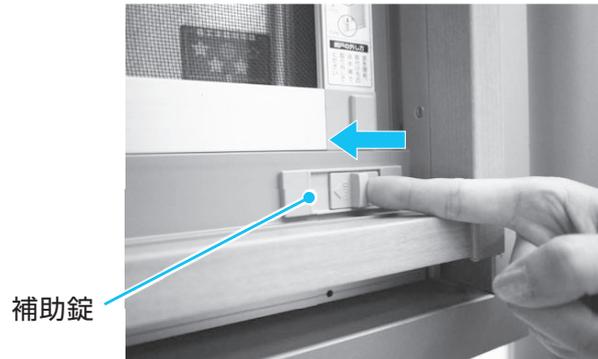
窓の開け方 (オペレーターハンドル)



「エピソード」「フレミング J」「防火窓Gシリーズ アルミ複層」の場合

1 補助錠を解除する (補助錠付きの場合)

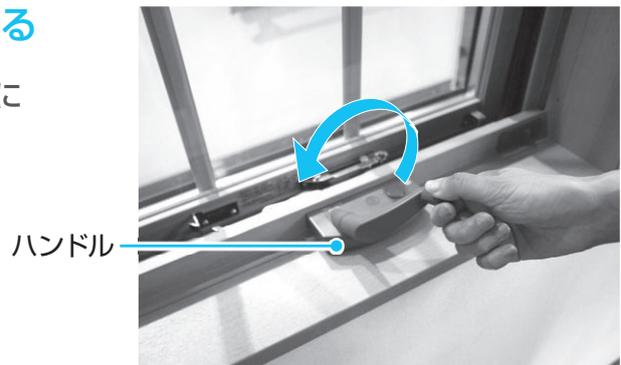
ツマミを「ロック」から「解除」に
スライドさせます。



(※補助錠は、より防犯性を高めるための補助的なカギです。)

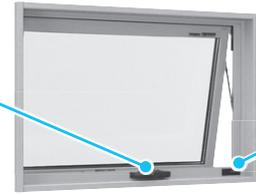
2 ハンドルをまわして窓を開ける

オペレーターハンドルを反時計回りに
まわして窓を開けます。



窓の閉め方 (オペレーターハンドル)

オペレーターハンドル



補助錠

「エピソード」「フレミング J」「防火窓Gシリーズ アルミ複層」の場合

1 ハンドルをまわして窓を閉める

オペレーターハンドルを時計回りにまわして窓を閉めます。

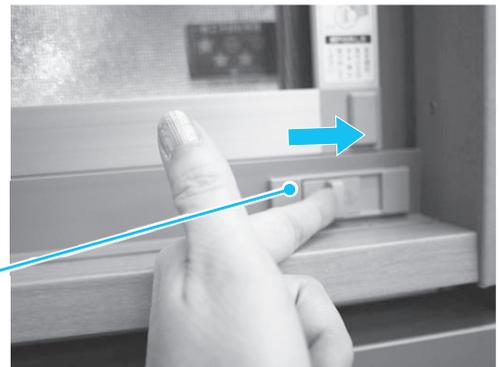
- オペレーターハンドルが動かなくなるまでゆっくり窓を閉めてください。



ハンドル

2 補助錠をロックする (補助錠付きの場合)

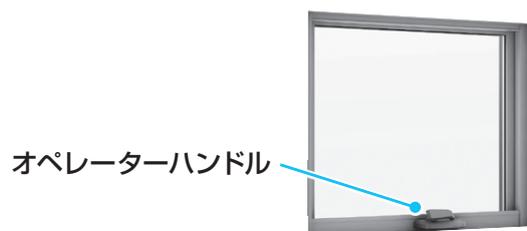
ツマミを「解除」から「ロック」にスライドさせます。



補助錠

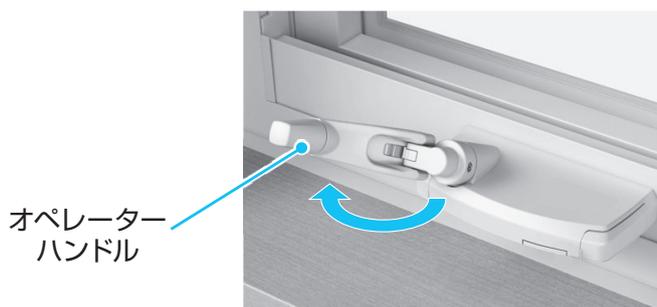
(※補助錠は、より防犯性を高めるための補助的なカギです。)

窓の開け方 (オペレーターハンドル)



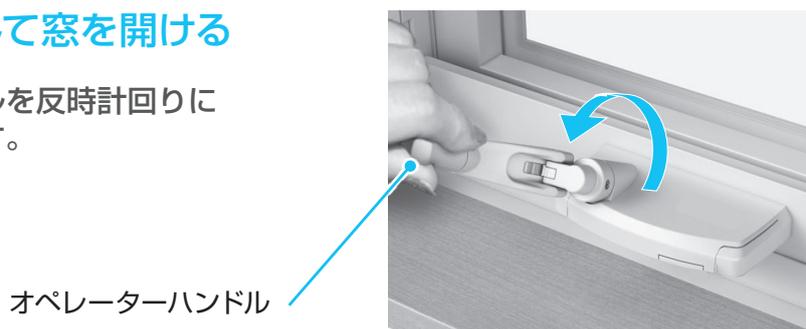
「エピソードII」「エピソード NEO」「エピソード NEO-R」「エピソードII 防火窓」
「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」
「マドリモ アルミ樹脂複合窓」の場合

1 ハンドルを手前に起こす



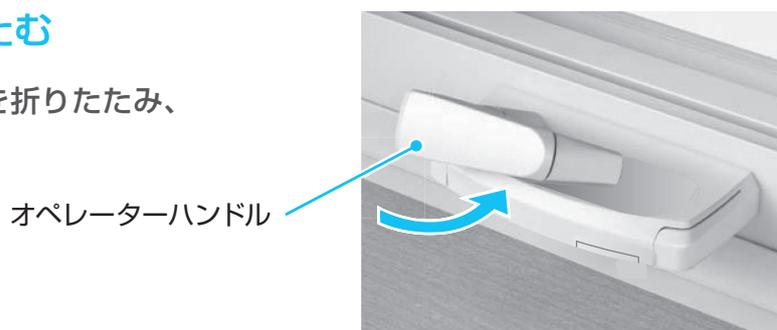
2 ハンドルをまわして窓を開ける

オペレーターハンドルを反時計回りにまわして窓を開けます。



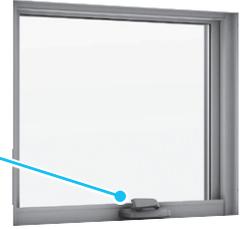
3 ハンドルを折りたたむ

オペレーターハンドルを折りたたみ、収納します。



窓の閉め方 (オペレーターハンドル)

オペレーターハンドル



「エピソードII」「エピソード NEO」「エピソード NEO-R」「エピソードII 防火窓」
「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」
「マドリモ アルミ樹脂複合窓」の場合

1 ハンドルを手前に起こす

オペレーター
ハンドル



2 ハンドルをまわして窓を閉める

オペレーターハンドルを時計回りにまわして窓を閉めます。

オペレーター
ハンドル



- オペレーターハンドルが動かなくなるまでゆっくり窓を閉めてください。

3 ハンドルを折りたたむ

オペレーターハンドルを折りたたみ、収納します。

オペレーター
ハンドル



開き角度の半開設定方法

窓を開ける角度を全開 / 半開で切り替えられます。落下防止など安全配慮のため半開で使用されることを推奨します。

ハーフロック



1 窓を閉める

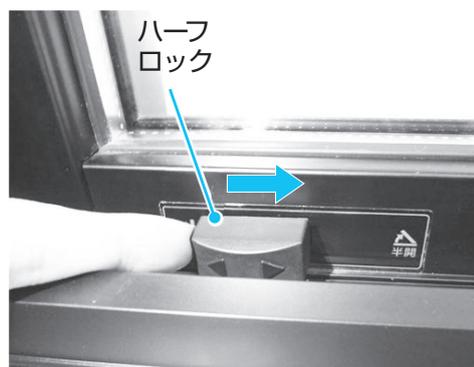
窓を完全に閉めます。

2 ハーフロックを「半開」にする (ハーフロック付きの場合)

ハーフロックを「全開」から「半開」にスライドさせます。

※ストップ機構が働き、窓は一定以上開きません。

- ハーフロックに防犯機能はありません。外出時や就寝時は、必ずハンドル(主錠)をロックしてください。



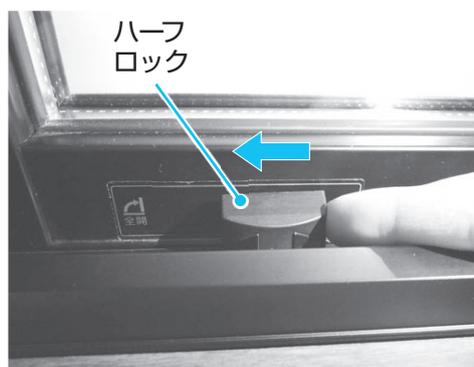
開き角度の全開設定方法

1 窓を閉める

窓を完全に閉めます。

2 ハーフロックを「全開」にする (ハーフロック付きの場合)

ハーフロックを「半開」から「全開」にスライドさせます。





ご使用前に確認してください

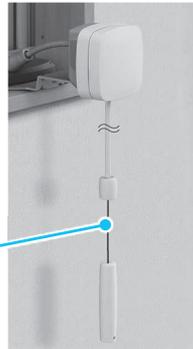
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

■各部の名称

- 高所用すべり出し窓（ループレス仕様）



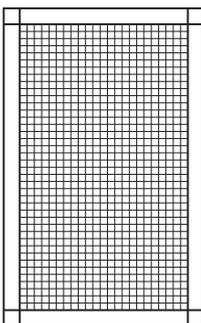
高窓用オペレーター
(ループレス仕様)
手動で窓を開閉します。



操作ひも

- 使用できる網戸

室内固定網戸



⚠ 注意



[強制]

必ず操作ひもを持って操作すること

操作中は、必ず操作ひもを持って操作してください。
手を離すと勢いよく閉まり、商品の破損や、手を挟むなど、
思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

商品に無理な力をかけない

商品に無理な力をかけないでください。
商品が破損したり、落下したりするなど、思わぬ事故や
けがにつながるおそれがあります。



[禁止]

操作ひもが体に巻きついたり、引っかかっ たりするようなことをしない

操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするよう
なことをしないでください。思わぬ事故やけがにつながるお
それがあります。



窓の開け方 (高窓用オペレーター(ループレス仕様)の場合)

操作ひもを使って窓を開けます。
ここでは高所用すべり出し窓の場合を例に説明します。
高所用換気窓、および高所用たてすべり出し窓（左勝手）も同じです。

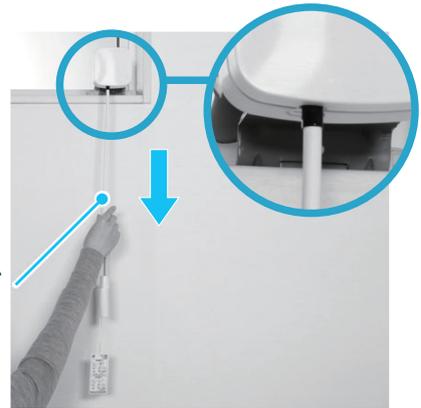
高所用すべり出し窓



1 切替ノブを引いて開モードにする

※高所用たてすべり出し窓（右勝手）などのオペレーターが右たて枠にある場合は、開・閉モードの黒印が逆になります。

切替ノブ



2 開閉ノブを数回引き、窓を開ける

開閉ノブ



窓の閉め方 (高窓用オペレーター(ループレス仕様)の場合)

操作ひもを使って窓を閉めます。
ここでは高所用すべり出し窓の場合を例に説明します。
高所用換気窓、および高所用たてすべり出し窓（左勝手）も同じです。



1 切替ノブを引いて閉モードにする

※高所用たてすべり出し窓（右勝手）などのオペレーターが右たて枠にある場合は、開・閉モードの黒印が逆になります。



2 開閉ノブを数回引き、窓を閉める

※必ず操作ひもが動かなくなるまで引いて窓を完全に閉めてください。



高所用窓

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

第3章

窓

網戸

ドア 引戸

使い方

■各部の名称

- 高所用すべり出し窓（ボールチェーン仕様）



- 高所用換気窓



- 高所用たてすべり出し窓



高窓用オペレーター
（ボールチェーン仕様）
手で窓を開閉します。

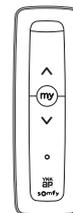


操作ひも

電動ユニット
リモコンで窓を開閉します。

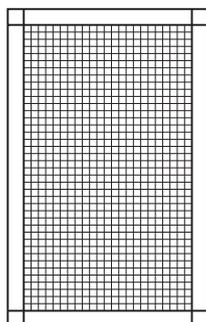


リモコン



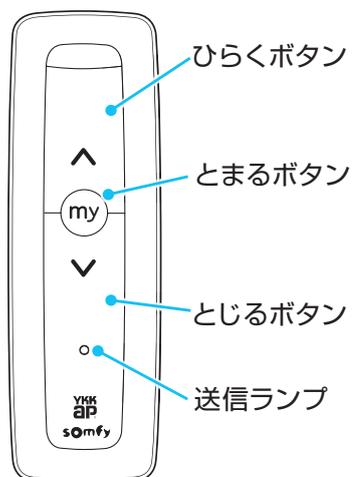
- 使用できる網戸

室内固定網戸



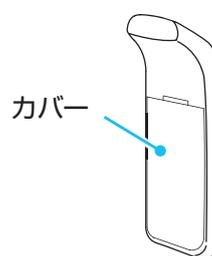
●標準リモコンの仕様

・リモコン



品番：3K-45145

・壁付ホルダー



電 源：	DC3V コイン形リチウム電池 CR2032 (1 個)、または CR2430 (1 個)
電池寿命：	CR2032 使用時 約 1 年、CR2430 使用時 約 2 年 ※ 1 日 4 回操作の場合 ※ 取り付け済みの電池は本機の動作確認で使用された電池です。通常の電池寿命より短い場合があります。
出 力：	特定小電力無線 426.0625MHz 1mW 以下
電波到達距離：	屋内見通し距離約 20m (使用場所の環境により短くなる場合があります)
使用周囲温度：	- 10℃～ +60℃
保護構造：	IP30 (屋内専用)



警告



[禁止]

操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするようなことをしない

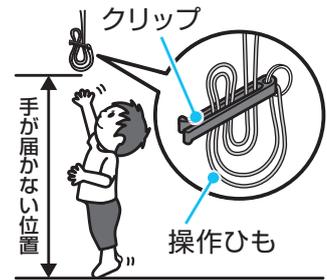
操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするようなことをしないでください。窒息など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

操作ひもをお子様の手が届かない位置にクリップでまとめる

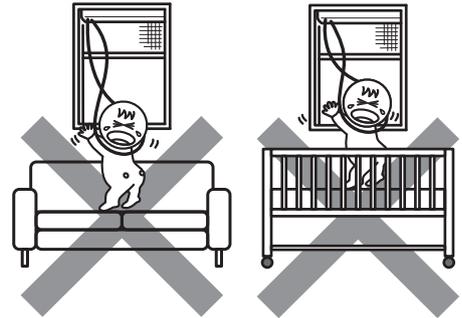
事故防止のため、操作ひもを使用しない時は、必ずお子様の手が届かない位置にクリップでまとめてください。



[禁止]

操作ひもの近くにソファやベッドなどを置かない

小さなお子様がいるご家庭では、操作ひもが付いた商品の近くにソファやベッドなどを置かないでください。小さなお子様はソファやベッドなどの上がることで、操作ひもに手が届き、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



クリップを使った操作ひものまとめ方

1

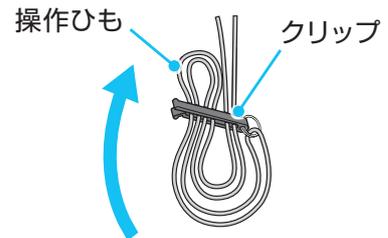
クリップを操作ひものお子様の手が届かない高い位置にとめる



2

操作ひもをまとめてクリップでとめる

垂れ下がった操作ひもをまとめてクリップでとめます。



3

操作ひもがお子様の手が届かない位置であることを確認する

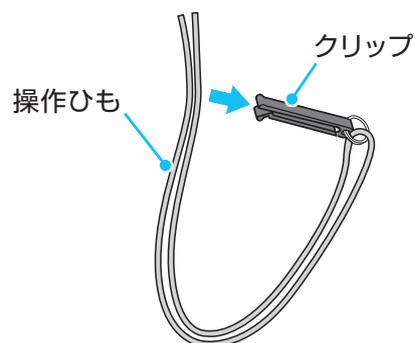
高所用すべり出し窓

窓の開け方 (高窓用オペレーターの場合)

操作ひも（ボールチェーン）を使って窓を開けます。
ここでは高所用すべり出し窓の場合を例に説明します。
高所用換気窓、および高所用たてすべり出し窓（左勝手）も同じです。

操作ひも
(ボールチェーン)

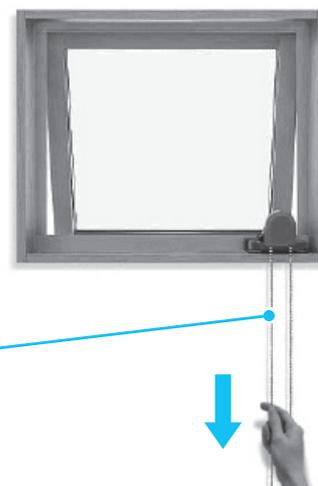
1 操作ひものクリップをはずす



2 左側の操作ひもを引く

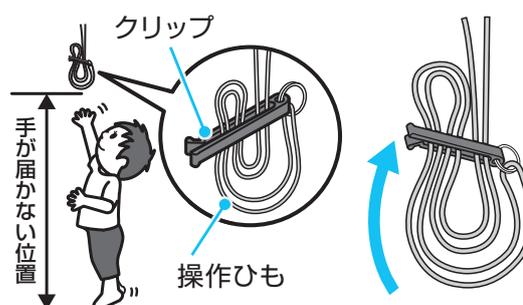
室内側から見て左側の操作ひもを引いて窓を開けます。

※高所用たてすべり出し窓(右勝手)の場合は、右側の操作ひもを引きます。

左側の
操作ひも

3 操作ひもをまとめてクリップでとめる

垂れ下がった操作ひもをまとめてお子様の手が届かない位置にクリップでとめます。



窓の閉め方 (高窓用オペレーターの場合)

高所用すべり出し窓

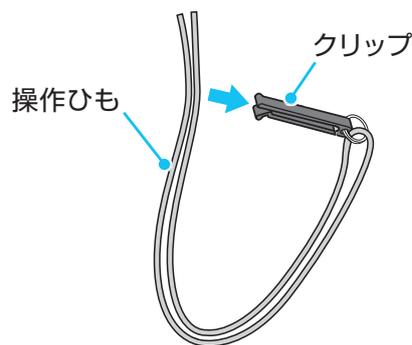


操作ひも（ボールチェーン）を使って窓を閉めます。
ここでは高所用すべり出し窓の場合を例に説明します。
高所用換気窓、および高所用たてすべり出し窓（左勝手）
も同じです。

操作ひも
(ボールチェーン)



1 操作ひものクリップをはずす



2 右側の操作ひもを引く

室内側から見て右側の操作ひもを引いて
窓を閉めます。

※必ず操作ひもが動かなくなるまで引いて、
窓を完全に閉めてください。

※高所用たてすべり出し窓(右勝手)の場合は、
左側の操作ひもを引きます。

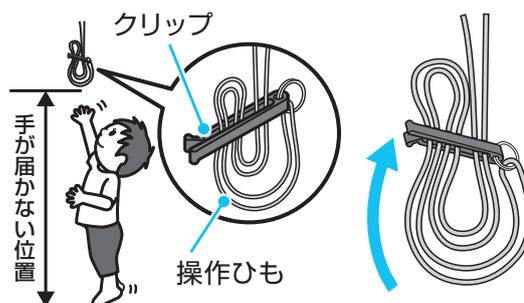


右側の
操作ひも



3 操作ひもをまとめてクリップでとめる

垂れ下がった操作ひもをまとめて
お子様の手が届かない位置にクリ
ップでとめます。



窓の開け方 (電動ユニットの場合)

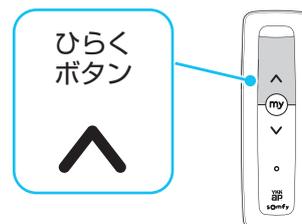
窓の開閉はリモコンで操作します。



1 リモコンで窓を開ける

ひらくボタンを押します。

※電波送信時、送信ランプが点滅します。

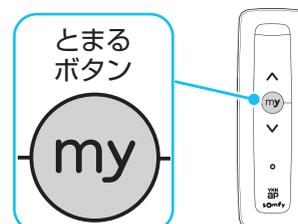


窓の停止の仕方

1 リモコンで窓を停止する

とまるボタンを押します。

※電波送信時、送信ランプが点滅します。

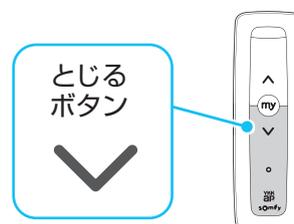


窓の閉め方

1 リモコンで窓を閉める

とじるボタンを押します。

※電波送信時、送信ランプが点滅します。



内倒し窓

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

- お手入れ方法については P.238 を参照してください。
- 高窓に取り付けられている場合は、フック棒（オプション）をご使用ください。

第3章

窓

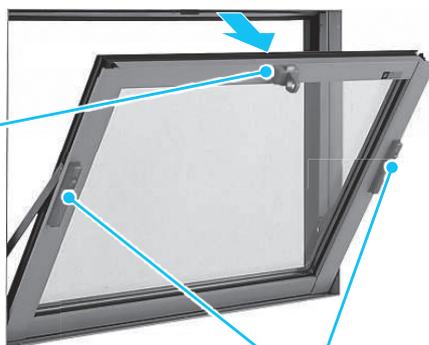
網戸

ドア 引戸

使い方

■各部の名称

トップラッチ
指を引っかけて窓を開
閉します。



フック棒（オプション）
トップラッチに引っかけ
て窓を開閉します。

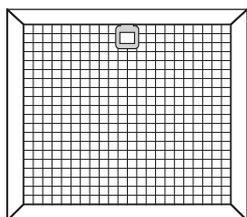


ツマミ
お掃除モードにします。



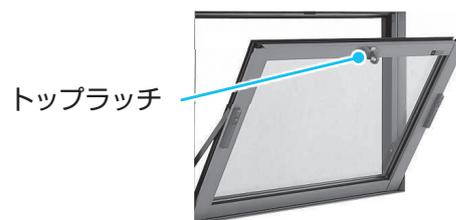
●使用できる網戸

室外固定網戸（内倒し窓用）



窓の開け方

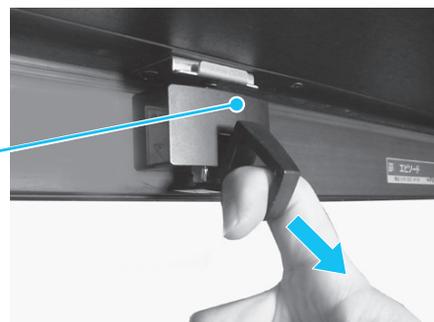
トップラッチを使って窓を開けます。



1 トップラッチを引く

トップラッチに指をかけ、手前側に引きます。

トップラッチ



2 窓を倒す

トップラッチを引いた状態で静かに窓を手前に倒します。

※窓を支えながらゆっくり倒してください。
急に倒すと顔や体に当たってけがを
おそれがあります。



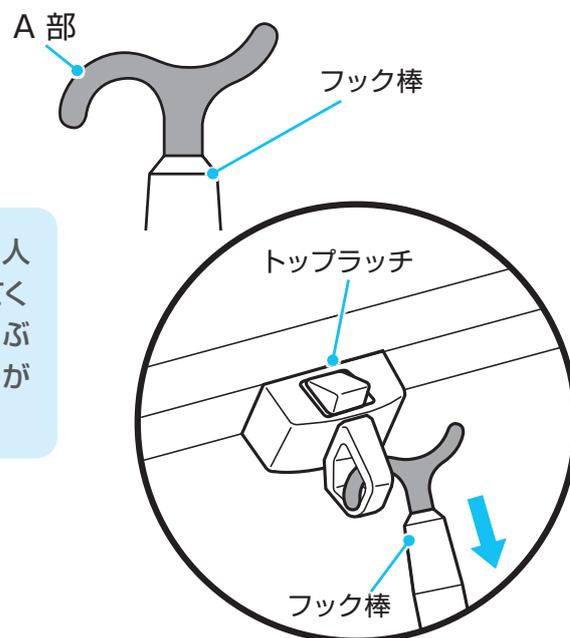
フック棒 (オプション) を使用する場合

1 フック棒を引いて窓を開ける

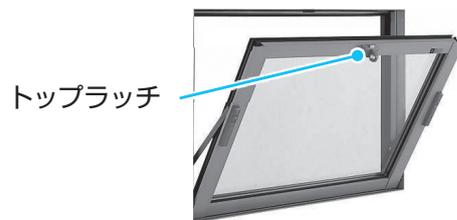
フック棒 A 部をトップラッチに挿し込み、手前側に引きます。

⚠ 注意

- フック棒を使用する際は、周囲に人がいないことを確認してから行ってください。フック棒が人や壁などにぶつかり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



窓の閉め方



1 窓を起こして閉める

窓を起こし、室外側に押して確実に閉めます。

※トップラッチが「カチッ」と音がするまで押し上げてください。



フック棒 (オプション) を使用する場合

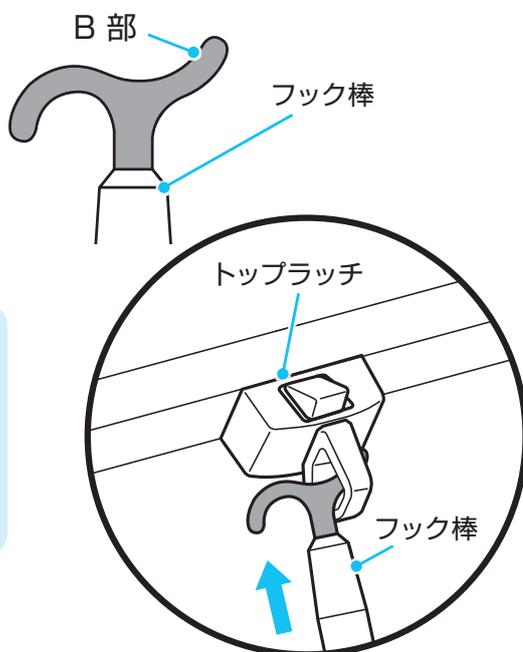
1 窓を起こして閉める

フック棒B部をトップラッチに挿し込み、窓を室外側に押し上げます。

※トップラッチが「カチッ」と音がするまで押し上げてください。

⚠ 注意

- フック棒を使用する際は、周囲に人がいないことを確認してから行ってください。フック棒が人や壁などにぶつかり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



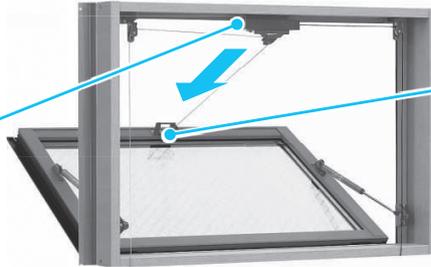
外倒し窓

ご使用前に確認してください

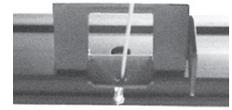
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

■各部の名称

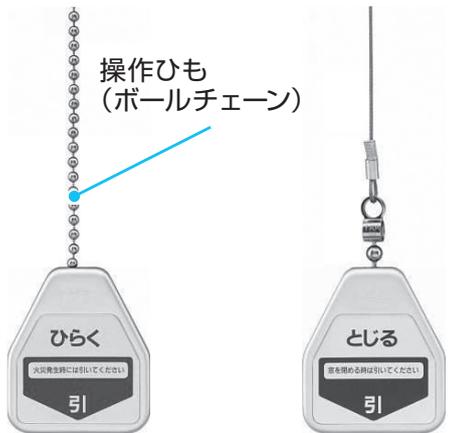
ラッチ
窓を固定します。



復帰用フック
フック棒を引っかけて
窓を閉じます。



引手
引いて窓を開閉します。



開放用引手 (赤)

復帰用引手 (青)
(オプション)

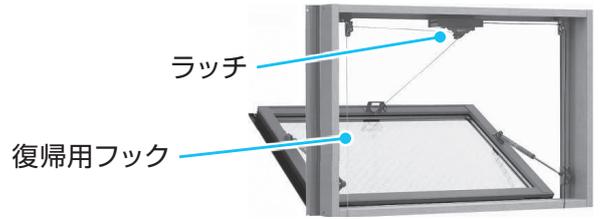
復帰セット

フック棒 (オプション)
復帰用フックに引っかけて
窓を閉じます。



窓の開け方

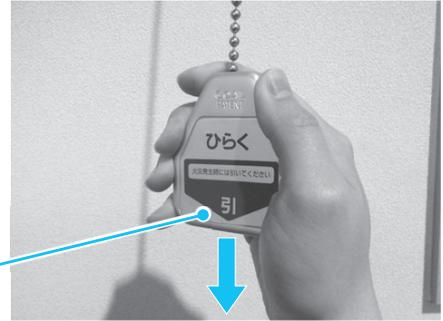
引手を使って窓を開けます



1 開放用引手（赤）を引いて窓を開ける

※ラッチがはずれ、窓が開きます。

開放用引手（赤）



窓の閉め方

復帰用引手（オプション）を使用する場合

1 復帰用引手（青）を引いて窓を閉める

※ラッチがかかるのを確認してください。

復帰用引手（青）



フック棒（オプション）を使用する場合

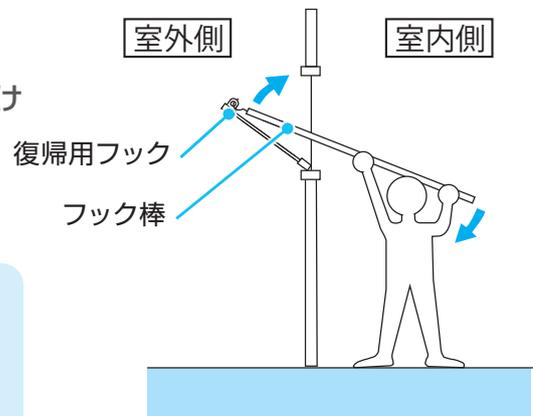
1 フック棒を引いて窓を閉める

フック棒の先端を復帰用フックに引っかけて室内側に引きます。

※ラッチがかかったことを確認してください。

⚠️ 注意

- フック棒を使用する際は、周囲に人がいないことを確認してから行ってください。フック棒が人や壁などにぶつかり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



オーニング窓

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

■各部の名称



〈室外側〉



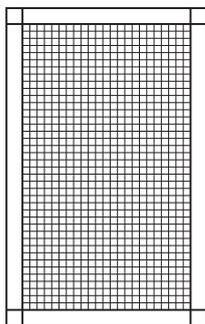
〈室内側〉

オペレーターハンドル
ハンドルをまわして窓を開閉
します。



●使用できる網戸

室内固定網戸



窓の開け方

オペレーターハンドル



1 ハンドルをまわして窓を開ける

オペレーターハンドルを時計回りにゆっくりとまわします。

※左勝手の場合は、反時計回りになります。



窓の閉め方

1 ハンドルをまわして窓を閉める

オペレーターハンドルを反時計回りにゆっくりとまわします。

※左勝手の場合は、時計回りになります。

※窓を少しずつ引き寄せて閉じる構造となっているため、窓が閉まった後も、ハンドルが動かなくなるまでまわしてください。



ガラスルーバー窓

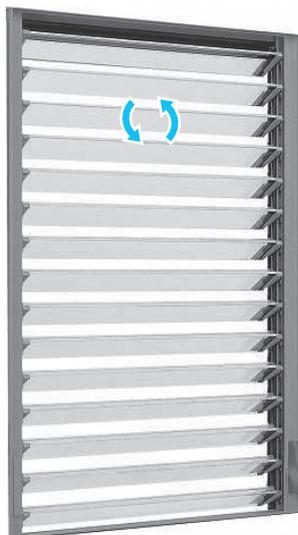
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

■各部の名称



〈室外側〉



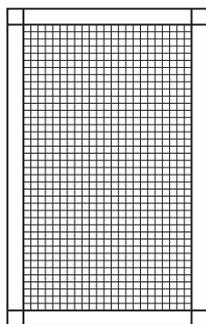
〈室内側〉

オペレーターハンドル
ハンドルをまわして窓を開閉し
ます。



●使用できる網戸

室内固定網戸



窓の開け方

オペレーターハンドル



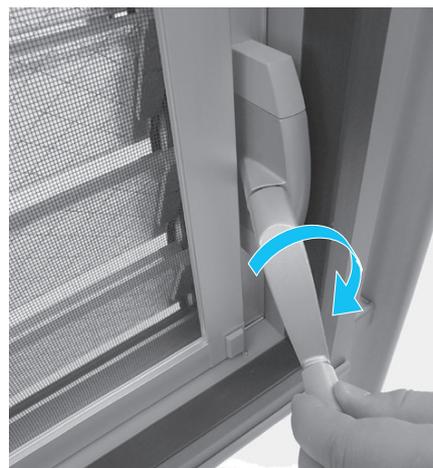
1 ハンドルをまわして窓を開ける

オペレーターハンドルを時計回りにゆっくりとまわします。

※左勝手の場合は、反時計回りになります。

お願い

- 防犯のため、外出時や就寝時には必ず窓を閉めてください。窓を開けたままにしておくと、ガラスをはずされるおそれがあります。



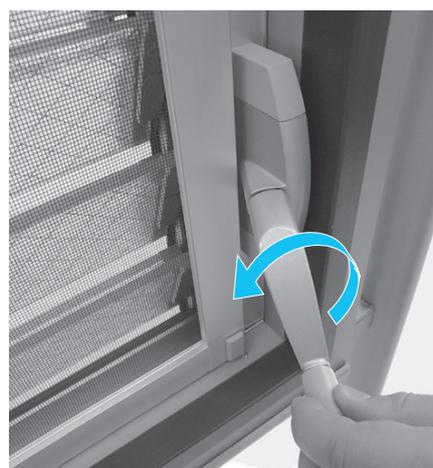
窓の閉め方

1 ハンドルをまわして窓を閉める

オペレーターハンドルを反時計回りにゆっくりとまわします。

※左勝手の場合は、時計回りになります。

※ハンドルが動かなくなるまで完全に閉めきってください。



ご使用前に確認してください

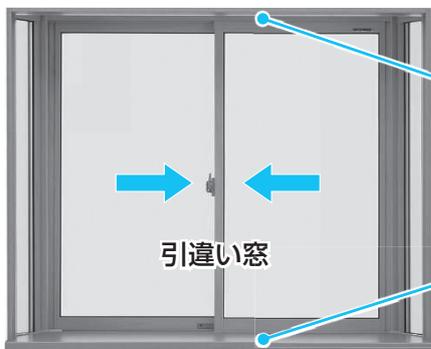
●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法については P.240 を参照してください。

■各部の名称

●正面引違い窓

正面が引違い窓で、左右が固定窓です。

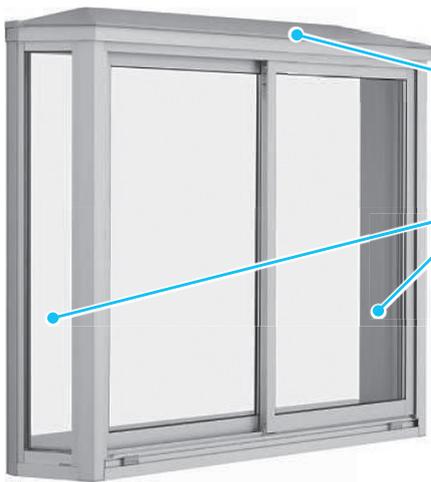


●弓型出窓

正面が固定窓で、左右がたてすべり出し窓です。



〈室内側〉



〈室外側〉

※各窓の使い方については、下記を参照してください。

- ・引違い窓の使い方 → P.54
- ・たてすべり出し窓の使い方 → P.60

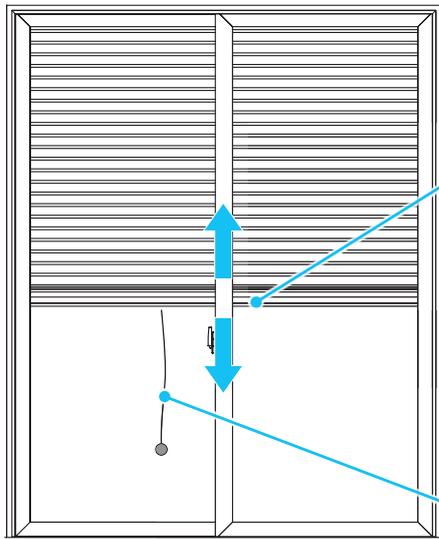
手動シャッター（GR含む）

ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

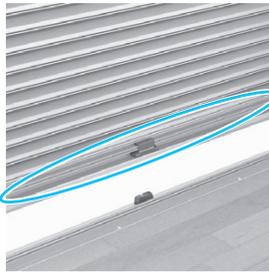
●お手入れ方法については P.241 を参照してください。

■各部の名称



〈室内側〉

操作レバー



操作ロープ



フック棒（オプション）
操作ロープがつかない仕様（内外錠付座板、土間引戸用シャッター）の場合に、シャッターの開閉に使用します。（標準の座板にも使用できます）



〈室外側〉

シャッターボックス

スラット

座板

内外錠

室外側では専用キーで操作し、室内側ではレバーやツマミで操作する錠です。

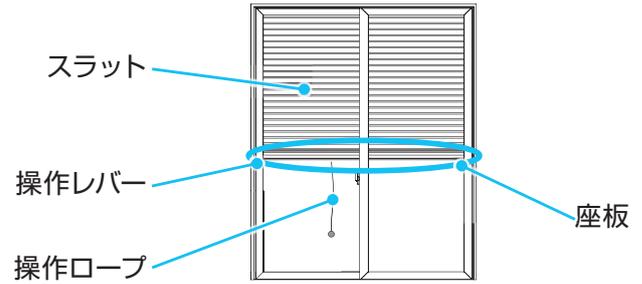
内外錠付座板（オプション）



土間引戸用シャッター、下枠フラット引違い窓（3枚建）用シャッター



シャッターの開け方



1

操作ロープをスラットからはずす

お願い

- 操作ロープをシャッターに貼り付けたまま開閉しないでください。シャッターに操作ロープが巻き込まれ、シャッターを下ろせなくなったり、商品が破損したりするおそれがあります。

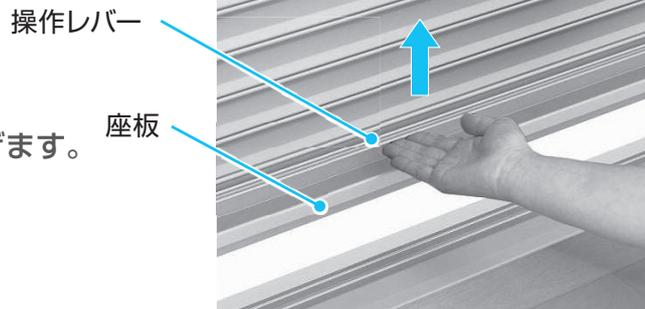
2

解錠する

操作レバーの場合

操作レバーに手をかけて持ち上げます。

※ロックが解錠されます。



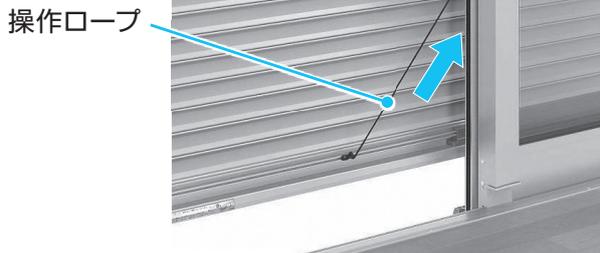
お願い

- シャッターの端部を持って開閉しないでください。端部を持って開閉すると、シャッターが片寄り、破損や故障の原因となります。

操作ロープの場合

操作ロープを上を持ち上げます。

※ロックが解錠されます。



3

シャッターを開ける

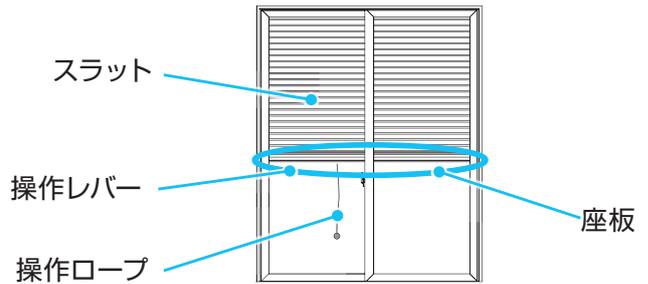
座板の中央部付近に手をかけて上まで開けます。

お願い

- シャッターの端部を持って開閉しないでください。端部を持って開閉すると、シャッターが片寄り、破損や故障の原因となります。

- 操作ロープは、下げた状態でご使用ください。
- 強風時は、マグネットをスラットの一番下に貼り付けてください。

シャッターの閉め方



1 シャッターを閉める

操作レバーの場合

座板に手をかけて「カチッ」と音になるまで確実に閉めます。

※閉めると自動的にロックがかかります。

お願い

- シャッターの端部を持って開閉しないでください。端部を持って開閉すると、シャッターが片寄り、破損や故障の原因となります。
- シャッターを閉める際、座板と下枠の間に操作ロープがはさまらないようご注意ください。



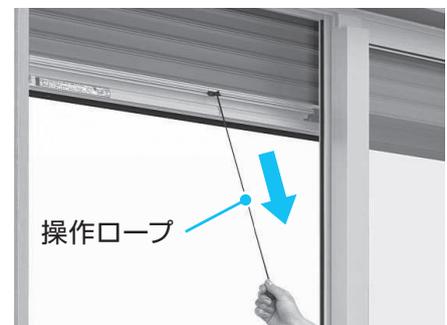
操作ロープの場合

操作ロープで座板に手がとどく位置までシャッターを引き下げ、座板に手をかけて「カチッ」と音になるまで確実に閉めます。

※閉めると自動的にロックがかかります。

お願い

- シャッターの端部を持って開閉しないでください。端部を持って開閉すると、シャッターが片寄り、破損や故障の原因となります。
- シャッターを閉める際、座板と下枠の間に操作ロープがはさまらないようご注意ください。



2 操作ロープを貼り付ける

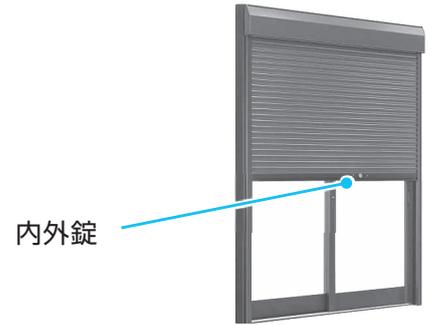
操作ロープ先端のマグネットをスラットに貼り付けます。

マグネット

スラット



室外での内外錠の操作方法 (内外錠付座板の場合)



1 専用キーでロック・解錠する

シリンダー錠に専用キーを差し込み、矢印の方向にまわします。

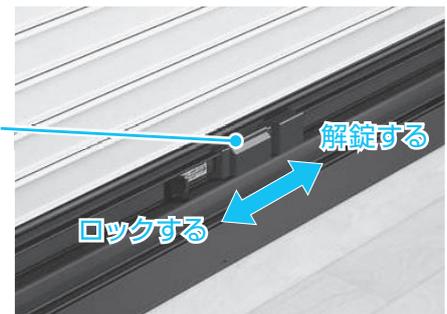


室内での内外錠の操作方法 (内外錠付座板の場合)

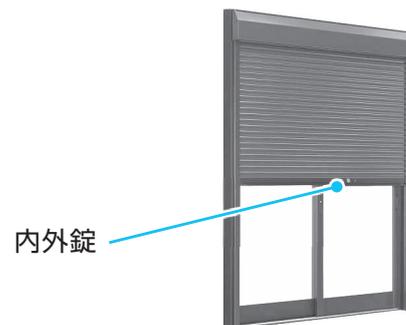
1 操作レバーでロック・解錠する

操作レバーを左右にスライドさせます。

操作レバー



室外での内外錠の操作方法 (土間引戸用シャッター、下枠フラット 引違い窓(3枚建)用シャッターの場合)



- 1 専用キーでロック・解錠する**
シリンダー錠に専用キーを差し込み、
矢印の方向にまわします。



室内での内外錠の操作方法 (土間引戸用シャッター、下枠フラット引違い窓(3枚建)用シャッターの場合)

- 1 ツマミでロック・解錠する**
つまみを矢印の方向にまわします。



耐風ポール（オプション）の移動の仕方

耐風ポールは、脱着が可能です。

シャッター下枠端部に下部ブラケット（オプション）を追加することで、取りはずした耐風ポールを保管することができます。



ご使用前に確認してください

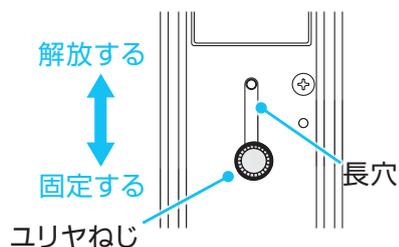
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

お願い

- 耐風ポールを移動、保管する場合は、移動する位置に、下部ブラケットが必要です。下枠の中央部の他に、移動する場合用の下部ブラケットが取り付けられていることを確認してください。

1 ユリヤねじをゆるめる

耐風ポールのユリヤねじをゆるめ、長穴の最上部まで押し上げて、再度締め付けます。

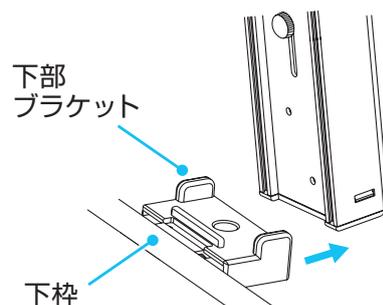


2 耐風ポールを取りはずす

耐風ポール下部を室外側に押し出し、下枠についている下部ブラケットから耐風ポール下端をはずします。

お願い

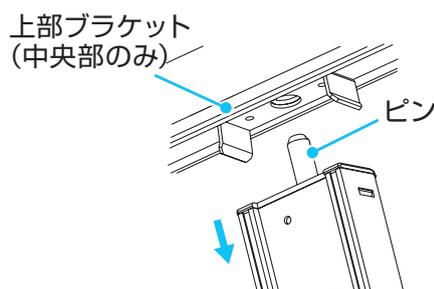
- 耐風ポールから手を離さないようご注意ください。



耐風ポールを斜めにし、耐風ポール上部のピンを上部ブラケットから抜きます。

お願い

- 耐風ポールから手を離さないようご注意ください。

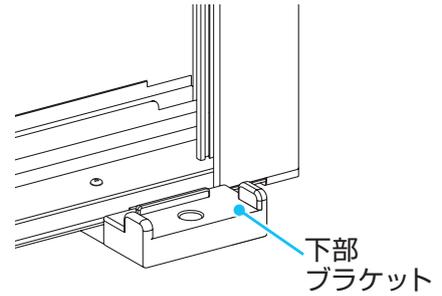


3 耐風ポールを移動する

下枠端部についている下部ブラケットまで耐風ポールを移動させます。

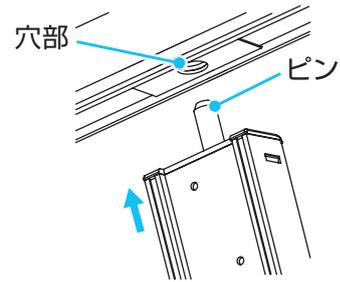
お願い

- 耐風ポールから手を離さないようご注意ください。

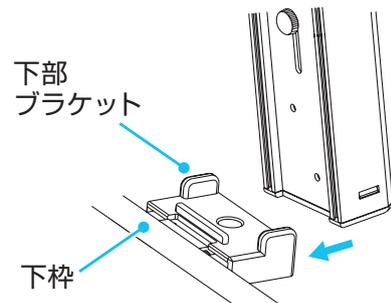


4 移動した場所に耐風ポールを取り付ける

耐風ポール下部を室外側に押し出すように斜めにし、耐風ポール上部のピンを横棧端部の穴部に差し込みます。



耐風ポール下部を下部ブラケットにはめ込みます。

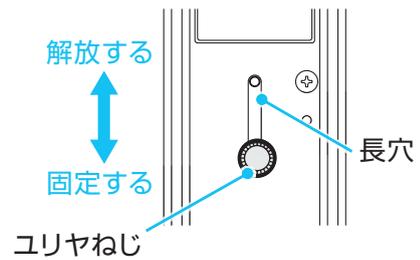


5 ユリヤねじを固定する

耐風ポールを室内側に引き寄せながら、ユリヤねじをゆるめ、長穴の最下部まで押し下げて再度締め付けます。

⚠ 注意

- ユリヤねじは、長穴の最下部で必ず固定してください。固定していないと、耐風ポールがはずれて落下するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



リモコンスリットシャッター GR/ リモコンシャッター (GR 含む)

ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法については P.241 を参照してください。

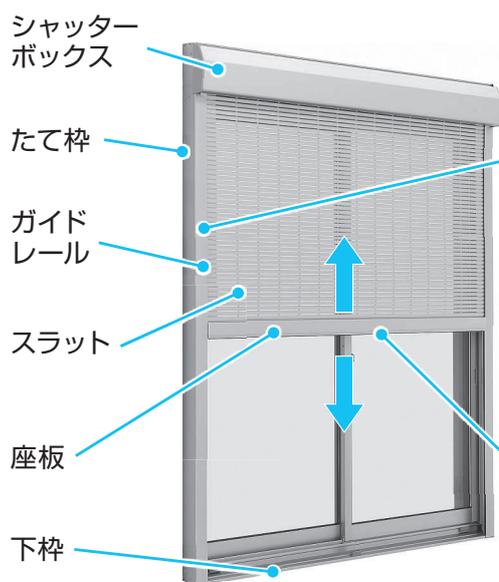
●詳しい設定方法・操作方法については、商品付属の取扱説明書をご覧ください。

■各部の名称

●リモコンスリットシャッター GR

シャッターを閉めた状態でも光と風を取り込むことができるシャッターです。スリット（通気孔）は閉じることもできます。

●リモコンシャッター (GR 含む)



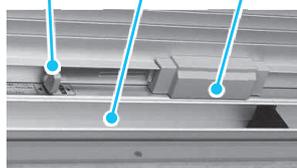
非常開放レバー (室内側)



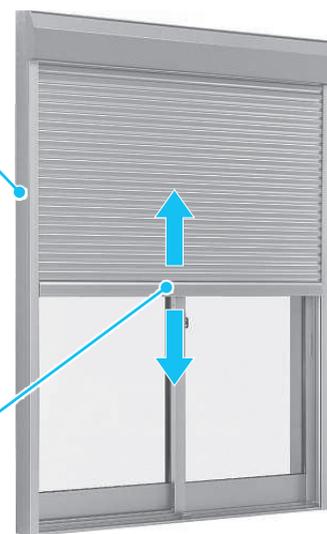
※「リモコンスリットシャッター GR」 「リモコンシャッター (GR 含む)」
※商品サイズによりレバーの形状が異なります。

手動錠 (室内側)

ツマミ 下枠 手動錠



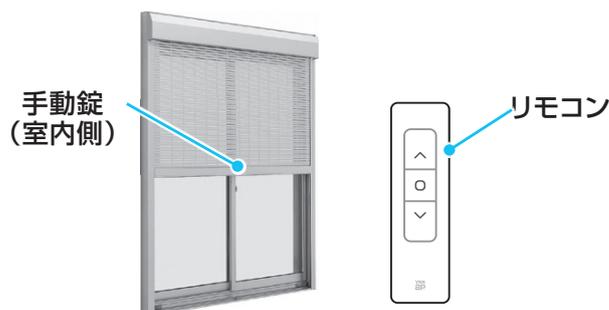
「リモコンスリットシャッター GR」 標準装備 | 「リモコンシャッター (GR 含む)」 オプション



シャッターの開け方

お願い

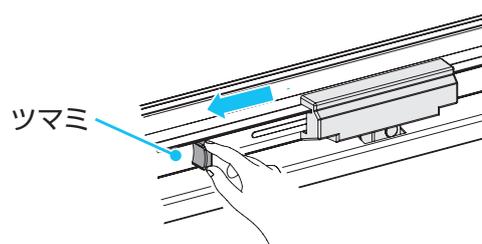
- 停電復帰後は、シャッターが位置を把握できていません。一度全開にしてから次の操作を行ってください。



1 手動錠を解錠する

ツマミを「ロック」から「解除」にスライドさせます。

※手動錠がない場合、この操作は不要です。



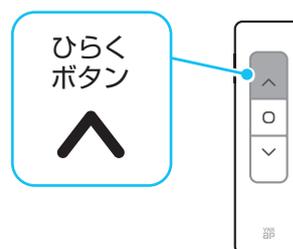
2 リモコンでシャッターを開ける

ひらくボタンを押します。

※電波送信時、送信ランプが点滅します。

お願い

- シャッターを開ける時は、手動錠が解錠されていることを確認してください。ロックされたままシャッターを開けると、シャッターが破損するおそれがあります。



シャッターの停止の仕方

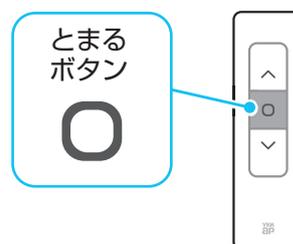
1 リモコンでシャッターを停止する

とまるボタンを押します。

※電波送信時、送信ランプが点滅します。

お願い

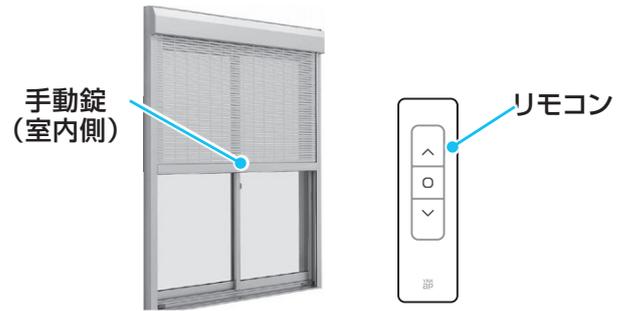
- シャッターを全開、全閉にせず、中間位置で使用していた場合は、一度全開にしてから次の操作を行ってください。中間位置で使い続けると、シャッターが位置を把握できず、正常に停止しなくなるおそれがあります。



シャッターの閉め方

お願い

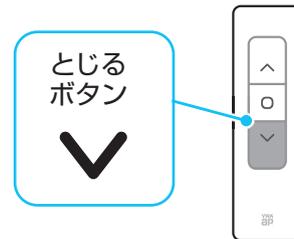
- 停電復帰後は、シャッターが位置を把握できていません。一度全開にしてから次の操作を行ってください。



1 リモコンでシャッターを閉める

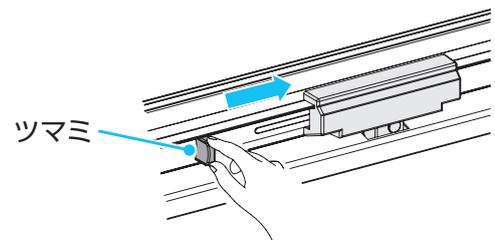
とじるボタンを押します。

※電波送信時、送信ランプが点滅します。



2 手動錠をロックする

ツマミを「解除」から「ロック」にスライドさせます。

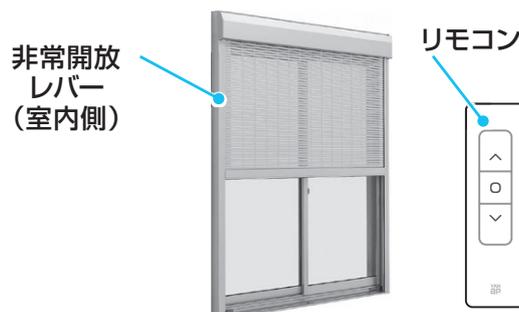


非常時の脱出方法 (非常開放操作)

非常開放機構付き仕様のシャッターの場合、停電などの非常時には手でシャッターを開けることができます。

お願い

- 非常開放操作は、非常時以外は行わないでください。

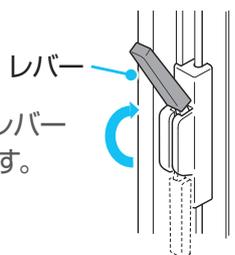


1 非常開放レバーを解除する

「リモコンスリットシャッター GR」の場合

レバーを最後まで上げます。

※商品サイズによりレバーの形状が異なります。

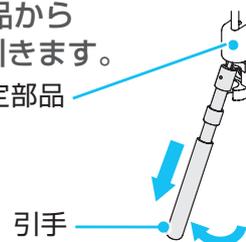


「リモコンシャッター (GR 含む)」の場合

引手を固定部品からはずし、下に引きます。

固定部品

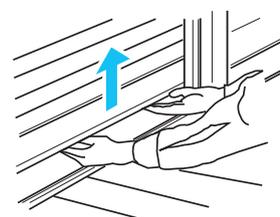
引手



2 手でシャッターを開ける

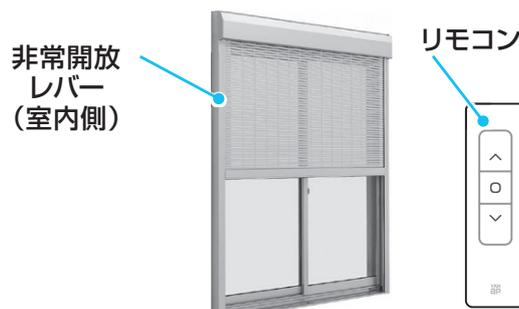
手でシャッターを開けて室外へ出ます。

- シャッターを開ける時は、片上がりを防ぐため、座板の中央付近を持って操作してください。



電動への復帰方法

非常開放機構付き仕様のシャッターの場合、停電などの非常時に手でシャッターを開けた後は、下記の手順で電動に戻してください。



第3章

窓

網戸

ドア 引戸

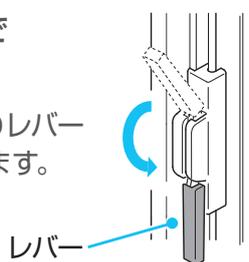
使い方

1 非常開放レバーをセットする

「リモコンスリットシャッター GR」の場合

レバーを最後まで下げます。

※商品サイズによりレバーの形状が異なります。

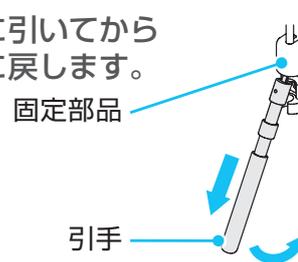


「リモコンシャッター (GR 含む)」の場合

引手を下に引いてから固定部品に戻します。

固定部品

引手



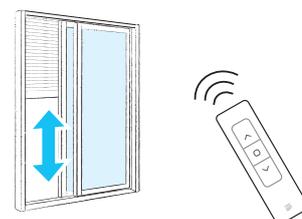
2 電動で開閉できることを確認する

リモコンを操作して、一度シャッターを全開にします。

※電動へ復帰します。

お願い

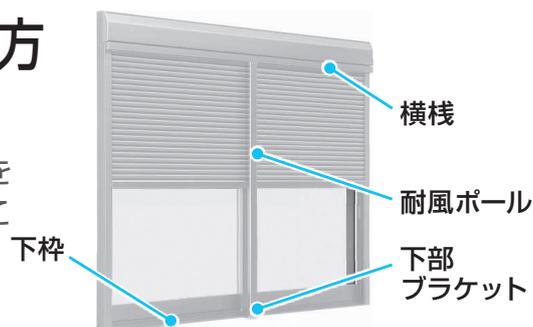
- 電動への復帰後は必ず開く操作を行い、全開にしてください。閉じる動作から行うとシャッターの破損や故障の原因となります。
- 《リモコンシャッター (GR 含む) の場合》リモコンのひらくボタンを押してもシャッターが動かない場合や、上昇中に途中で停止した場合は、再度引手を引き、手でシャッターを全開にしてください。全開状態で再度引手を下に引き、固定部品に戻してください。



耐風ポール (オプション) の移動の仕方

耐風ポールは、脱着が可能です。

シャッター下枠端部に下部ブラケット (オプション) を追加することで、取りはずした耐風ポールを保管することができます。



ご使用前に確認してください

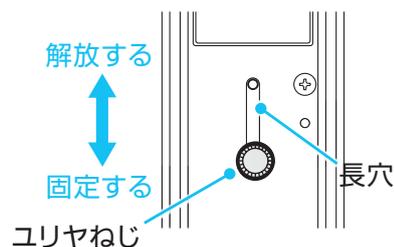
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

お願い

- 耐風ポールを移動、保管する場合は、移動する位置に、下部ブラケットが必要です。下枠の中央部の他に、移動する場合用の下部ブラケットが取り付けられていることを確認してください。

1 ユリヤねじをゆるめる

耐風ポールのユリヤねじをゆるめ、長穴の最上部まで押し上げて、再度締め付けます。

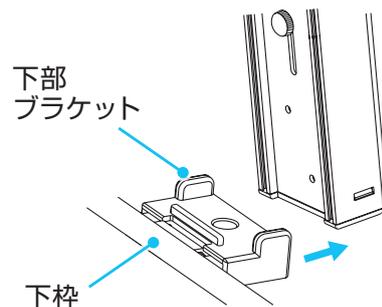


2 耐風ポールを取りはずす

耐風ポール下部を室外側に押し出し、下枠についている下部ブラケットから耐風ポール下端をはずします。

お願い

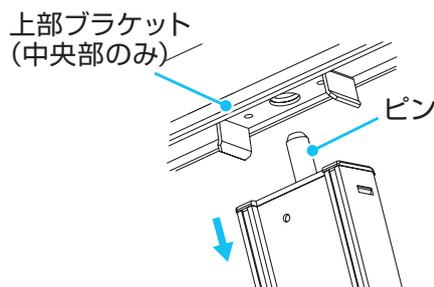
- 耐風ポールから手を離さないようご注意ください。



耐風ポールを斜めにし、耐風ポール上部のピンを上部ブラケットから抜きます。

お願い

- 耐風ポールから手を離さないようご注意ください。

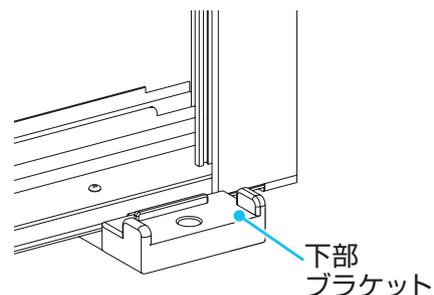


3 耐風ポールを移動する

下枠端部についている下部ブラケットまで耐風ポールを移動させます。

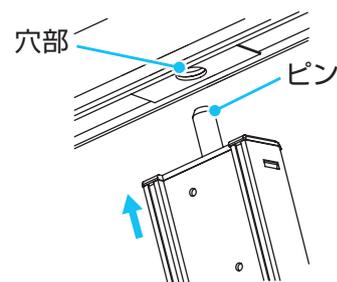
お願い

- 耐風ポールから手を離さないようご注意ください。

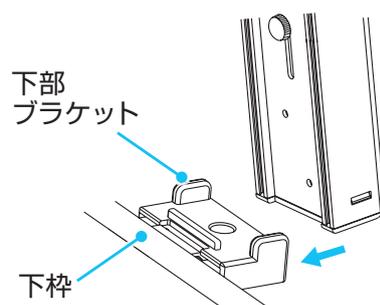


4 移動した場所に耐風ポールを取り付ける

耐風ポール下部を室外側に押し出すように斜めにし、耐風ポール上部のピンを横棧端部の穴部に差し込みます。



耐風ポール下部を下部ブラケットにはめ込みます。

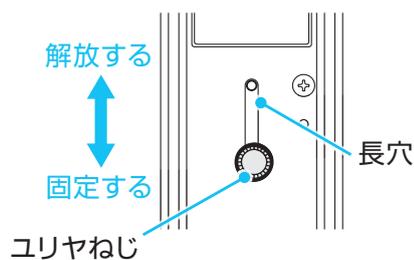


5 ユリヤねじを固定する

耐風ポールを室内側に引き寄せながら、ユリヤねじをゆるめ、長穴の最下部まで押し下げて再度締め付けます。

⚠ 注意

- ユリヤねじは、長穴の最下部で必ず固定してください。固定していないと、耐風ポールがはずれて落下するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法については P.244 を参照してください。

■各部の名称



〈室内側〉

上部錠 (オプション)

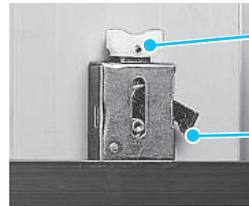
ロープタイプ



フックタイプ

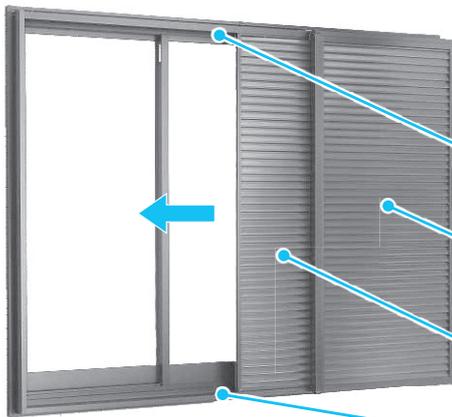


下部錠 (オプション)



操作レバー (閉)

操作レバー (開)



〈室外側〉

上部錠受け兼はずれ止め

戸袋

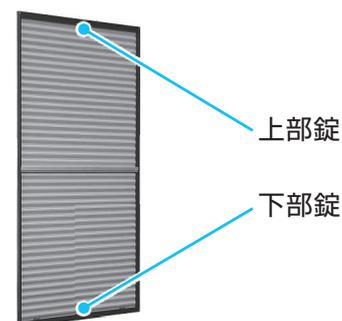
戸板

下部錠受け

※戸板、上部錠、下部錠の形状は、商品によって多少異なります。

雨戸の開け方

雨戸にはオプションで上部錠と下部錠があり、上部錠にはロープタイプとフックタイプがあります。ここでは、ロープタイプを例に説明します。



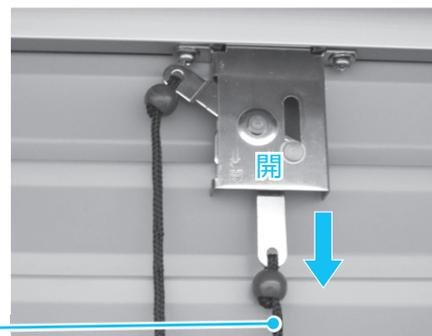
1 解錠する

●上部錠の解錠

操作ロープ（開）を引きます。

※解錠した後は、操作ロープのマグネットをシャッターにくっつけて固定してください。

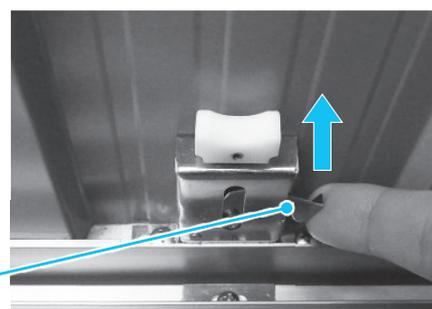
操作ロープ（開）



●下部錠の解錠

操作レバー（開）を上押しします。

操作レバー（開）

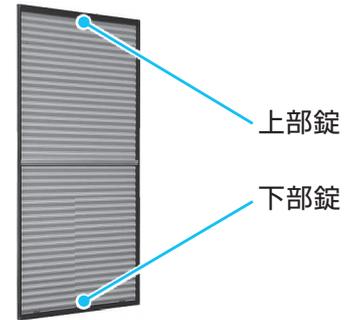


2 雨戸を開ける

雨戸を1枚ずつスライドさせ、順に戸袋の奥へ収納します。

雨戸の閉め方

雨戸にはオプションで上部錠と下部錠があり、上部錠にはロープタイプとフックタイプがあります。ここでは、ロープタイプを例に説明します。



1 雨戸を閉める

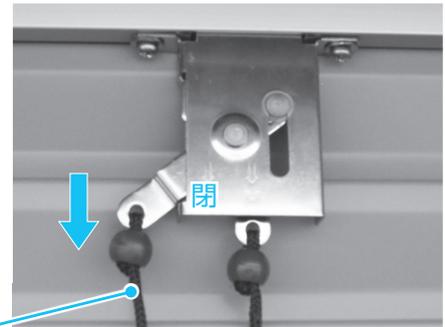
雨戸を1枚ずつ戸袋から引き出し、スライドさせて閉めます。

2 ロックする

●上部錠のロック

操作ロープ（閉）を引きます。

※ロックした後は、操作ロープのマグネットをシャッターにくっつけて固定してください。



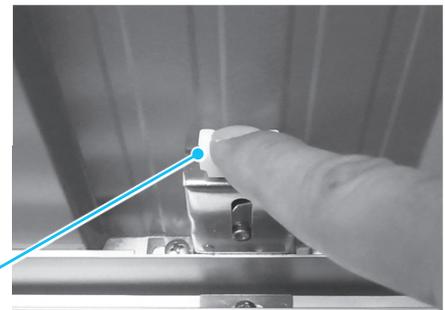
操作ロープ（閉）

●下部錠のロック

操作レバー（閉）を押し込みます。

お願い

●防犯のため、雨戸の内側の窓は必ずロックしてください。



操作レバー（閉）

ブラインド入複層ガラス

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

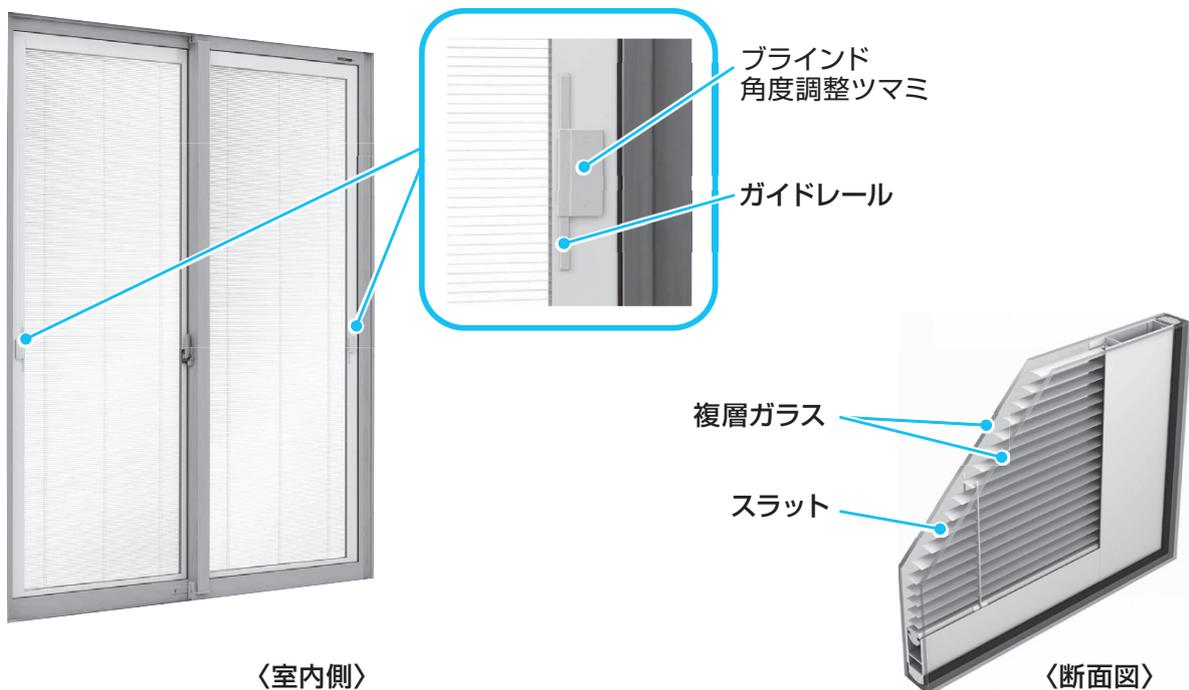
⚠警告

- ブラインド角度調整ツマミには、強力な磁石が内蔵されています。ペースメーカーなどの電子医療機器を近づけないでください。磁力の影響を受けて誤作動などにつながるおそれがあります。
- 電子医療機器をご使用の方は、電子医療機器の取扱説明書などで磁力の影響を受ける可能性があるか確認してください。

⚠注意

- 磁力の影響を受けやすい磁気記憶媒体や電子機器などを、ブラインド角度調整ツマミに近づけないでください。磁力の影響を受け、故障するおそれがあります。

■各部の名称



ブラインドの開け方

ブラインド角度調整つまみで、ブラインドの角度を変えることができます。
ブラインドの昇降操作はできません。

ブラインド
角度調整つまみ



1 角度調整つまみをスライドして、ブラインドを開ける

角度調整つまみを中間位置までスライドしてブラインドを開けます。



ブラインドの閉め方

1 角度調整つまみをスライドして、ブラインドを閉める

角度調整つまみを上または下方向にスライドしてブラインドを閉めます。

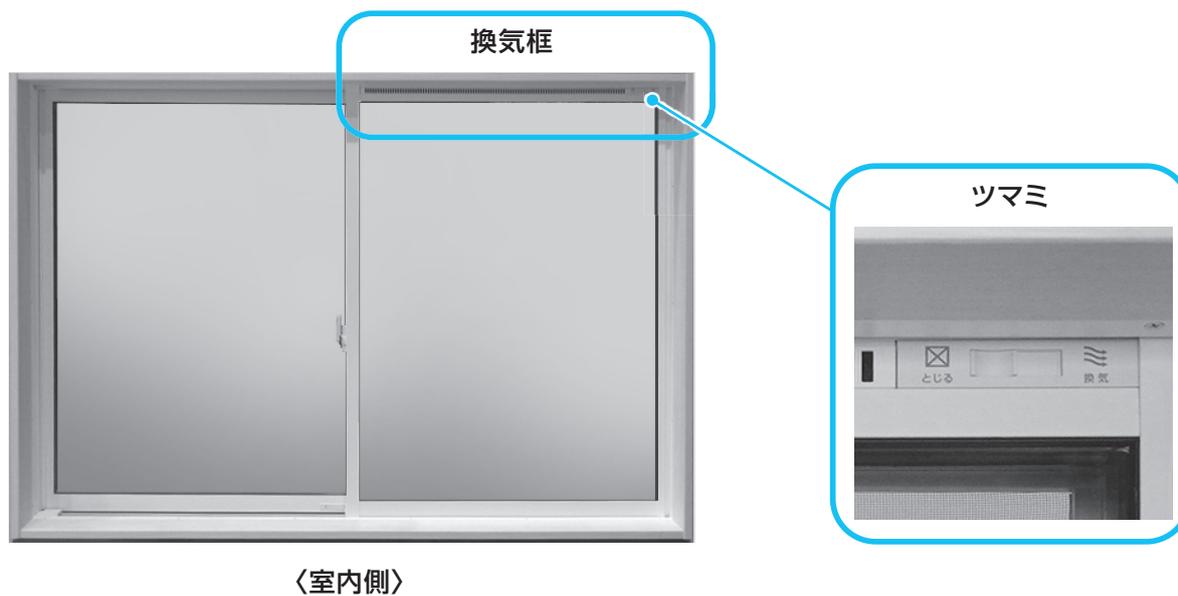


ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

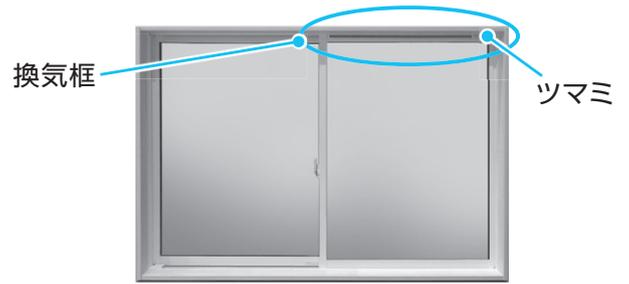
●お手入れ方法については P.248 を参照してください。

■各部の名称



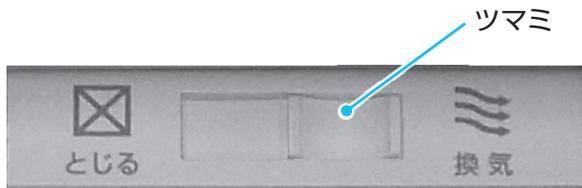
換気の仕方

ツマミを操作すると換気ができます



1 ツマミを押しながら、「とじる」から「換気」にスライドさせる

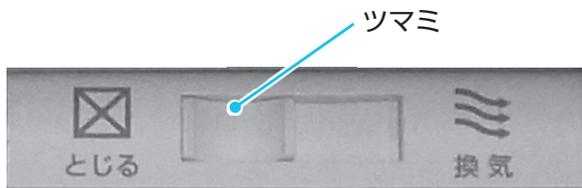
※ツマミは、端までしっかりスライドさせてください。



閉じ方

1 ツマミを押しながら、「換気」から「とじる」にスライドさせる

※ツマミは、端までしっかりスライドさせてください。



スライド網戸

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。
- 大きな網戸は、網戸に気付かず衝突することを防ぐため、網戸用サインプレート（オプション）を貼るなどの配慮をお願いします。
- お手入れ方法については P.249 を参照してください。

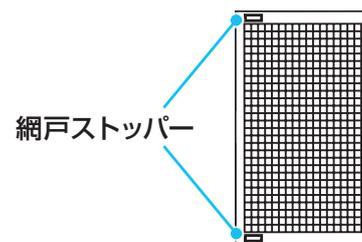
網戸の開け方

「エピソードⅡ」「エピソード NEO」「エピソード」「フレミング J」「エピソードⅡ 防火窓」「防火窓 Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」「防火窓 Gシリーズ アルミ複層」「マドリモ アルミ樹脂複合窓」の場合

1 網戸をスライドさせる

手掛け部に指をかけて網戸をスライドさせて開けます。



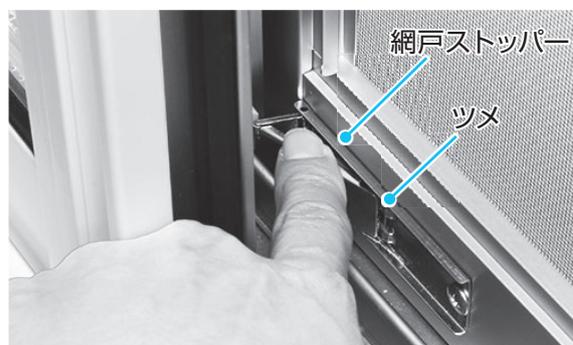


- 網戸ストッパー使用時は、右側（室内側）の窓のみ開きます。
- サポートハンドル、サポート引手の場合は、右側（室内側）の窓でご使用ください。。

「エピソード NEO-R」 「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」 （～2021.3）の場合

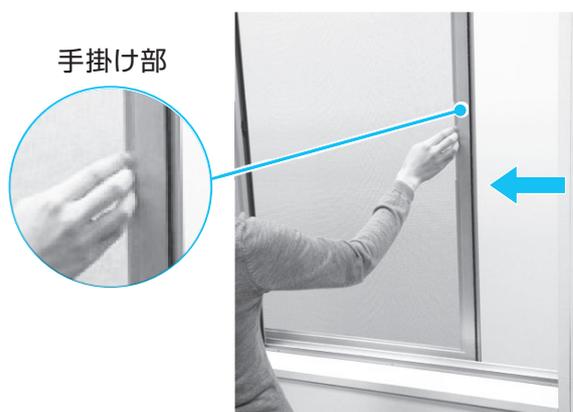
1 網戸ストッパーを解除する

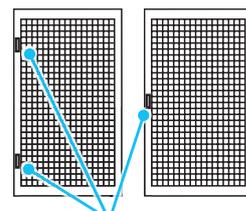
ツメから網戸ストッパーをはずします。



2 網戸をスライドさせる

手掛け部に指をかけて網戸をスライドさせて開けます。





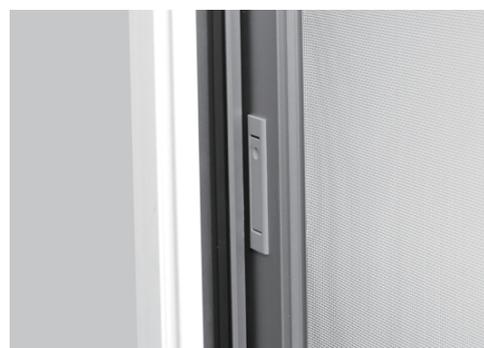
網戸ストッパー

- 網戸ストッパー使用時は、右側（室内側）の窓のみ開きます。
- サポートハンドル、サポート引手の場合は、右側（室内側）の窓でご使用ください。。

「エピソードⅡ NEO-R」「エピソードⅡ 防火窓 G NEO-R」
「マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓」（2021. 4～）の場合

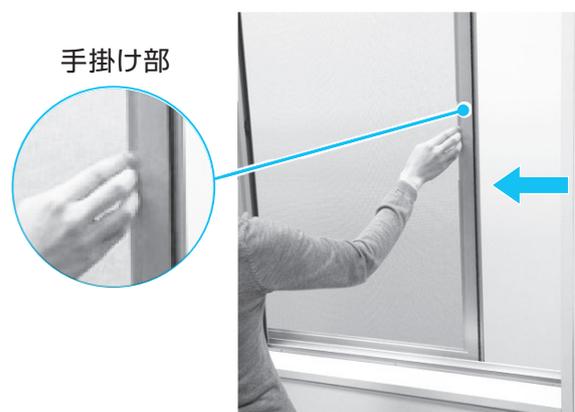
1 網戸ストッパーを解除する

網戸ストッパーの飛び出している部分を
押します。



2 網戸をスライドさせる

手掛け部に指をかけて網戸を
スライドさせて開けます。



網戸の閉め方

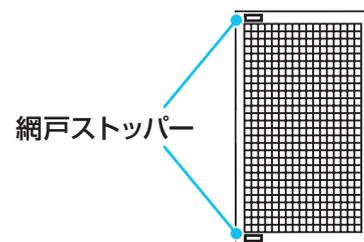
「エピソードII」「エピソード NEO」「エピソード」「フレミングJ」
「エピソードII 防火窓」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」
「防火窓Gシリーズ アルミ複層」「マドリモ アルミ樹脂複合窓」の場合

1 網戸をスライドさせる

手掛け部に指をかけて網戸を
スライドさせて閉めます。

手掛け部



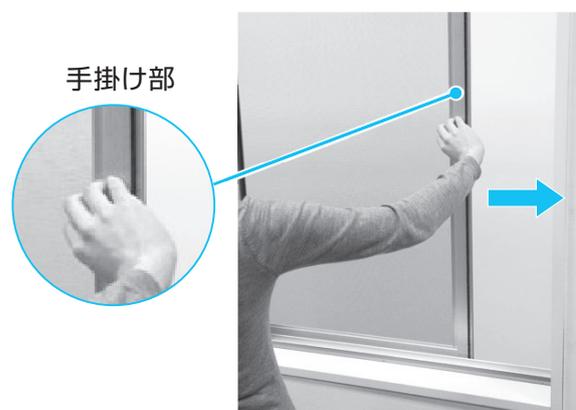


- 網戸ストッパー使用時は、右側（室内側）の窓のみ開きます。
- サポートハンドル、サポート引手の場合は、右側（室内側）の窓でご使用ください。

「エピソード NEO-R」 「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」
（～2021.3）の場合

1 網戸をスライドさせる

手掛け部に指をかけて網戸をスライドさせて閉めます。

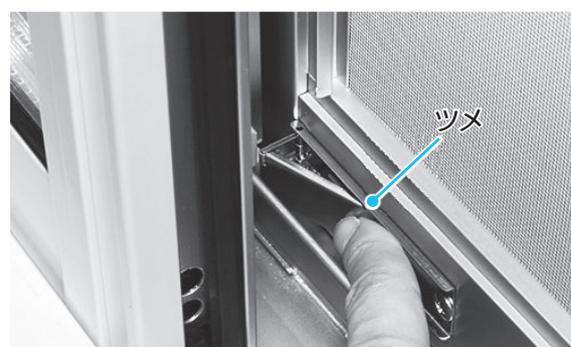
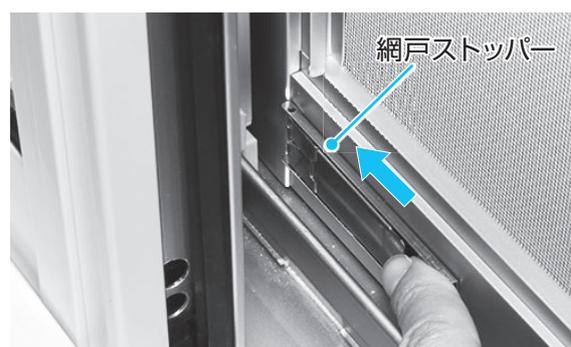


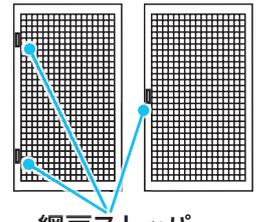
2 網戸ストッパーをかける

上下の網戸ストッパーを指でスライドさせ、金具のツメにひっかけます。

お願い

- 網戸が風などで動かないよう、必ず上下の網戸ストッパーをかけてください。
- 網戸ストッパーに防犯機能はありません。外出時や就寝時には、必ず窓を閉め、施錠してください。





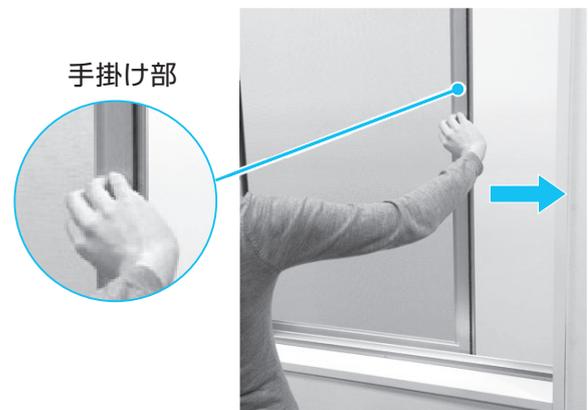
網戸ストッパー

- 網戸ストッパー使用時は、右側（室内側）の窓のみ開きます。
- サポートハンドル、サポート引手の場合は、右側（室内側）の窓でご使用ください。。

「エピソードⅡ NEO-R」「エピソードⅡ 防火窓 G NEO-R」
「マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓」（2021. 4～）の場合

1 網戸をスライドさせる

手掛け部に指をかけて網戸を
スライドさせて閉めます。

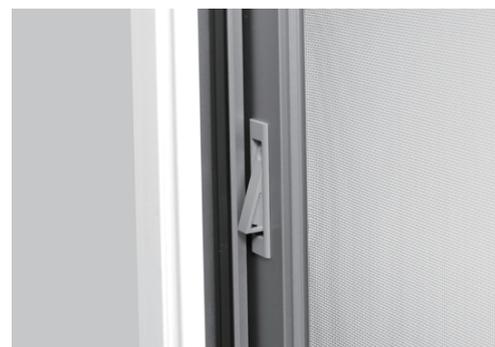


2 網戸ストッパーをかける

網戸ストッパーのくぼみを押します。

お願い

- 網戸が風などで動かないよう、必ず上下の網戸ストッパーをかけてください。
- 網戸ストッパーに防犯機能はありません。外出時や就寝時には、必ず窓を閉め、施錠してください。

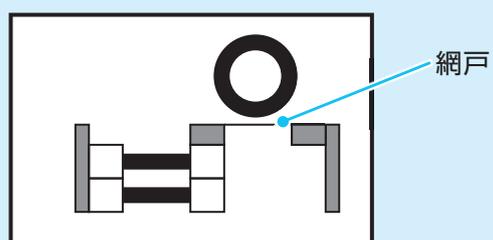


網戸と窓の位置について

網戸をより効果的に利用するため、網戸と窓の位置を下記のようにしてご使用ください。

●全開にする場合

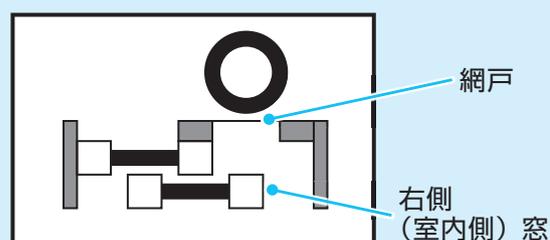
網戸を右側に寄せ、2枚の窓を左側で重ねて使用してください。



〈室内側〉

●換気量を調節する場合

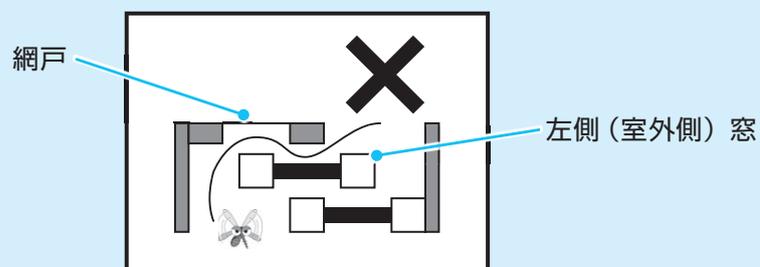
網戸を右側に寄せて使用すると、右側（室内側）の窓で換気量を調節できます。



〈室内側〉

●虫が侵入しやすい状態

※ 網戸が左側にある状態で左側（室外側）の窓を動かさないでください。
窓と網戸のすき間ができ、虫が侵入しやすくなります。



〈室内側〉

上げ下げスライド網戸

ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法については P.260 を参照してください。

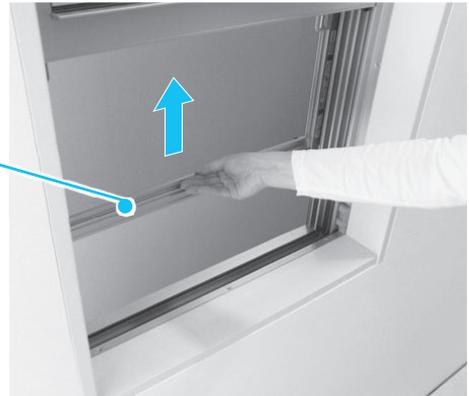
網戸の開け方

1 網戸をスライドさせる

手掛け部に指をかけて網戸を上
にスライドさせて開けます。

※全開にすると網戸が固定されます。

手掛け部

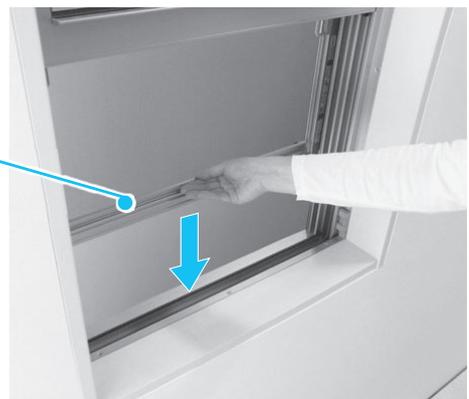


網戸の閉め方

1 網戸をスライドさせる

手掛け部に指をかけて網戸を下
にスライドさせて閉めます。

手掛け部



横引きロール網戸

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。
- ロール網戸を使用中、しわ、折れ目、たるみが発生することがありますが、商品の性能には問題ありません。ロール網戸の構造上さけられない現象です。
- お手入れ方法については P.262 を参照してください。

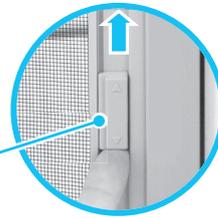
網戸の開け方

1 網戸の固定を解除する

解除ツマミを上押しして指を離します。

※網戸の固定が解除され、自動的に巻きとられます。

解除ツマミ



お願い

- 網戸を開ける時は、解除ツマミを操作してください。手で無理に開けるとネット部分が折れてクセがつき、十分に巻きとられなくなるおそれがあります。

網戸の閉め方

1 網戸を引き出す

手掛け部に指をかけて網戸を引き出し「カチッ」と音がするまで確実に閉めます。

※網戸が固定されます。

手掛け部



お願い

- 窓を開けてから網戸を閉めてください。窓を閉めた状態で網戸を閉めると、ハンドルにぶつかり、網戸やハンドルが破損するおそれがあります。
- 網戸を閉める時は、手掛け部の中央付近に指をかけて閉めてください。上端部や下端部を持って操作すると、網戸が斜めになり、動かなくなるおそれがあります。



⚠ 注意



[禁止]

商品に無理な力をかけない

商品に無理な力をかけないでください。
商品が破損したり、落下したりするなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするようなことをしない

操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするようなことをしないでください。思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



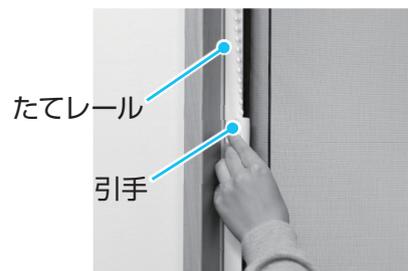
お願い

開閉操作は操作ひもを持ってゆっくりと行ってください。
勢いよく開閉操作を行うと商品の破損につながるおそれがあります。

操作ひもの固定方法

1

お子様の手が操作ひもに届かない位置でたてレールに引手を固定する



2

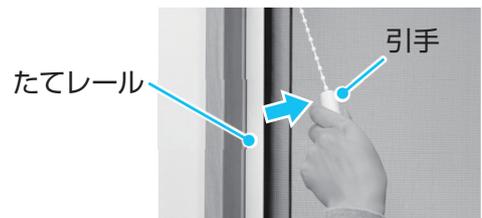
お子様の手が操作ひもに届かないことを確認する

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。
- ロール網戸を使用中、しわ、折れ目、たるみが発生することがありますが、商品の性能には問題ありません。ロール網戸の構造上避けられない現象です。
- 網戸が完全に収納されない場合がありますが、商品の構造上避けられない現象であり、不具合ではありません。
（詳細については、P.32「上げ下げロール網戸（ループレス仕様）の引き残りについて」を参照してください）
- お手入れ・調整方法については P.268 を参照してください。

網戸の開け方

1 引手をたてレールからはずす



2 操作ひもを引く

操作ひもを下に引いて網戸を開けます。

※網戸が上がり収納されます。



お願い

- 網戸の開閉は、操作ひも（ボールチェーン）以外で行わないでください。ケース内でネットが膨らみ、平行に上げ下げできなくなるおそれがあります。
- 操作ひもはゆっくり操作してください。

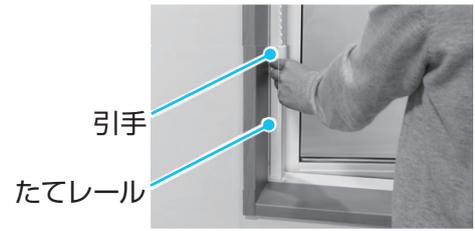
3 操作ひもをストッパーに引っかけ

- 網戸に引き残しが発生する場合は、P.275「引き残りの軽減方法」を参照してください。



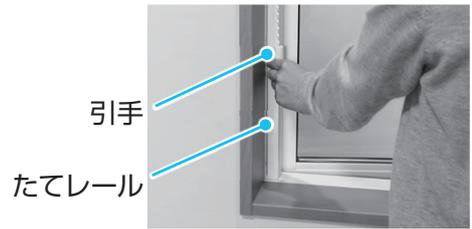
ストッパー

4 引手をたてレールに固定する



網戸の閉め方

1 引手をたてレールからはずす



2 操作ひもを手前に引く

操作ひもがストッパーからはずれ、網戸が閉まります。

※網戸が下がります。



お願い

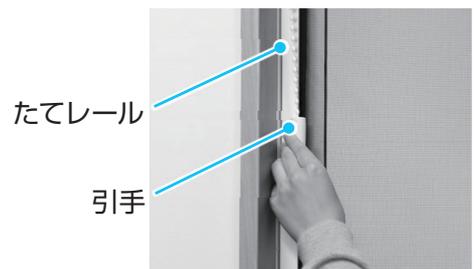
- 窓を開けてから網戸を閉めてください。窓を閉めた状態で網戸を閉めると、ハンドルにぶつかり、網戸やハンドルが破損するおそれがあります。

3 操作ひもを持って手をゆるめる

操作ひもをゆるめて網戸を閉めます。



4 引手をたてレールに固定する





警告



[禁止]

操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするようなことをしない

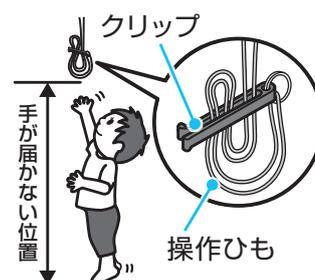
操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするようなことをしないでください。
窒息など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

操作ひもをお子様の手が届かない位置にクリップでまとめる

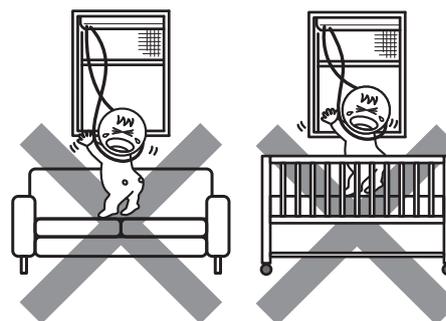
事故防止のため、操作ひもを使用しない時は、必ずお子様の手が届かない位置にクリップでまとめてください。



[禁止]

操作ひもの近くにソファやベッドなどを置かない

小さなお子様がいるご家庭では、操作ひもが付いた商品の近くにソファやベッドなどを置かないでください。
小さなお子様はソファやベッドなどの上がることで、操作ひもに手が届き、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



クリップを使った操作ひものまとめ方

1

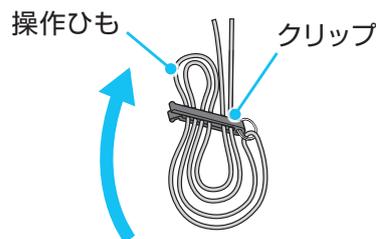
クリップを操作ひものお子様の手が届かない高い位置にとめる



2

操作ひもをまとめてクリップでとめる

垂れ下がった操作ひもをまとめてクリップでとめます。



3

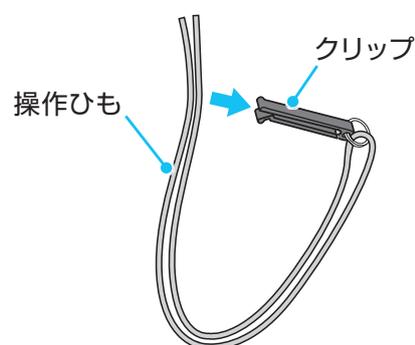
操作ひもがお子様の手が届かない位置であることを確認する

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。
- ロール網戸を使用中、しわ、折れ目、たるみが発生することがありますが、商品の性能には問題ありません。ロール網戸の構造上さけられない現象です。
- お手入れ方法については P.276 を参照してください。

網戸の開け方

1 操作ひものクリップをはずす

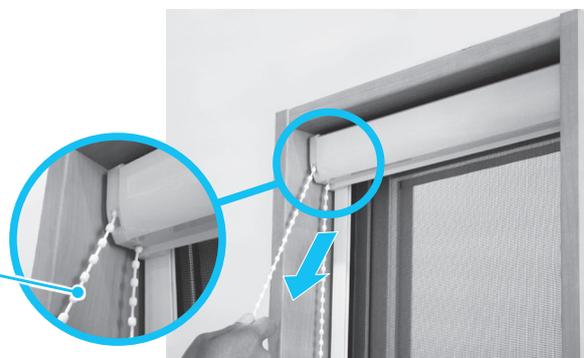


2 手前側の操作ひもを引く

手前側の操作ひもを下に引いて網戸を開けます。

※網戸が上がり収納されます。

手前側の操作ひも
(ボールチェーン)

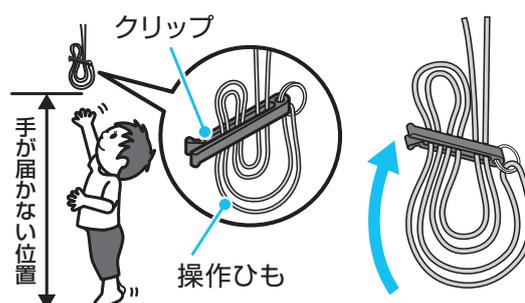


お願い

- 網戸の開閉は、操作ひも（ボールチェーン）以外で行わないでください。ケース内でネットが膨らみ、平行に上げ下げできなくなるおそれがあります。

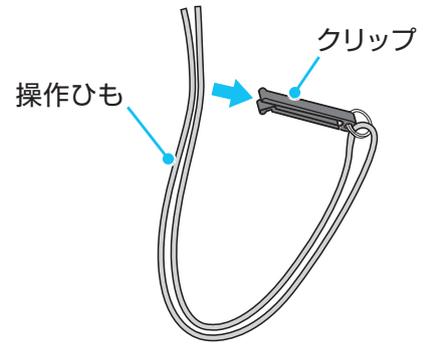
3 操作ひもをまとめてクリップでとめる

垂れ下がった操作ひもをまとめてお子様の手が届かない位置にクリップでとめます。



網戸の閉め方

1 操作ひものクリップをはずす

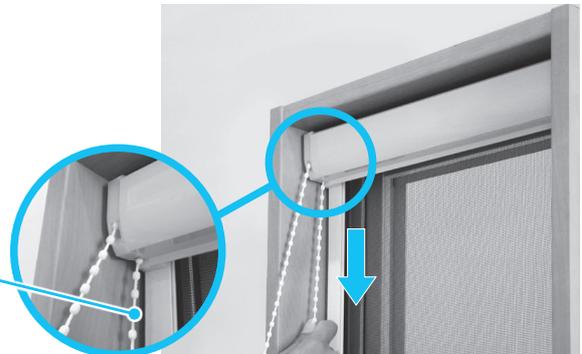


2 奥側の操作ひもを引く

奥側の操作ひもを下に引いて網戸を開けます。

※網戸が下がります。

奥側の
操作ひも

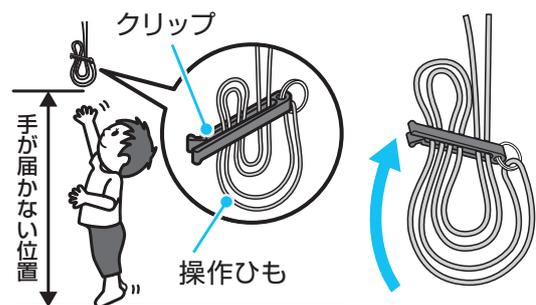


お願い

- 窓を開けてから網戸を閉めてください。窓を閉めた状態で網戸を閉めると、ハンドルにぶつかり、網戸やハンドルが破損するおそれがあります。

3 操作ひもをまとめてクリップでとめる

垂れ下がった操作ひもをまとめてお子様の手が届かない位置にクリップでとめます。



上げ下げ網戸

ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

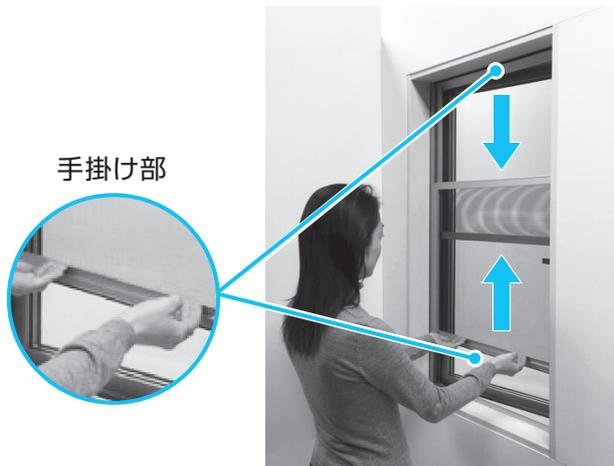
●お手入れ方法については P.280 を参照してください。

網戸の開け方

1 網戸をスライドさせる

手掛け部に指をかけて網戸をスライドさせて開けます。

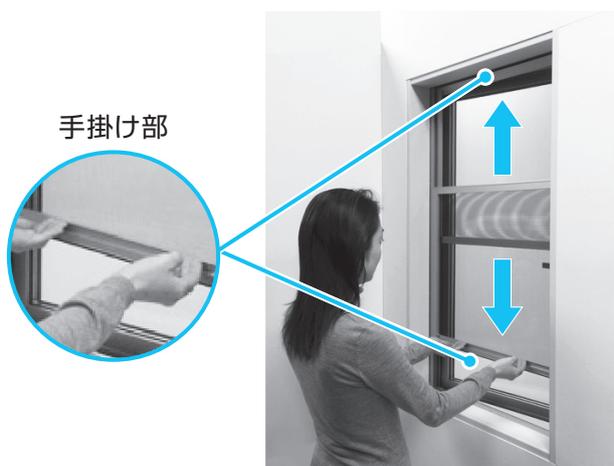
※上まで押し上げると網戸が固定されます。



網戸の閉め方

1 網戸をスライドさせる

手掛け部に指をかけて網戸をスライドさせて閉めます。



内開き網戸

ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法については P.282 を参照してください。

網戸の開け方

1 網戸を開ける

手掛け部の中央部付近に指をかけて網戸を室内側に開けます。



網戸の閉め方

1 網戸を閉める

開いた網戸を静かに閉めます。



玄関ドア

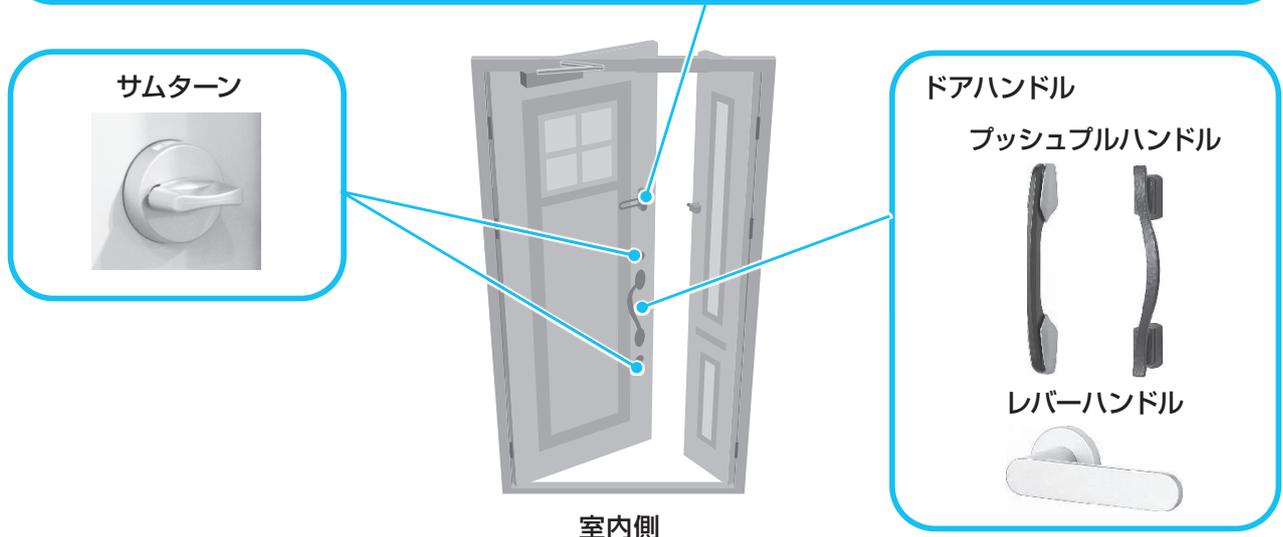
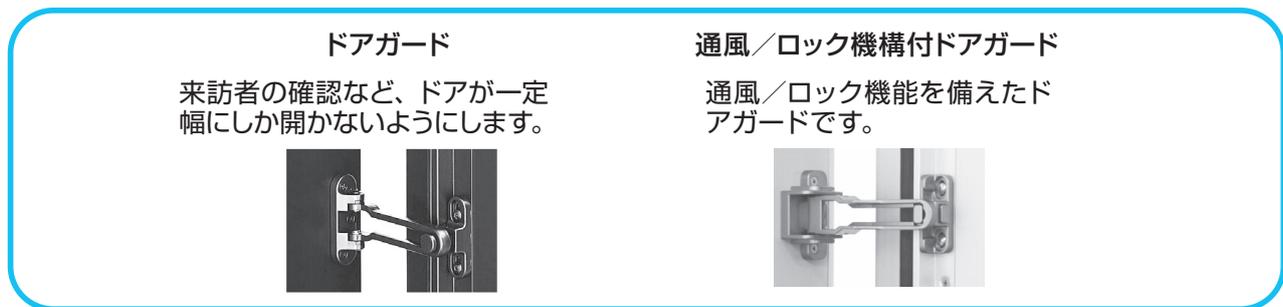
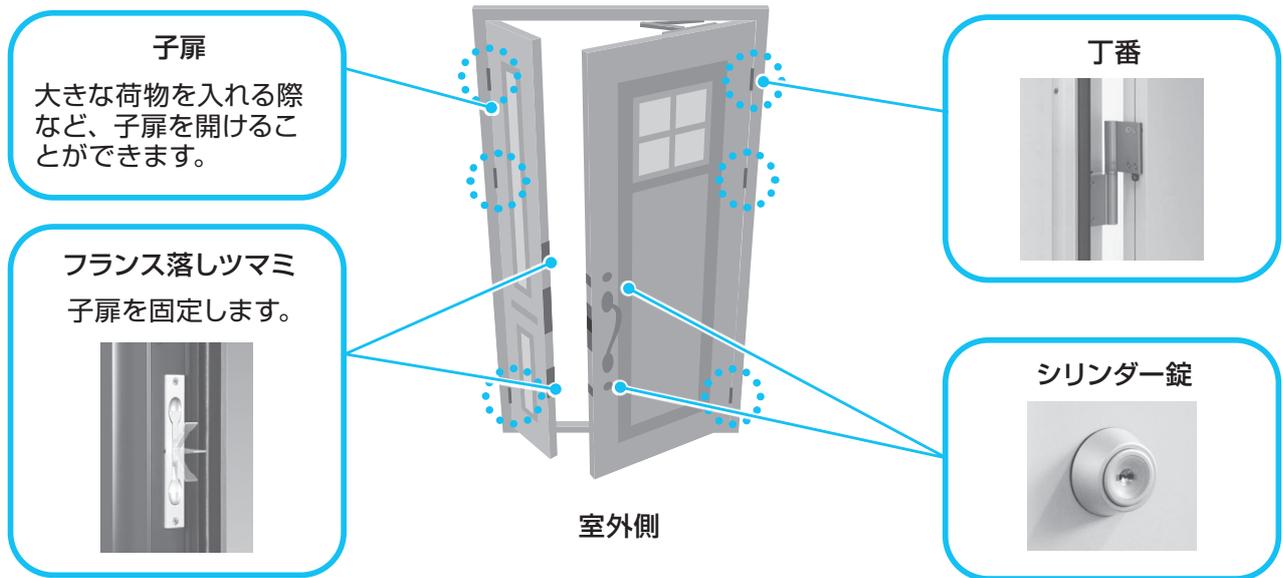
ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●電気錠スマートコントロールキーについては、商品付属の取扱説明書をご覧ください。

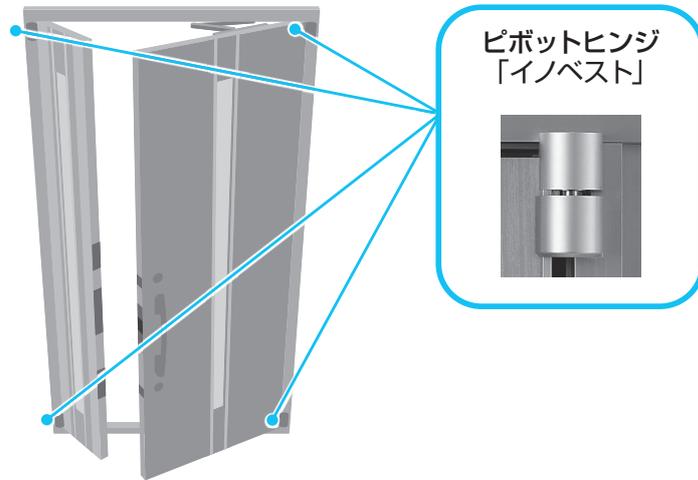
●お手入れ方法については P.299 を参照してください。

■各部の名称



●ピボットヒンジ

「ピボットヒンジ」を使ったドアです。



室外側

●通風ドア

室内側の通風窓（ガラス窓）を開閉して、ドアを閉めた状態で通風できます。

(→ P.156「通風ドア（上げ下げ通風機構）」、→ P.158「通風ドア（内開き通風機構）」)

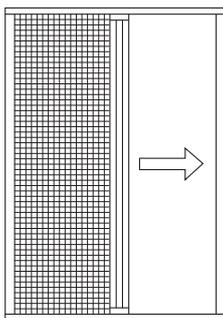


上げ下げ通風機構

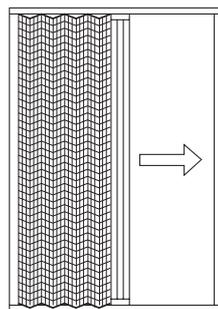


内開き通風機構

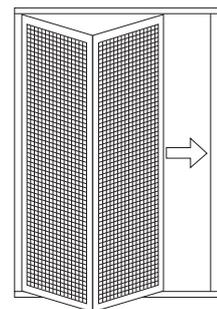
●使用できる網戸



横引きロール網戸
(フラットタイプ)

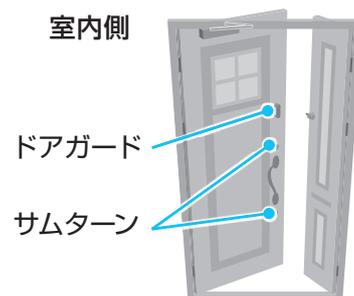


横引き収納網戸



中折れ網戸

ドアの使い方 (お出かけ時)

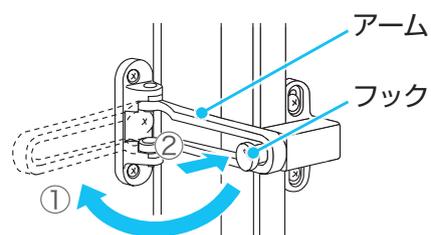


●カギを紛失した場合は、防犯のため、カギの交換をお勧めします。

1 ドアガードを解除する

アームをドア側に倒し、フックを押し込みます。

※ドアガードの解除方法 → P.149

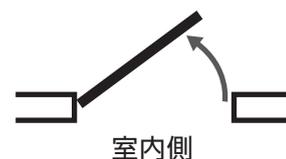
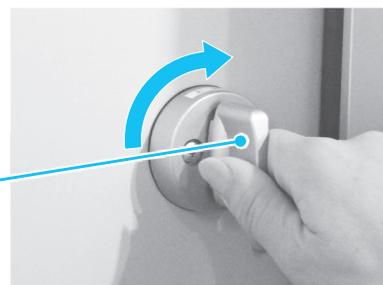


2 主錠（シリンダー錠）を解錠する

全てのサムターンツマミを 90°まわし、解錠（タテ向き）します。

サムターンツマミ

※写真は室内側から見て右側が開くドアの例です。左側が開くドアは、まわす方向が逆になります。



3 ハンドルを押してドアを開ける

ハンドルの中央を持って、水平方向に押しドアを開けます。

※プッシュプルハンドルの操作方法
→ P.147



4 ドアを閉める

お願い

- ドアを無理に閉めないでください。ドアクローザの油漏れなど、故障の原因となります。



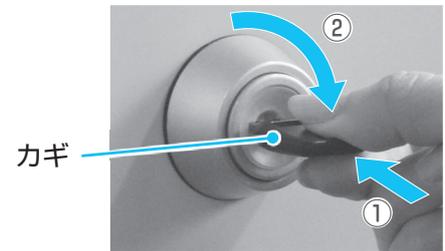
5 主錠（シリンダー錠）を施錠する

カギを奥までしっかりと差し込み、90°まわします。

※写真は室外側から見て左側が開くドアの例です。右側が開くドアは、まわす方向が逆になります。

お願い

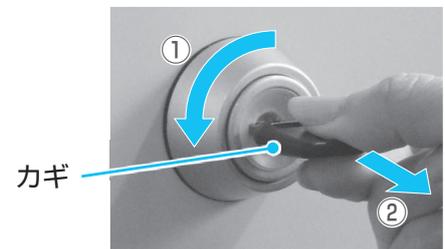
- カギを奥まで挿し込む前にまわさないでください。カギが破損するおそれがあります。
- 挿し込んだカギを持ってドアを開閉しないでください。カギが曲がり、使用できなくなるおそれがあります。
- 誤ってカギを落とすなどして、砂やホコリが付着した場合は、使用する前にお手入れをしてください。（→ P.201「カギ・カギ穴」）そのままカギ穴に挿し込むと、作動不良や故障の原因となります。



6 カギを抜く

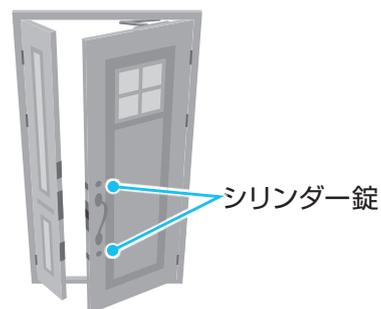
カギを元の方向に戻して抜きます。

ハンドルを引き、ドアが開かないことを確認します。



ドアの使い方 (帰宅時)

室外側



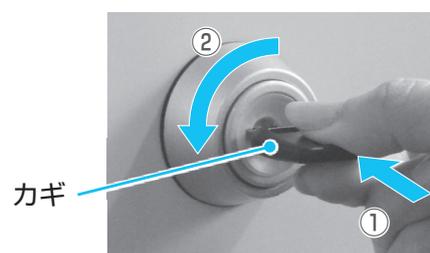
シリンダー錠

- カギを紛失した場合は、防犯のため、カギの交換をお勧めします。

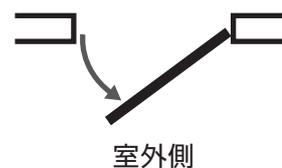
1 主錠（シリンダー錠）を解錠する

カギを奥までしっかりと差し込み、
90°まわします。

※写真は室外側から見て左側が開くドアの
例です。右側が開くドアは、まわす方向
が逆になります。



カギ



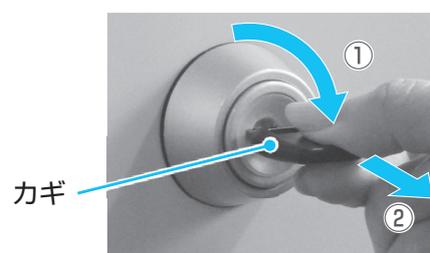
室外側

お願い

- カギを奥まで挿し込む前にまわさないでください。
カギが破損するおそれがあります。
- 挿し込んだカギを持ってドアを開閉しないでください。
カギが曲がり、使用できなくなるおそれがあります。
- 誤ってカギを落とすなどして、砂やホコリが付着した場合は、使用する前
にお手入れをしてください。(→ P.201「カギ・カギ穴」)
そのままカギ穴に挿し込むと、作動不良や故障の原因となります。

2 カギを抜く

カギを元の方向に戻して抜きます。



カギ

3 ドアを開ける

ハンドルの中央を持って、水平方向に引きゆっくりドアを開けます。

※プッシュプルハンドルの操作方法
→ P.147



4 ハンドルを引いてドアを閉める

お願い

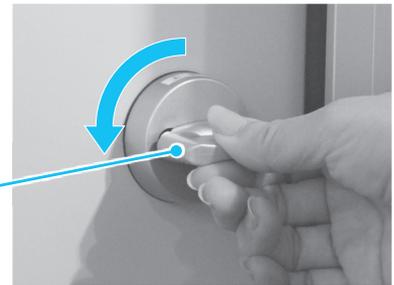
- ドアを無理に閉めないでください。ドアクローザの油漏れなど、故障の原因となります。



5 主錠（シリンダー錠）を施錠する

全てのサムターンツマミを90°まわし、施錠（ヨコ向き）します。

サムターンツマミ

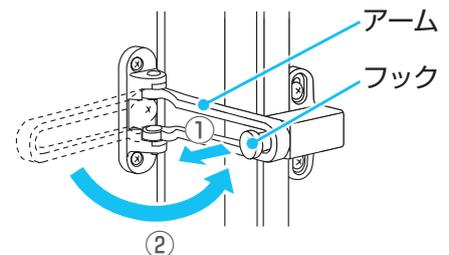


※写真は室外側から見て左側が開くドアの例です。右側が開くドアは、まわす方向が逆になります。

6 ドアガードをセットする

フックを手前に引いて出し、アームを起こします。

※ドアガードのセット方法 → P.148

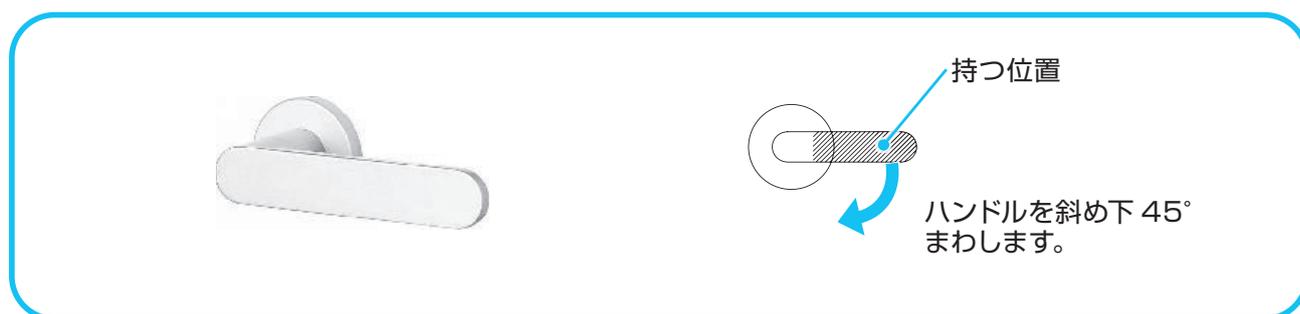


ドアハンドルの使い方

■プッシュプルハンドル



■レバーハンドル



ドアガードのセット方法

ドアガードをセットすると、ドアが一定以上開かなくなります。
ここでは通風／ロック機構付ドアガードを例に説明します。



⚠️ 注意

- ドアガードは、アームの外側を持って操作してください。
ドアが急に開いて指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

🙏 お願い

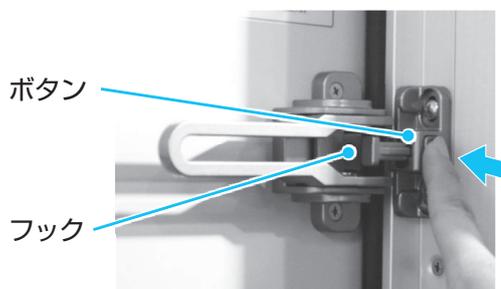
- ドアガードは来訪者確認用であり、防犯用ではありません。
ドアガードだけで使用せず、すべてのカギを確実にかけてください。
- アームをロック位置にしたまま、ドアを開閉しないでください。
アームが枠にあたるなど、商品の破損につながるおそれがあります。
- アームやフックを立てたままドアを開閉しないでください。
ドアを開閉した衝撃でドアガードがかかるおそれがあります。

玄関ドア「ヴェナート D30」「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」
アパート用玄関ドア「2SD- II」「レガーロ」の場合

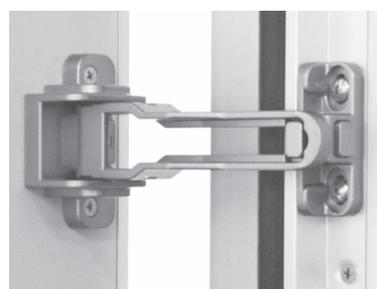
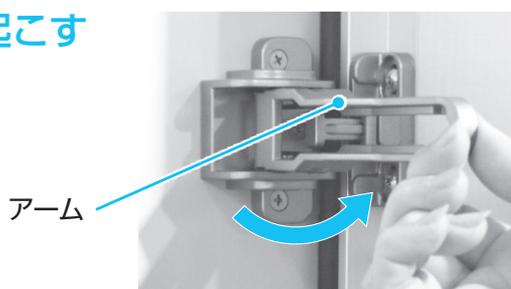
1 フックを出す

ドアを閉めた状態でボタンを押します。

※フックが出ます。

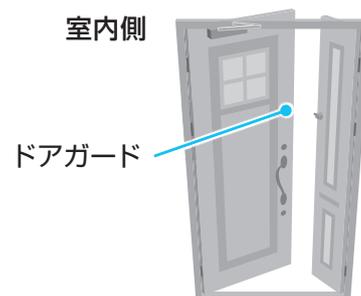


2 アームを起こす



※この状態でドアを開けるとアームがフックに引っかけり、一定以上ドアが開きません。

ドアガードの解除方法



⚠️ 注意

- ドアガードは、アームの外側を持って操作してください。
ドアが急に開いて指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

🙏 お願い

- ドアガードは来訪者確認用であり、防犯用ではありません。
ドアガードだけで使用せず、すべてのカギを確実にかけてください。
- アームをロック位置にしたまま、ドアを開閉しないでください。
アームが枠にあたるなど、商品の破損につながるおそれがあります。
- アームやフックを立てたままドアを開閉しないでください。
ドアを開閉した衝撃でドアガードがかかるおそれがあります。

玄関ドア「ヴェナート D30」「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」
アパート用玄関ドア「2SD-Ⅱ」「レガーロ」の場合

1 アームを倒す

ドアを閉めた状態でアームをドア側に倒します。

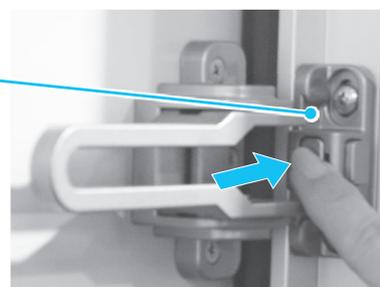
アーム



2 フックを収納する

フックを押して収納します。

フック



ドアガードの通風セット方法

通風／ロック機構付ドアガードは、通常ドアガード機能として使う以外に、アームを固定して通風状態にできます。

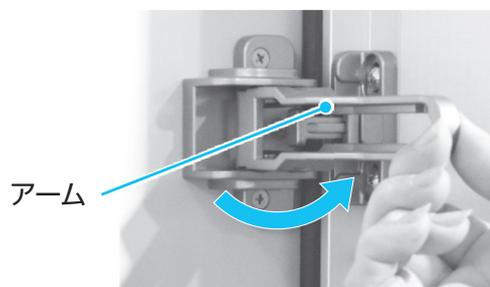


- 通風機構は、防犯に対する機構ではありません。就寝時などは使用しないでください。

玄関ドア「ヴェナート D30」「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」の場合

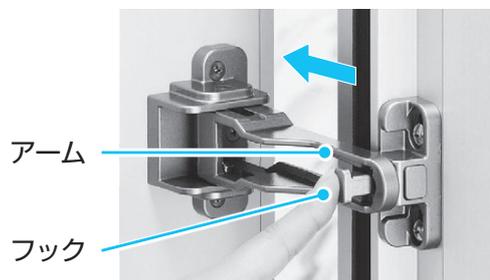
1 ドアガードをセットする

フックを出しアームを起こします。



2 ドアを開ける

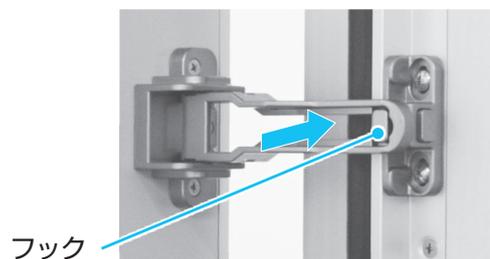
ドアガードをセットしてアームがフックに当たる位置までドアを開けます。



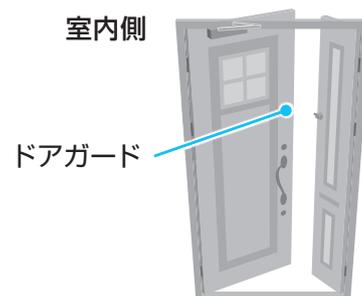
3 アームを固定する

フックを押し込んでアームを固定します。

※ドアが少し開いた状態で固定されます。



ドアガードの通風解除方法



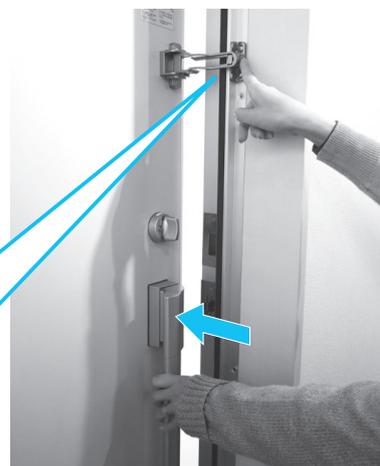
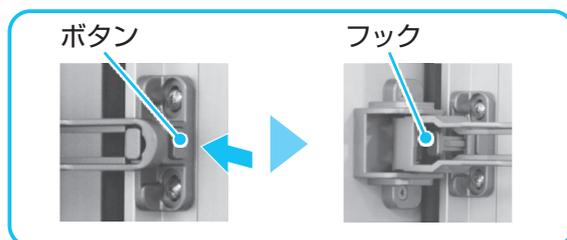
- 通風機構は、防犯に対する機構ではありません。就寝時などは使用しないでください。

玄関ドア「ヴェナート D30」「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」の場合

1 アームの固定を解除する

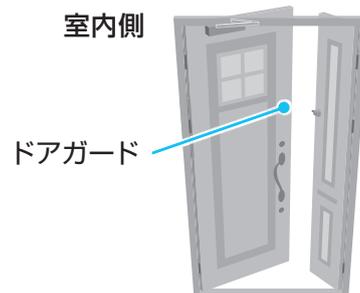
ドアを軽く押しながらボタンを押します。

※フックが出て固定が解除され、ドアを閉めることができます。手や指をはさまないように十分ご注意ください。



ドアガードのロック機構のセット方法

通風／ロック機構付ドアガードは、ドアガードでドアの補助的なロックができます。



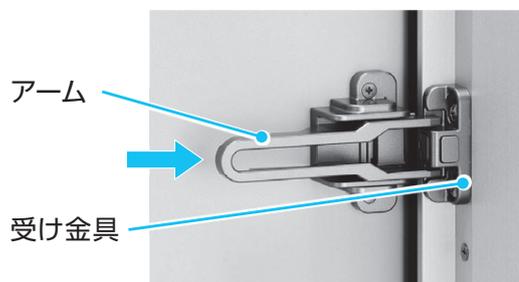
- ロック機構がセットされていると、主錠が解錠されていてもドアは開きませんが、完全な防犯にはなりません。必ず、主錠によるロックと併せてご使用ください。

玄関ドア「ヴェナート D30」「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」の場合

1 アームでロックする

ドアを閉めて、ドアガードのアームを受け金具側にスライドします。

※ドアがロックされます。

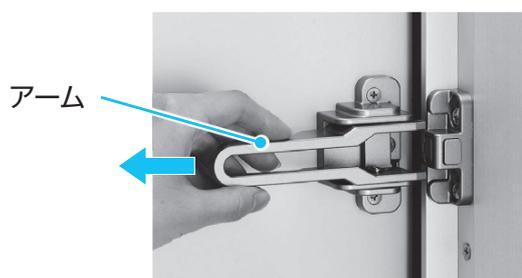


ドアガードのロック機構の解除方法

1 アームのロックを解除する

ドアガードのアームをドア側にスライドします。

※ロックが解除されます。



リースフック

ドアにリースなどの飾りを引っかけるためのフックです。

お願い

- リースフックに 500g 以上の飾りをかけないでください。
500 g以上になると、破損するおそれがあります。

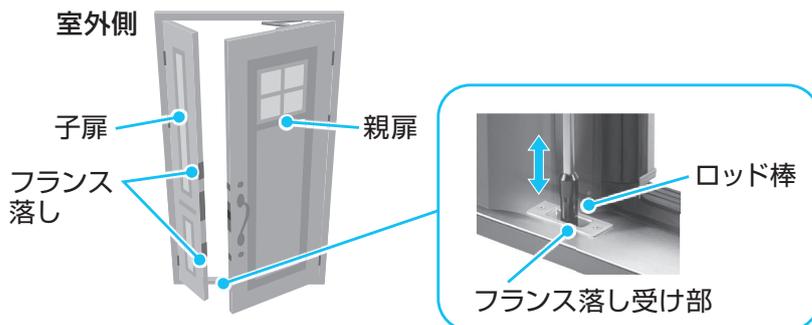


リースフック



子扉の開け方

大きな荷物を入れる際などに子扉を開けることができます。子扉を解除・固定するフランス落しは上下に2か所あり、子扉内部のロッド棒が受け部に突き出して子扉を固定します。

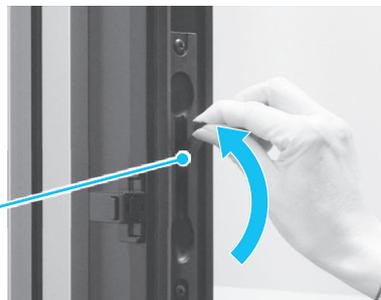


- 子扉を開閉しない時は、必ず子扉を固定してください。
- 必ず子扉を閉めて固定してから、親扉を閉めてください。
- フランス落し受けにゴミが詰まらないよう、定期的にお手入れをしてください。

1 フランス落しを解除する（上部）

親扉を開けて、子扉上部のフランス落しのツマミを上げます。

上部フランス落し

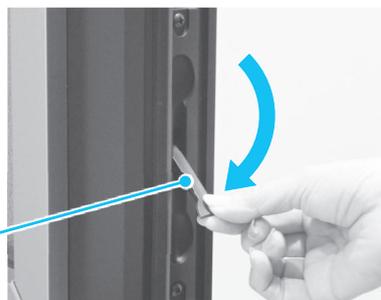


2 フランス落しを解除する（下部）

下部のフランス落しのツマミを下げます。

※子扉の固定が解除されます。

下部フランス落し

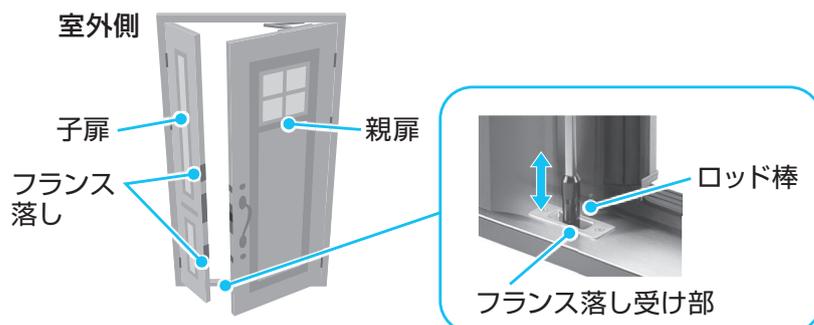


3 子扉を開ける

⚠ 注意

- 子扉を開ける際は、壁などにぶつけないようご注意ください。

子扉の閉め方

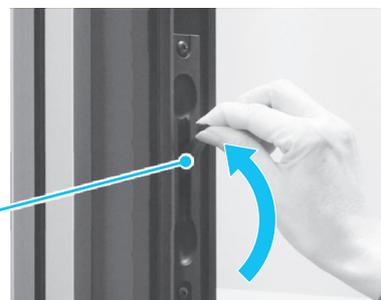


1 子扉を閉める

2 フランス落しをセットする (下部)

子扉を閉めて下部のフランス落しのつまみを上げ、つまみがしっかり納まっていることを確認します。

下部フランス落とし

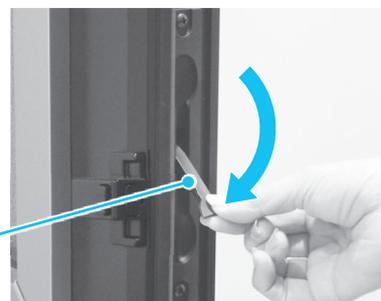


3 フランス落しをセットする (上部)

上部のフランス落しのつまみを下げ、つまみがしっかり納まっていることを確認します。

※子扉が固定されます。

上部フランス落とし



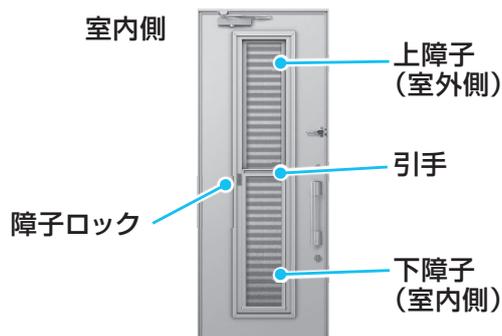
4 固定されたことを確認する

子扉が開かないことを確認します。

通風ドア（上げ下げ通風機構）

上げ下げ障子の開け方

上げ下げ障子は、障子ロックによって位置を固定することができます。
障子ロックの形状や位置などは、商品によって異なる場合があります。
ここでは障子ロックが上げ下げ障子の左にある場合を例に説明します。



玄関ドア「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」・
勝手口ドア「ドアリモ 勝手口ドア アルミタイプ」の場合

1 障子ロックを解除する

障子ロックのつまみを引き出します。
右または左に 45°まわします。

※つまみを引き出すと固定が解除され、目印を右または左斜め上 45°にすると解除状態を保持できます。

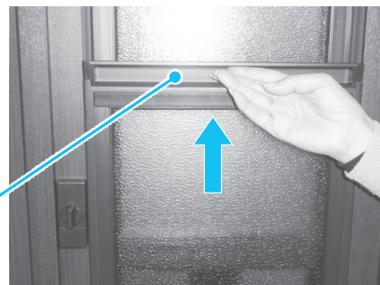


2 障子を開ける（通風状態）

引手を使って、下障子（室内側の障子）を上げます。

※上障子（室外側の障子）のガラス戸が連動して下がります。

引手



3 障子を固定する

右または左に 45°まわして目印を真上に合わせます。
つまみを押し込みます。

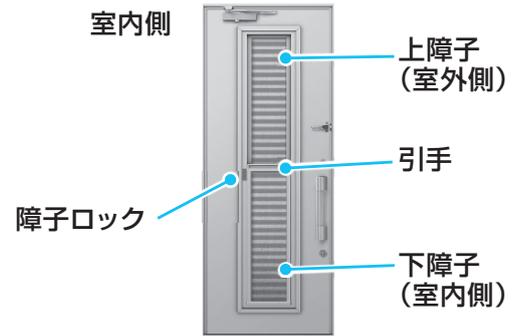
※つまみが押し込まれた状態で障子が固定されます。

※「全閉時」と「50mm」「100mm」開放時の3か所で固定できます。



上げ下げ障子の閉め方

上げ下げ障子は、障子ロックによって位置を固定することができます。
 障子ロックの形状や位置などは、商品によって異なる場合があります。
 ここでは障子ロックが上げ下げ障子の左にある場合を例に説明します。



玄関ドア「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」・
 勝手口ドア「ドアリモ 勝手口ドア アルミタイプ」の場合

1 障子ロックを解除する

障子ロックのつまみを引き出します。
 右または左に 45°まわします。

※つまみを引き出すと固定が解除され、目印を右または左斜め上 45°にすると解除状態を保持できます。



2 障子を閉める

引手を使って、下障子（室内側の障子）を下げます。

※上障子（室外側の障子）のガラス戸が連動して上がります。

引手



3 障子を固定する

右または左に 45°まわして目印を真上に合わせます。
 ツマミを押し込みます。

※つまみが押し込まれた状態で障子が固定されます。



通風ドア（内開き通風機構）

通風窓の開け方

ドアを閉めた状態で、内開きの通風窓を開けて風を取り込むことができます。
ツマミ、ハンドル操作により、通風窓のロック、解除ができます。
ここでは通風窓が親扉にある場合を例に説明します。
※子扉に内開き通風窓が付いているドアもあります。

室内側

引手、
レバーハンドル
(ロック)

通風窓

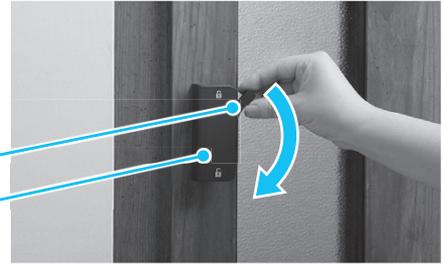


引手タイプの場合

1 通風窓のロックを解除する

通風窓の引手のツマミを下げ、ロックを解除します。

ツマミ
引手



2 通風窓を開ける（通風状態）

引手を手前に引いて通風窓を開けます。
※通風窓は40度以上開きません。

引手

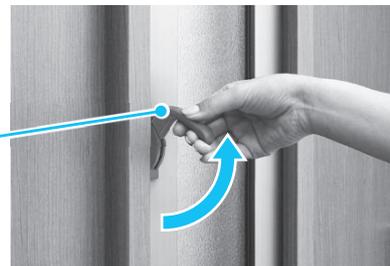


レバーハンドルタイプの場合

1 通風窓のロックを解除する

通風窓のレバーハンドルを上げ、ロックを解除します。

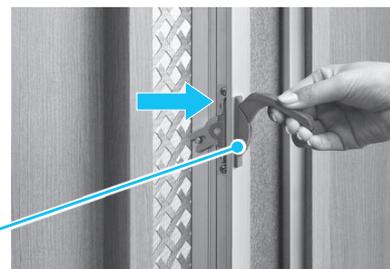
レバーハンドル



2 通風窓を開ける（通風状態）

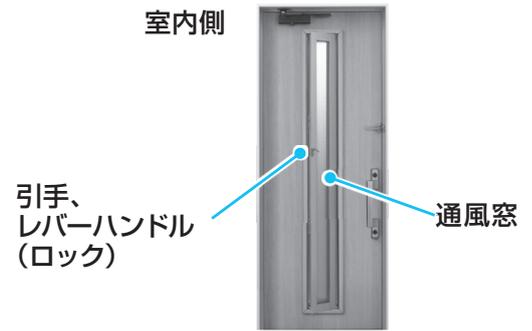
レバーハンドルを手前に引いて通風窓を開けます。
※通風窓は40度以上開きません。

レバーハンドル



通風窓の閉め方

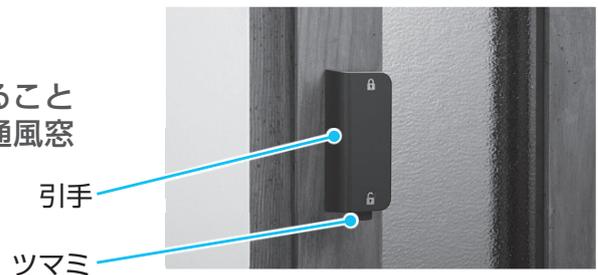
ドアを閉めた状態で、内開きの通風窓を開けて風を取り込むことができます。
ツマミ、ハンドル操作により、通風窓のロック、解除ができます。
ここでは通風窓が親扉にある場合を例に説明します。
※子扉に内開き通風窓が付いているドアもあります。



引手タイプの場合

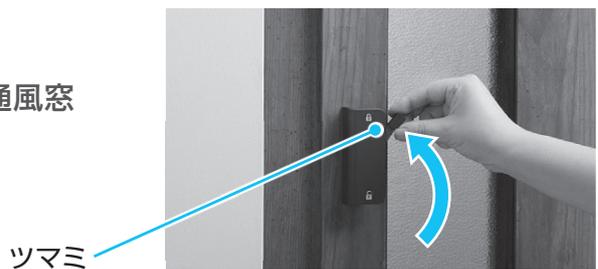
1 通風窓を閉める

通風窓の引手のツマミが下がっていることを確認し、そのまま室外側に押して通風窓を閉めます。



2 通風窓をロックする

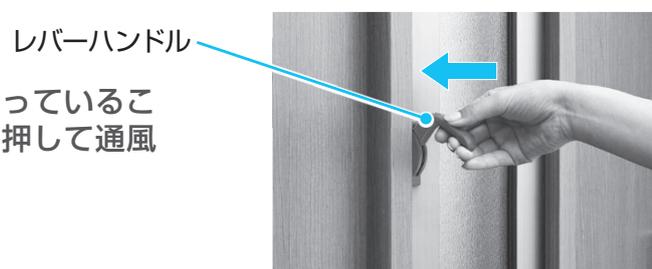
ツマミを上げて通風窓をロックし、通風窓が開かないことを確認します。



レバーハンドルタイプの場合

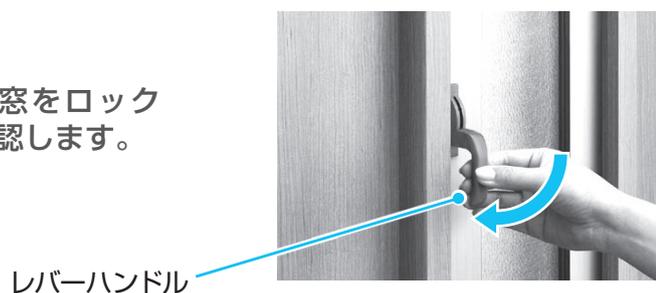
1 通風窓を閉める

通風窓のレバーハンドルが上がっていることを確認し、そのまま室外側に押して通風窓を閉めます。



2 通風窓をロックする

レバーハンドルを下げて通風窓をロックし、通風窓が開かないことを確認します。



アパート用玄関ドア

ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法については P.299 を参照してください。

第3章

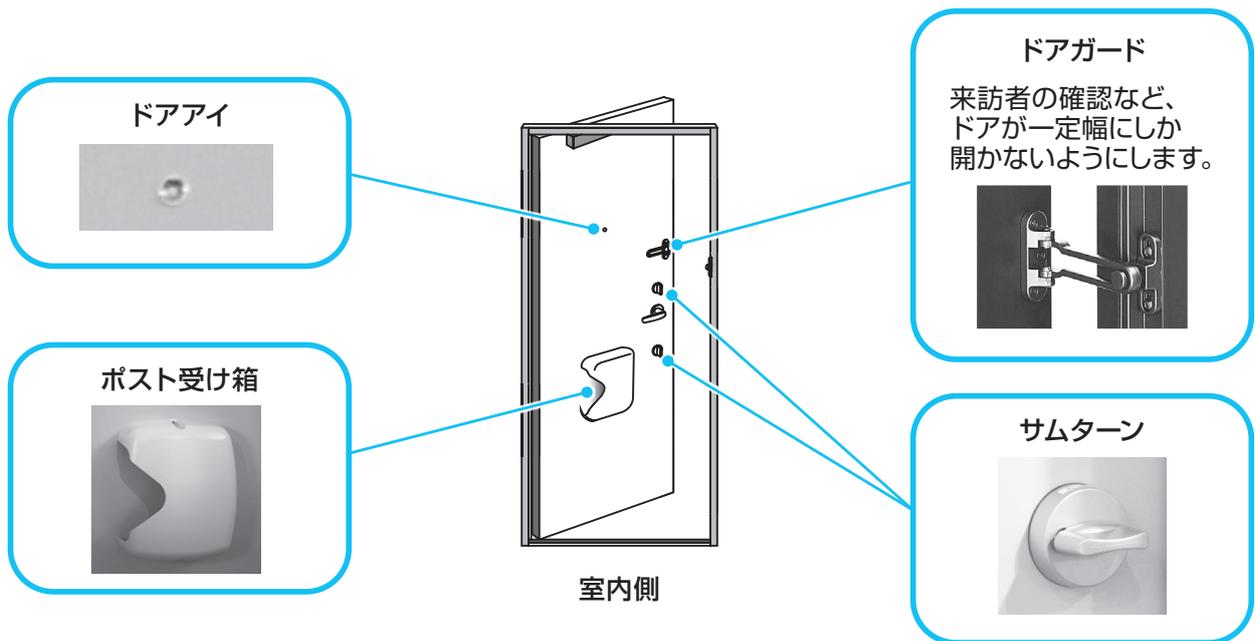
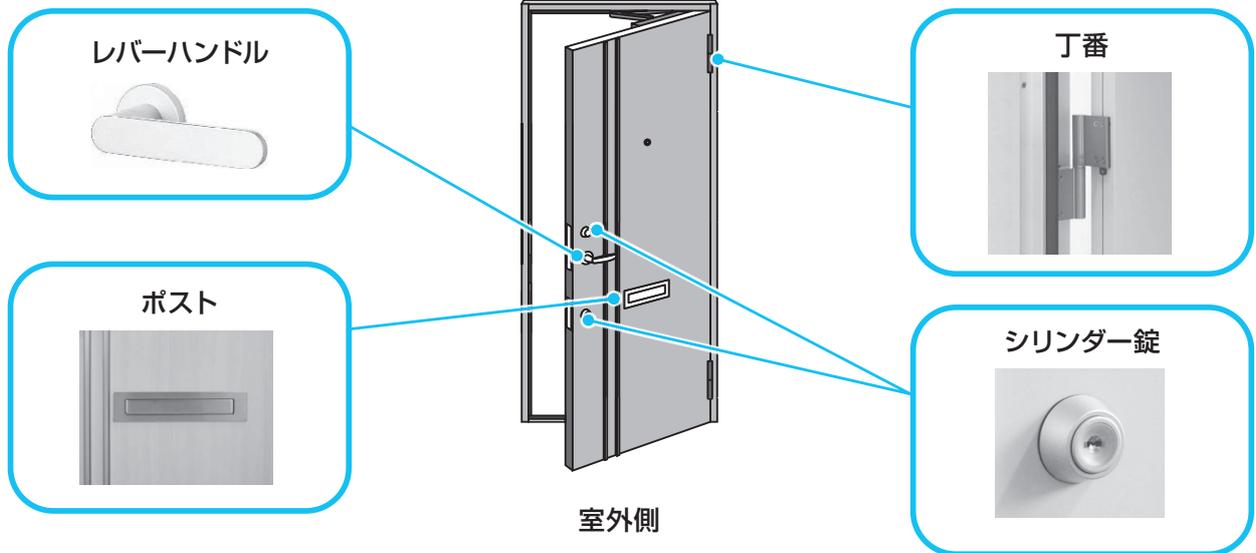
窓

網戸

ドア
引戸

使い方

■各部の名称

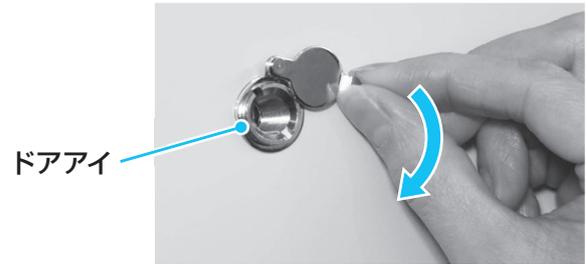


ドアアイの使い方 (来訪者の確認)

ドアアイから、来訪者を確認することができます。



1 ドアアイのカバーをあげる

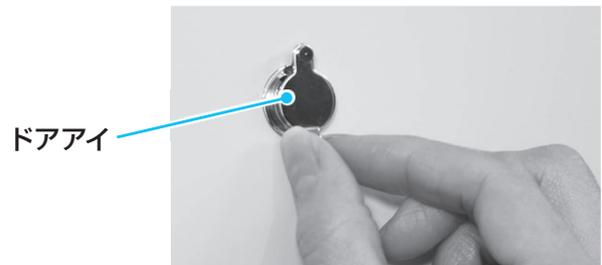


2 来訪者を確認する

ドアアイをのぞき、
来訪者を確認します。

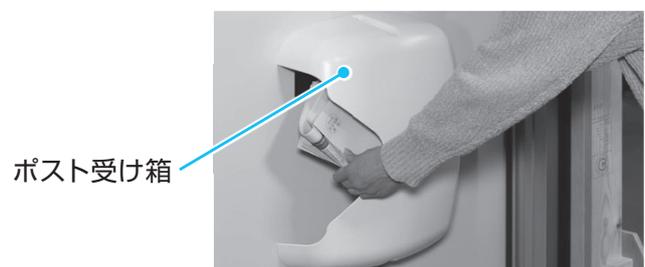


3 ドアアイのカバーをさげる



ポスト受け箱の使い方

1 ポスト受け箱から郵便物を取り出す



勝手口ドア

ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法は P.299 を参照してください。

第3章

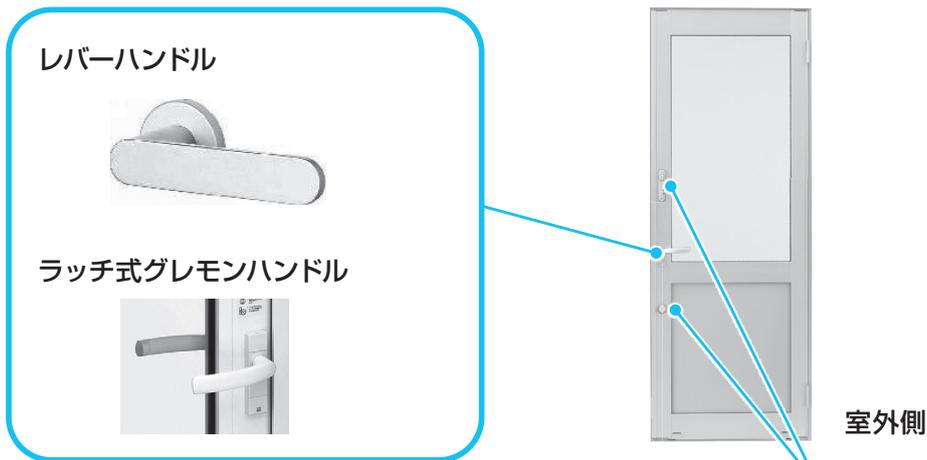
窓

網戸

ドア
引戸

使い方

各部の名称



錠

※商品によって錠の有無や種類が異なります。

・内外ボタン錠



室外側 室内側

・室外側のみボタン錠



室外側 室内側

・2 シリンダー錠

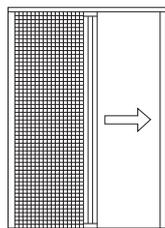


→詳しくは各商品の取扱説明書（お施主様用保存版）をご覧ください。

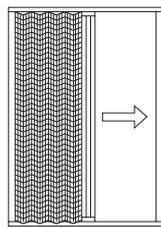
●通風ドア

室内側の上げ下げ障子（ガラス窓）を開閉して、ドアを閉めた状態で通風できます。（→ P.156「通風ドア（上げ下げ通風機構）」）

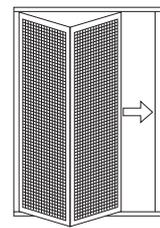
●使用できる網戸



横引きロール網戸
（フラットタイプ）



横引き収納網戸



中折れ網戸

ドアの開け方

レバーハンドル



1

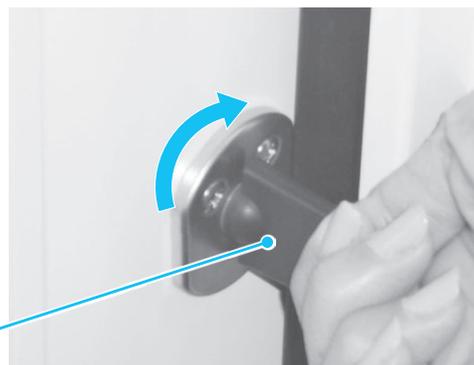
主錠を解錠する

サムターンツマミを90°まわして解錠します。

※ツマミをタテにすると解錠できます。

※室外から操作する場合は、カギを使って解錠します。

サムターンツマミ



2

ドアを開ける

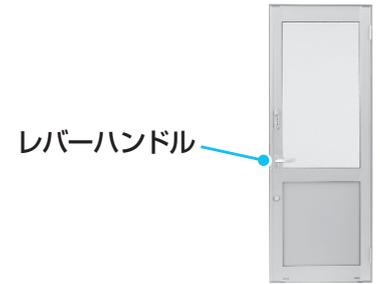
ハンドルを下げて解錠しドアを開けます。

※手を離すと、ハンドルは水平(ヨコ)に戻ります。

ハンドル



ドアの閉め方 (レバーハンドル)



1 ドアを閉める

開いたドアを静かに閉めます。

2 主錠を施錠する

サムターンツマミを 90°まわして
施錠します。

※ツマミをヨコにすると施錠できます。

※室外から操作する場合は、カギを使って施
錠します。

サムターンツマミ



3 確認する

ドアが開かないことを確認します。

ドアの閉め方 (ラッチ式グレモンハンドル)

ラッチ式グレモンハンドルは、錠を兼ねたハンドルで、斜め上にするると施錠、下げると解錠できます。主錠（シリンダー錠、ボタン錠）と併せてご使用ください。

ラッチ式グレモンハンドル



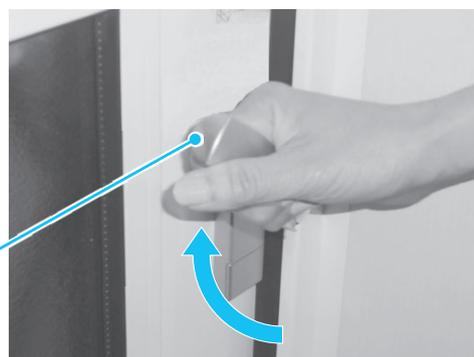
- グレモンハンドルで施錠していない状態では、サムターンを施錠できません。

1 グレモンハンドルを施錠する

ドアを完全に閉めて、ハンドルを斜め上に持ち上げます。

※手を離すと、ハンドルは水平（ヨコ）に戻ります。

ハンドル



お願い

- ドアを開けた状態で、グレモンハンドルを施錠状態にしないでください。そのままドアを閉めると、グレモン錠がドア枠にあたり、故障や破損の原因となります。

2 主錠を施錠する

サムターンツマミを 90°まわして施錠します。

※ツマミをヨコにすると施錠できます。

※室外から操作する場合は、カギを使って施錠します。

サムターンツマミ



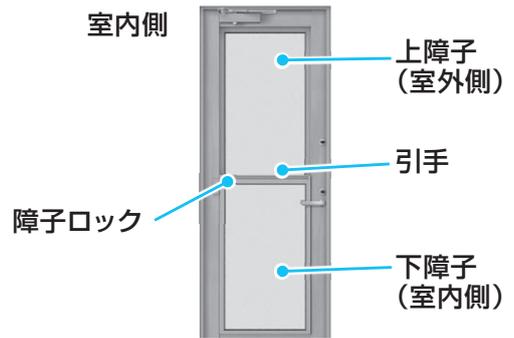
3 確認する

ドアが開かないことを確認します。

通風ドア（上げ下げ通風機構）

上げ下げ障子の開け方 (障子ロック仕様)

上げ下げ障子は、障子ロックによって位置を固定することができます。
障子ロックの形状や位置などは、商品によって異なる場合があります。
ここでは障子ロックが上げ下げ障子の左にある場合を例に説明します。

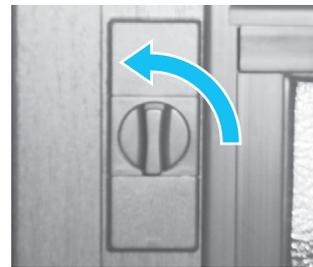


勝手口ドア「ドアリモ 勝手口ドア 断熱タイプ」の場合

1 障子ロックを解除する

障子ロックのつまみを左に 90° まわします。

※つまみをタテにすると解除できます。

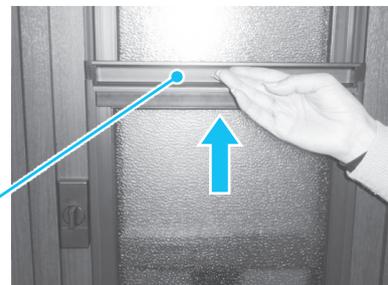


2 障子を開ける（通風状態）

引手を使って、下障子（室内側の障子）を上げます。

※上障子（室外側の障子）のガラス戸が連動して下がります。

引手



3 障子を固定する

障子ロックで障子を固定します。
つまみを右に 90° まわします。

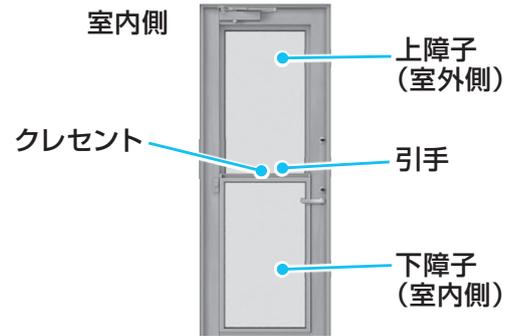
※つまみをヨコにすると固定できます。

※「全閉時」と「60mm」開放時の2か所で固定できます。



上げ下げ障子の開け方 （クレセント仕様）

上げ下げ障子は、クレセントによってロックすることができます。

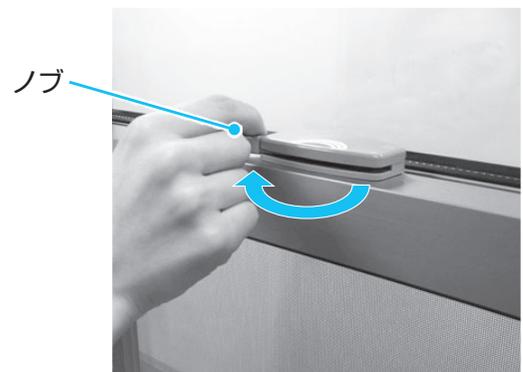


勝手口ドア「エピソードⅡ NEO」「エピソードⅡ NEO-R」
「エピソードⅡ 防火窓 GNEO」「エピソードⅡ 防火窓 GNEO-R」の場合

1 クレセントを解錠する

ノブを左にまわします。

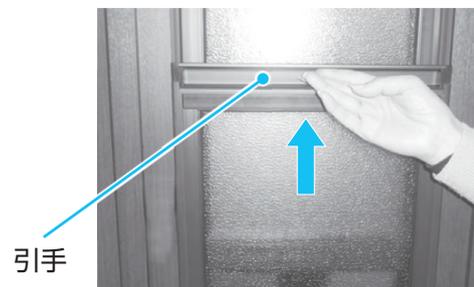
- クレセントは、ノブを持ってゆっくと確実に操作してください。



2 障子を開ける（通風状態）

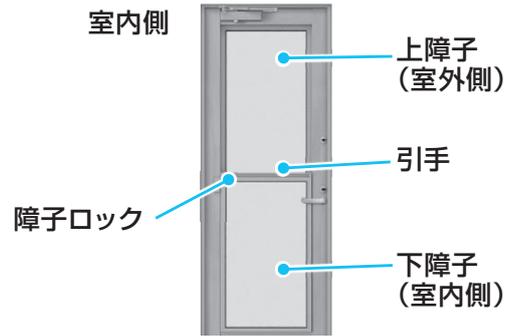
引手を使って、下障子（室内側の障子）を上げます。

※上げ下げ障子の開閉は、上障子（室外側の障子）のガラス戸が連動して下がります。



上げ下げ障子の閉め方 (障子ロック仕様)

上げ下げ障子は、障子ロックによって位置を固定することができます。
障子ロックの形状や位置などは、商品によって異なる場合があります。
ここでは障子ロックが上げ下げ障子の左にある場合を例に説明します。

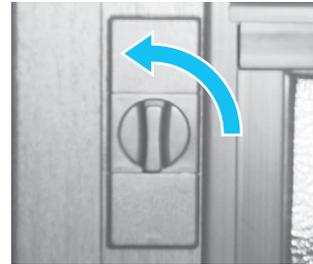


勝手口ドア「ドアリモ 勝手口ドア 断熱タイプ」の場合

1 障子ロックを解除する

障子ロックのつまみを左に 90°まわします。

※つまみをタテにすると解除できます。



2 障子を閉める

引手を使って、下障子（室内側の障子）を下げます。

※上障子（室外側の障子）のガラス戸が連動して上がります。

引手



3 障子を固定する

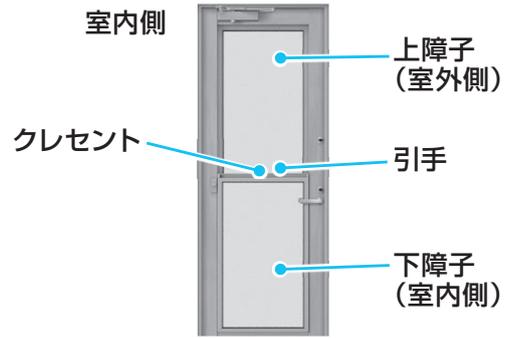
障子ロックで障子を固定します。
つまみを右に 90°まわします。

※つまみをヨコにすると固定できます。



上げ下げ障子の閉め方 （クレセント仕様）

上げ下げ障子は、クレセントによってロックすることができます。



勝手口ドア「エピソードⅡ NEO」「エピソードⅡ NEO-R」
「エピソードⅡ 防火窓 GNEO」「エピソードⅡ 防火窓 GNEO-R」の場合

1 障子を閉める

引手を使って、下障子（室内側の障子）を下げます。

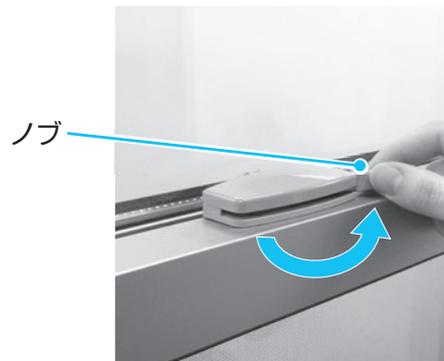
※上げ下げ障子の開閉は、上障子（室外側の障子）のガラス戸が連動して上がります。



2 クレセントをロックする

ノブを右にまわし、窓が開かないことを確認します。

- クレセントは、ノブを持ってゆっくりと確実に操作してください。



スライディングドア

ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法については P.324 を参照してください。

第3章

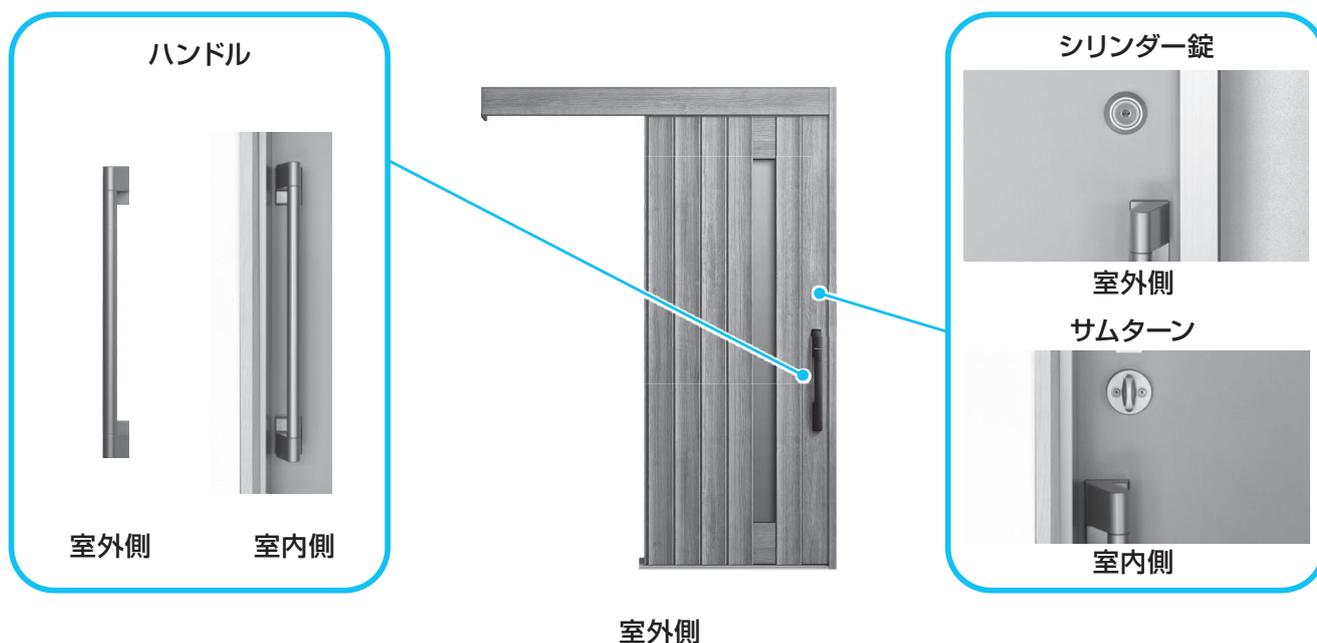
窓

網戸

ドア
引戸

使い方

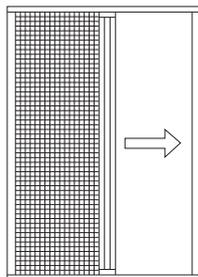
■各部の名称



●通風タイプ

室内側の上げ下げ障子（ガラス窓）を開閉して、スライディングドアを閉めた状態で通風できます。（→ P.175「スライディングドア（通風タイプ）」）

●使用できる網戸



横引きロール網戸
（フラットタイプ）

スライディングドアの使い方 (お出かけ時)



- カギを紛失した場合は、防犯のため、カギの交換をお勧めします。

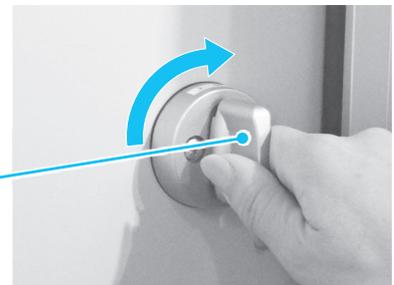
スライディングドア「コンコード S30」の場合

1 主錠（シリンダー錠）を解錠する

全てのサムターンつまみを 90°まわし、解錠（タテ向き）します。

※写真は室内側から見て左側が開くスライディングドアの例です。右側が開くスライディングドアは、回す方向が逆になります。

サムターンつまみ



お願い

- ツマミが完全に上がりきっていないと、引戸を閉めた衝撃で施錠されるおそれがあります。

2 スライディングドアを開ける

ハンドルの中央に指をかけ、静かにスライドさせて開けます。

ハンドル



3 スライディングドアを閉める

お願い

- スライディングドアを無理に閉めないでください。引戸クローザの油漏れなど、故障の原因となります。



4 主錠（シリンダー錠）を施錠する

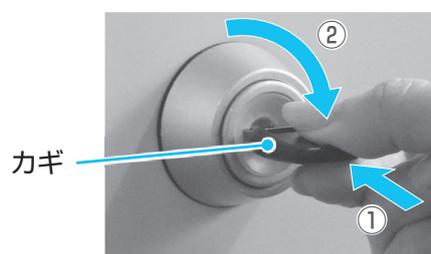
カギを奥までしっかりと差し込み、90°まわします。

※写真は室外側から見て右側が開くスライディングドアの例です。

左側が開くスライディングドアは、回す方向が逆になります。

お願い

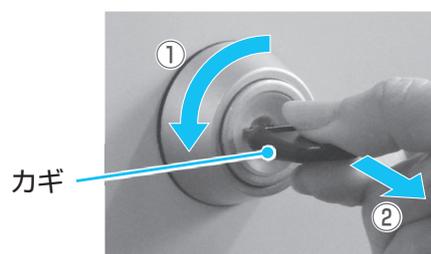
- カギを奥まで挿し込む前にまわさないでください。カギが破損するおそれがあります。
- 挿し込んだカギを持ってスライディングドアを開閉しないでください。カギが曲がり、使用できなくなるおそれがあります。
- 誤ってカギを落とすなどして、砂やホコリが付着した場合は、使用する前にお手入れをしてください。(→ P.201 「カギ・カギ穴」)そのままカギ穴に挿し込むと、作動不良や故障の原因となります。



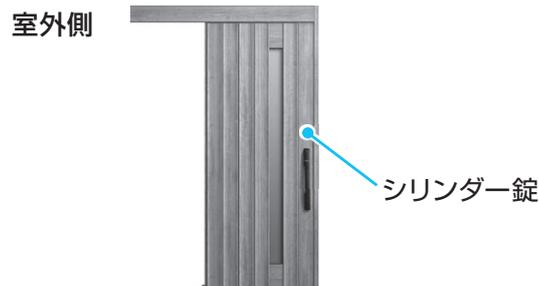
5 カギを抜く

カギを元の方向に戻して抜きます。

ハンドルを引き、スライディングドアが開かないことを確認します。



スライディングドアの使い方 (帰宅時)



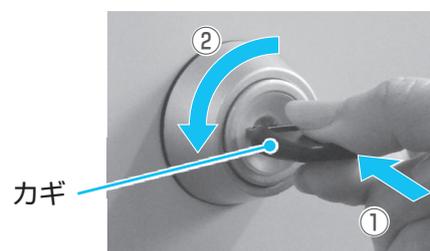
- カギを紛失した場合は、防犯のため、カギの交換をお勧めします。

スライディングドア「コンコード S30」の場合

1 主錠（シリンダー錠）を解錠する

カギを奥までしっかりと差し込み、
90°まわします。

※写真は室外側から見て右側が開くスライ
ディングドアの例です。
左側が開くスライディングドアは、回す
方向が逆になります。

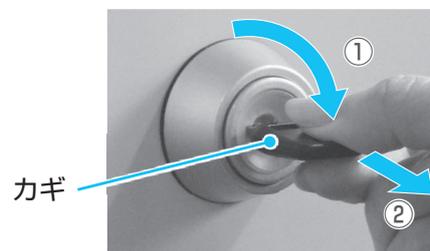


お願い

- カギを奥まで差し込む前にまわさないでください。
カギが破損するおそれがあります。
- 挿し込んだカギを持ってスライディングドアを開閉しないでください。
カギが曲がり、使用できなくなるおそれがあります。
- 誤ってカギを落とすなどして、砂やホコリが付着した場合は、使用する前
にお手入れをしてください。(→ P.201 「カギ・カギ穴」)
そのままカギ穴に挿し込むと、作動不良や故障の原因となります。

2 カギを抜く

カギを元の方向に戻して抜きます。



3 スライディングドアを開ける

ハンドルの中央に指をかけ、静かにスライドさせて開けます。



4 スライディングドアを閉める

ハンドルの中央に指をかけ、静かにスライドさせて閉めます。

お願い

- スライディングドアを無理に閉めないでください。引戸クローザの油漏れなど、故障の原因となります。



5 主錠（シリンダー錠）を施錠する

全てのサムターンツマミを90°まわし、施錠（ヨコ向き）します。

サムターンツマミ

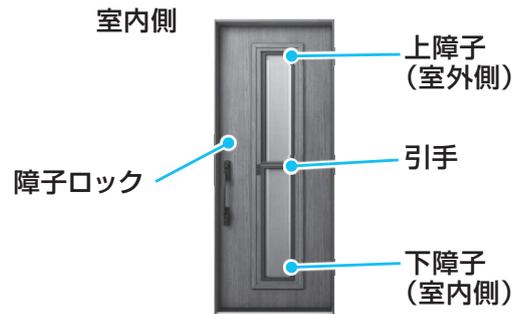


※写真は室内側から見て左側が開くスライディングドアの例です。
右側が開くスライディングドアは、回す方向が逆になります。

スライディングドア（通風タイプ）

上げ下げ障子の開け方

上げ下げ障子は、障子ロックによって位置を固定することができます。
障子ロックの形状や位置などは、商品によって異なる場合があります。
ここでは障子ロックが上げ下げ障子の左にある場合を例に説明します。

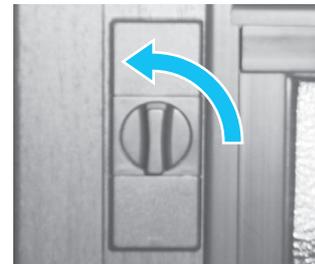


スライディングドア「コンコード S30」の場合

1 障子ロックを解除する

障子ロックのつまみを左に 90° まわします。

※つまみをタテにすると解除できます。

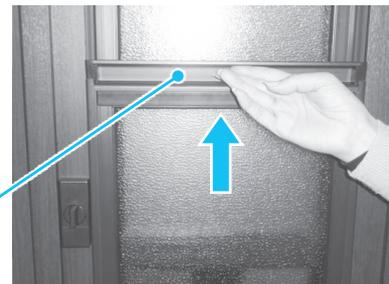


2 障子を開ける（通風状態）

引手を使って、下障子（室内側の障子）を上げます。

※上障子（室外側の障子）のガラス戸が連動して下がります。

引手



3 障子を固定する

障子ロックで障子を固定します。
つまみを右に 90° まわします。

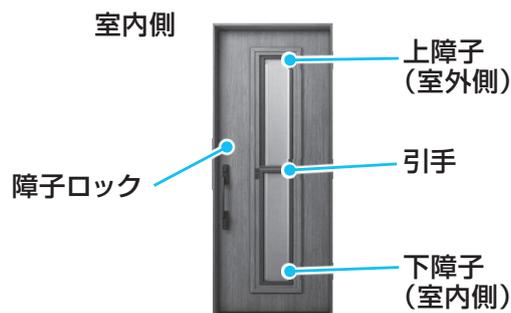
※つまみをヨコにすると固定できます。

※「全閉時」と「60mm」開放時の2か所で固定できます。



上げ下げ障子の閉め方

上げ下げ障子は、障子ロックによって位置を固定することができます。
障子ロックの形状や位置などは、商品によって異なる場合があります。
ここでは障子ロックが上げ下げ障子の左にある場合を例に説明します。



スライディングドア「コンコード S30」の場合

1 障子ロックを解除する

障子ロックのつまみを左に 90°まわします。

※つまみをタテにすると解除できます。



2 障子を閉める

引手を使って、下障子（室内側の障子）を下げます。

※上障子（室外側の障子）のガラス戸が連動して上がります。

引手



3 障子を固定する

障子ロックで障子を固定します。
つまみを右に 90°まわします。

※つまみをヨコにすると固定できます。



玄関引戸

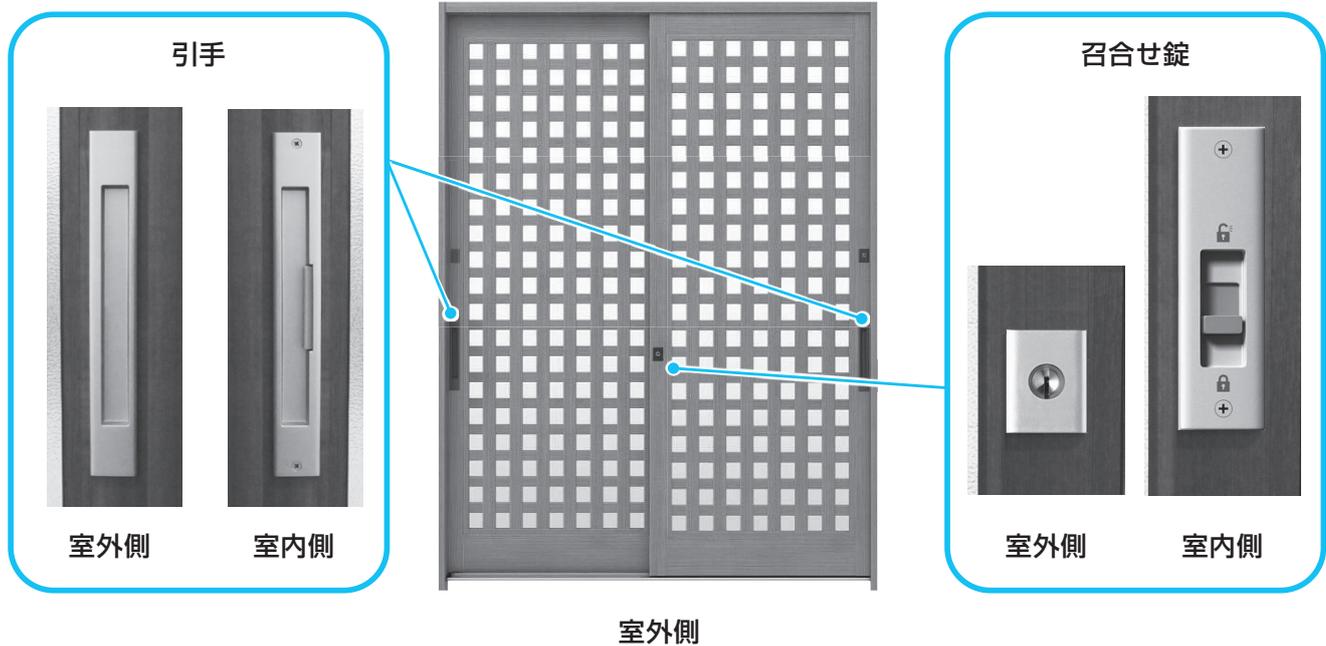
ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●お手入れ方法については P.324 を参照してください。

■各部の名称

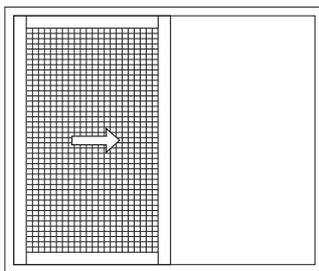
・写真は「れん樹」



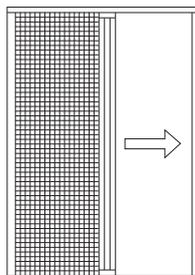
●通風引戸

室内側の上げ下げ障子（ガラス窓）を開閉して、引戸を閉めた状態で通風できます。（→ P.182「通風引戸」）

●使用できる網戸

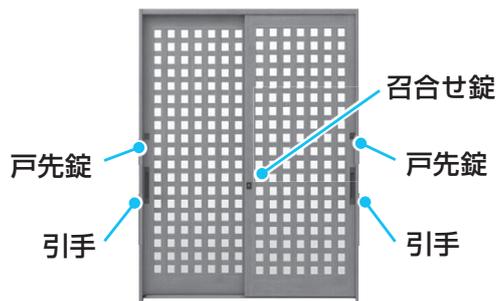


スライド網戸



横引きロール網戸
(フラットタイプ)

引戸の使い方 (お出かけ時)



● カギを紛失した場合は、防犯のため、カギの交換をお勧めします。

玄関引戸「れん樹」「冴Ⅱ」「80型」
「ドアリモ 玄関引戸」
「ドアリモ アウトセット玄関引戸」の場合

1 戸先錠・召合せ錠を解錠する

開く側の戸先錠と、召合せ錠のつまみを上にスライドして解錠します。

お願い

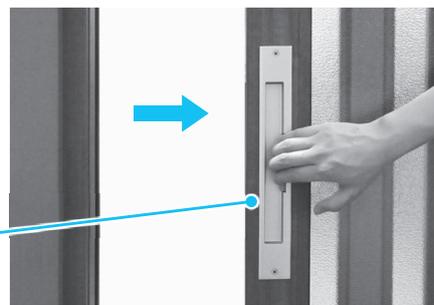
- つまみが完全に上がりきっていないと、引戸を閉めた衝撃で施錠されるおそれがあります。



2 引戸を開ける

引手に指をかけ、開けたい位置まで静かにスライドさせます。

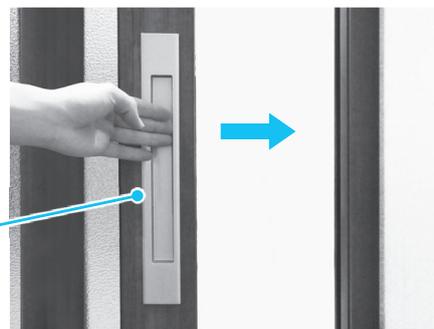
引手



3 引戸を閉める

室外より引手に指をかけ、静かに閉めます。

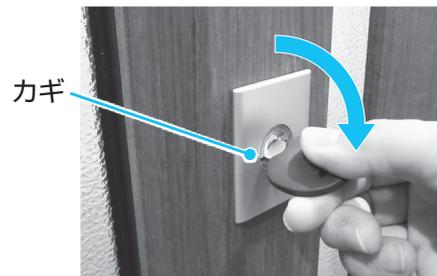
引手



4 戸先錠・召合せ錠を施錠する

カギを奥までしっかりと差し込み、まわして施錠します。

※錠の種類によってカギ穴の向きや回転方向が異なる場合があります。



お願い

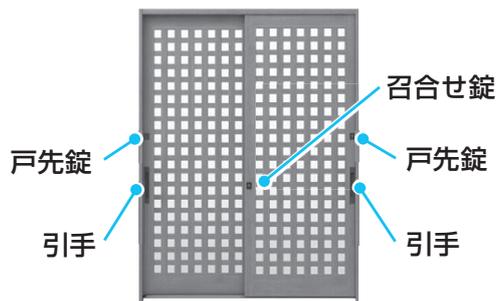
- 誤ってカギを落とすなどして、砂やホコリが付着した場合は、使用する前にお手入れをしてください。(→ P.201「カギ・カギ穴」)
そのままカギ穴に挿し込むと、作動不良や故障の原因となります。
- カギを奥まで挿し込む前にまわさないでください。
カギが破損するおそれがあります。
- 挿し込んだカギを持って引戸を開閉しないでください。
カギが曲がり、使用できなくなるおそれがあります。

5 カギを抜く

カギを差し込んだ位置に戻し、そのままゆっくり抜きます。



引戸の使い方 (帰宅時)



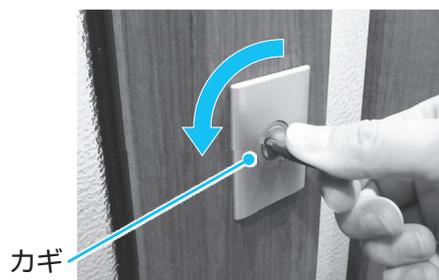
● カギを紛失した場合は、防犯のため、カギの交換をお勧めします。

玄関引戸「れん樹」「冴Ⅱ」「80 型」
「ドアリモ 玄関引戸」
「ドアリモ アウトセット玄関引戸」の場合

1 戸先錠・召合せ錠を解錠する

カギを奥までしっかりと差し込み、まわして解錠します。

※錠の種類によってカギ穴の向きや回転方向が異なる場合があります。



お願い

- 誤ってカギを落とすなどして、砂やホコリが付着した場合は、使用する前にお手入れをしてください。(→ P.201 「カギ・カギ穴」)
そのままカギ穴に挿し込むと、作動不良や故障の原因となります。
- カギを奥まで挿し込む前にまわさないでください。
カギが破損するおそれがあります。
- 挿し込んだカギを持って引戸を開閉しないでください。
カギが曲がり、使用できなくなるおそれがあります。

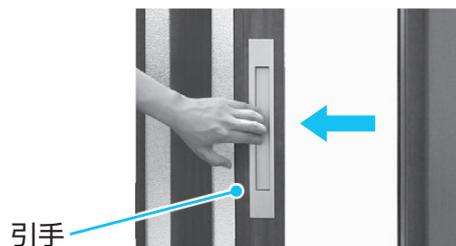
2 カギを抜く

カギを差し込んだ位置に戻し、そのままゆっくり抜きます。



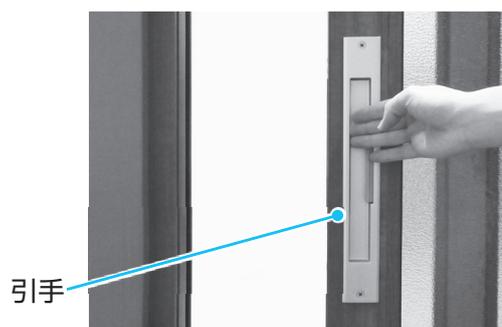
3 引戸を開ける

引手に指をかけ、開けたい位置まで静かにスライドさせます。



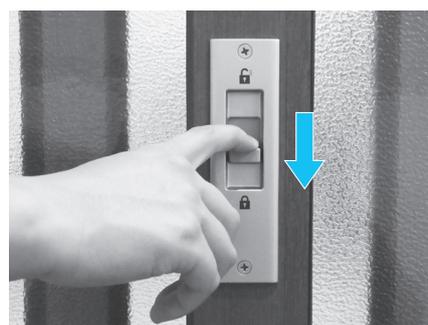
4 引戸を閉める

室内より引手に指をかけ、静かに閉めます。



5 戸先錠・召合せ錠を施錠する

戸先錠と召合せ錠のツマミを下にスライドして施錠します。

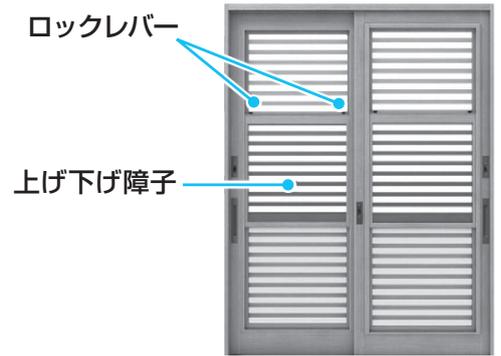


通風引戸（玄関引戸）

上げ下げ障子の使い方

玄関引戸の上げ下げ障子は、下の障子（ガラス窓）のみが上下に動きます。

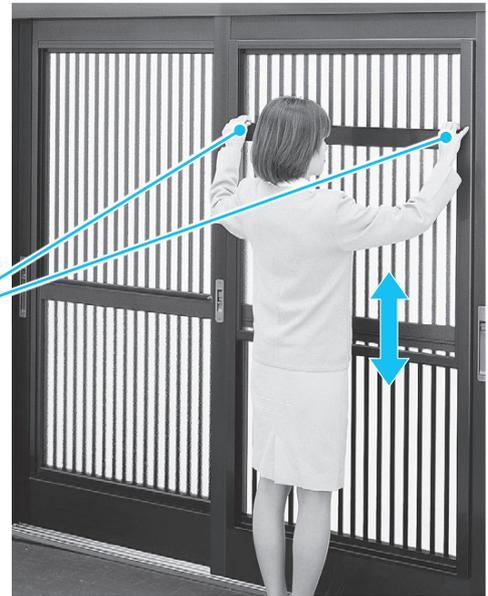
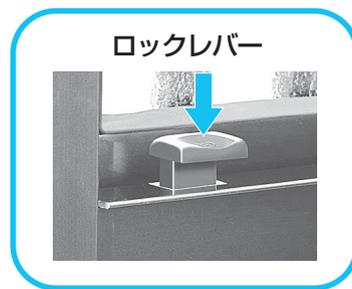
上げ下げ障子の位置は、全閉を含む4段階で固定できます。



玄関引戸「れん樹」の場合

1 障子を開ける

- ①両端のロックレバーを指で押しながら、上げ下げ障子を上または下にスライドします。



- ②固定したい位置でロックレバーから指を離します。

2 確認する

上げ下げ障子が動かないことを確認します。

勝手口引戸

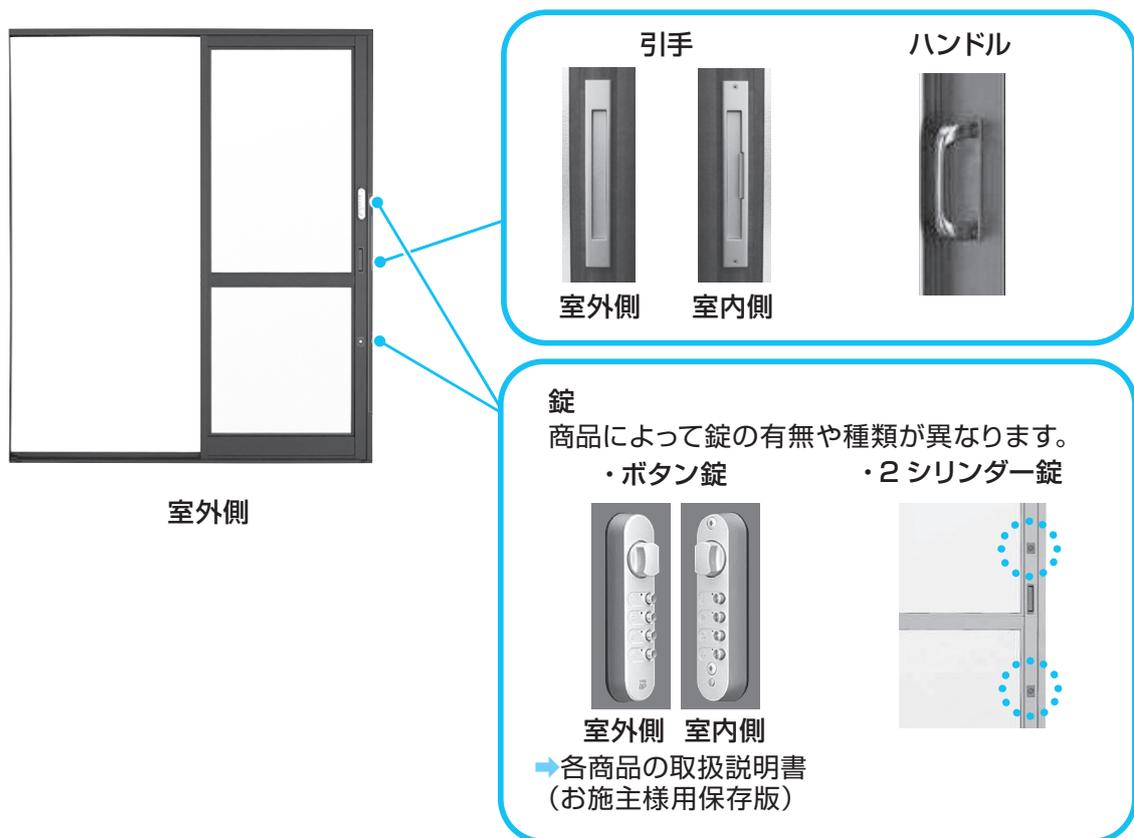
ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

●カギを紛失した場合は、防犯のため、カギの交換をお勧めします。

●お手入れ方法については P.324 を参照してください。

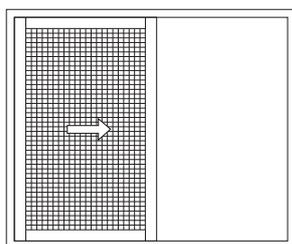
■各部の名称



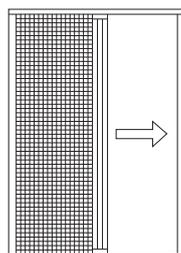
●通風引戸

室内側の上げ下げ障子（ガラス窓）を開閉して、引戸を閉めた状態で通風できます。
（→ P.184「通風引戸の使い方（勝手口）」）

●使用できる網戸



スライド網戸

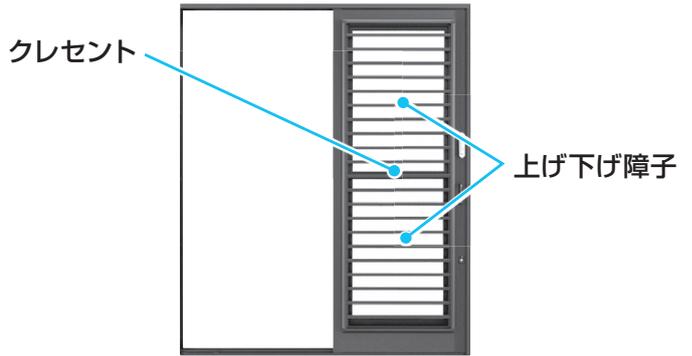


横引きロール網戸
（フラットタイプ）

通風引戸（勝手口引戸）

通風引戸の使い方 (勝手口)

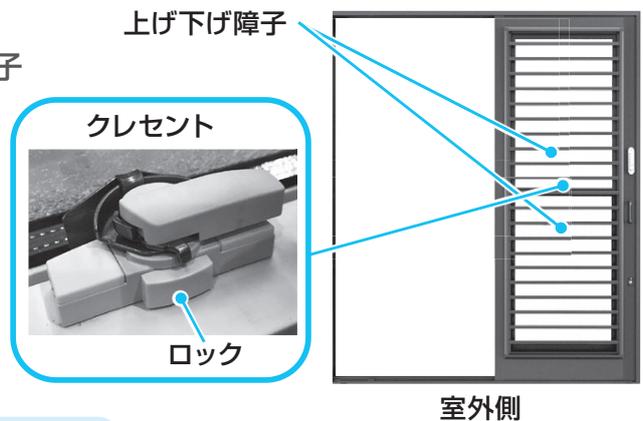
勝手口の上げ下げ障子は、2枚のガラス窓が上下にスライドします。操作方法は通風ドアと同じです。
(→ P.166「通風ドア（上げ下げ通風機構）」)



1 障子を開ける

クレセントを解除して上げ下げ障子を開けます。

- ※上げ下げ障子の開け方
→ P.167「上げ下げ障子の開け方」
- ※上げ下げ障子の閉め方
→ P.169「上げ下げ障子の閉め方」



- 上げ下げ障子の開閉は、引手を使って静かに行ってください。

土間引戸

ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

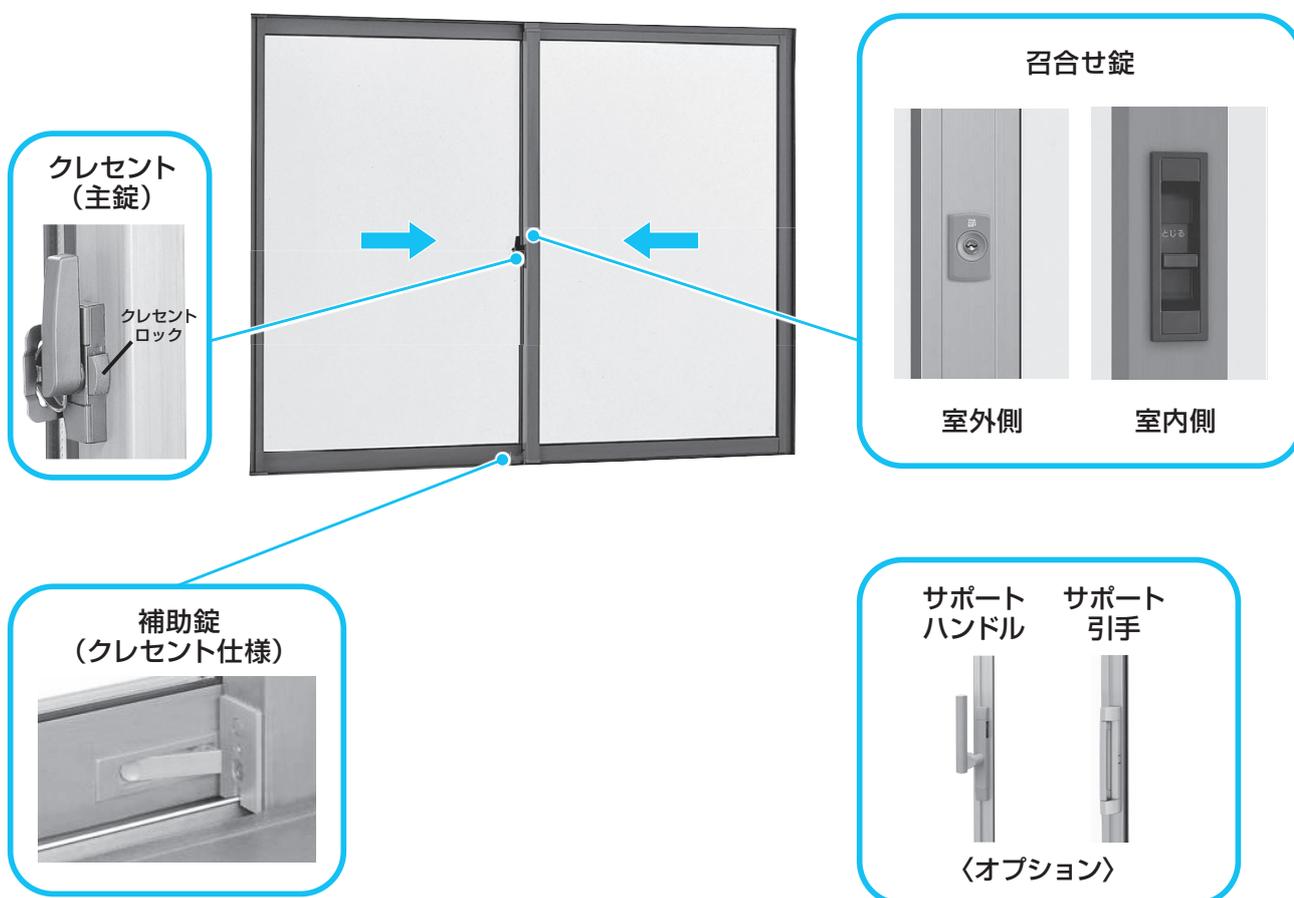
●お手入れ方法については P.328 を参照してください。

■各部の名称

●土間引戸

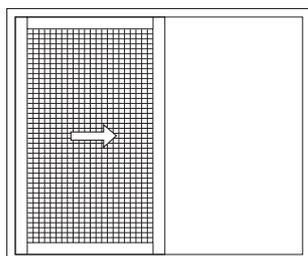
(召合せ錠仕様／クレセント仕様)

両側の引戸をスライドさせて開閉します。

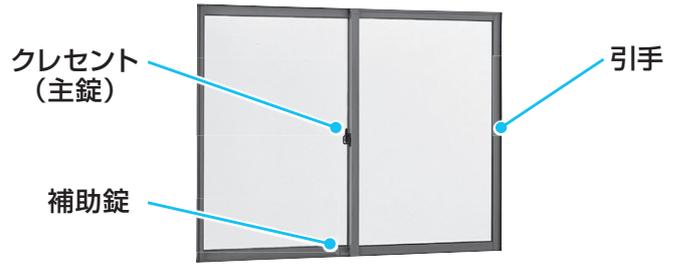


●使用できる網戸

スライド網戸
→ P.123

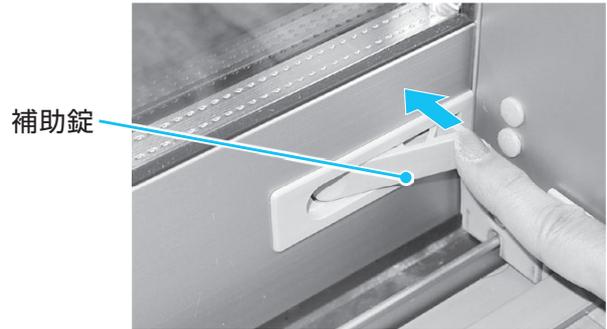


引戸の開け方 (クレセント仕様)



1 補助錠を解錠する

補助錠の飛び出している部分を
押します。

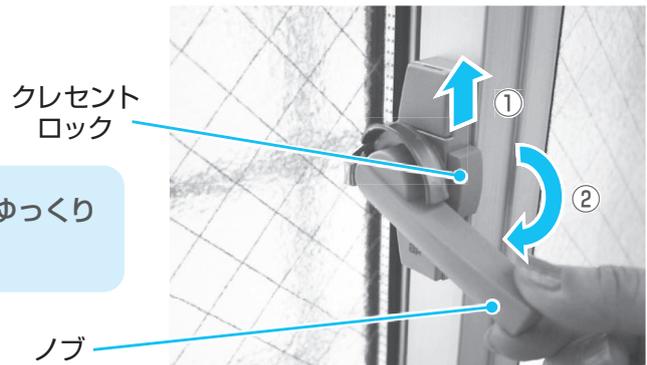


(※補助錠は、より防犯性を高めるための補助的なカギです。)

2 クレセントを解錠する

クレセントロックを上げ、
ノブを下にまわします。

- クレセントは、ノブを持ってゆっくりと確実に操作してください。

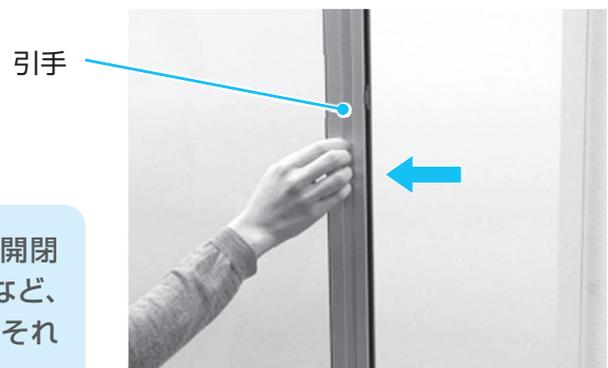


3 引戸を開ける

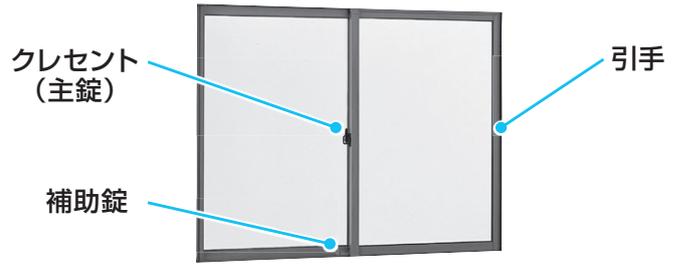
引手に指をかけ、開けたい位置まで
静かにスライドさせます。

⚠注意

- 引手以外の部位を持って引戸を開閉しないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



引戸の閉め方 (クレセント仕様)

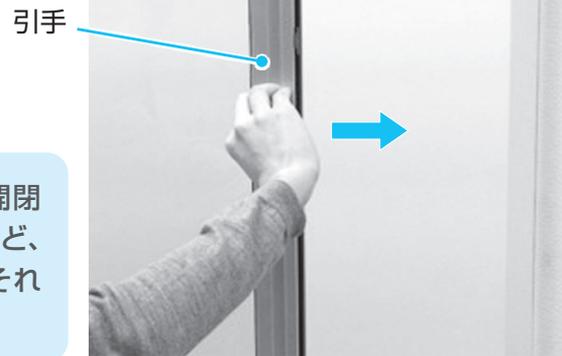


1 引戸を閉める

引手に指をかけ、最後まで閉めます。



- 引手以外の部位を持って引戸を開閉しないでください。指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

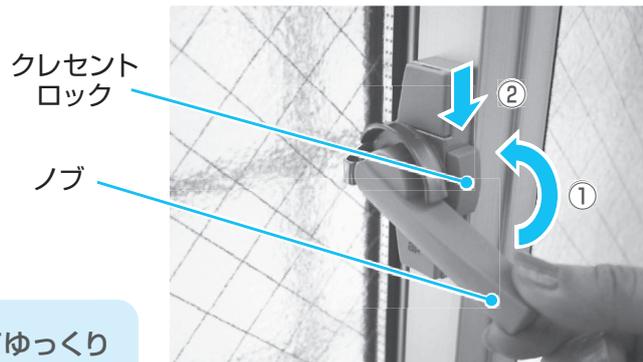


2 クレセントをロックする

ノブを上にもわし、クレセントロックを下げます。

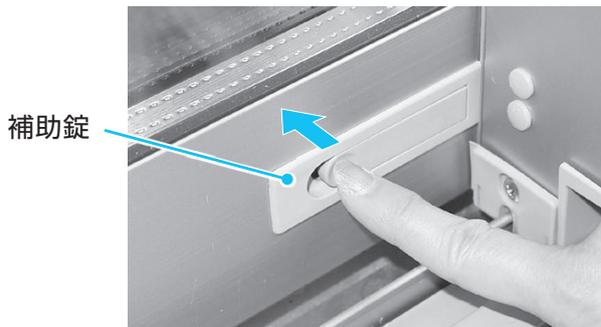
※クレセントには空掛け防止機能があり、引戸がしっかり閉まっていないとまわりません。

- クレセントは、ノブを持ってゆっくりと確実に操作してください。



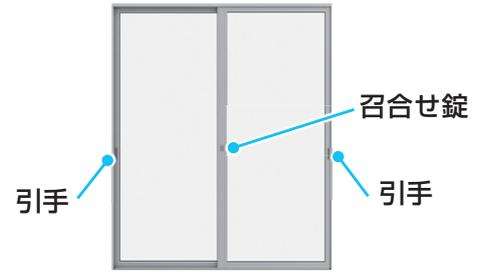
3 補助錠をロックする

補助錠のくぼみを奥に押し込みます。引戸が開かないことを確認します。



(※補助錠は、より防犯性を高めるための補助的なカギです。)

引戸の使い方（召合せ錠仕様） （お出かけ時）



● カギを紛失した場合は、防犯のため、カギの交換をお勧めします。

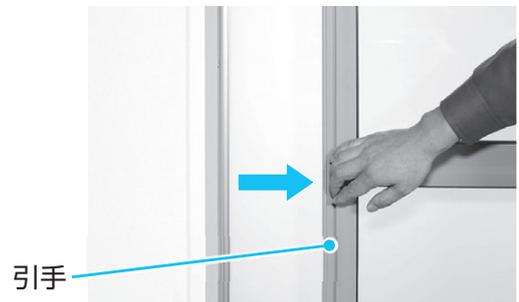
1 召合せ錠を解錠する

召合せ錠のツマミを上へスライドして解錠します。



2 引戸を開ける

引手に指をかけ、開けたい位置まで静かにスライドさせます。



3 引戸を閉める

室外より引手に指をかけ、静かに閉めます。



4 召合せ錠を施錠する

カギを奥までしっかりと差し込み、まわして施錠します。

※錠の種類によってカギ穴の向きや回転方向が異なる場合があります。



お願い

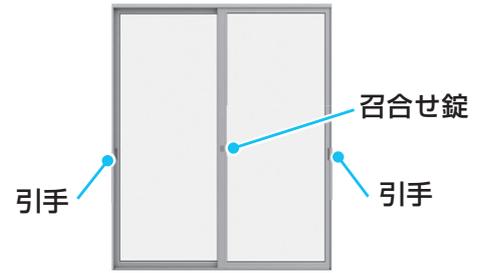
- 誤ってカギを落とすなどして、砂やホコリが付着した場合は、使用する前にお手入れをしてください。（→ P.201「カギ・カギ穴」）そのままカギ穴に挿し込むと、作動不良や故障の原因となります。
- カギを奥まで挿し込む前にまわさないでください。カギが破損するおそれがあります。
- 挿し込んだカギを持って引戸を開閉しないでください。カギが曲がり、使用できなくなるおそれがあります。

5 カギを抜く

カギを差し込んだ位置に戻し、そのままゆっくり抜きます。



引戸の使い方（召合せ錠仕様） （帰宅時）



- カギを紛失した場合は、防犯のため、カギの交換をお勧めします。

1 召合せ錠を解錠する

カギを奥までしっかりと差し込み、まわして解錠します。

※錠の種類によってカギ穴の向きや回転方向が異なる場合があります。



お願い

- 誤ってカギを落とすなどして、砂やホコリが付着した場合は、使用する前にお手入れをしてください。（→ P.201「カギ・カギ穴」）そのままカギ穴に挿し込むと、作動不良や故障の原因となります。
- カギを奥まで挿し込む前にまわさないでください。カギが破損するおそれがあります。
- 挿し込んだカギを持って引戸を開閉しないでください。カギが曲がり、使用できなくなるおそれがあります。

2 カギを抜く

カギを差し込んだ位置に戻し、そのままゆっくり抜きます。



3 引戸を開ける

引手に指をかけ、開けたい位置まで静かにスライドさせます。



4 引戸を閉める

室内より引手に指をかけ、静かに閉めます。



5 召合せ錠を施錠する

召合せ錠のつまみを下にスライドして施錠します。



第4章 お手入れ

この章では、商品のお手入れ方法や調整方法、およびそれに伴う商品の脱着やお掃除モードの設定、解除方法などについて説明しています。

商品を安全に長くお使いいただくためには、日頃のお手入れが大切になります。

商品のメンテナンスのご要望は、当社お客様相談室（☎ 0120-20-4134）

まで、お問い合わせください。

	お手入れ時の注意事項	P.194
	お手入れ方法	P.196
窓	引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓	P.203
	上げ下げ窓	P.225
	たてすべり出し窓	P.230
	すべり出し窓	P.232
	内倒し窓	P.238
	出窓	P.240
シャッター・雨戸	シャッター	P.241
	雨戸	P.244
換気框	換気框（フィルター付 換気框）	P.248
窓用網戸	スライド網戸	P.249
	上げ下げスライド網戸	P.260
	横引きロール網戸	P.262
	上げ下げロール網戸（ループレス仕様）	P.268
	上げ下げロール網戸	P.276
	上げ下げ網戸	P.280
	内開き網戸	P.282
	室外固定網戸（内倒し窓用）	P.284
	室内固定網戸	P.288
ドア用網戸	横引きロール網戸（フラットタイプ）	P.294
	中折れ網戸	P.297
	通風引戸用網戸	P.298
玄関・勝手口ドア	玄関ドア・勝手口ドア	P.299
	通風ドア（上げ下げ通風機構）	P.314
	通風ドア（内開き通風機構）	P.319
スライディングドア	スライディングドア（通風タイプ）	P.322
玄関・勝手口引戸	玄関引戸・勝手口引戸	P.324
土間引戸	土間引戸	P.328

お手入れ時の注意事項

商品を長くお使いいただくため、本書に従ってこまめにお手入れを行ってください。
お手入れせずに放置すると、表面に付着した汚れが、しみや腐食の原因となり、他の不具合につながる可能性があります。特に海岸地域や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスの影響により、しみや腐食が進みやすくなります。

また、ご自身で調整を行う場合も、本書に従って行ってください。

ご自身で調整しても不具合が改善されない場合は、まずお取り扱いの建築業者、工務店、販売店、または当社お客様相談室に修理を依頼してください。

お願い

【調整する場合】

商品を調整する際は、電動ドライバーを使用しないでください。
商品の不具合や破損の原因となります。

【水への配慮】

お手入れの際、窓やドアにホースや高圧洗浄機などで勢いよく水をかけないでください。
室内側へ水が入るおそれがあります。

ポスト口に、ホースなどで直接水をかけないでください。
内部の郵便物が濡れるおそれがあります。

【薬品への配慮】

お手入れの際、有機溶剤（シンナー、ベンジン、アセトンなど）を使用しないでください。
有機溶剤が付着すると、ひび割れやはがれなどが発生するおそれがあります。

お手入れの際、塩素系薬品（次亜塩素酸ナトリウムを含む漂白剤・カビ取り剤など）やエチルアルコールを使用しないでください。
表面に付着すると、変色するおそれがあります。
付着した場合は、すみやかに洗い落としてください。



【キズへの配慮】

たわしや金属たわしなどは、絶対に使用しないでください。
商品にキズがつくおそれがあります。

布やスポンジに砂などが付着したままふき掃除をしないでください。
商品にキズがつくおそれがあります。

お願い

【アルミ製商品】

表面に汚れがついた場合は、早めに洗い落としてください。
汚れがついたまま放置すると、しみ、腐食、色落ちするおそれがあります。

【スチール製商品】

玄関ドアの鋼板表面を水や中性洗剤でふいても、艶や色あせが改善されない場合は、研磨剤の入っていないワックスを使ってお手入れすることをお勧めします。

※ワックスの一例：植物成分100%のワックス

※ワックスを使用する際は、その用途を確認し、説明書に従ってお手入れしてください。
ドア鋼板に適さないワックスは、変色や汚損の原因となりますので使用しないでください。

【樹脂製商品】

ストーブやアイロンなどの熱源を近づけないでください。
熱源を近づけたり、触れたりすると、変形することがあります。

樹脂表面に、殺虫剤などの薬剤を塗布・散布しないでください。
薬剤が付着すると、ひび割れやはがれなどが発生するおそれがあります。

【アクリル・ポリカーボネート板】

商品に有機溶剤を含む、殺虫剤やガラスクリーナーを塗布・散布しないでください。
有機溶剤が付着すると、ひび割れが発生するおそれがあります。

【ガラス】

お手入れの際は、必ず柔らかい布をご使用ください。
ガラス表面にキズがつくと、割れるおそれがあります。
ガラス表面にキズがついた場合はお早めに、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店、またはお客様相談室にご相談ください。

【電動商品】

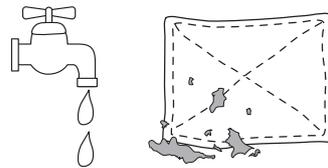
お手入れの際、電装部品に水がかからないようご注意ください。
水がかかると、故障するおそれがあります。
電装部品に不具合が生じた場合は、まずお取り扱いの建築業者、工務店、販売店、またはお客様相談室にご相談ください。

お手入れ方法

■通常のお手入れ（ハンドル・引手含む）

1 表面のホコリ・砂を落とす

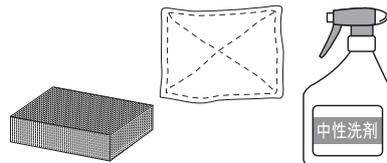
柔らかい布に水を浸し、表面についたホコリ・砂などを洗い落とします。



2 水ぶきする

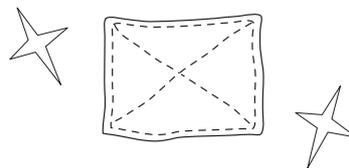
柔らかい布またはスポンジで全体を水ぶきします。

※水ぶきで落ちない場合は、中性洗剤（1～2%の水溶液）で軽く洗い流します。



3 水分をふき取る

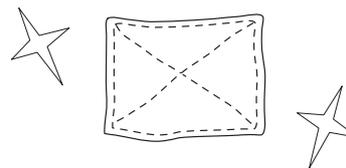
乾いた布で、十分に水分をふき取ります。



■結露・雨水などがかった場合

1 水分をふき取る

すみやかに乾いた布で、十分に水分をふき取ります。



■リモコンのお手入れ

1 柔らかい布で空ぶきする

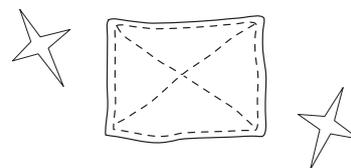
表面の汚れは、乾いた布や綿棒で軽くふき取ります。

⚠️ 注意

- お手入れの際、誤ってリモコンのボタンを押さないようご注意ください。意図せず商品が作動し、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

🙏 お願い

- リモコンを水拭きしないでください。リモコンの中に水が入ると故障の原因となります。



下枠・レール

- 下枠やレールは、特に砂、ホコリ、ゴミなどがたまりやすいところです。こまめにお手入れしてください。

■下枠・レールのお手入れ

1 砂やホコリを吸い取る

レールのミゾ内部にたまった砂やホコリを掃除機で吸い取ります。



または、やわらかいブラシで砂やホコリを落とします。



2 汚れをふき取る

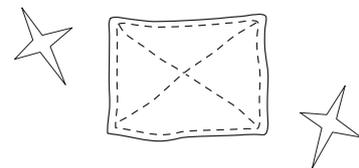
割り箸の先に布を巻き付け、さらに汚れをふき取ります。



■土間引戸の下枠レール間に水がたまった場合

1 水分をふき取る

下枠に水がたまった場合は、乾いた布で水分をふき取ります。



お願い

時間が経つと水は流れていきますが、気になる場合は、ふき取ってください。

ガラス

● ガラスに浮き出る吸盤やラベルの跡について

ガラス表面が曇った時など、製造や施工の際に使用する吸盤の跡や、施工時に貼ってあるラベルの跡が浮き出てくることがあります。

これは、ガラスの機能や性能に影響を及ぼすものではありませんが、通常のクリーニングでは除去できない場合があります。中性洗剤で落とすことが難しい場合は、カー用品店やホームセンターで購入できる「自動車用油膜除去剤」（酸化セリウム配合）で除去できます。

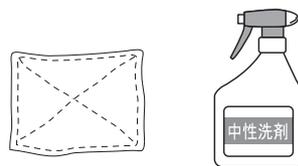
ご使用にあたっては、「油膜除去剤」に添付されている取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。

■ ガラスのお手入れ

1

汚れをふき取る

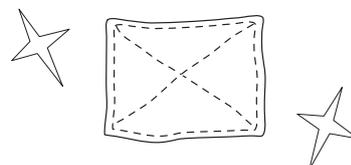
柔らかい布に中性洗剤（1～2%の水溶液）を浸し、汚れをふき取ります。



2

水分をふき取る

乾いた布で、十分に水分をふき取ります。



網戸（ネット部分）

● 網戸の取りはずし方・取り付け方は、P.256～P.298を参照してください。

1 ネットを水洗いする

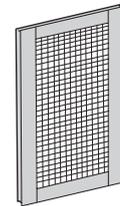
ネットがはずれないように柔らかいブラシやスポンジで軽く押さえるように水洗いします。

※汚れが落ちない場合は、中性洗剤（1～2%の水溶液）を使い、軽く洗い流します。



2 水分をふき取る

水分を十分にふき取り、乾燥させます。

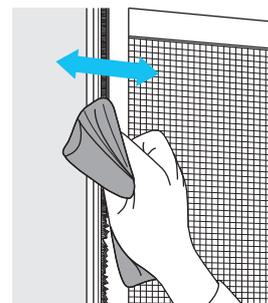


網戸（モヘア部分）

1 モヘア表面のホコリ・砂を落とす

柔らかい布や柔らかいブラシに水を浸し、モヘアの毛並みに沿うように水洗いします。

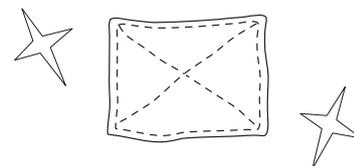
※汚れが落ちない場合は、中性洗剤（1～2%の水溶液）を使い、軽く洗い流します。



2 水分をふき取る

モヘアの毛並みに沿うように水分を十分にふき取り、乾燥させます。

※モヘアが毛束になっている場合は、毛束をほぐしながら水分をふき取ります。



カギ・カギ穴

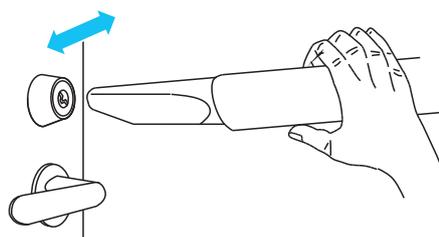
お願い

- 油が含まれている潤滑剤（CRC、シリコンスプレーなど）は使用しないでください。ゴミやホコリがカギ穴内部に付着し、作動不良や故障の原因となります。

■カギ穴のお手入れ

1 ゴミを吸い出す

掃除機をカギ穴につけ、左右に振って中のゴミを吸い出します。



または
パソコンのキーボードのゴミを飛ばすエアダスターなどを使って中のゴミを吹き飛ばします。

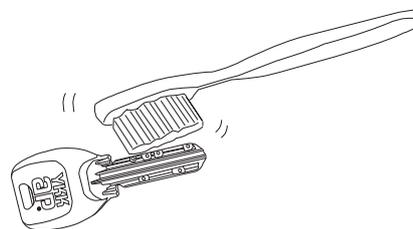


■カギのお手入れ

1 汚れをかき出す

古い歯ブラシなどで、きざみ部分やミゾの汚れをかき出します。

※定期的に掃除をしてください。



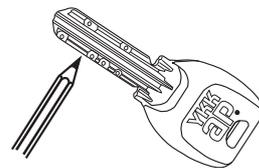
■カギ穴の抜き差しがスムーズにできない、または重い時

1 きざみ部分やミゾを黒く塗る

カギのきざみ部分やミゾを鉛筆でなぞり、黒く塗ります。

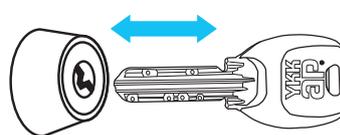
または
錠前潤滑剤をカギ穴に少量スプレーします。

※錠前潤滑剤のご購入はYKKAP Parts Shop まで。
(<http://parts.ykkap.co.jp/shop/>)



2 カギを抜き差しする

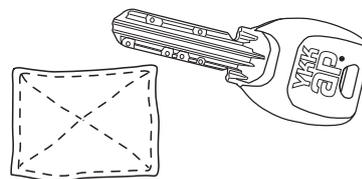
カギ穴に差し込み、数回抜き差しします。



3 黒い粉や潤滑剤をふき取る

カギに付着した黒い粉または潤滑剤を布などでふき取ります。

※必ずふき取ってください。そのまま使用すると、衣服等を汚す場合があります。



引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓

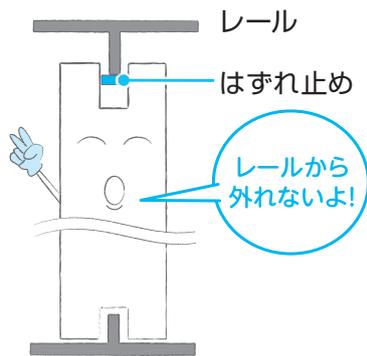
はずれ止めとは

はずれ止めは、強風などで窓が脱落、落下するのを防止するための部品です。
窓をはずす時以外は、必ずはずれ止めをセットしてください。

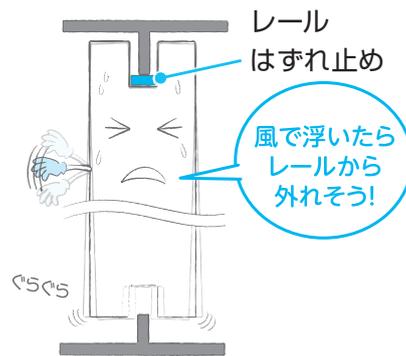
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

はずれ止めがセットされた状態



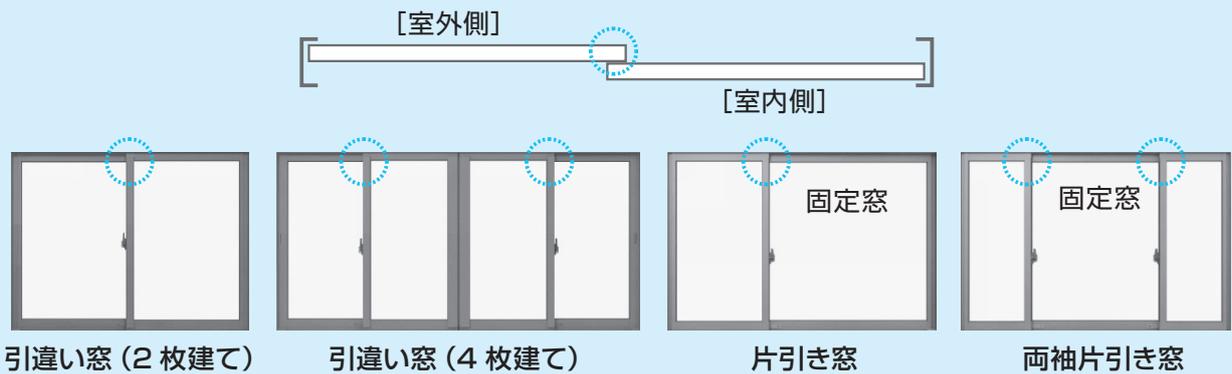
はずれ止めが解除された状態



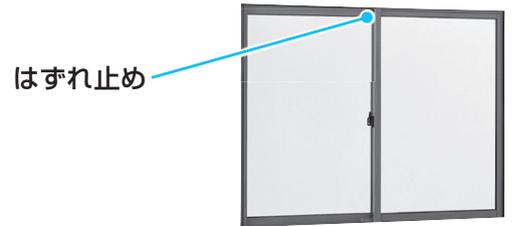
※はずれ止め部品の形状は商品によって多少異なります。

- ・「エピソードII」「エピソードNEO」「エピソードNEO-R」「エピソード」「エピソードII 防火窓」
「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO-R」
「防火窓Gシリーズ アルミ複層」「マドリモ アルミ樹脂複合窓」「マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓」
→P.206
- ・「フレミングJ」
→P.204

- はずれ止めは室外側の窓（室内側の窓と重なる部分）にあります。

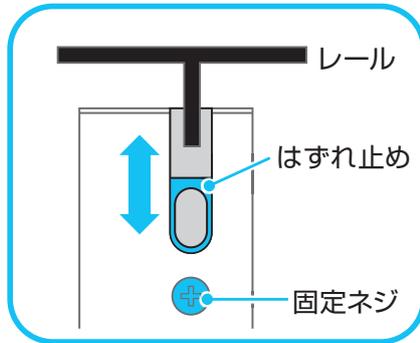


はずれ止めの解除方法



「フレミング J」の場合

ドライバーを差し込んで、はずれ止め（金属部品）を上下に動かします。

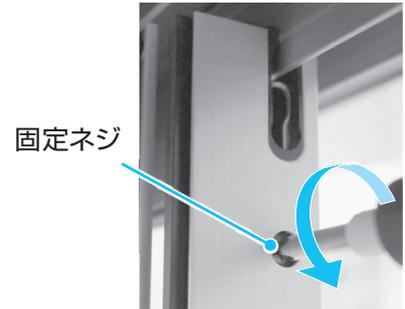


1 固定ネジをゆるめる

プラスドライバーで固定ネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

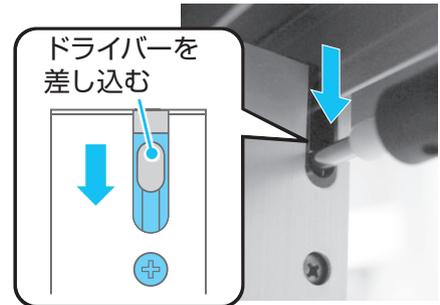
お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。



2 はずれ止めを下げる

ドライバーをはずれ止めに差し込んで、一番下まで下げます。



3 固定ネジをしめる

固定ネジを時計回りにまわしてしめます。

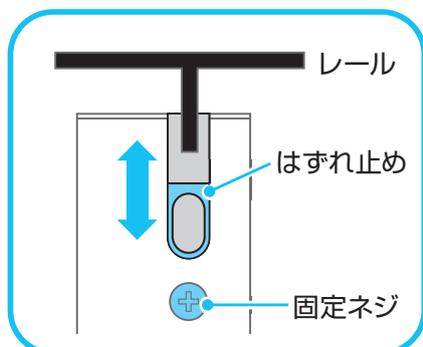
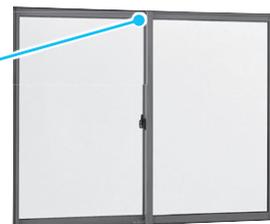


はずれ止めのセット方法

「フレミング J」の場合

ドライバーを差し込んで、はずれ止め（金属部品）を上下に動かします。

はずれ止め



1 固定ネジをゆるめる

プラスドライバーで固定ネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。

固定ネジ

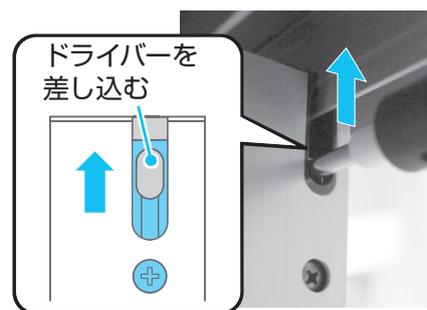


2 はずれ止めを上げる

ドライバーをはずれ止めに差し込んで、一番上まで上げます。

- ドライバーを抜いても、はずれ止めが下がらないよう、固定ネジの締め具合を調整してください。

ドライバーを差し込む

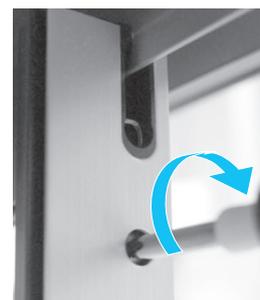


3 固定ネジをしめ、窓の開閉を確認する

固定ネジを時計回りにまわして締め、窓の開閉に支障がないことを確認します。

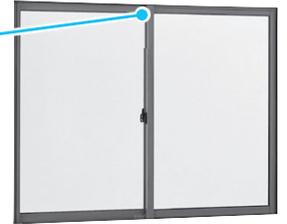
※窓が動かしにくい場合は、手順1～3を繰り返し、はずれ止めを少しずつ下げてください。

※窓を持ち上げるようにして窓がレールからはずれないことを確認します。



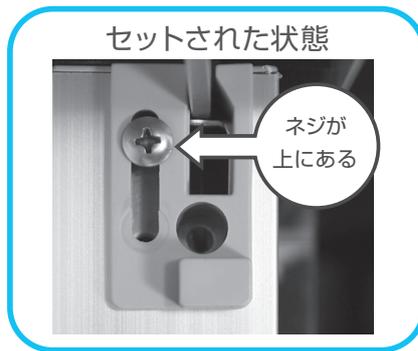
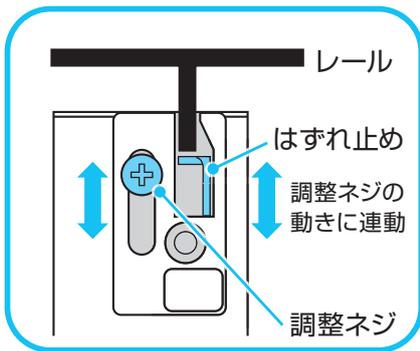
はずれ止めの解除方法

はずれ止め



「エピソードII」、「エピソード NEO」、「エピソード NEO-R」
「エピソード」、「エピソードII 防火窓」、
「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」、
「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」、
「防火窓Gシリーズ アルミ複層」、「マドリモ アルミ樹脂複合窓」、
「マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓」の場合

調整ネジの動きに連動して、はずれ止め（金属部品）が上下に動きます。



第4章

窓

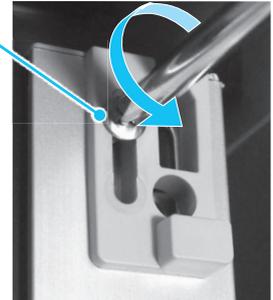
1 調整ネジをゆるめる

プラスドライバーで調整ネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

お願い

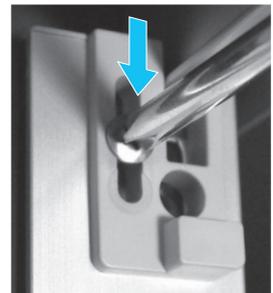
- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。

調整ネジ



2 調整ネジを下げる

調整ネジを一番下まで下げます。



3 調整ネジをしめる

調整ネジを時計回りにまわしてしめます。



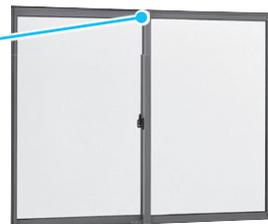
網戸

ドア引戸

お手入れ

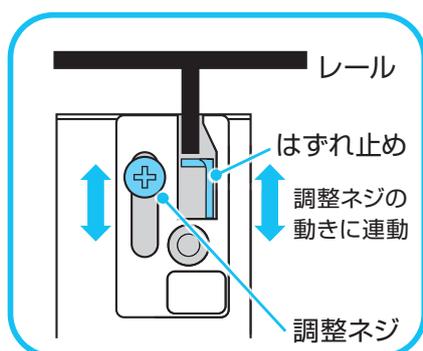
はずれ止めのセット方法

はずれ止め



「エピソードII」、「エピソード NEO」、「エピソード NEO-R」
「エピソード」、「エピソードII 防火窓」、
「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」、
「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」、
「防火窓Gシリーズ アルミ複層」、「マドリモ アルミ樹脂複合窓」、
「マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓」の場合

調整ネジの動きに連動して、はずれ止め（金属部品）が上下に動きます。



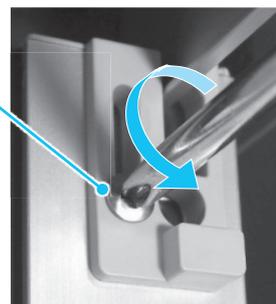
1 調整ネジをゆるめる

プラスドライバーで調整ネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

お願い

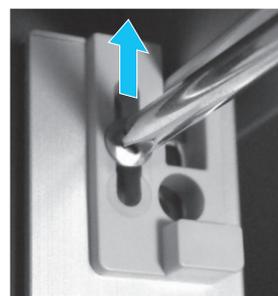
- ネジは絶対にはずさないでください。
窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなる
おそれがあります。

調整ネジ



2 はずれ止めを上げる

調整ネジを一番上まで上げます。



3 調整ネジをしめ、窓の開閉を確認する

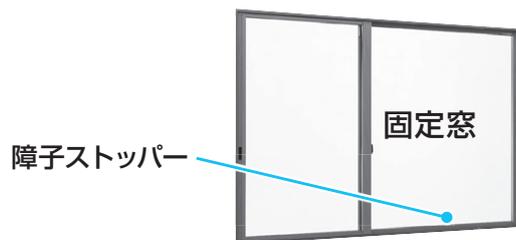
調整ネジを時計回りにまわしてしめ、窓の開閉に支障がないことを確認します。

- ※窓が動かしにくい場合は、手順1～3を繰り返し、はずれ止めを少しずつ下げてください。
- ※窓を持ち上げるようにして窓がレールからはずれないことを確認します。



窓の取りはずし方・取り付け方 (引違い窓・片引き窓)

引違い窓・片引き窓は、窓の取り付け、
取りはずしを室内側で行います。
両袖片引き窓の場合は、P.214を参照してください。



※写真は片引き窓

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

⚠注意

- ガラスの入った窓は重量があります。
窓の脱着は、必ず2人以上で行ってください。
窓を落下させるなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

「フレミング」の場合

■窓の取りはずし方

1 網戸をはずす

網戸をはずします。 →P.256「網戸の取りはずし方」

2 障子ストッパーを解除する (片引き窓のみ)

片引き窓の場合は、障子ストッパーを解除
します。



3 左右の窓を中央に寄せる

左右の窓を中央にスライドさせ、行き違わ
せるようにずらします。



4 窓をレール間に下ろす

室内側の窓を持ち上げ、一度下のレールとレールの間に下ろします。



レール



- 上レールから窓がはずれます。窓をしっかりと持って作業してください。

5 枠から窓をはずす

窓の上部を手前に引いて枠からはずします。



6 窓のはずれ止めを解除する

窓のはずれ止めを解除します。 →P.204「はずれ止めの解除方法」

7 窓を一度外側に出す

窓を持ち上げ、窓の下部を一度室外側に出します。



8 枠から窓をはずす

窓を枠の上レールからはずし室内に窓を入れます。



「フレミング J」の場合

■窓の取り付け方

室外側窓

1 窓を上側のレールにはめ込む
窓の下部を一度室外側に出し、
窓の上部を上側のレールにはめ込みます。



2 窓を下側のレールにはめ込む
窓の下部を手前に引いて下のレールに
はめ込みます。



3 窓のはずれ止めをセットする
窓のはずれ止めをセットし、
窓がはずれないことを確認します。 →P.205「はずれ止めのセット方法」

4 窓をレール間に下ろす
窓の下部を一度下のレールと
レールの間を下ろします。



5 窓を上側のレールにはめ込む
窓の上部を上側のレールにはめ込みます。

●窓は下ろさず、そのまま保持してください。



6 窓を下側のレールにはめ込む
窓の下部を下レールにはめ込むように
下ろします。



第4章

窓

網戸

ドア
引戸

お手入れ

室内側窓

7 障子ストッパーをセットする (片引き窓)

片引き窓の場合は障子ストッパーをセットし、
窓が動かないことを確認します。



8 網戸を取り付ける

網戸を取り付けます。 →P.257「網戸の取り付け方」

「エピソードII」、「エピソード NEO」、「エピソード NEO-R」、「エピソード」、「エピソードII 防火窓」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」、「防火窓Gシリーズ アルミ複層」、「マドリモ アルミ樹脂複合窓」、「マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓」の場合

■窓の取りはずし方

1

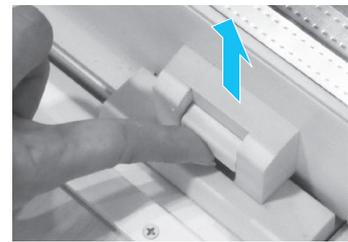
網戸をはずす

網戸をはずします。 →P.256「網戸の取りはずし方」

2

障子ストッパーを解除する (片引き窓)

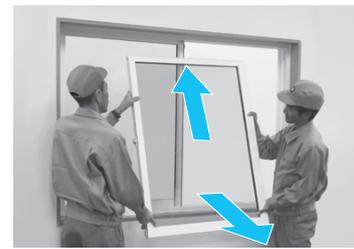
片引き窓の場合は、障子ストッパーを上げて解除します。



3

窓をはずす

窓を持ち上げ、窓の下部を手前に引いて下レールからはずします。



4

はずれ止めを解除する

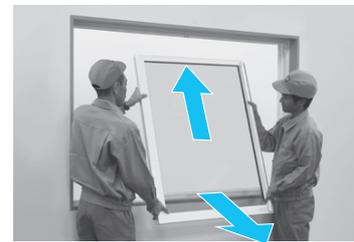
窓のはずれ止めを解除します。

→P.206「はずれ止めの解除方法」

5

窓をはずす

窓を持ち上げ、窓の下部を手前に引いて下のレールからはずします。



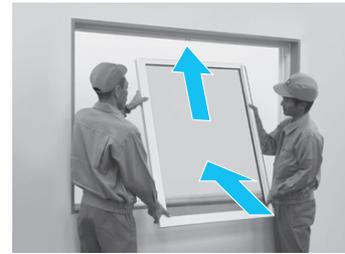
「エピソードⅡ」、「エピソード NEO」、「エピソード NEO-R」、「エピソード」、「エピソードⅡ 防火窓」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」、「防火窓Gシリーズ アルミ複層」、「マドリモ アルミ樹脂複合窓」、「マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓」の場合

■窓の取り付け方

室外側窓

1 窓をはめ込む

窓の上部を上側のレールにはめ、窓を持ち上げて下のレールにはめ込みます。



2 窓のはずれ止めをセットする

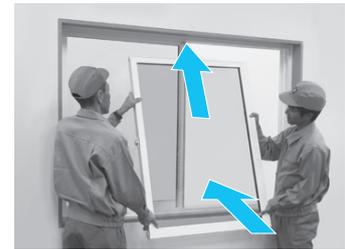
窓のはずれ止めをセットし、窓がはずれないことを確認します。

→P.207「はずれ止めのセット方法」

室内側窓

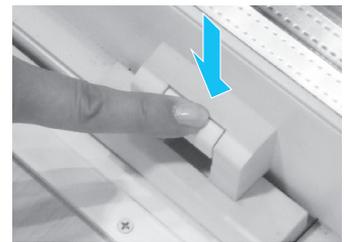
3 窓をはめ込む

窓の上部を上側のレールにはめ、窓を持ち上げて下のレールにはめ込みます。



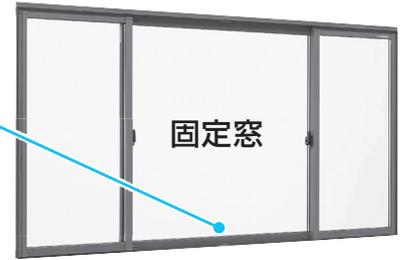
4 障子ストッパーをセットする (片引き窓)

片引き窓の場合は、障子ストッパーを下げてもセットします。



窓の取りはずし方・取り付け方 (両袖片引き窓)

両袖片引き窓の取り付け・取はずしは、「フレミングJ」の場合は室外側で行います。
引違い窓・片引き窓の場合は、P.208を参照してください。



● 2階以上に取り付けられた窓は、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店、または当社お客様相談室 (☎ 0120-20-4134) にご相談ください。

「フレミングJ」の場合

■窓の取りはずし方

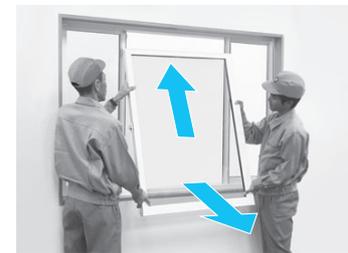
1 障子ストッパーを解除する
障子ストッパーをスライドして解除します。



2 網戸をはずす (室外作業)
室外側に移動し、網戸をはずします。 →P.256「網戸の取りはずし方」

3 窓のはずれ止めを解除する (室外作業)
窓のはずれ止めを解除します。 →P.204「はずれ止めの解除方法」

4 窓をはずす
窓を持ち上げ、窓の下部を手前に引いて下のレールからはずします。



5 窓をはずす
窓を持ち上げ、窓の下部を手前に引いて下のレールからはずします。
反対側の窓も同様に取はずします。



第4章

窓

網戸

ドア引戸

お手入れ

室外側窓

室内側窓

「フレミング J」の場合

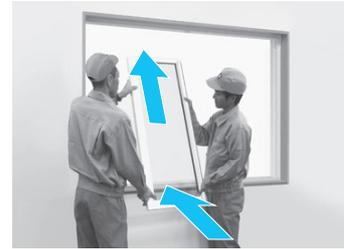
■窓の取り付け方

室内側窓

1 窓をはめ込む

室外側で窓の上部を上レールにはめ、窓を持ち上げて下のレールにはめ込みます。反対側の窓も同様に取り付けます。

室外作業

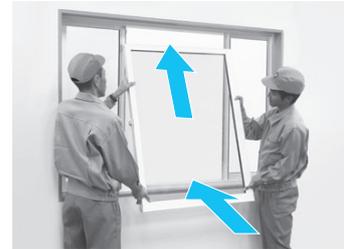


室外側窓

2 窓をはめ込む

室外側で窓の上部を上レールにはめ、窓を持ち上げて下のレールにはめ込みます。

室外作業



3 窓のはずれ止めをセットする

窓のはずれ止めをセットし、窓がはずれないことを確認します。 →P.205「はずれ止めのセット方法」

室外作業

4 網戸を取り付ける

網戸を取り付けます。 →P.257「網戸の取り付け方」

室外作業

5 障子ストッパーをセットする

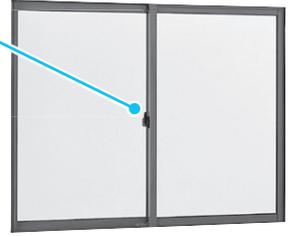
室内側に移動し、障子ストッパーをセットします。



クレセントの調整方法

クレセントをロックしても窓がガタついたり、ロックしにくくなった時には、クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない可能性があります。ここでは、クレセント本体の位置を上下に調整する方法を説明します。

クレセント
(主錠)

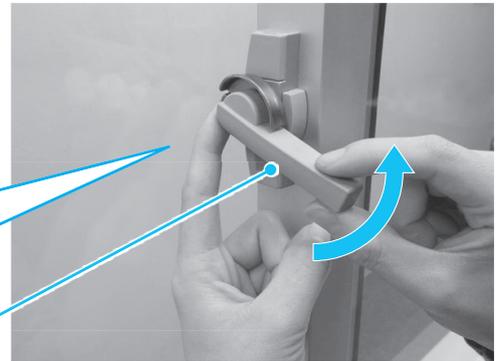
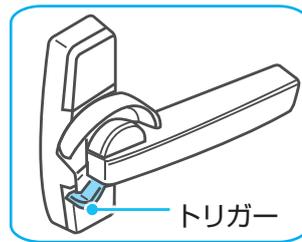


ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

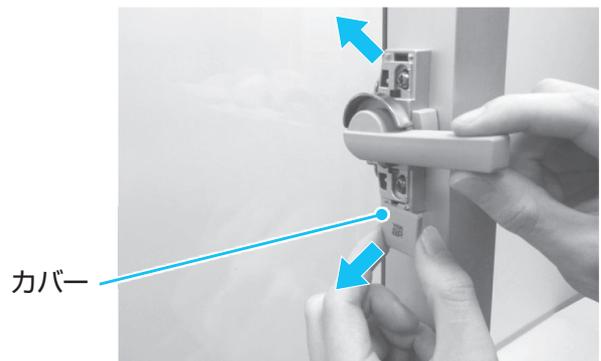
1 クレセントのノブをまわす

トリガーを指で押さえながら、クレセントのノブを中央位置までまわします。



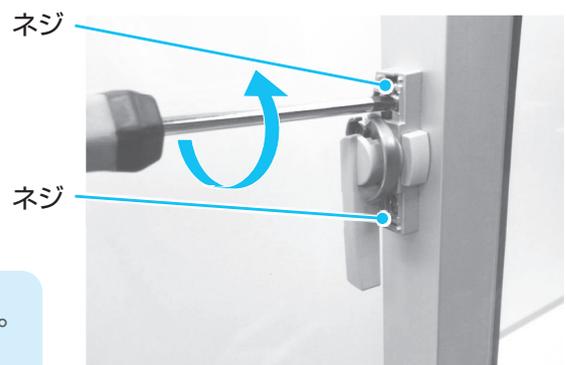
2 カバーをはずす

カバーをはずし、ネジが見える状態にします。



3 ネジをゆるめる

プラスドライバーで上下のネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

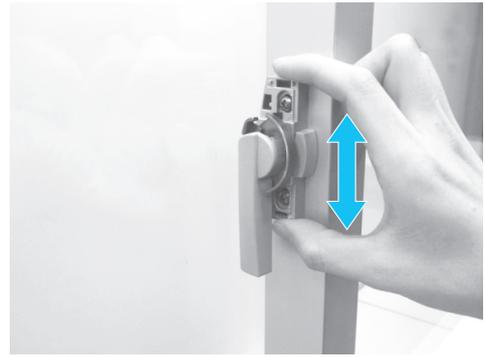


お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。

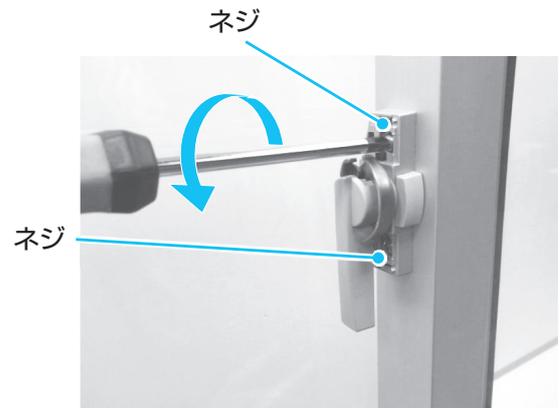
4 クレセントの位置を調整する

クレセントを上下に動かして位置を調整します。

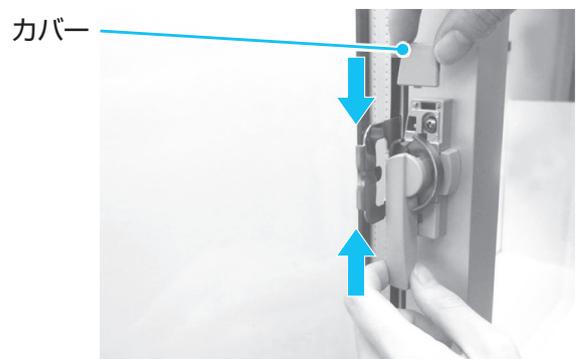


5 ネジをしめる

上下のネジを時計回りにまわしてしめます。

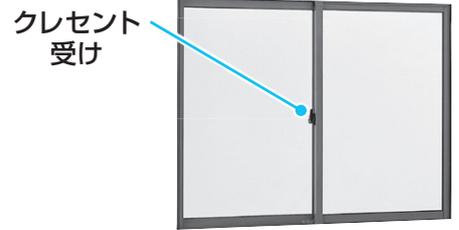


6 カバーを取り付ける



クレセント受けの調整方法

クレセントをロックしても窓がガタついたり、ロックしにくくなった時には、クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない可能性があります。ここでは、クレセント受けの位置を左右に調整する方法を説明します。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

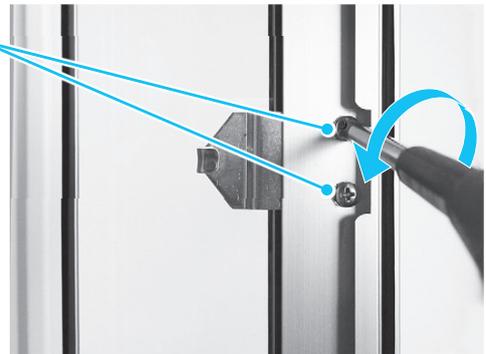
1 ネジをゆるめる

プラスドライバーで上下のネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。

ネジ



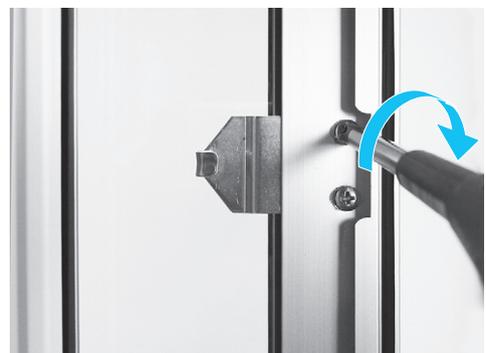
2 クレセント受けの位置を調整する

クレセント受けを左右に動かして位置を調整します。



3 ネジをしめる

上下のネジを時計回りにまわしてしめます。

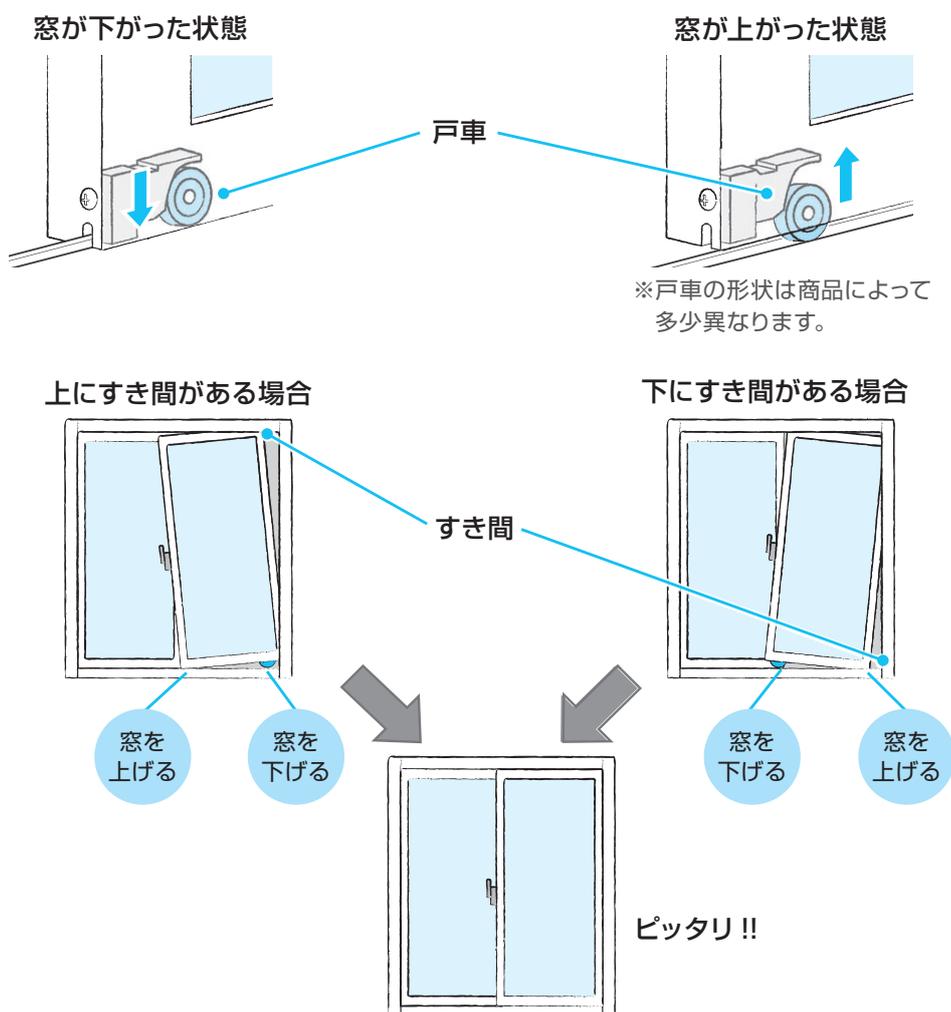


戸車とは

各窓の下両端（内部）にある車輪状の部品で、戸車を調整すると窓の高さが変わり、傾きを調整することができます。窓がピッタリ閉まらないときは、戸車を調整してください。

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

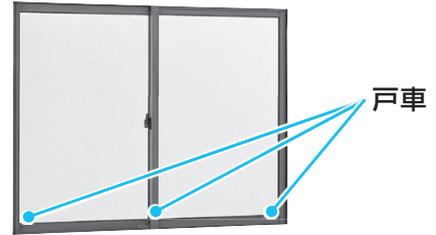


戸車は、各窓の下両端にあります。

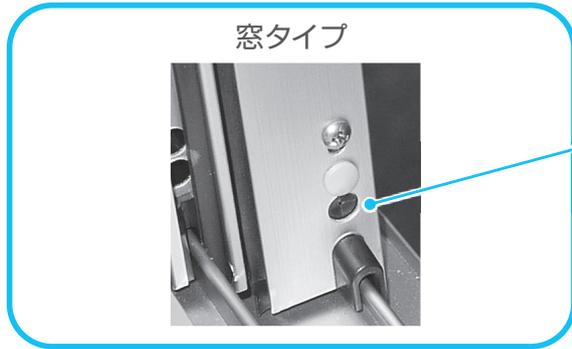


戸車の調整方法

戸車の調整ネジの位置や形状などは、商品によって異なる場合があります。
ここでは、窓タイプを例に説明します。



「フレミング J」の場合



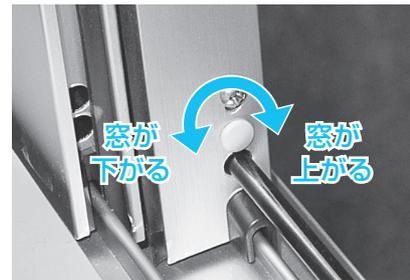
1 戸車を調整する

プラスドライバーをネジ穴に差し込み、調整ネジをまわして戸車を調整します。

※戸車を調整すると窓の高さが変わります。

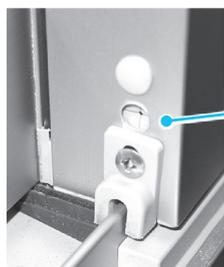
お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。



「エピソードII」、「エピソードNEO」、「エピソードNEO-R」、「エピソード」、「エピソードII 防火窓」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO-R」、「防火窓Gシリーズ アルミ複層」、「マドリモ アルミ樹脂複合窓」、「マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓」の場合

キャップなしタイプ

戸車調整
ネジ穴

キャップありタイプ

戸車調整ネジ用
穴ふさぎキャップ

※エピソードII、エピソードNEO、エピソードNEO-R、エピソードII 防火窓、防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO、防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO-R、マドリモ アルミ樹脂複合窓、マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓は、キャップありタイプのみです。

※上記シリーズおよび、防火窓Gシリーズ アルミ複層とテラスタイプは、穴ふさぎキャップをはずしてから、調整してください。

1 戸車を調整する

プラスドライバーをネジ穴に差し込み、調整ネジをまわして戸車を調整します。

※戸車を調整すると窓の高さが変わります。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。



しゅうどうへん 下部摺動片とは

窓の下枠とレール上にある風止板とのすき間を調整する部品です。

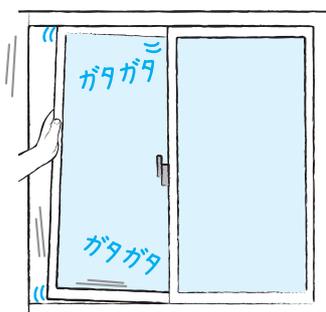
すき間が狭すぎると窓が動かしにくくなり、すき間が広すぎると、室外からすき間風や雨が入ります。

商品によっては、ゴム製のすき間風防止機能を兼ね備えているタイプもあります。

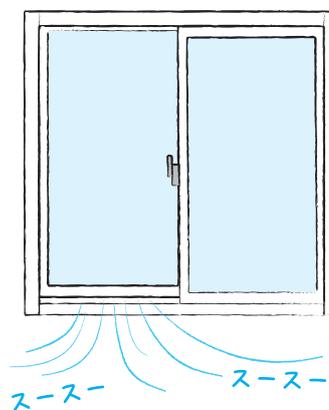
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

すき間が狭すぎる場合

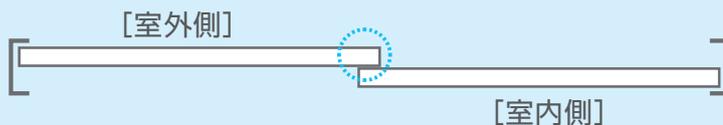


すき間が広すぎる場合

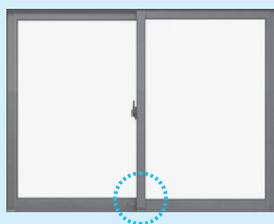


※下部摺動片の形状は商品によって多少異なります。

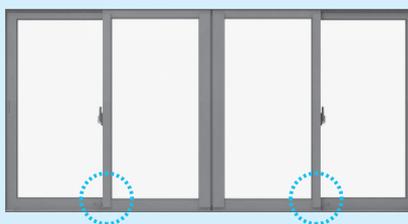
下部摺動片の調整ネジは、室外側の窓枠（室内側の窓と重なる部分）にあります。



引違い窓 (2枚建て)



引違い窓 (4枚建て)



片引き窓



両袖片引き窓



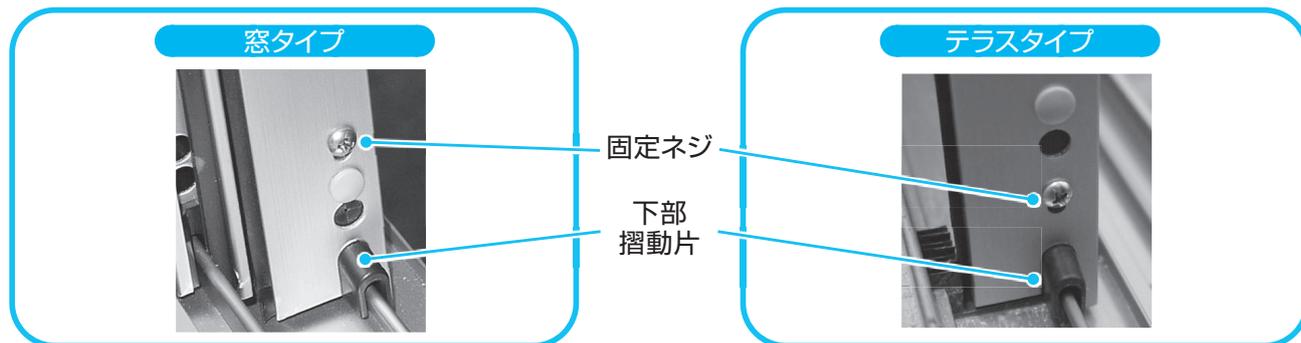
しゅうどうへん 下部摺動片の調整方法

下部摺動片の形状や固定ネジの位置などは商品によって異なる場合があります。ここでは、窓タイプを例に説明します。



「フレミング J」の場合

※「フレミング J」は内障子の調整はできません。

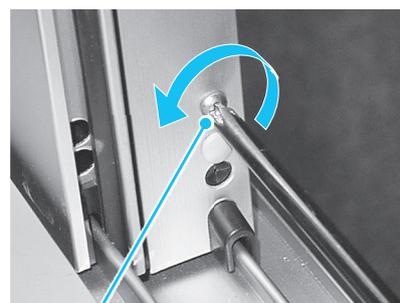


1 固定ネジをゆるめる

プラスドライバーで固定ネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。



固定ネジ

2 下部摺動片の位置を調整する

レール上の風止板とのすき間がなくなるように、下部摺動片の位置を調整します。



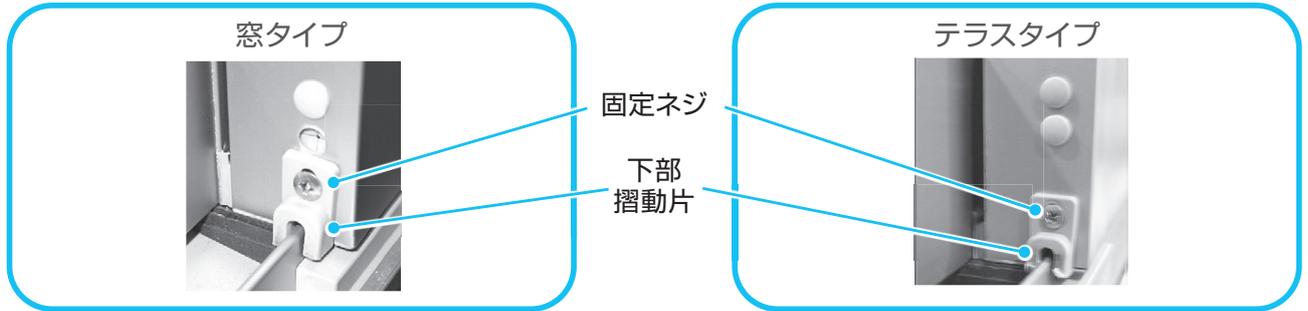
3 固定ネジをしめる

固定ネジを時計回りにまわしてしめます。



「エピソードII」、「エピソード NEO」、「エピソード NEO-R」、「エピソード」、「エピソードII 防火窓」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」、「防火窓Gシリーズ アルミ複層」、「マドリモ アルミ樹脂複合窓」、「マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓」の場合

※「エピソードII」「エピソードNEO」「エピソードNEO-R」「エピソードII 防火窓」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO-R」「マドリモ アルミ樹脂複合窓」「マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓」は内障子の調整はできません。



1 固定ネジをゆるめる

プラスドライバーで固定ネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。

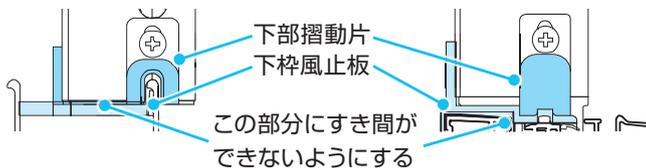


2 下部摺動片の位置を調整する

レール上の風止板とのすき間がなくなるように、下部摺動片の位置を調整します。

(通常タイプの場合)

(下枠ノンレールタイプの場合)



3 固定ネジをしめる

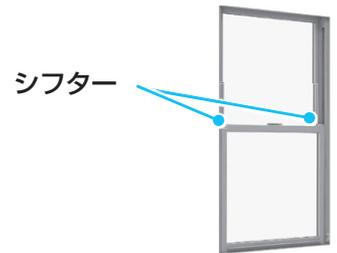
固定ネジを時計回りにまわしてしめます。



上げ下げ窓

お掃除モードの設定方法

上げ下げ窓の室外側のガラス面を清掃する時には、下窓を内側に倒してふくことができます。ここでは、下窓を内側に倒す方法を説明します。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

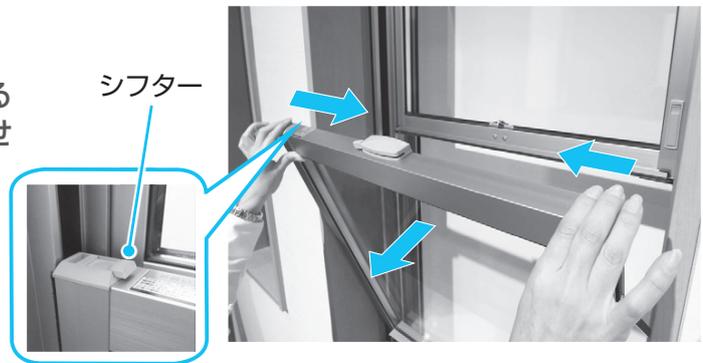
1 窓を開ける

窓を10cm程度開けます。



2 窓を室内側に倒す

下窓を支えながら、両端にあるシフターを内側にスライドさせ窓を静かに室内側に倒します。



⚠️ 注意

- 必ず両手で静かに操作し、無理な力をかけないでください。窓が破損し、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

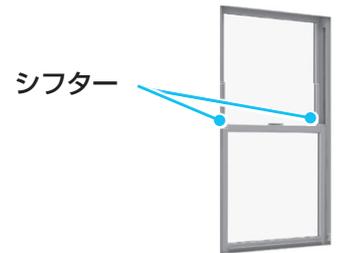
3 ガラス面を清掃する

窓を下まで下げてから、室外側のガラス面を清掃します。

- 必要に応じて、柄の付いた清掃用具などを使用することをお勧めします。



お掃除モードの解除方法



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

⚠️ 注意

- 内倒した状態（お掃除モード）で放置したり、開閉操作をしたりしないでください。窓にぶつかり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

1 窓を上げる

窓を10cm程度上げます。

⚠️ 注意

- 必ず10cm程度窓を上げてください。窓を上げた状態でないと、シフターがロックされず、窓が倒れてくるなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



- 必ず両手で静かに操作してください。

2 窓を室外側に押す

窓を静かに起こし、両端にあるシフターから「カチッ」と音がするまで室外側に押します。

※窓を前後と上下に動かし、はずれないことを確認します。

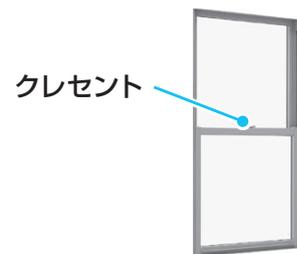
お願い

- お掃除モードを解除する際は、必ず窓の傾きを直してから起こしてください。窓が水平になっていない状態で起こすと、部品が破損するおそれがあります。



クレセントの調整方法

クレセントをロックしても窓がガタついたり、ロックしにくくなった時には、クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない可能性があります。ここでは、クレセント本体の位置を前後に調整する方法を説明します。

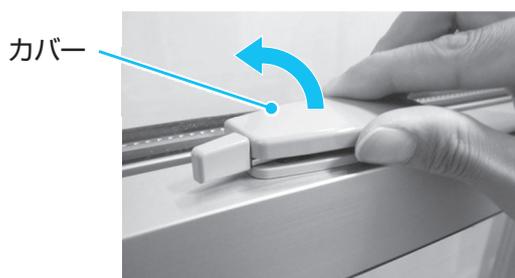


ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

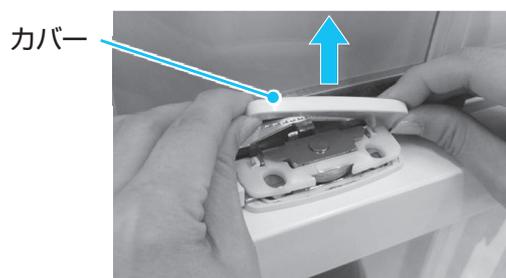
1 カバーを開く

クレセントを解錠し、カバーを手前に引くようにしながら開きます。



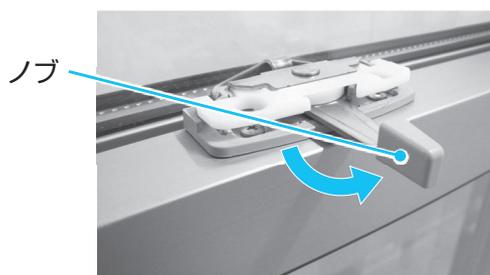
2 カバーを取りはずす

両端の引っ掛かりを片側ずつはずしてカバーを取りはずします。



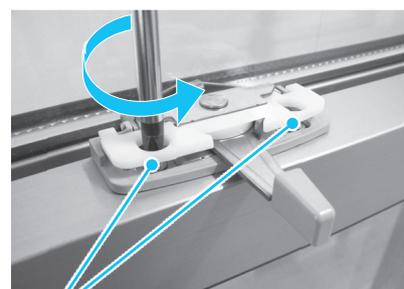
3 クレセントのノブを動かす

取り付けネジが見える位置（中央）までノブを動かします。



4 ネジをゆるめる

プラスドライバーで左右の取り付けネジを反時計回りにまわしてゆるめます。



取り付けネジ

5 クレセントの位置を調整する

クレセントを前後に動かして位置を調整します。

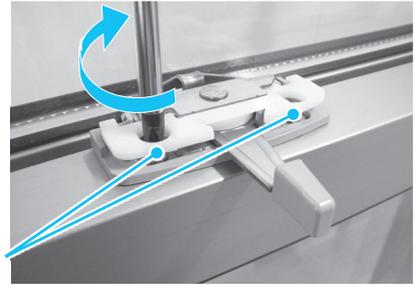
※ノブを動かしながら、かかり具合を確認します。



6 ネジをしめる

取り付けネジを時計回りにまわしてしめます。

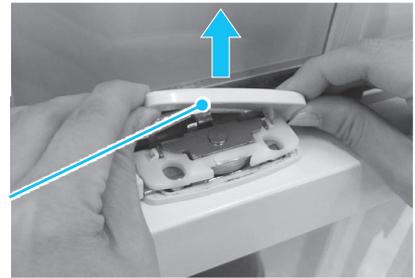
取り付けネジ



7 カバーを取り付ける

両端の掛かりにかかるよう片側ずつカバーを取り付けます。

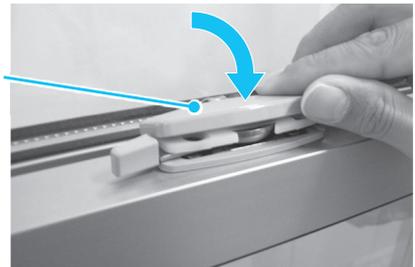
カバー



8 カバーを閉める

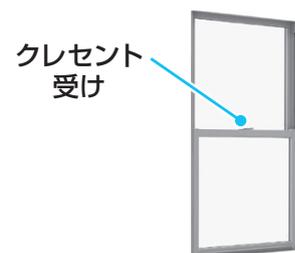
カバーを閉めます。

カバー



クレセント受けの調整方法

クレセントをロックしても窓がガタついたり、ロックしにくくなった時には、クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない可能性があります。ここでは、クレセント受けの位置を上下に調整する方法を説明します。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 下窓を内倒しにする

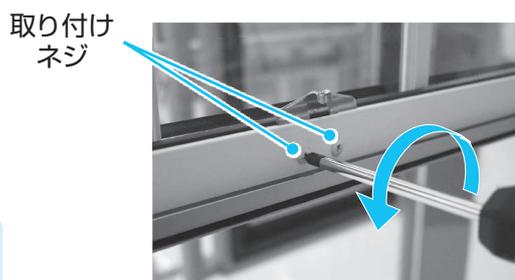
下窓を室内側に倒します。 →P.225「お掃除モードの設定方法」

2 ネジをゆるめる

プラスドライバーで左右の取り付けネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

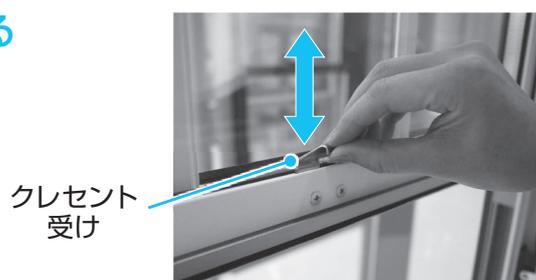
お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。



3 クレセント受けの位置を調整する

クレセント受けを上下に動かして位置を調整します。



4 ネジをしめる

取り付けネジを時計回りにまわしてしめます。



5 下窓を戻す

下窓を通常の状態に戻します。 →P.226「お掃除モードの解除方法」

たてすべり出し窓

お掃除モードの設定方法

たてすべり出し窓の室外側のガラス面を清掃する時には、窓を全開（※90°まで開きます）にしておくことができます。

ここでは、窓を全開にする方法を説明します。



「エピソード」、「フレミング J」、「防火窓Gシリーズ アルミ複層」の場合

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1

カムラッチハンドルの場合

ハーフロックを「全開」にする

窓を完全に閉め、ハーフロックを「半開」から「全開」にスライドさせます。

※商品シリーズによって操作方向が異なります。

ハーフ
ロック



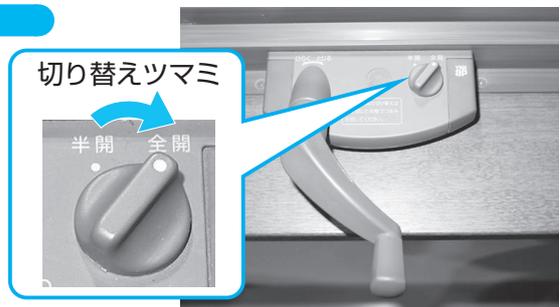
オペレーターハンドルの場合

切り替えツマミを「全開」にする

窓を完全に閉め、オペレーターハンドルの切り替えツマミを「全開」にします。

切り替えツマミ

半開 全開



2

窓を開けガラス面を清掃する

窓を開け、室外側のガラス面をふきます。

※取り付けの網戸の種類、窓サイズによっては、窓と枠のすき間が狭くなることがあります。
※必要に応じて、柄の付いた清掃用具などを使用することをお勧めします。

お願い

- 室外側ガラス面を清掃する時は、窓につかまり体を支えるなど、無理な力かけないでください。商品の破損や、窓の開閉に不具合が起こるおそれがあります。



お掃除モードの設定方法

たてすべり出し窓の室外側のガラス面を清掃する時には、窓を全開（※90°まで開きます）にしてふくことができます。ここでは、窓を全開にする方法を説明します。



「エピソードII」、「エピソードNEO」、「エピソードNEO-R」、「エピソードII 防火窓」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」、「マドリモ アルミ樹脂複合窓」の場合

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1

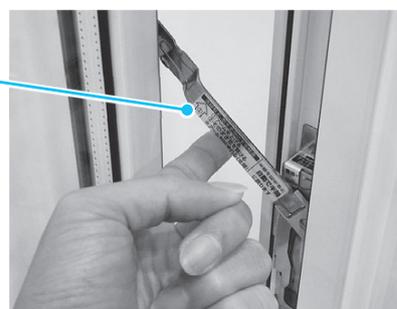
カムラッチハンドルの場合

アームを上げる

セーフティストッパーのアーム

窓を開けて、セーフティストッパーのアームを上げます。

- 風などで窓が閉まらないよう、手で窓を支えながら操作してください。



オペレーターハンドルの場合

ロックハンドルを解除し、切り替えツマミを「全開」にする

切り替えツマミ



2

窓を開けガラス面を清掃する

窓を開け、室外側のガラス面をふきます。

- ※取り付ける網戸の種類、窓サイズによっては、窓と枠のすき間が狭くなることがあります。
- ※必要に応じて、柄の付いた清掃用具などを使用することをお勧めします。

お願い

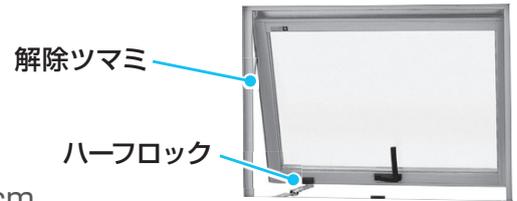
- 室外側ガラス面を清掃する時は、窓につかまり体を支えるなど、無理な力をかけないでください。商品の破損や、窓の開閉に不具合が起るおそれがあります。



すべり出し窓

お掃除モードの設定方法 (カムラッチハンドル)

窓の高さが50cmから70cm以下のサイズは約60°、30cmから50cm以下のサイズは約90°に開放して室外側ガラス面の清掃ができます。それ以外のサイズはお掃除モードにできませんのでご注意ください。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

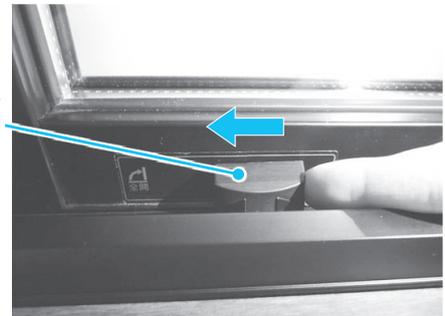
1 ハーフロックを「全開」にする

窓を完全に閉め、ハーフロックを「半開」から「全開」にスライドさせます。

お願い

- 室外側ガラス面を清掃する時以外は、お掃除モードにしないでください。

ハーフロック
ツマミ



2 アームの固定を解除する

左アームの解除ツマミを室外側に押しながら、窓を押し出します。

※解除ツマミが固くて押せない場合、少し窓を持ち上げると動きやすくなります。

解除ツマミ



3 窓を開け、ガラス面を清掃する

窓を限界まで開け、アームを固定します。アーム固定後、室外側のガラス面を清掃します。

※必要に応じて、柄の付いた清掃用具などを使用することをお勧めします。

⚠注意

- お掃除モードで放置したり、無理な力をかけたりしないでください。窓が破損し、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



お掃除モードの解除方法 (カムラッチハンドル)

解除ツマミ



ご使用前に確認してください

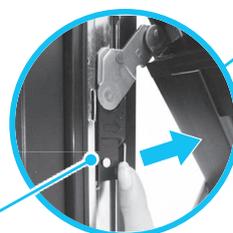
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 アームの固定を解除する

左アームの解除ツマミを室外側に押しながら、窓を引きます。

※解除ツマミが固くて押せない場合、少し窓を持ち上げると動きやすくなります。

解除ツマミ



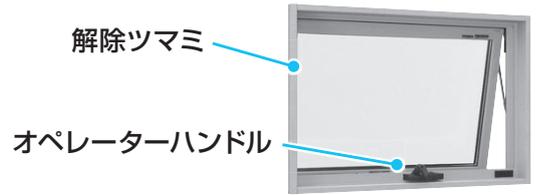
2 窓を閉める

窓を閉めます。

※窓を一度閉めると、通常の開き角度に戻ります。

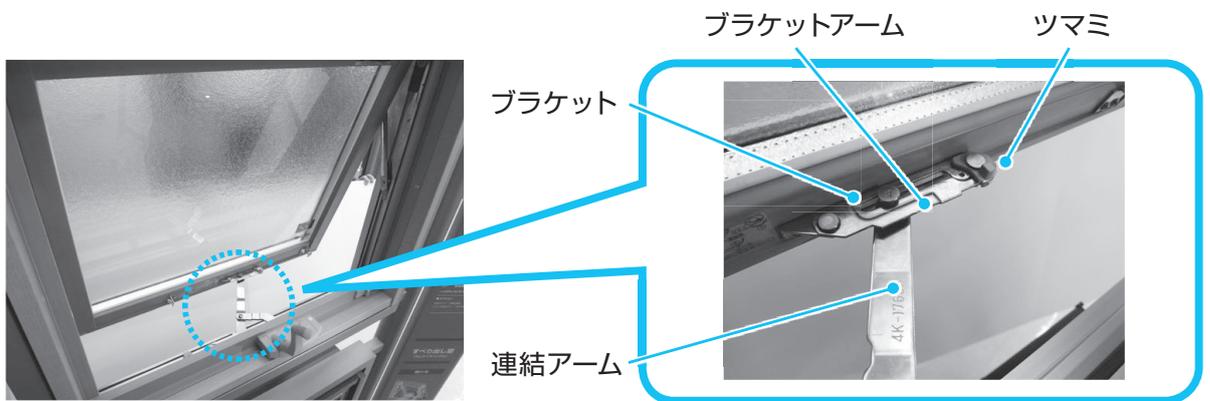
お掃除モードの設定方法 (オペレーターハンドル)

窓の高さが50cmから70cm以下のサイズは約60°、30cmから50cm以下のサイズは約90°に開放して室外側ガラス面の清掃ができます。それ以外のサイズはお掃除モードにできませんのでご注意ください。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。



1 窓を開ける

窓を開けます。

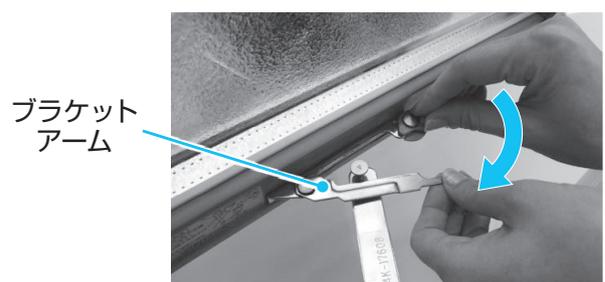
2 ツマミをまわす

ブラケットのツマミを室外側にまわします。



3 ブラケットアームを開く

ブラケットアームを開きます。



4 連結アームをはずす

連結アームをブラケットからはずします。

連結アーム

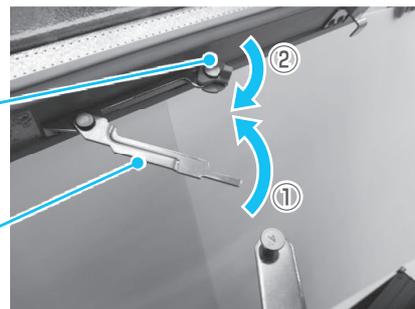


5 ブラケットアームを閉じる

ブラケットアームを閉じ、ツマミを室内側にまわします。

ツマミ

ブラケットアーム

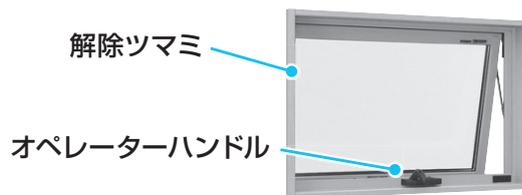


6 窓を開け、ガラス面を清掃する

窓を限界まで開け、アームを固定します。アーム固定後、室外側のガラス面を清掃します。

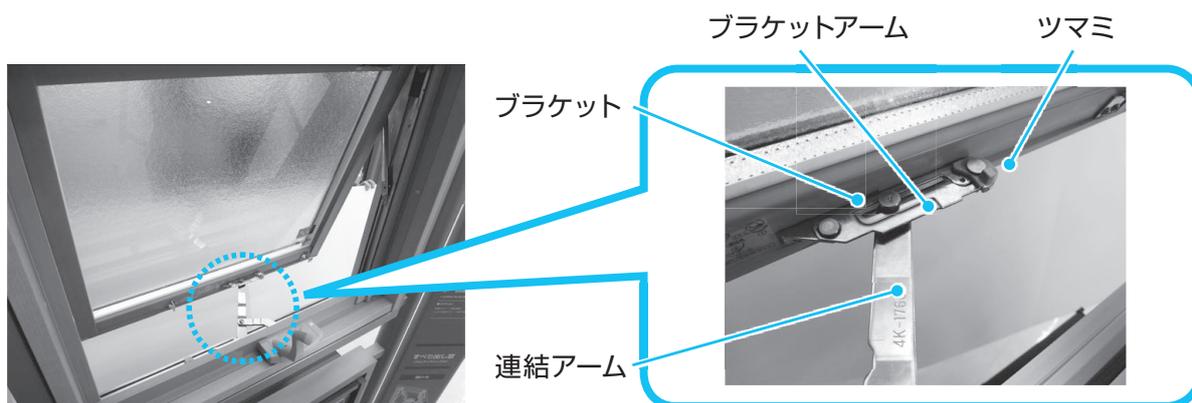


お掃除モードの解除方法 (オペレーターハンドル)



ご使用前に確認してください

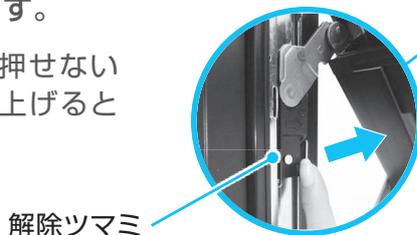
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。



1 アームの固定を解除する

左アームの解除ツマミを室外側に押しながら、窓を手前に引きます。

※解除ツマミが固くて押せない場合、少し窓を持ち上げると動きやすくなります。



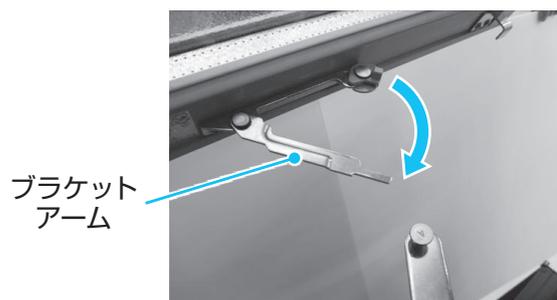
2 ツマミをまわす

ツマミを室外側にまわします。



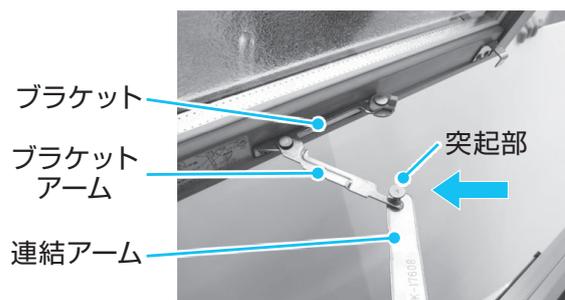
3 ブラケットアームを開く

ブラケットアームを開きます。



4 連結アームをブラケットにはさむ

連結アームの突起部をブラケットとブラケットアームの間にはさみ込みます。

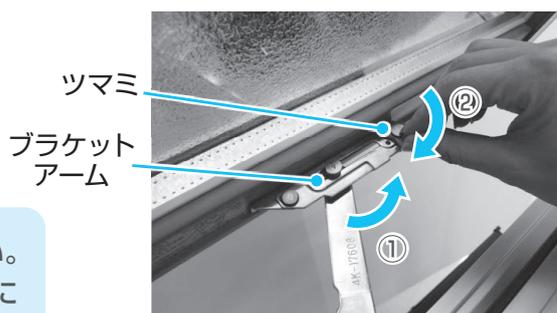


5 ツマミをまわす

ブラケットアームを閉じ、ツマミを室内側にまわします。

お願い

- ツマミは最後までまわしてください。最後までまわさないと、窓の開閉に不具合が起こるおそれがあります。



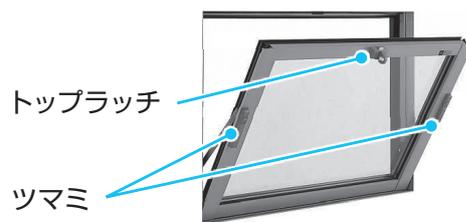
6 窓を閉める

窓を閉めます。

内倒し窓

お掃除モードの設定方法

窓の高さが47cmから69cm未満のサイズは約60°、69cmから85cm以下のサイズは約40°に開放して室外側ガラス面の掃除ができます。それ以外のサイズはお掃除モードにできませんのでご注意ください。

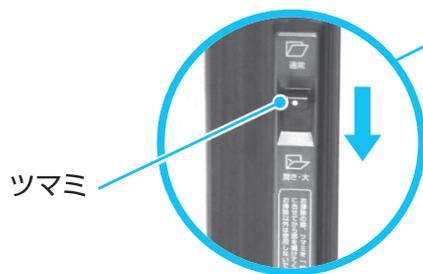


ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 お掃除モードにする

窓を完全に閉め、両側にあるツマミを下げます。



お願い

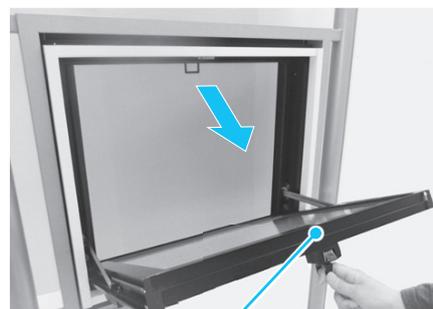
- 室外側ガラス面を清掃する時以外は、お掃除モードにしないでください。

2 窓を開け、ガラス面を清掃する

トップラッチに指をかけ、手前側に引いて窓を静かに倒します。

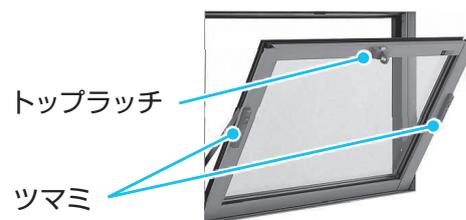
※ガラスの重量があるため、しっかり手で支えた状態で開けてください。

※お掃除モードで放置したり、無理な荷重をかけないでください。破損や、窓の開閉に不具合が起こるおそれがあります。



トップラッチ

お掃除モードの解除方法



ご使用前に確認してください

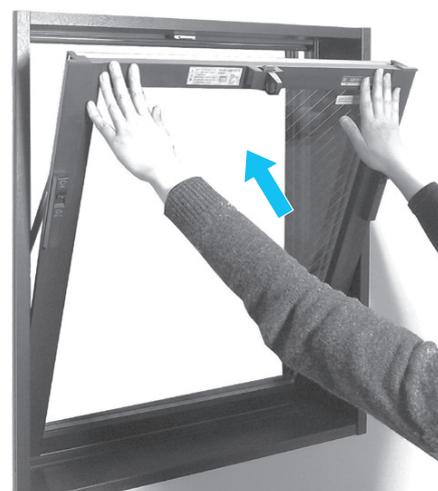
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 窓を閉める

窓を起し、室外側に押し確実に閉めます。

※トップラッチが「カチッ」となるのを確認してください。

※窓を一度閉めると、通常の開き角度に戻ります。



出窓

窓のお手入れ方法

地板



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

お願い

- 地板の上に鍋などの熱いものを置かないでください。
表面シートがはがれるおそれがあります。
- 地板が濡れた場合はすぐにふき取ってください。
変色や腐食するおそれがあります。

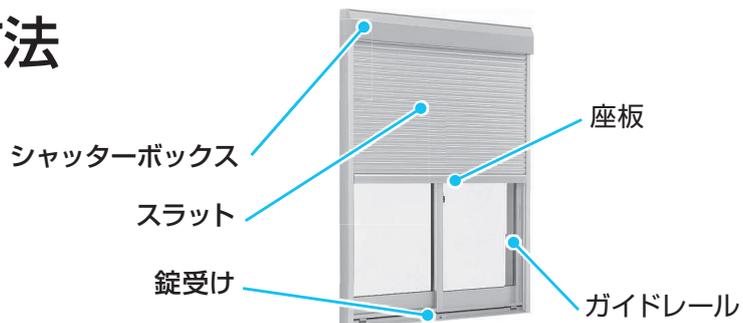
【ステンレス地板の場合】

- 「ヌメリ取り剤」などの塩素系洗浄剤または漂白剤は使用しないでください。
腐食するおそれがあります。
- 食塩、味噌、しょうゆなどの塩分が付着したまま放置しないでください。
腐食するおそれがあります。
- 濡れた包丁、缶詰などを放置しないでください。
腐食するおそれがあります。
- ワークトップの上に鍋などの熱いものを置かないでください。
変色や変形するおそれがあります。

シャッター

シャッターのお手入れ方法

シャッターにホコリがついたまま開閉すると、表面がキズつくおそれがあります。こまめに汚れを取り除いてください。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

■シャッター表面のお手入れ

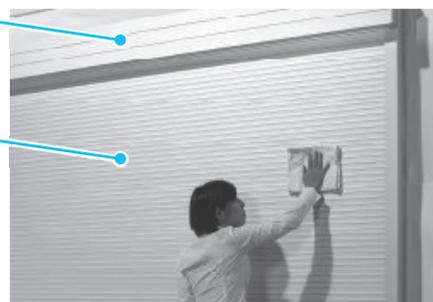
1 汚れを洗い落とす

シャッターボックスやスラットについた汚れを洗い落とします。

- 水をかける場合は、窓を閉めた状態で行ってください。

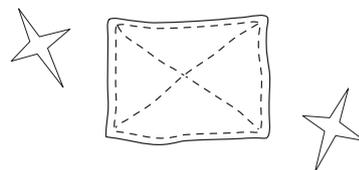
シャッターボックス

スラット



2 乾いた布で水分をふき取る

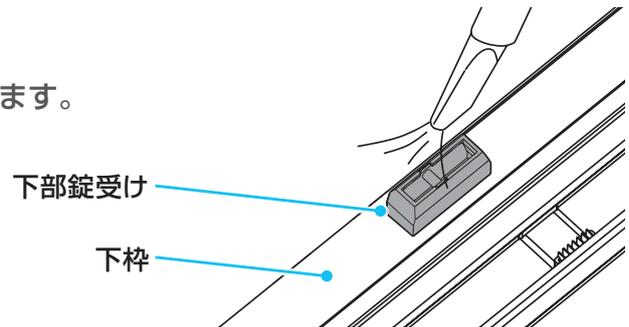
※水洗いで落ちない汚れは、中性洗剤（1～2%水溶液）で軽く洗い、十分な水で洗剤を流してください。



■錠受けのお手入れ

1 異物を掃除機で吸い取る

砂ボコリや異物を掃除機で吸い取ります。

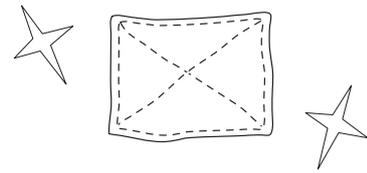


2 ブラシで汚れを落とす

柔らかいブラシで汚れを落とし、水で洗い流します。

3 乾いた布で水分をふき取る

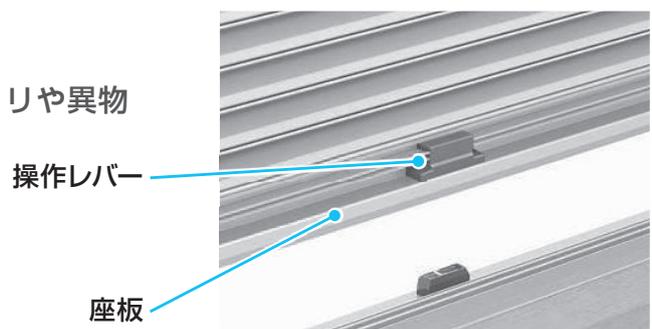
※水洗いで落ちない汚れは、中性洗剤（1～2%水溶液）で軽く洗い、十分な水で洗剤を流してください。



■座板のお手入れ

1 異物を掃除機で吸い取る

操作レバーの奥に詰まった砂ボコリや異物を掃除機で吸い取ります。

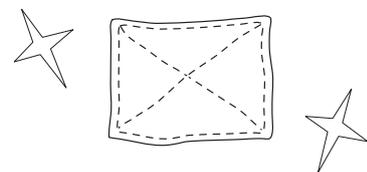


2 ブラシで汚れを落とす

柔らかいブラシで汚れを落とし、水で洗い流します。

3 乾いた布で水分をふき取る

※水洗いで落ちない汚れは、中性洗剤（1～2%水溶液）で軽く洗い、十分な水で洗剤を流してください。



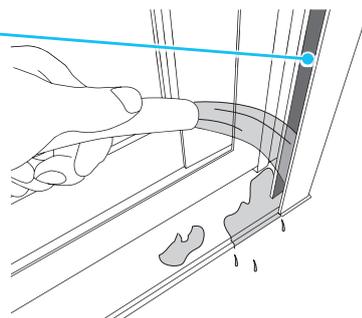
■ガイドレールのお手入れ

1 ブラシで汚れを落とす

柔らかいブラシで汚れを落とし、水で洗い流します。

- 水をかける場合は、窓を閉めた状態で行ってください。

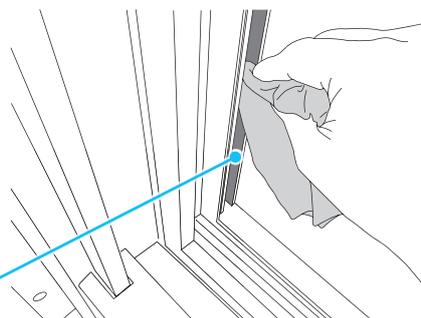
ガイドレール



水ぶきする (水洗いできない場合)

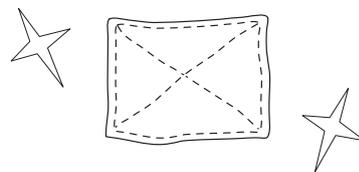
2階などで水洗いができない場合は、室内側から柔らかい布で水ぶきし、ガイドレール内の汚れをふき取ります。

ガイドレール



2 乾いた布で十分ふき取る

※落ちない汚れは、中性洗剤(1~2%水溶液)にひたした布をよくしぼり、汚れを落としてください。その後、乾いた布で十分にふき取ってください。

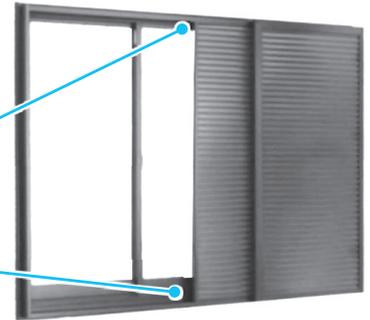


下部錠受けの調整方法

カギがかからなくなったり、かかりが悪くなった時は、錠受けの位置を調整してください。

上部錠受け
兼はずれ止め

下部錠受け



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

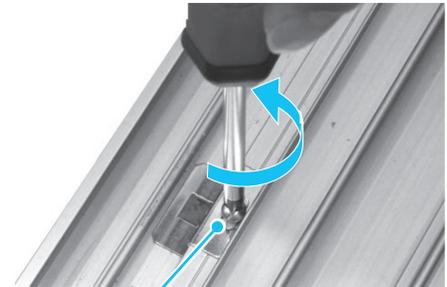
1 取り付けネジをゆるめる

プラスドライバーで下部錠受けの取り付けネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

※下部錠受けは、雨戸を閉めた状態で調整することができます。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。



取り付けネジ

2 錠受けの位置を調整する

錠受けを左右に動かして位置を調整します。

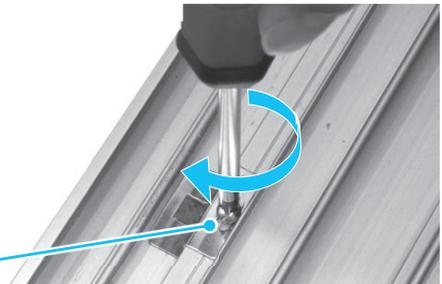
※下部錠のかかり具合を確認しながら調整してください。



3 取り付けネジをしめる

プラスドライバーで取り付けネジを時計回りにまわしてしめます。

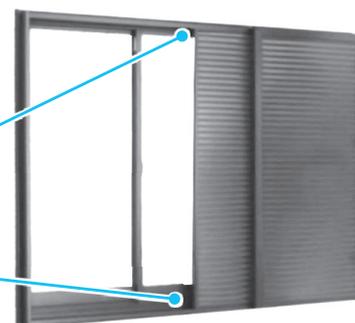
取り付けネジ



上部錠受け兼はずれ止めの調整方法

カギがかからなくなったり、かかりが悪くなった時は、錠受けの位置を調整してください。
 なお、上部錠受けは、はずれ止めの役割も兼ねています。

上部錠受け
兼はずれ止め
下部錠受け



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 雨戸を開け、取り付けネジをゆるめる

雨戸を開け、プラスドライバーで上部錠受け兼はずれ止めの取り付けネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。



取り付けネジ

2 錠受け兼はずれ止めの位置を調整する

錠受け兼はずれ止めを左右に動かして位置を調整します。

※上部錠のかかり具合を確認しながら調整してください。



3 取り付けネジをしめる

プラスドライバーで取り付けネジを時計回りにまわしてしめます。

※雨戸を持ち上げるようにして雨戸がレールからはずれないことを確認してください。



取り付けネジ

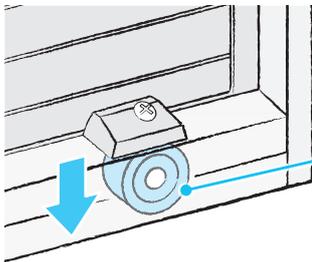
戸車とは

各雨戸の下両端（内部）にある車輪状の部品で、戸車を調整すると雨戸の高さが変わり、傾きを調整することができます。雨戸がピッタリ閉まらないときは、戸車を調整してください。

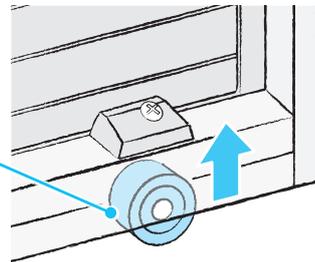
ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

雨戸が下がった状態



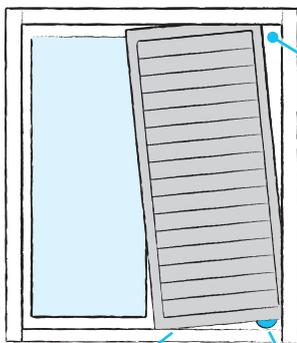
雨戸が上がった状態



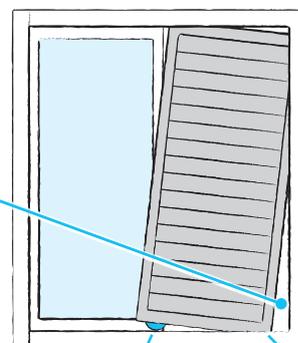
戸車

※戸車の形状は商品によって多少異なります。

上にすき間がある場合



下にすき間がある場合



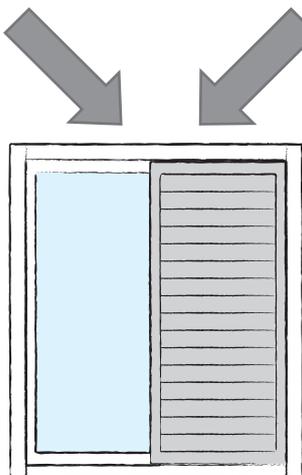
すき間

雨戸を上げる

雨戸を下げる

雨戸を下げる

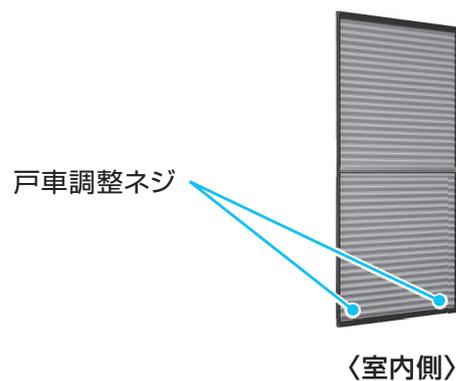
雨戸を上げる



ピッタリ!!

戸車の調整方法

雨戸を閉めてもピッタリ閉まらないときは、戸車を調整して雨戸の傾きを直してください。戸車調整ネジは室内側の下部に2か所あります。



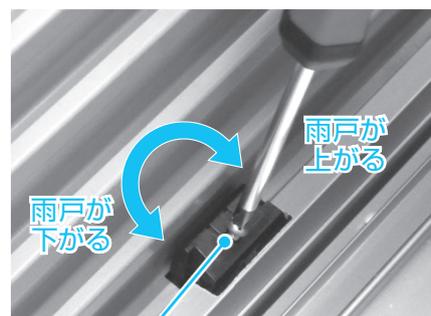
1 戸車を調整する

プラスドライバーで戸車調整ネジをまわして、戸車を調整します。

※戸車を調整すると雨戸の高さが変わります。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。



戸車調整ネジ

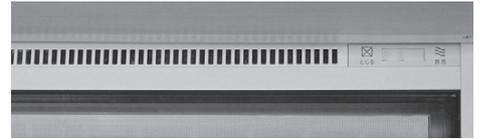
かまち 換気框（フィルター付 換気框）

フィルターの交換方法

フィルターの性能を維持するため、目安として6ヶ月ごとのお手入れをおすすめします。

フィルターのご購入は、当社お客様相談室にご相談ください。

☎0120-20-4134



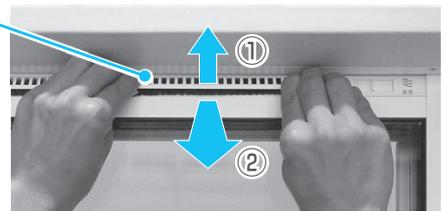
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 カバーを取りはずす

カバーを上をスライドさせ、手前に引いてはずします。

カバー

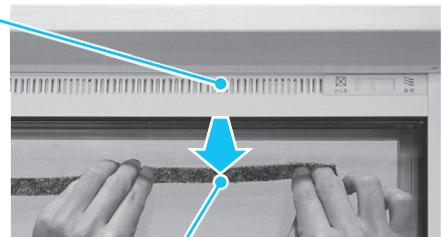


2 フィルターを取りはずす

換気框からフィルターを取りはずします。

※フィルターの汚れが少量のチリ・ホコリの場合は、軽く手でたたいて落としてください。汚れがひどい場合は、水がぬるま湯で押し洗いしてください。汚れが油性の場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯をご使用ください。洗浄後は、自然乾燥してください。

換気框



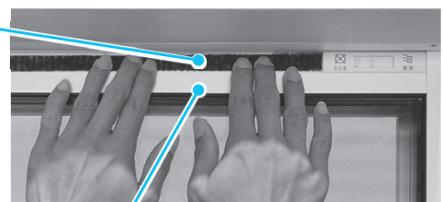
フィルター

3 フィルターを取り付ける

フィルターを換気框に取り付けます。

※フィルターの性能低下を防ぐため、洗浄5回後、新品のフィルターに交換してください。

フィルター

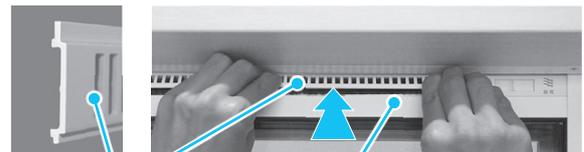


換気框

4 カバーを取り付ける

カバーの上下を確認し、カバー上部を換気框に差し込み、下にスライドさせてはめ込みます。

- 取り付け後、カバーの下にすき間が無いことを確認してください。



カバー

換気框



スライド網戸

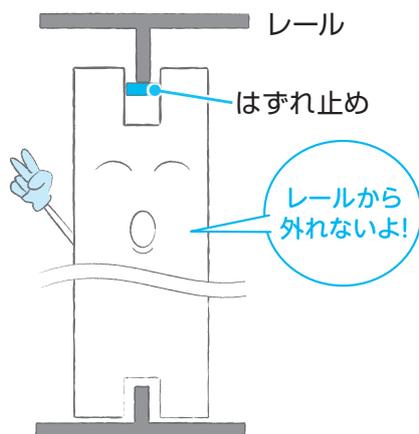
はずれ止めとは

はずれ止めは、強風などで網戸が脱落、落下するのを防止するための部品です。
網戸をはずす時以外は、必ずはずれ止めをセットしてください。

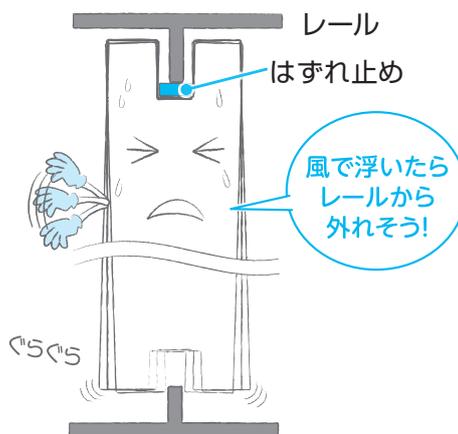
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

はずれ止めがセットされた状態



はずれ止めが解除された状態



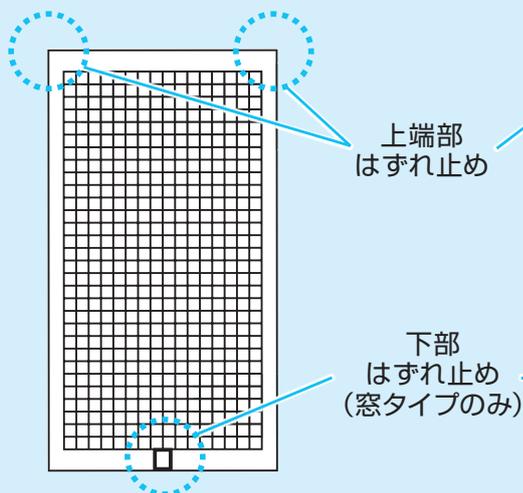
※はずれ止めの形状は商品によって多少異なります。

- ・引違い窓、片引き窓、両袖片引き窓（上端部・下部はずれ止め）→P.250
- ・両袖片引き窓（上部はずれ止め）→P.254

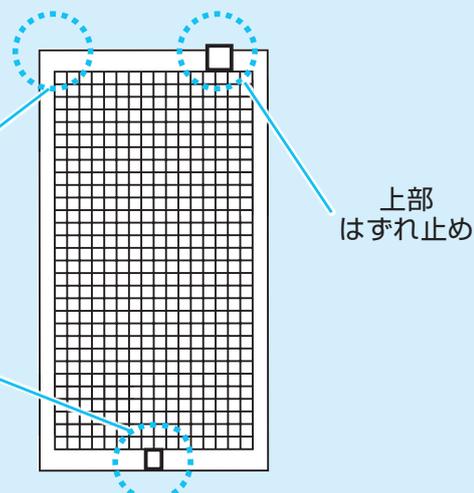
- 引違い窓と片引き窓の網戸のはずれ止めは、上部両端にあります。
- 両袖片引き窓用の網戸のはずれ止めは、上端部と室内側にあります。
- 窓タイプは、下部はずれ止めが付いています。

（エピソードII、エピソードNEO、エピソードNEO-R、エピソードII 防火窓、防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO、防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO-R、マドリモ アルミ樹脂複合窓、マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓を除く）

・引違い窓、片引き窓の場合

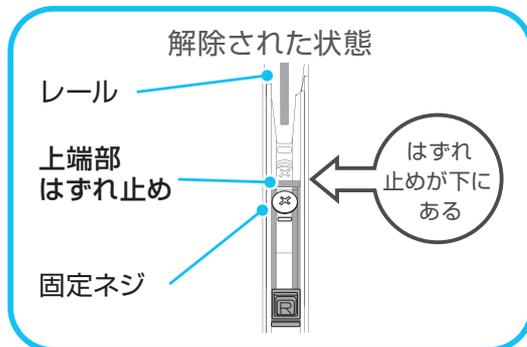
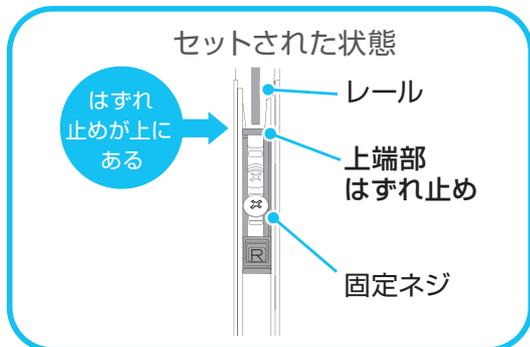
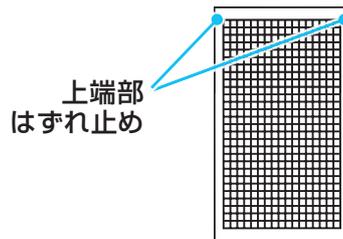


・両袖片引き窓の場合



網戸のはずれ止めのセット方法 (引違い窓、片引き窓、両袖片引き窓)

両袖片引き窓は、室内側に上部はずれ止めが付いています。
両袖片引き窓 → P.254

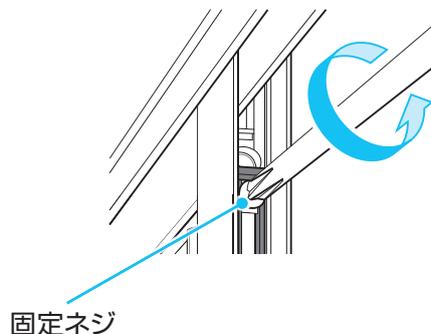


1 固定ネジをゆるめる

プラスドライバーで上端部はずれ止めの固定ネジを反時計回りに1回転まわしてゆるめます。

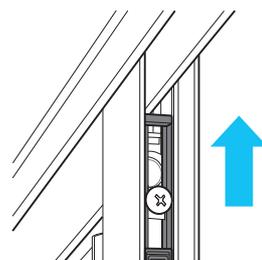
お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。



2 上端部はずれ止めを上げる

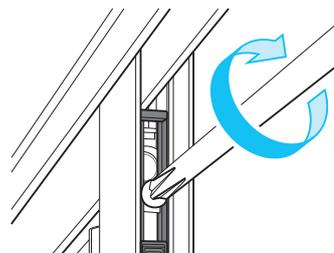
上端部はずれ止めを一番上まで上げます。



3 固定ネジをしめる

固定ネジを時計回りにまわし、ゆるまないようにしっかりしめます。

網戸が動かしにくい場合は、手順1～3を繰り返して、上端部はずれ止めを少しずつ下げてください。



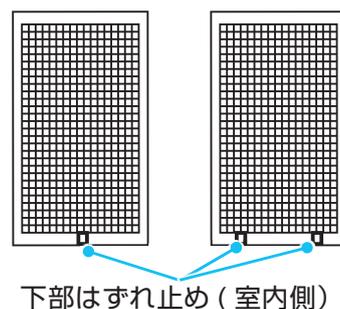
4 もう一方の上端部はずれ止めにセットする

手順1～3を行って、もう一方の上端部はずれ止めにセットします。

※両袖片引き窓の場合 → P.254「網戸のはずれ止めのセット方法 (両袖片引き窓)」

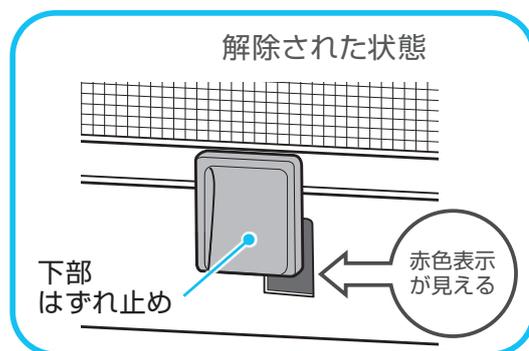
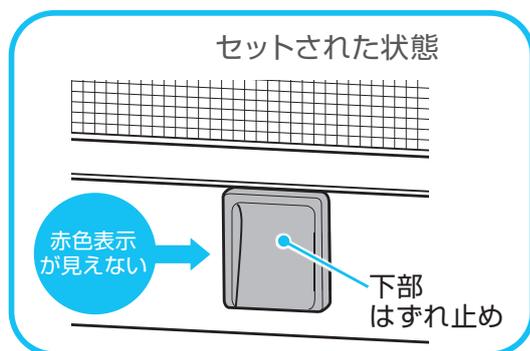
※窓タイプのスライド網戸には、室内側に下部はずれ止めが付いています。

※テラスタイプおよび、下記の一部の窓タイプのスライド網戸には、下部はずれ止めが付いていません。手順7を行ってください。



〈下部はずれ止めが付いていない窓タイプ〉

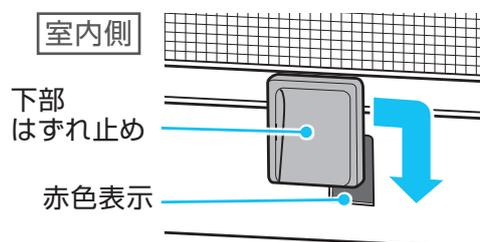
エピソードⅡ、エピソードNEO、エピソードNEO-R、エピソードⅡ 防火窓、防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO、防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO-R、マドリモ アルミ樹脂複合窓、マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓



5 下部はずれ止めを矢印方向に動かす

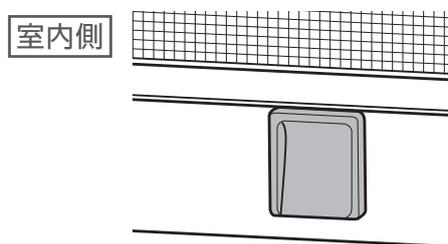
網戸が動かないよう支えながら下部はずれ止めを矢印方向に動かしてセットします。

※下部はずれ止めが2つ付いている場合は、もう一方も同様の操作を行ってください。



6 赤色表示が見えないことを確認する

※下部はずれ止めが2つ付いている場合は、もう一方も同様に確認してください。



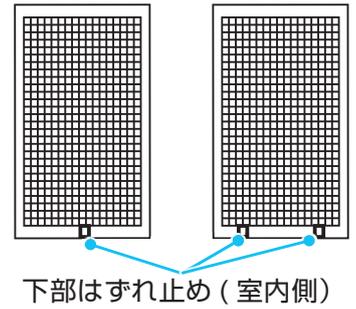
7 網戸がはずれないことを確認する

網戸を持ち上げながら内外にゆすり、網戸がレールからはずれないことを確認します。

網戸のはずれ止めの解除方法 (引違い窓、片引き窓、両袖片引き窓)

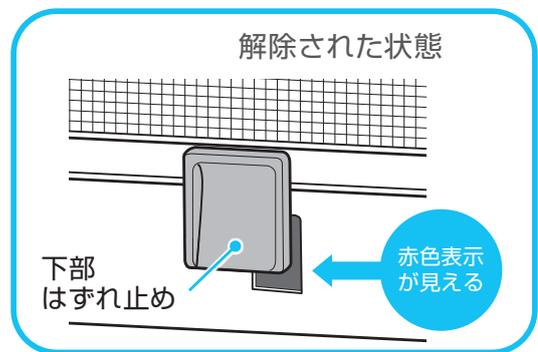
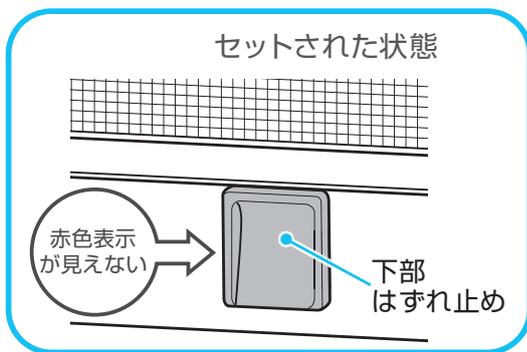
※窓タイプのスライド網戸には、室内側に下部はずれ止めが付いています。

※テラスタイプおよび、下記の一部の窓タイプのスライド網戸には、下部はずれ止めが付いていません。手順2を行ってください。



〈下部はずれ止めが付いていない窓タイプ〉

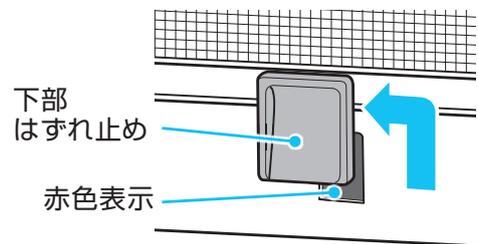
エピソードⅡ、エピソードNEO、エピソードNEO-R、エピソードⅡ 防火窓、防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO、防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO-R、マドリモ アルミ樹脂複合窓、マドリモ マンション アルミ樹脂複合窓

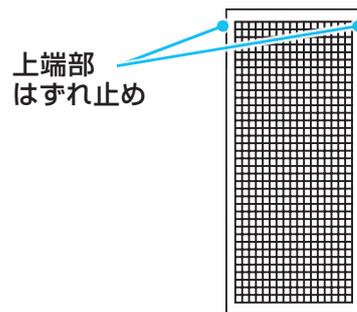


1 下部はずれ止めを矢印方向に動かす

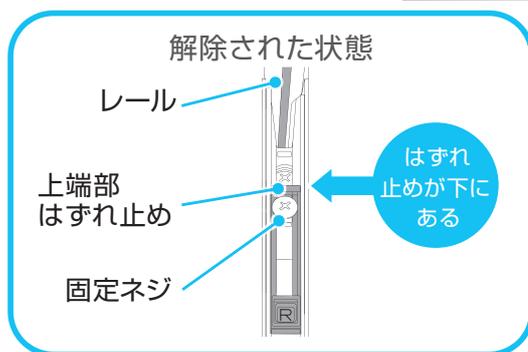
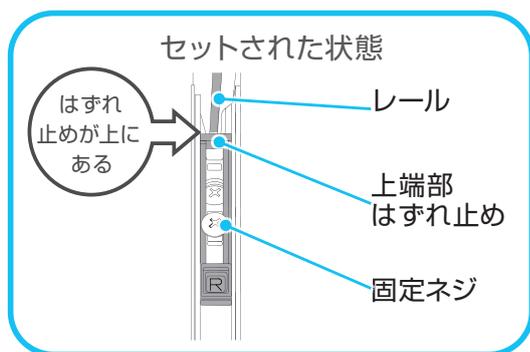
網戸が動かないよう支えながら下部はずれ止めを矢印方向に動かし解除します。

※下部はずれ止めが2つ付いている場合は、もう一方も同様の操作を行ってください。





両袖片引き窓は、室内側に上部はずれ止めが付いています。
両袖片引き窓 → P.255

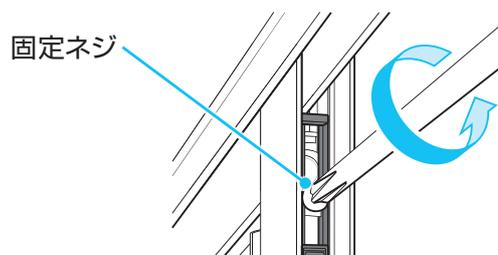


2 固定ネジをゆるめる

プラスドライバーで上端部はずれ止めの固定ネジを反時計回りに1回転まわしてゆるめます。

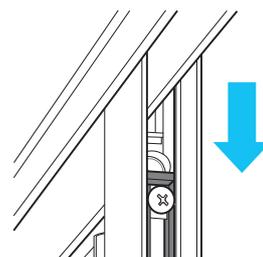
お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。



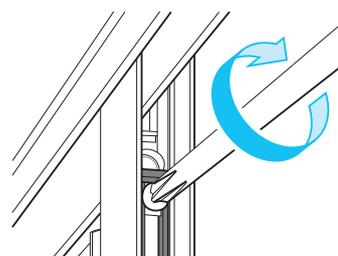
3 上端部はずれ止めを下げる

上端部はずれ止めを一番下まで下げます。



4 固定ネジをしめる

固定ネジを時計回りにまわしてしめます。



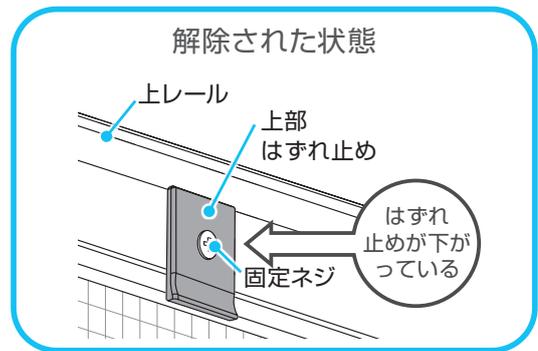
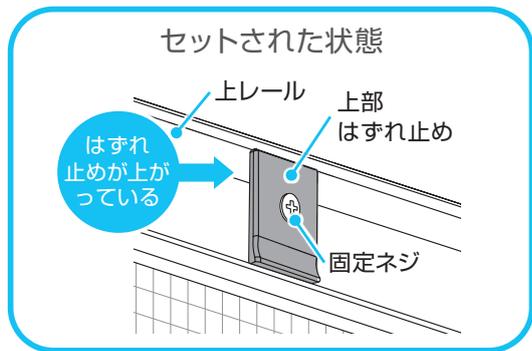
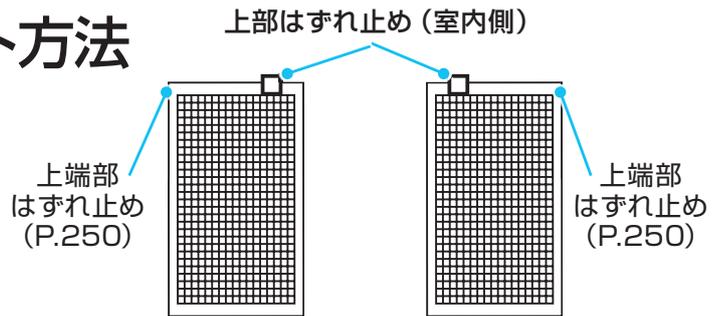
5 もう一方の上端部はずれ止めを解除する

手順2~4を行って、もう一方の上端部はずれ止めも解除します。

※両袖片引き窓の場合 → P.255「網戸のはずれ止めの解除方法（両袖片引き窓）」

網戸のはずれ止めのセット方法 (両袖片引き窓)

両袖片引き窓用のスライド網戸の場合、室内側に上部はずれ止めが付いています。

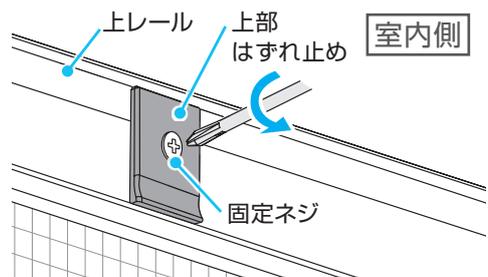


1 固定ネジをゆるめる

プラスドライバーで上部はずれ止めの固定ネジを反時計回りに1回転まわしてゆるめます。

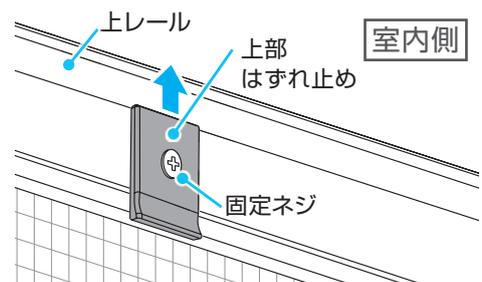
お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。



2 上部はずれ止めを上げる

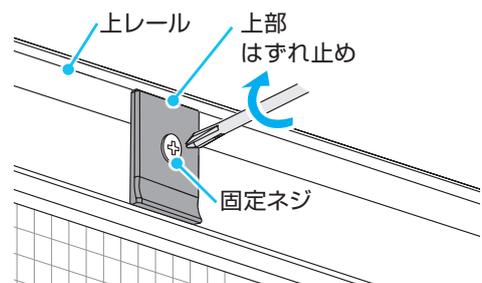
上部はずれ止めを開閉に支障のない範囲でいっぱい上げます。



3 固定ネジをしめる

プラスドライバーで上部はずれ止めの固定ネジを時計回りにまわして、ゆるまないようにしっかりしめます。

※上端部のはずれ止めのセット方法は引違い窓の場合 (P.250) と同じです。

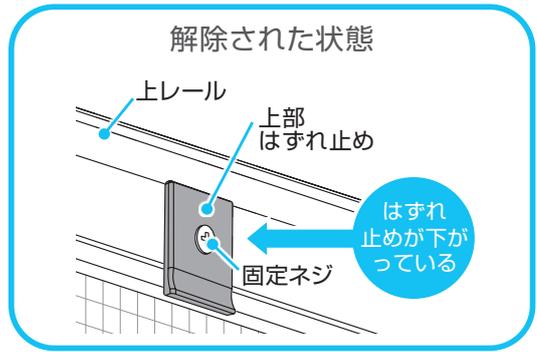
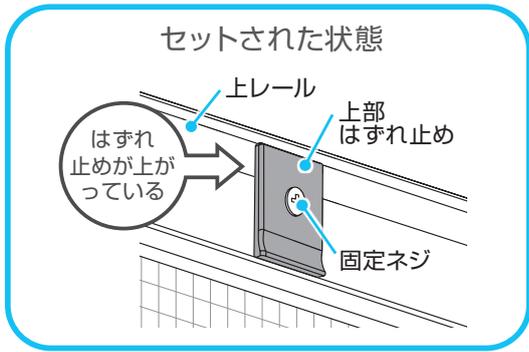
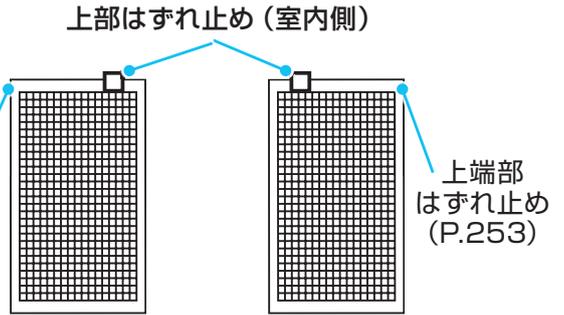


4 網戸がはずれないことを確認する

網戸を持ち上げながら内外にゆすり、網戸がレールからはずれないことを確認します。

網戸のはずれ止めの解除方法 (両袖片引き窓)

両袖片引き窓用のスライド網戸の場合、室内側には上部はずれ止めが付いています。(P.253)

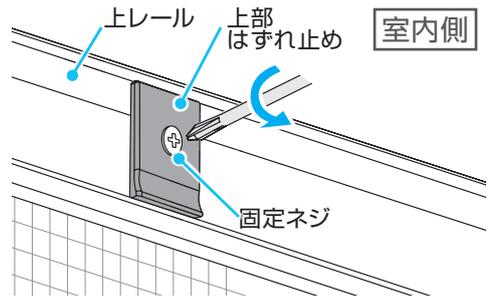


1 固定ネジをゆるめる

プラスドライバーで上部はずれ止めの固定ネジを反時計回りに1回転まわしてゆるめます。

お願い

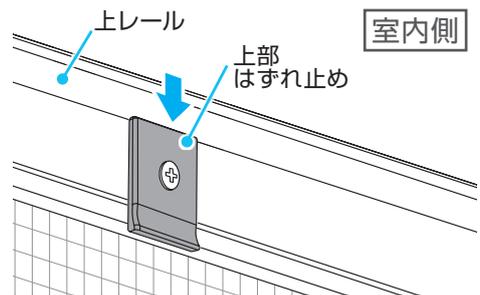
- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。



2 上部はずれ止めを下げる

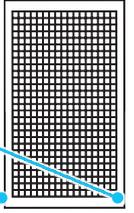
上部はずれ止めを一番下まで下げます。

※ 上部のはずれ止めの解除方法は引違い窓の場合 (P.253) と同じです。



網戸の取りはずし方

ツマミ
(室外側)



ご使用前に確認してください

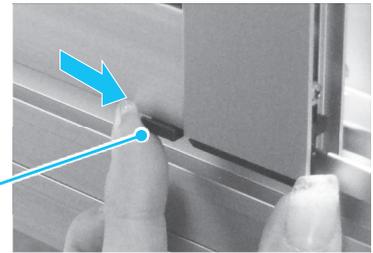
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 脱輪防止機構を解除する

室外側にあるツマミを矢印方向に「カチッ」と音がするまでスライドさせます。

※脱輪防止機構が解除されます。

ツマミ
(室外側)



2 はずれ止めを解除する

各部のはずれ止めを全て解除します。

※引違い窓、片引き窓、両袖片引き窓(上端部・下部はずれ止め) →P.252

※両袖片引き窓(上部はずれ止め) →P.255

3 網戸をはずす

網戸を両手で持ち上げ、網戸を室外側に押し出して下のレールからはずします。



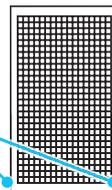
4 網戸を取り込む

室内側に網戸を取り込みます。



網戸の取り付け方

戸車ボタン



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 取り付け前の確認をする

取り付け前に各部の状態を確認します。

※各部のはずれ止めが全て解除されていることを確認します。→P.252、P.255

※戸車のローラーが出ていないことを確認します。

※下のレールに小石などの異物がないことを確認します。

2 網戸を室外側に出す

網戸を室外側に出します。



3 網戸を取り付ける

網戸を上レールに合わせて押し上げ手前に引いて下レールにのせます。



4 はずれ止めをセットする

各部のはずれ止めを全てセットします。

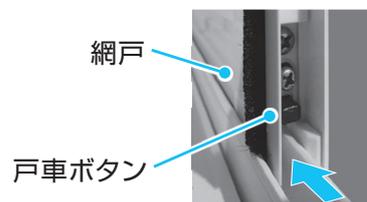
※引違い窓、片引き窓、両袖片引き窓（上端部・下部はずれ止め）→P.250

※両袖片引き窓（上部はずれ止め）→P.254

5 脱輪防止機構をセットする

戸車ボタンを押します。

※脱輪防止機構がセットされます



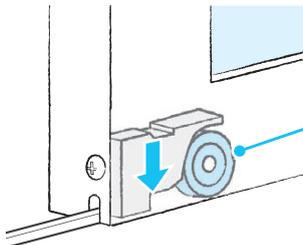
戸車とは

網戸の下両端（内部）にある車輪状の部品で、戸車を調整すると網戸の高さが変わり、傾きを調整することができます。網戸がピッタリ閉まらないときは、戸車を調整してください。

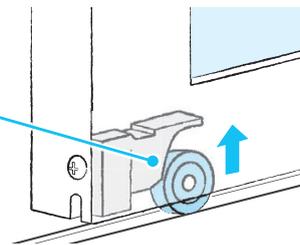
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

網戸が下がった状態



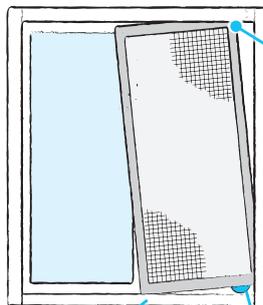
網戸が上がった状態



戸車

※戸車の形状は商品によって多少異なります。

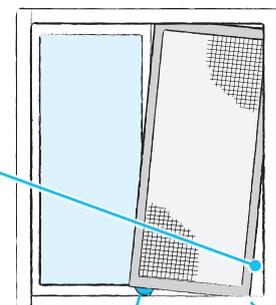
上にすき間がある場合



網戸を上げる

網戸を下げる

下にすき間がある場合



網戸を下げる

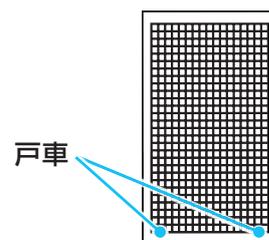
網戸を上げる

すき間

ピッタリ!!

戸車の調整方法

網戸を閉めてもピッタリ閉まらないときは、戸車を調整して網戸の傾きを直してください。



1 はずれ止めを解除する

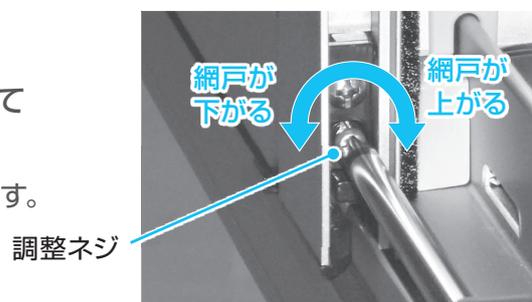
※引違い窓、片引き窓 →P.252

※両袖片引き窓 →P.255

2 戸車を調整する

プラスドライバーで調整ネジをまわして戸車を調整します。

※戸車を調整すると網戸の高さが変わります。



3 はずれ止めをセットする

※引違い窓、片引き窓 →P.250

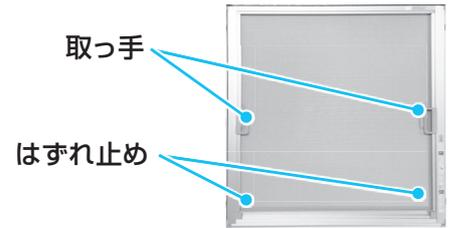
※両袖片引き窓 →P.254

4 網戸がはずれないことを確認する

網戸を持ち上げながら左右にゆすり、網戸がレールからはずれないことを確認します。

上げ下げスライド網戸

網戸の取りはずし方



ご使用前に確認してください

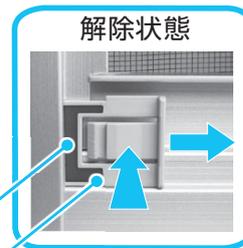
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 窓を開ける

2 はずれ止めを解除する

網戸の下部両端にある、はずれ止めの中央部を押しながら、内側にスライドさせて解除します。

※解除すると赤色表示が見えます。



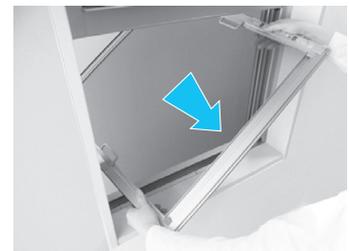
3 網戸を取りはずす

網戸の左右の取っ手に指をかけて左側に押しつけ、網戸を室外側に押し出して右のレールからはずします。

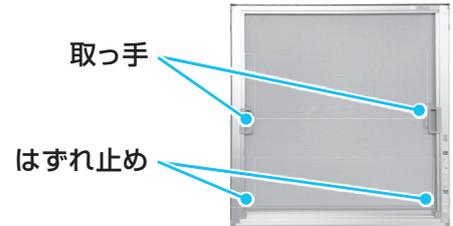


4 網戸を取り込む

網戸を右側にずらして左レールからはずし、室内側に網戸を取り込みます。



網戸の取り付け方



ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 はずれ止めの状態を確認する

網戸下部両端にある、はずれ止めが解除されていることを確認します。

※赤色表示が見えない場合、はずれ止めの中央部を押しながら、内側にスライドさせて解除します。



2 網戸を取り付ける

網戸を室外側に出し、左のレールに合わせて左側に押し付け、網戸を手前に引いて右レールにはめます。

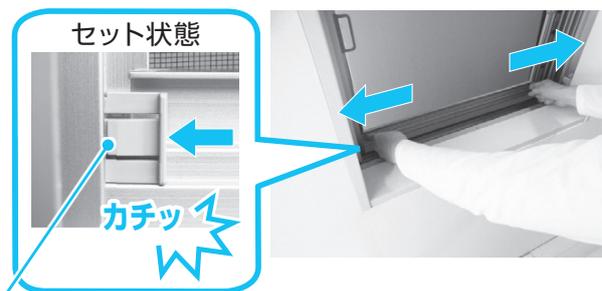


3 はずれ止めにセットする

網戸下部両端にあるはずれ止を外側にスライドさせてセットし、赤色表示が見えないことを確認します。

※はずれ止めは全てセットしてください。

はずれ止め



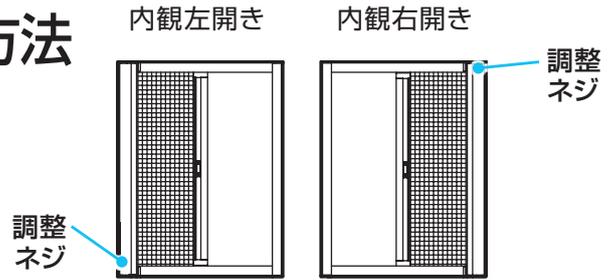
4 網戸がはずれないことを確認する

網戸を前後左右に軽くゆすり、はずれないことを確認します。

横引きロール網戸

網戸の巻き取りスピードの調整方法

必要に応じて網戸を巻き取る速度を調整できます。なお、調整ネジの位置は、網戸が左開きか右開きかによって異なります。ここでは左開きの場合を例に説明します。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 網戸を閉める

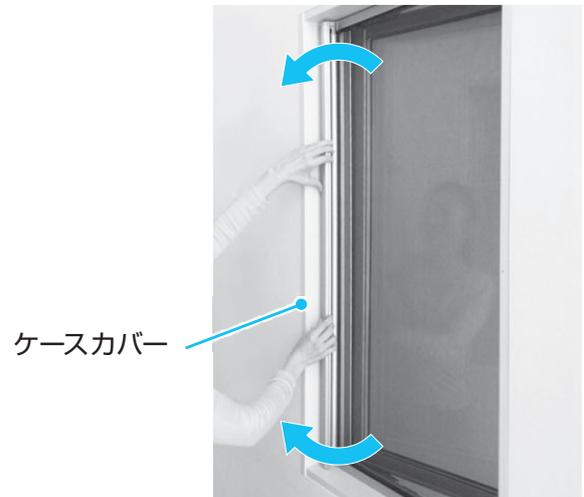
網戸を2、3回開閉した後、閉めた状態にします。

お願い

- 調整する前に網戸を2、3回開閉してください。
- ネット部分にクセがある状態で調整すると、調整時と調整後で巻き取りスピードが異なる場合があります。

2 ケースカバーを開ける

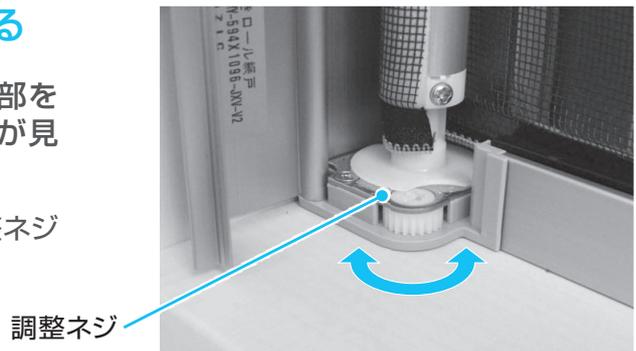
ケースカバーを手前に引いて開けます。



3 調整ネジが見える位置にする

一旦網戸を収納し、網戸の手掛け部を持って引き出しながら、調整ネジが見える位置になったら停止します。

※網戸を引き出す位置によって、調整ネジが隠れたり、見えたりします。



4 巻き取りスピードを調整する

マイナスドライバーで調整ネジをまわしてスピードを調整します。

※調整ネジは一度にまわしすぎず、目安として約1/4回転(90°)ずつまわしながら、巻き取りスピードを確認してください。

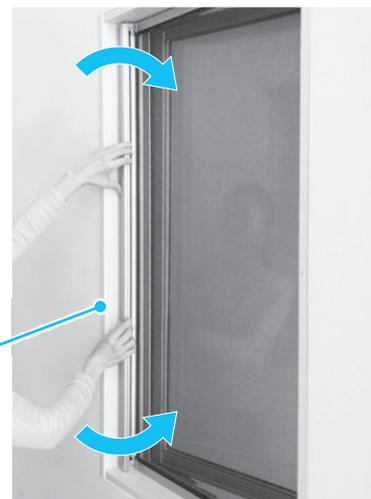
お願い

- 調整ネジを巻きすぎないようにご注意ください。調整ネジを巻きすぎるとバネが変形して開閉できなくなるおそれがあります。

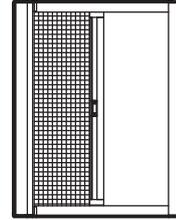


5 ケースカバーを閉める

ケースカバー



網戸ネット室内面のお手入れ方法



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 網戸を閉める

2 水に浸した布などで軽くふき取る

表面のホコリを取り除いた後柔らかい布またはスポンジを水に浸し、軽くふき取ります。

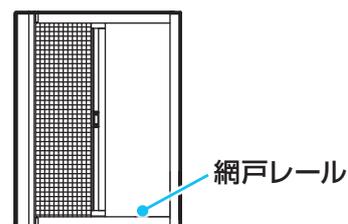
※水洗いで落ちない汚れは、中性洗剤（1～2%の水溶液）で軽く洗い流してください。



3 乾燥させる

水分を十分にふき取り、乾燥させます。

網戸レールのお手入れ方法



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 掃除機でホコリを吸い取る

網戸レールのミゾ内部にたまった砂やホコリを掃除機で吸い取ります。

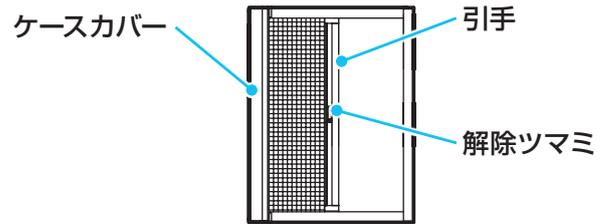


2 布で水ぶきする

網戸レールの上面に付着した汚れは柔らかい布などで水ぶきします。



網戸ネット室外面のお手入れ方法



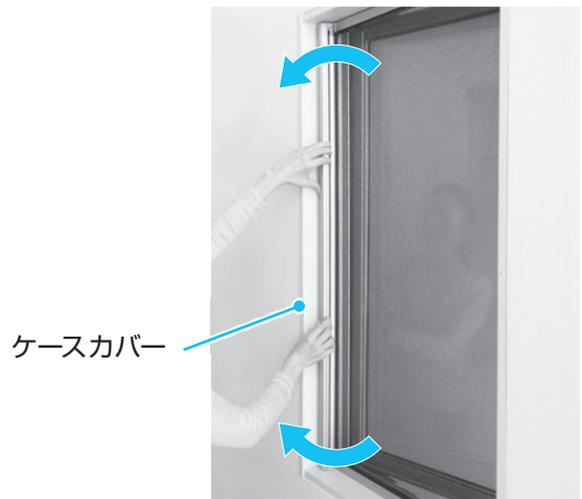
ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 網戸を閉める

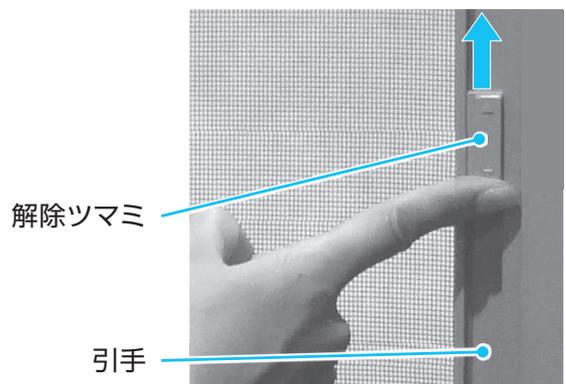
2 ケースカバーを開ける

ケースカバーを手前に引いて開けます。



3 引手を押さえ、解除ツマミを上げる

網戸が巻き取られないよう引手を押さえながら解除ツマミを上げます。

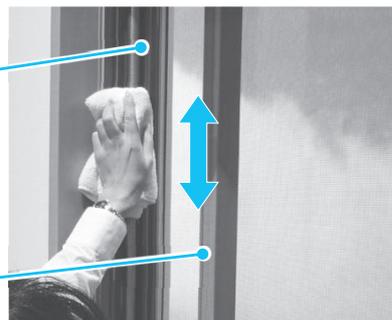


4 引手を押さえ、布でケース内を ふく

引手を押さえながら、かたく絞った柔らかい布でケース内のネットをタテにふきます。

ケース内

引手



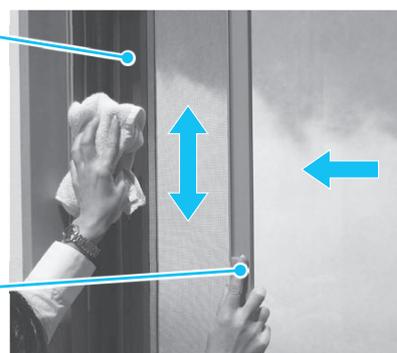
5 網戸を巻き戻しながら ふく

引手を持って網戸を5cmずつ巻き戻しながらケース内のネットをタテにふきます。

※この状態で室外面のネットをふいていることとなります。

ケース内

引手



6 ケースカバーを閉める

ネットの汚れをふき取ったらケースカバーを閉めます。

ケースカバー



上げ下げロール網戸（ループレス仕様）

⚠ 注意



[禁止]

商品に無理な力をかけない

商品に無理な力をかけないでください。商品が破損したり、落下したりするなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするようなことをしない

操作ひもが体に巻きついたり、引っかかったりするようなことをしないでください。思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

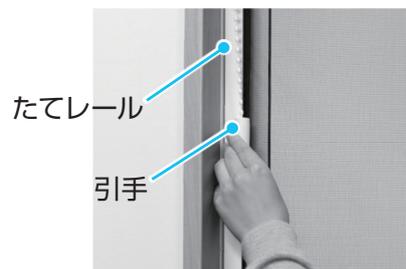


お願い

開閉操作は操作ひもを持ってゆっくりと行ってください。勢いよく開閉操作を行うと商品の破損につながるおそれがあります。

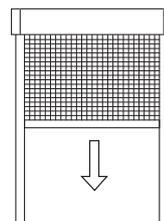
操作ひもの固定方法

- 1 お子様の手が操作ひもに届かない位置でたてレールに引手を固定する



- 2 お子様の手が操作ひもに届かないことを確認する

網戸ネット室内面のお手入れ方法

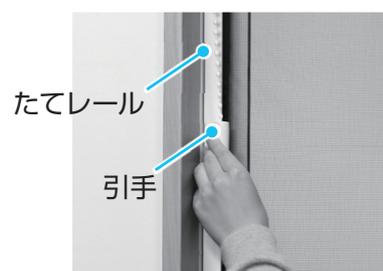


ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 網戸を閉める

2 引手をたてレールに固定する



3 水に浸した布などで軽くふき取る

表面のホコリを取り除いた後柔らかい布またはスポンジを水に浸し、軽くふき取ります。

※水洗いで落ちない汚れは、中性洗剤（1～2%の水溶液）で軽く洗い流してください。

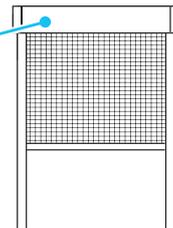


4 乾燥させる

水分を十分にふき取り、乾燥させます。

網戸ネット室外面のお手入れ方法

ケースカバー



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 網戸を閉める

2 ケースカバーを開ける

ケースカバーを手前に引き上げて開けます。

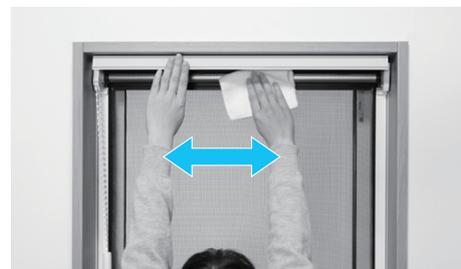
ケースカバー



3 布でケース内のネットをふく

ケースカバーを持ちながら、かたく絞った柔らかい布でケース内のネットをヨコにふきます。

※この状態で室外面のネットをふいていることとなります。



4 網戸を巻き上げる

ケースカバーを持ち、操作ひもを引いて網戸を5cmずつ巻き上げます。



5 布でケース内のネットをふく

手順3, 4を繰り返しネットをふきます。

6 ケースカバーを閉める

ネットの汚れをふき取ったら、ケースカバーを閉めます。

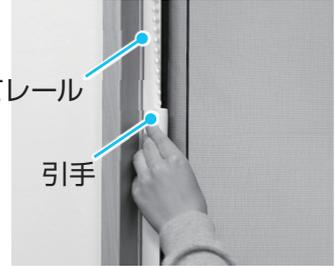
ケースカバー



7 引手をたてレールに固定する

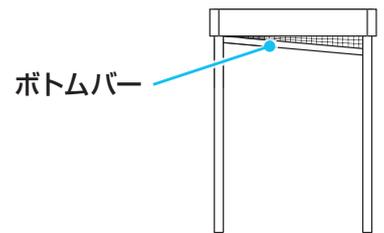
たてレール

引手



片下がりの調整方法

ここでは、巻きズレ調整カバーが取り付けられている場合の調整方法を示しています。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。
- P.32「上げ下げロール網戸（ループレス仕様）の片下がりについて」の商品特性をご理解のうえ、調整を行ってください。

1 網戸を閉める

2 ケースカバーを開ける



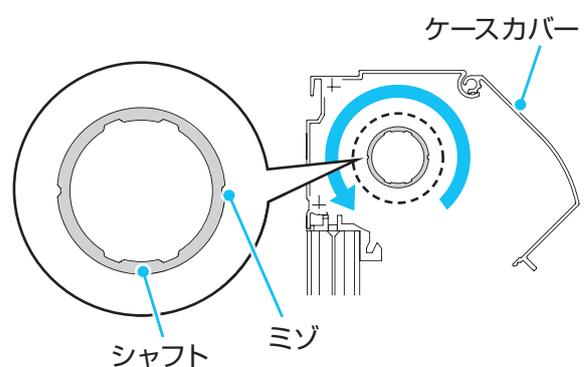
3 操作ひもをストッパーからはずす

操作ひも（ボールチェーン）のボールをストッパーからはずします。

4 シャフトのミゾが見える位置までまわす

シャフトを手でまわし、シャフトのミゾが見える位置までまわします。

- ネットがシャフトに巻き付いている場合は、2～3回転シャフトをまわしてください。



5 巻きズレ調整カバーをずらす

片下がりの状態に応じて、巻きズレ調整カバーをずらします。



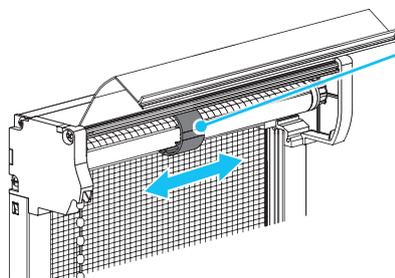
巻きズレ調整カバー

※図はボトムバーの左側が片下がっている場合の調整を示しています。

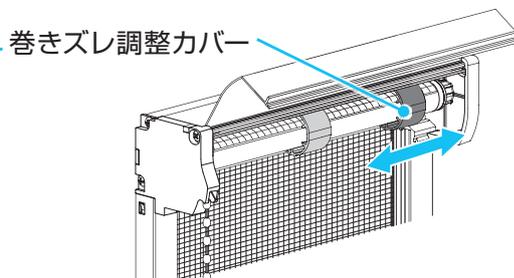
中央または中央と端部に巻きズレ調整カバーが取り付けられている場合

巻きズレ調整カバーをボトムバーが下がっている方向に5cm程度ずらします。

1個の場合



2個（中央1個と端部）の場合



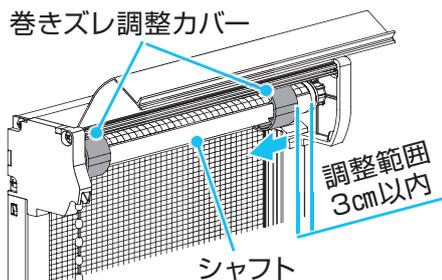
両端部に巻きズレ調整カバーが取り付けられている場合

ボトムバーが下がっている方と反対側の巻きズレ調整カバーを、シャフト中央方向に1cm程度ずらします。

お願い

- 巻きズレ調整カバーはネットの端から3cm以内で調整してください。調整範囲を超えると開閉に支障が出るおそれがあります。

2個（両端部）の場合



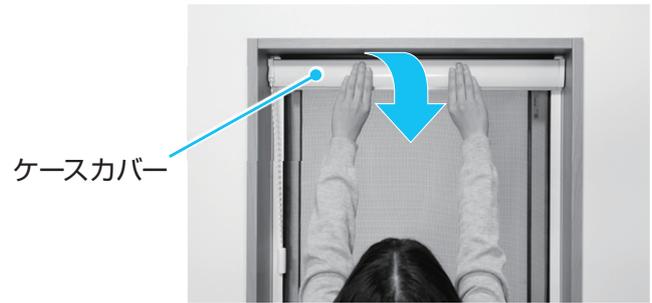
※図はボトムバーの左側が片下がっている場合の調整を示しています。

6 網戸を開閉し片下がりを確認する

網戸を開ききり、ボトムバーの片下がりが少なくなっていることを確認します。

※片下がり量に変化がない場合、手順5,6を繰り返し、片下がり进行调整します。

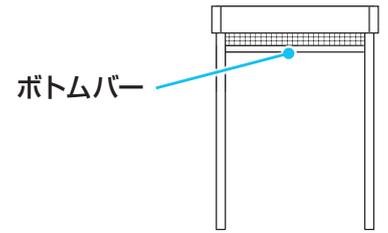
7 ケースカバーを閉める



8 引手をたてレールに固定する



引き残りの軽減方法



ご使用前に確認してください

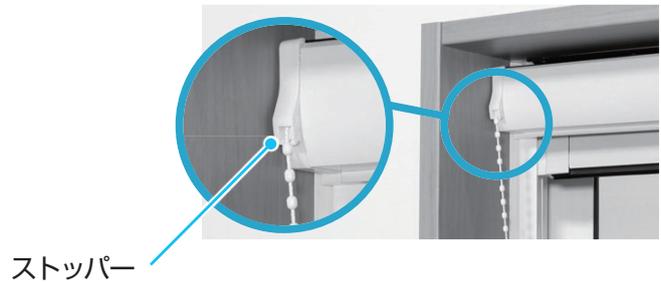
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。
- P.32「上げ下げロール網戸（ループレス仕様）の引き残りについて」の商品特性をご理解のうえ、調整を行ってください。

1 網戸を閉める

2 網戸を開ける

操作ひもをゆっくりと操作して、網戸を開けます。

3 操作ひもをストッパーに引っかけ



4 引き残りの状態を確認する

引き残りが改善されない場合は、さらに操作ひもを軽く引き、引き残りが少なくなる位置で操作ひもをストッパーに引っかけます。

- ※網戸をゆっくり開けるとネットが柔らかく巻かれ、操作ひもをさらに引くことができます。操作しにくい場合は、手順1からやり直してください。
- ※特に手順2では、操作ひもをゆっくり引いて網戸を開けてください。

5 引手をたてレールに固定する





警告



[禁止]

操作ひもが体に巻きついたり、引っかかたりするよう なことをしない

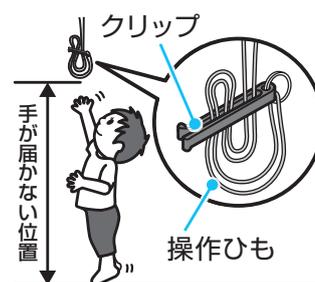
操作ひもが体に巻きついたり、引っかかたりするよう
なことをしないでください。窒息など、思わぬ事故やけがに
つながるおそれがあります。



[強制]

操作ひもをお子様の手が届かない位置に クリップでまとめる

事故防止のため、操作ひもを使用しない時は、必ずお子
様の手が届かない位置にクリップでまとめてください。

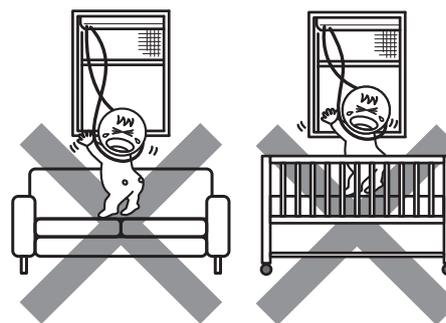


[禁止]

操作ひもの近くにソファやベッド などを置かない

小さなお子様がいるご家庭では、操作ひもが
付いた商品の近くにソファやベッドなどを
置かないでください。

小さなお子様はソファやベッドなどに上
がることで、操作ひもに手が届き、思わぬ事故
やけがにつながるおそれがあります。



クリップを使った操作ひものまとめ方

1

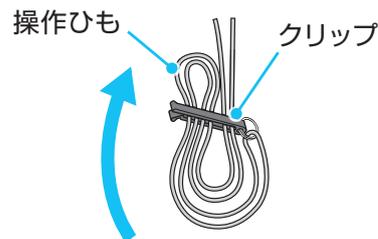
クリップを操作ひものお子様の
手が届かない高い位置にとめる



2

操作ひもをまとめてクリップでとめる

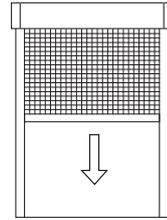
垂れ下がった操作ひもをまとめてクリップで
とめます。



3

操作ひもがお子様の手の届かない位置
であることを確認する

網戸ネット室内面のお手入れ方法



ご使用前に確認してください

●必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 網戸を閉める

2 水に浸した布などで軽くふき取る

表面のホコリを取り除いた後柔らかい布またはスポンジを水に浸し、軽くふき取ります。

※水洗いで落ちない汚れは、中性洗剤（1～2%の水溶液）で軽く洗い流してください。

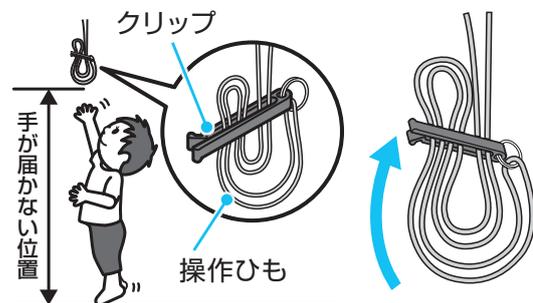


3 乾燥させる

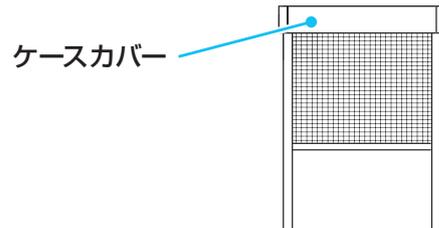
水分を十分にふき取り、乾燥させます。

4 操作ひもをまとめてクリップでとめる

垂れ下がった操作ひもをまとめてお子様の手が届かない位置にクリップでとめます。



網戸ネット室外面のお手入れ方法



ご使用前に確認してください

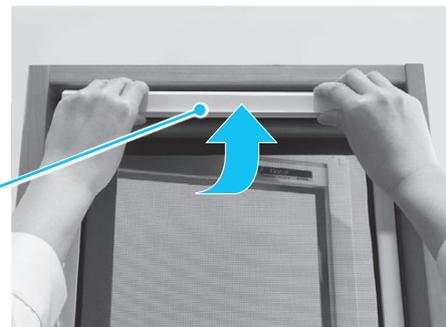
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 網戸を閉める

2 ケースカバーを開ける

ケースカバーを手前に引き上げて開けます。

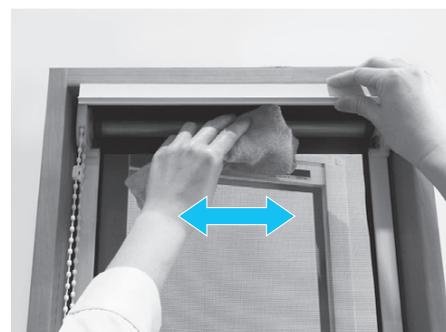
ケースカバー



3 布でケース内のネットをふく

ケースカバーを持ちながら、かたく絞った柔らかい布でケース内のネットをヨコにふきます。

※この状態で室外面のネットをふいていることになります。



4 網戸を巻き上げながらケース内をふく

ケースカバーを持ち、手前側の操作ひもを引いて網戸を5cmずつ巻き上げながら、ケース内のネットをヨコにふきます。

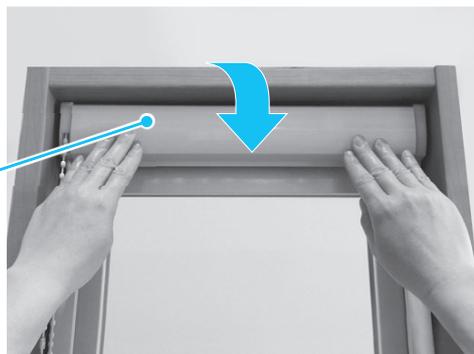
手前側の操作ひも
(ボールチェーン)



5 ケースカバーを閉める

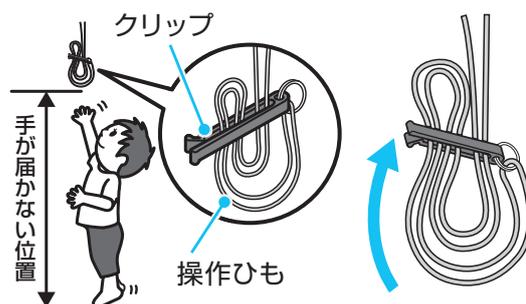
ネットの汚れをふき取ったら、ケースカバーを閉めます。

ケースカバー



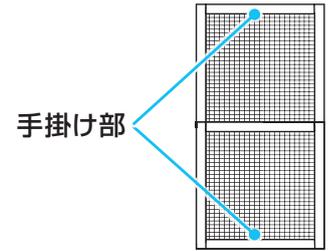
6 操作ひもをまとめてクリップでとめる

垂れ下がった操作ひもをまとめてお子様の手が届かない位置にクリップでとめます。



上げ下げ網戸

網戸の取りはずし方



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 網戸を中央付近に移動する

網戸の手掛け部に指をかけ、上下の網戸を中央付近に移動します。



2 網戸を左側に押し付ける

室内側（下）の網戸の上下を持って左側に押し付けます。



3 網戸を取りはずす

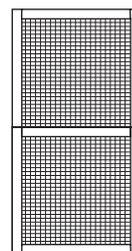
室内側（下）の網戸を手前に引いてはずします。



4 同様に室外側の網戸をはずす

手順2、3を行って、室外側（上）の網戸をはずします。

網戸の取り付け方

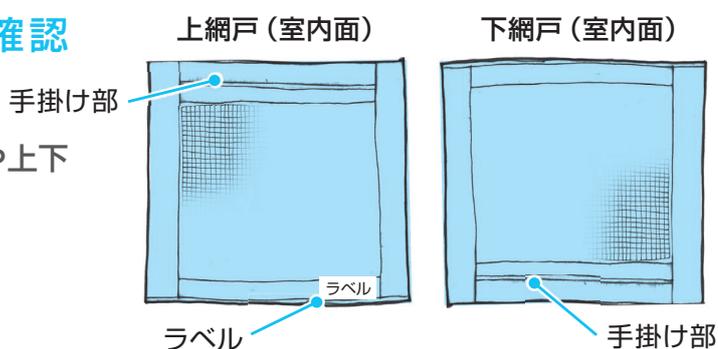


ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 網戸の向きや上下を確認する

取り付ける前に網戸の向きや上下を確認します。



2 網戸を左側に押し付け取り付ける

室外側（上）の網戸を左側レールに押し付けながら右側のレールにはめます。



3 同様に室内側の網戸を取り付ける

手順1、2を行って、室内側（下）の網戸を取り付けます。

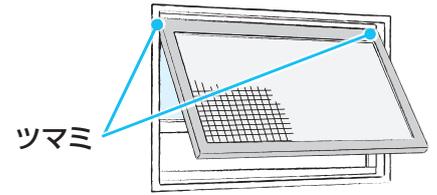


4 網戸がはずれないことを確認する

網戸を前後左右に軽くゆすり、はずれないことを確認します。

内開き網戸

網戸の取りはずし方



ご使用前に確認してください

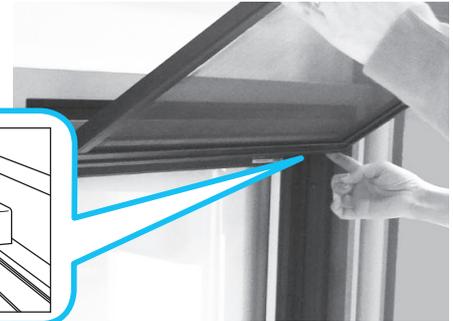
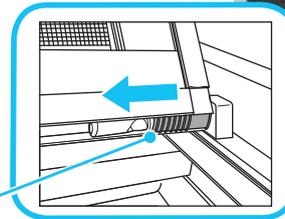
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 網戸を開ける

2 右側のツマミをスライドさせ 網戸の固定を解除する

片手で網戸をしっかり持ち、
右側のツマミを内側に
スライドさせ、固定を
解除します。

ツマミ



- 指での操作が難しい場合は、商品にキズがつかないように、先端にテープを巻いたマイナスドライバーなどでツマミをスライドさせてください。

3 網戸の右側を手前に引く

ツマミをスライドさせた状態で網戸の右側
を室内側に引きます。

※右側のかどがはずれます。

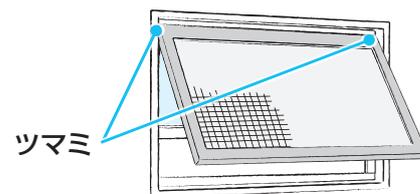


4 網戸を取りはずす

右側に引いて左側のピンをはずし、網戸を
取りはずします。



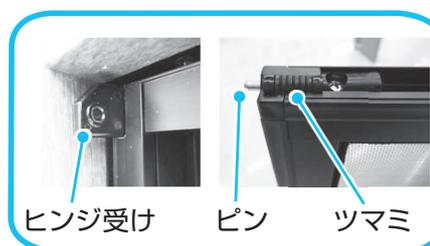
網戸の取り付け方



ご使用前に確認してください

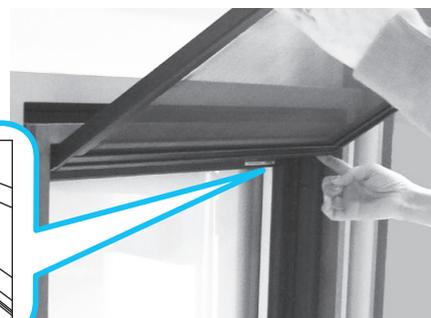
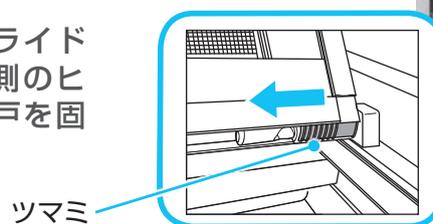
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 左側のピンをヒンジ受けに入れる



2 右側のピンをヒンジ受けに入れる

右側のツマミをスライドさせて、ピンを右側のヒンジ受けに入れ網戸を固定します。



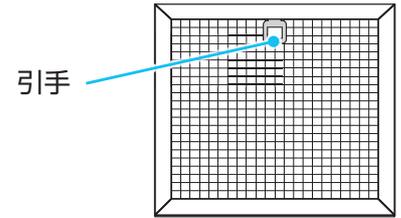
- 指での操作が難しい場合は、商品にキズがつかないように、先端にテープを巻いたマイナスドライバーなどでツマミをスライドさせてください。

3 網戸がはずれないことを確認する

網戸を前後左右に軽くゆすり、はずれないことを確認します。

室外固定網戸（内倒し窓用）

網戸の取りはずし方

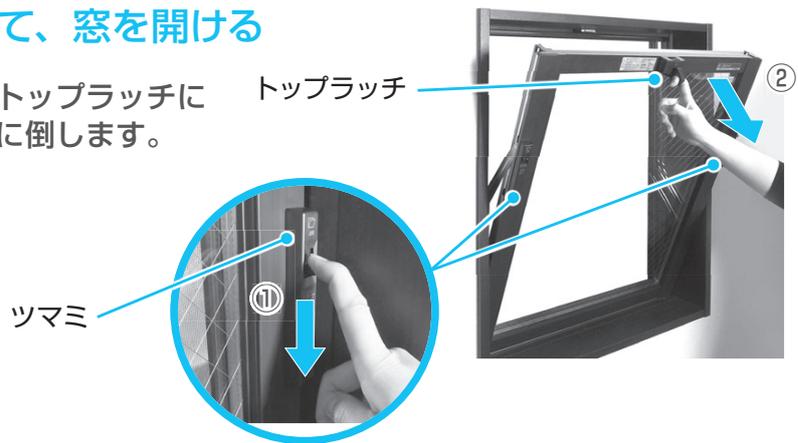


ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。
- 網戸の取りはずし、取り付けは、室内側で行ってください。
- お掃除モードにできない小さい窓や、室内側から網戸を取りはずせない窓は、必ず2人以上で室内、室外の両側から作業を行ってください。
また、高所に取り付けられている場合は、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店、または当社お客様相談室（→ ☎ 0120-20-4134）にご相談ください。

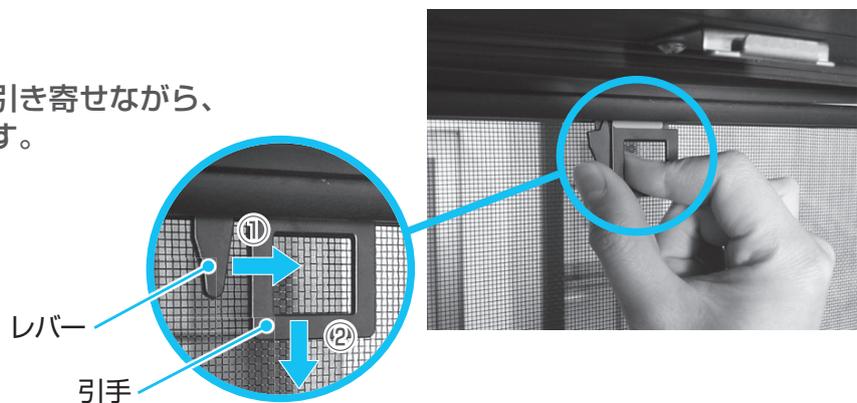
1 お掃除モードにして、窓を開ける

左右のつまみを下げ、トップラッチに指をかけて窓を室内側に倒します。



2 引手を下げる

レバーを引手側に引き寄せながら、引手を下に引きます。



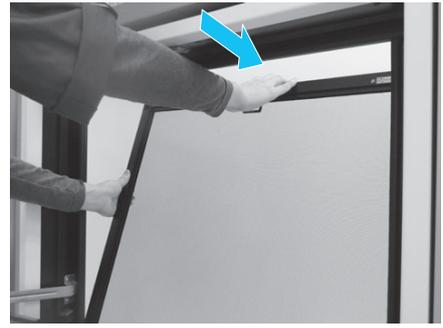
※引手上部に赤色表示が現れ、網戸がはずせる状態になります。

3

網戸をはずす

引手を下方方向に引きながら、網戸を室外側に倒します。

※網戸を落とさないように注意してください。



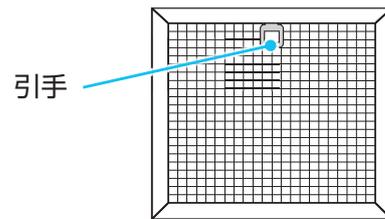
4

網戸を取り込む

網戸を斜めにしながら、室内側に取り込みます。



網戸の取り付け方



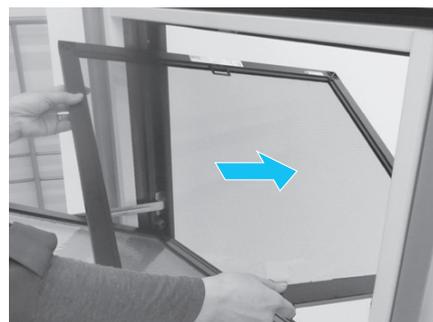
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。
- 網戸の取りはずし、取り付けは、室内側で行ってください。
- お掃除モードにできない小さい窓や、室内側から網戸を取りはずせない窓は、必ず2人以上で室内、室外の両側から作業を行ってください。
また、高所に取り付けられている場合は、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店、または当社お客様相談室（→ ☎ 0120-20-4134）にご相談ください。

1 網戸を室外側に出す

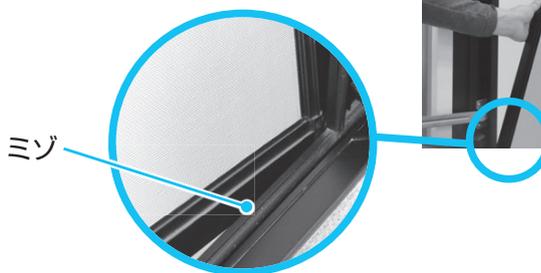
網戸を両手で持ち、斜めにして室外側に出します。

※網戸を落とさないように注意してください。



2 下のレールにのせる

網戸上部中央とタテ部分（左または右）を持ち、下部をレールのミゾに沿わせるように下ろします。



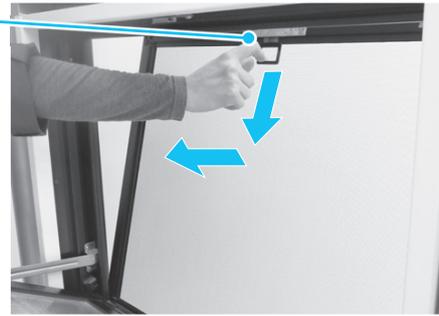
3

網戸を引き寄せせる

網戸上部の引手を下方方向に引きながら、網戸を室内側に引き寄せます。

※この時、網戸のタテ部分（左または右）を持っていた手は離してください。

引手



4

引手から手を離す

網戸を室内側いっぱい引き寄せたら、下方方向に引いていた引手をゆるめ、赤色表示が見えなくなったことを確認してから手を離します。

※網戸がはずれないことを確認してください。



⚠️ 注意

- 網戸の引手は、必ず赤色表示が完全に隠れていることを確認してから手を離してください。
赤色表示が見える状態だと、網戸が落下するおそれがあります。



赤色表示が見えている状態

室内固定網戸

網戸の取りはずし方

はずれ止め



「エピソードⅡ」、「エピソード NEO」、「エピソード NEO-R」、「エピソードⅡ 防火窓」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」、「マドリモ アルミ樹脂複合窓」の場合

「エピソードⅡ」「エピソードNEO」「エピソードⅡ 防火窓」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」「マドリモ アルミ樹脂複合窓」高所用窓の室内固定網戸は、P.292のタイプになります。

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

第4章

窓

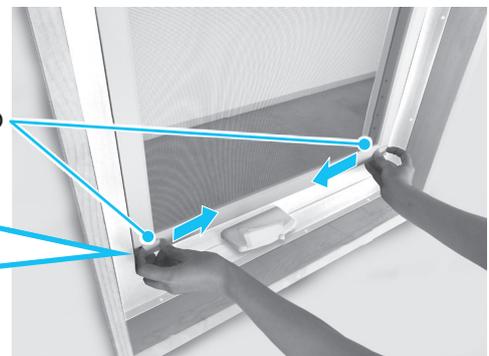
1 窓を閉める

2 はずれ止めを解除する

はずれ止めを内側にスライドさせます。

※はずれ止めが解除されます。

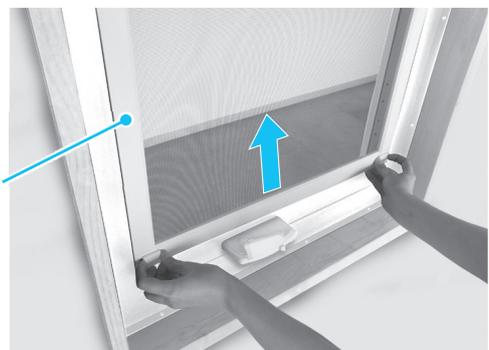
はずれ止め



3 網戸を持ち上げる

はずれ止めを解除したまま網戸を持ち上げます。

網戸



網戸

ドア引戸

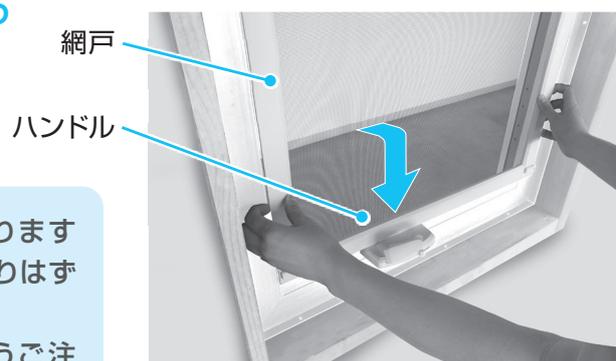
お手入れ

4 網戸をハンドルの上にのせる

網戸下部を手前に引いて、ハンドルの上にのせます。

お願い

- 網戸が倒れてくるおそれがありますので、両手でしっかり持って取りはずしてください。
- ハンドルにキズをつけないようご注意ください。

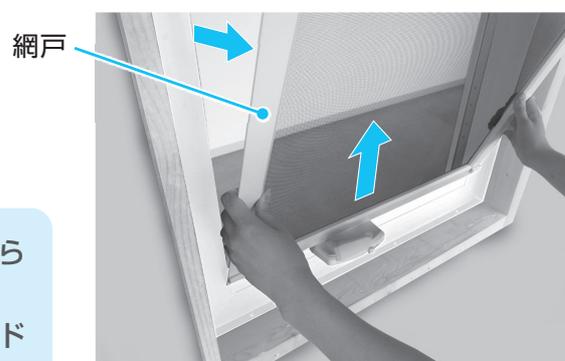


5 網戸を取りはずす

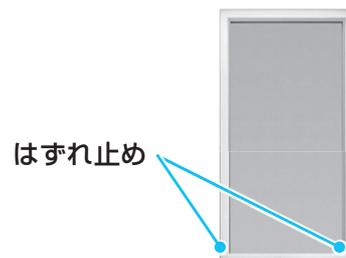
網戸上部を手前に倒し、網戸を取りはずします。

お願い

- 網戸の取りはずしは、網戸上部から取りはずしてください。網戸下部から取りはずすと、ハンドルに干渉し、キズを付けるおそれがあります。



網戸の取り付け方



「エピソードⅡ」、「エピソード NEO」、「エピソード NEO-R」、「エピソードⅡ 防火窓」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO」、「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合 NEO-R」、「マドリモ アルミ樹脂複合窓」の場合

「エピソードⅡ」「エピソードNEO」「エピソードⅡ 防火窓」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO」「マドリモ アルミ樹脂複合窓」高所用窓の室内固定網戸は、P.293のタイプになります。

ご使用前に確認してください

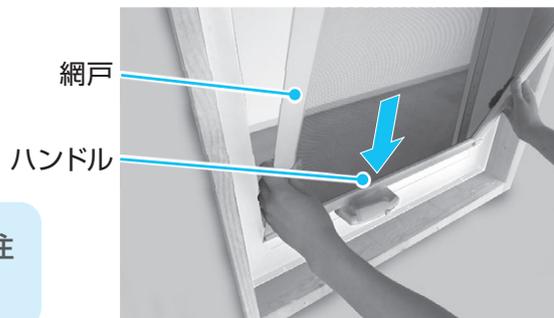
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 窓を閉める

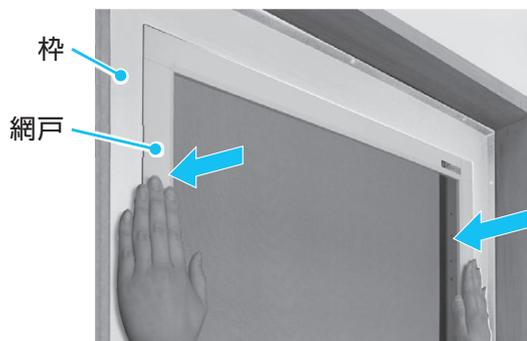
2 網戸をハンドルの上に乗せる

お願い

- ハンドルにキズをつけないようご注意ください。

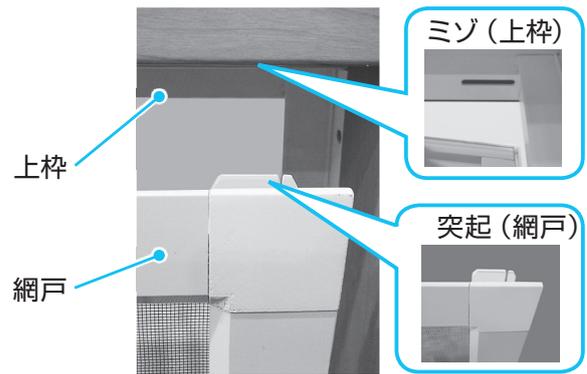


3 網戸上部を枠に押し当てる



4 上枠ミゾ部に網戸の突起部を差し込む

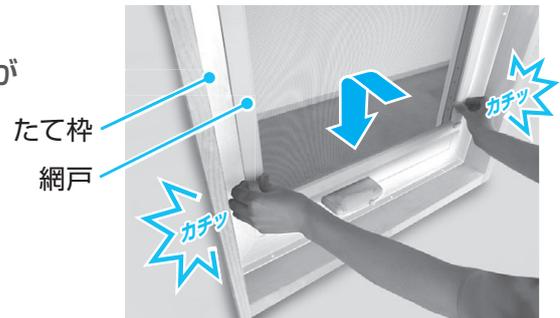
上枠のミゾ部に網戸上部の突起を差し込みます。



5 たて枠に網戸を押し当て下げる

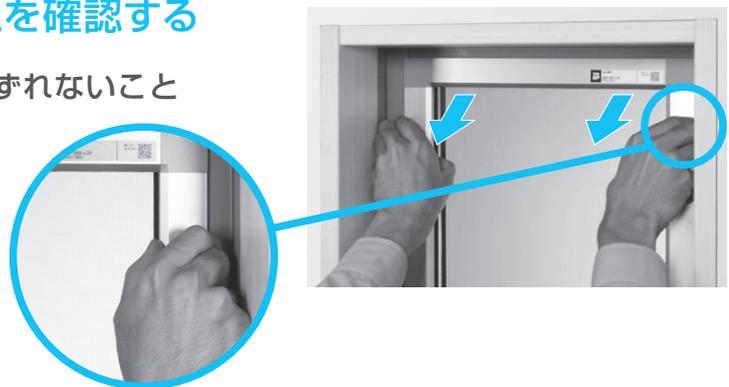
たて枠に網戸を押し当て、はずれ止めがカチッと音がするまで下げます。

※はずれ止めがセットされます。

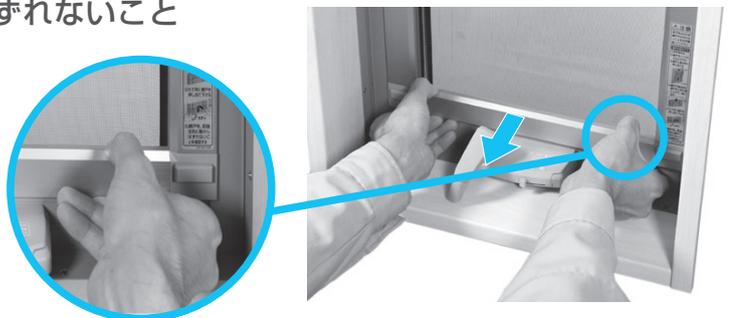


6 網戸がはずれないことを確認する

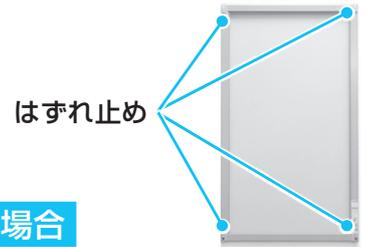
網戸上部を手前に引き、はずれないことを確認します。



網戸下部を手前に引き、はずれないことを確認します。



網戸の取りはずし方



「エピソード」、「フレミングJ」、「防火窓Gシリーズ アルミ複層」の場合

「エピソードⅡ」「エピソードNEO」「エピソードⅡ 防火窓」「防火窓Gシリーズ アルミ樹脂複合NEO」「マドリモ アルミ樹脂複合窓」高所用窓の室内固定網戸は、このタイプになります。

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

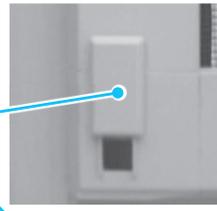
1 窓を閉める

2 下のはずれ止めを解除する

下の左右にあるはずれ止めを上へスライドさせます。

はずれ止め

解除状態



3 上のはずれ止めを解除する

網戸が倒れないように押さえながら、上部左右にあるはずれ止めを下へスライドさせます。

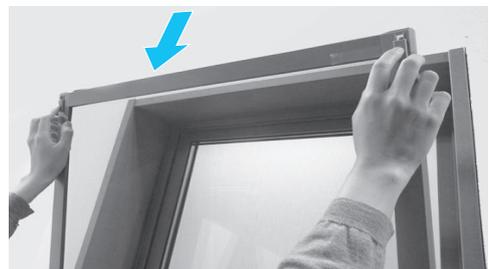
お願い

- 網戸の取りはずしは、両手でしっかり持って取りはずしてください。はずれ止めをすべて解除すると同時に、網戸が倒れてくるおそれがあります。

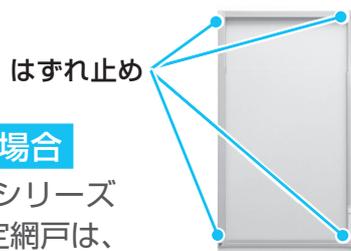


4 網戸を取りはずす

網戸の上部を持ち、室内側に倒しながらはずします。



網戸の取り付け方



「エピソード」、「フレミングJ」、「防火窓Gシリーズ アルミ複層」の場合
 「エピソードII」「エピソードNEO」「エピソードII 防火窓」「防火窓Gシリーズ
 アルミ樹脂複合NEO」「マドリモ アルミ樹脂複合窓」高所用窓の室内固定網戸は、
 このタイプになります。

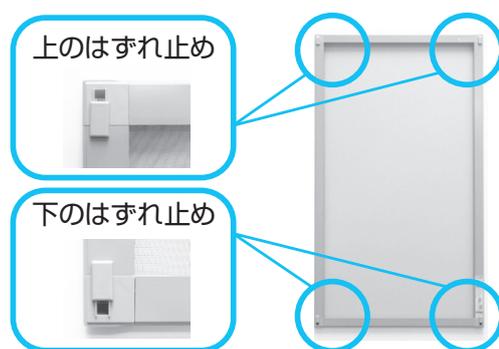
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 窓を閉める

2 はずれ止めの状態を確認する

網戸の上下左右（4か所）のはずれ止めが解除されていることを確認します。



3 上のはずれ止めをセットする

網戸を枠に押し当て、上のはずれ止めに上にスライドさせます。

※上のはずれ止めがセットされます。



4 下のはずれ止めをセットする

下のはずれ止めに下にスライドさせます。

※下のはずれ止めがセットされます。



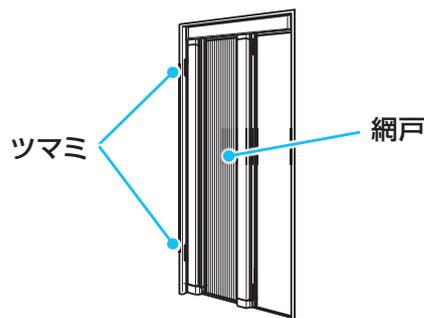
5 網戸がはずれないことを確認する

網戸を前後左右に軽くゆすり、はずれないことを確認します。

横引きロール網戸（フラットタイプ）

網戸の取りはずし方

横引ロール網戸は、お手入れの際などに取りはずすことができます。



ご使用前に確認してください

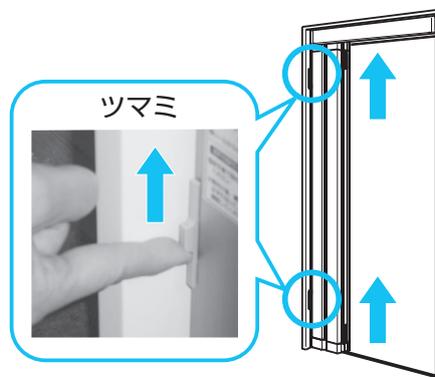
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 網戸の固定を解除する

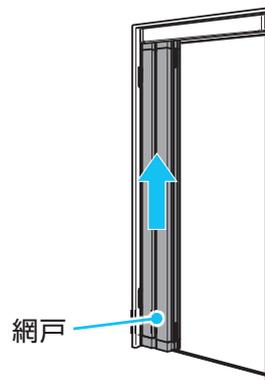
ツマミを上をスライドさせて網戸の固定を解除します。

お願い

- 網戸の取りはずしは、網戸ネットを収納した状態で行ってください。収納せずに取りはずすと、商品が破損するおそれがあります。

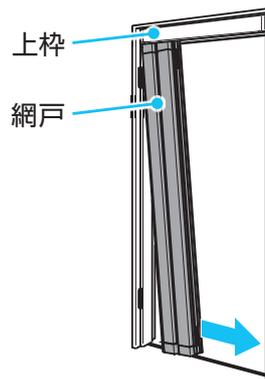


2 網戸を持ち上げる

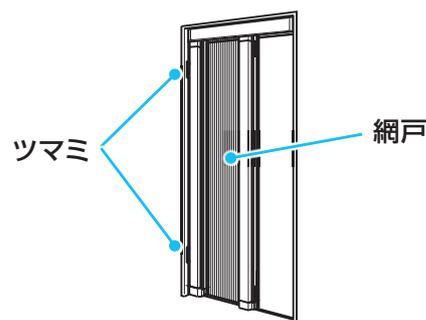


3 網戸を取りはずす

網戸の下部を横にスライドさせて上枠からはずします。



網戸の取り付け方



ご使用前に確認してください

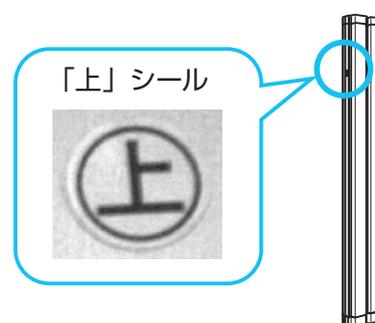
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 網戸の上下方向を確認する

網戸に付いている「上」シールで上下方向を確認します。

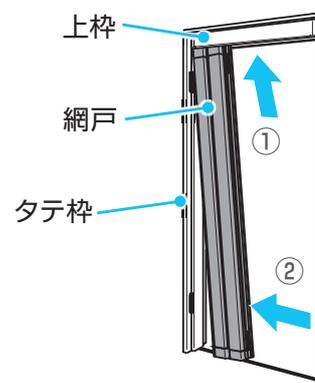
お願い

- 網戸の取り付けは、網戸ネットを収納した状態で行ってください。収納せずに取り付けると、商品が破損するおそれがあります。



2 網戸を取り付ける

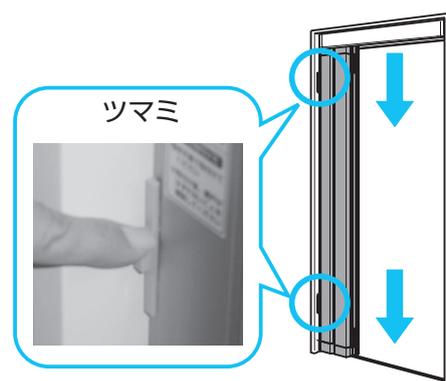
網戸を斜めに持ち上げ、網戸上部を上枠にはめてから、網戸下部をタテ枠側にスライドさせて取り付けます。



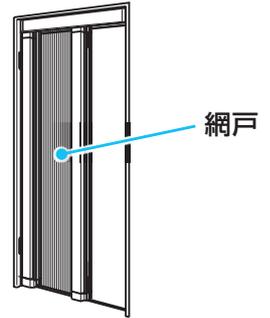
3 網戸を固定する

網戸をタテ枠に押し付けながら、ツマミを下にスライドさせて固定します。

※網戸がはずれないことを確認してください。



網戸のお手入れ方法

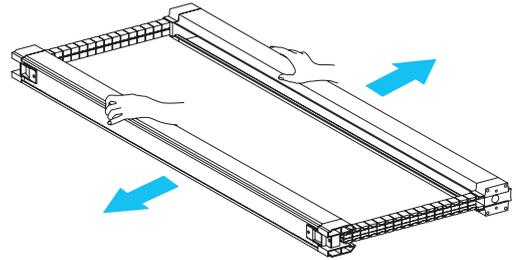


ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

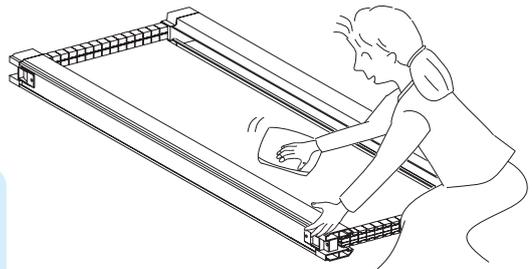
1 網戸を取りはずす
→P.294「網戸の取りはずし方」

2 網戸を広げる
平らな場所に置き、網戸の枠を両手でしっかり持ち、平行にゆっくり広げます。

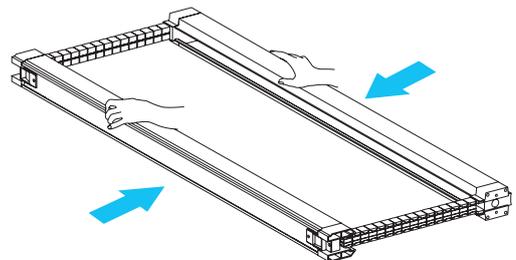


3 網戸を掃除する
網戸のネット部分を掃除します。
→P.200「網戸（ネット部分）」

- 水洗いや、浴槽などでの浸け置き洗いはしないでください。



4 網戸を閉じる
網戸の枠を両手でしっかり持ち、平行にゆっくり閉じます。

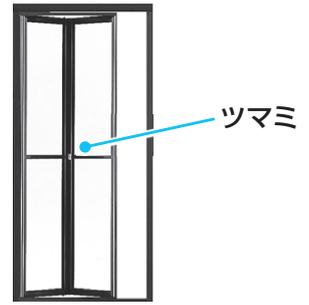


5 網戸を取り付ける
網戸を取り付けます。→P.295「網戸の取り付け方」

中折れ網戸

網戸の取りはずし方

中折れ網戸は、お掃除の際などに、取りはずすことができます。

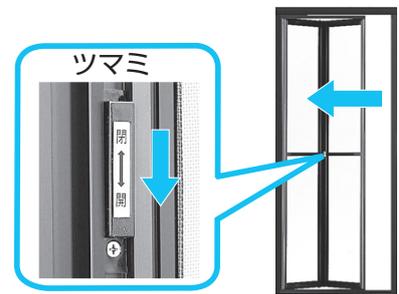


ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

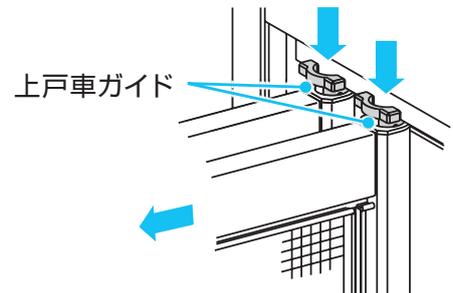
1 網戸を全開にする

ツマミを下にスライドさせ、網戸を全開にします。



2 網戸を取りはずす

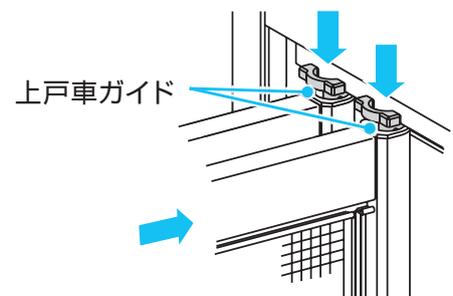
網戸上部にある上戸車ガイドを指で下に押したまま、網戸を室内側に倒してはずします。



網戸の取り付け方

1 網戸を取り付ける

網戸上部にある上戸車ガイドを指で下に押したまま、網戸を枠にはめ込みます。



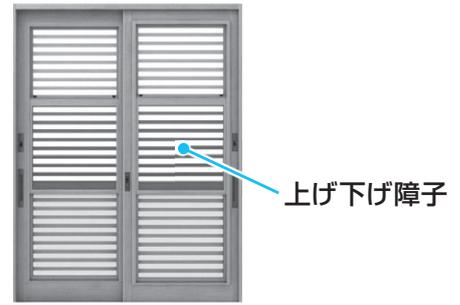
2 網戸がはずれないことを確認する

網戸を数回開閉し、網戸がはずれないことを確認します。

通風引戸用網戸

網戸の取りはずし方

玄関引戸の上げ下げ障子と引戸の間にある網戸はお手入れの際などに、取りはずすことができます。



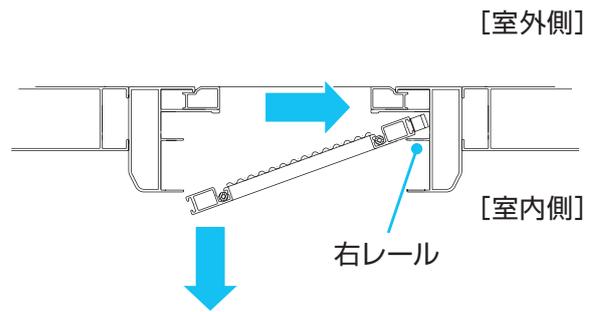
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

- 1 上げ下げ障子を全開にする
→P.182「上げ下げ障子の使い方」

- 2 網戸を取りはずす

網戸を右のレールに押し付け、網戸の左側を室内側に引いてはずします。

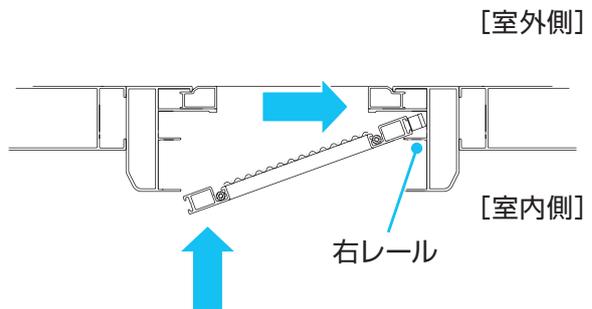


網戸の取り付け方

- 1 網戸を取り付ける

網戸の右側を右のレールに押し当て、網戸の左側を室外側に押してレールにはめ込みます。

網戸を前後左右に軽くゆすり、はずれないことを確認します。

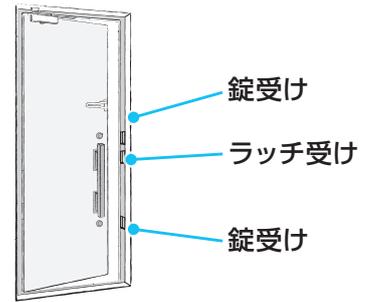


- 2 上げ下げ障子を閉める
→P.182「上げ下げ障子の使い方」

玄関ドア・勝手口ドア

ラッチ受け・錠受けの調整方法

ドアの閉まりが悪くなったり、カギがかかりにくくなった場合は、ラッチ受けまたは錠受けの位置を調整してください。



ご使用前に確認してください

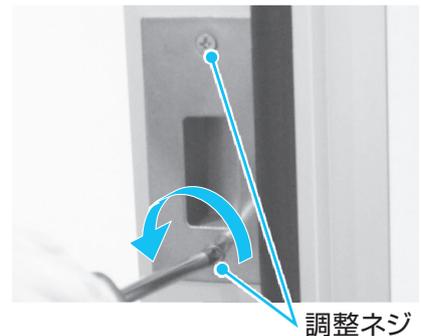
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 ドアを開ける

ドアを開け、閉まらないようにドアストッパーなどで固定します。

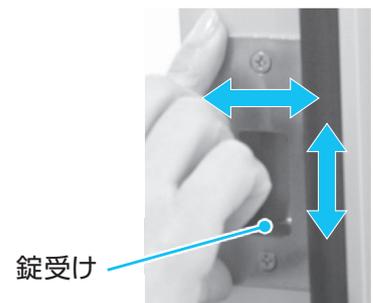
2 調整ネジをゆるめる

プラスドライバーで調整ネジを反時計回りにまわしてゆるめます。



3 ラッチ受けまたは錠受けを調整する

ラッチ受けまたは錠受けを上下左右に動かして位置を調整します。



4 調整ネジをしめる

調整ネジを時計回りにまわしてしめます。

※ドアの閉まりやカギのかかり具合が悪い場合は、手順1～3を繰り返し、ラッチ受けまたは錠受けの位置を調整してください。



調整板可動タイプの場合

1 ドアを開ける

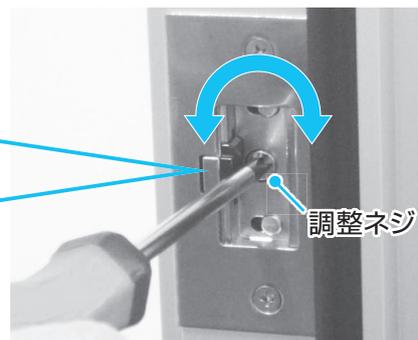
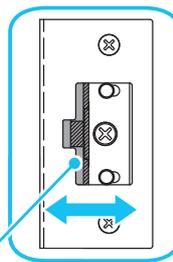
ドアを開け、閉まらないようにドアストッパーなどで固定します。

2 調整ネジをまわして位置を調整する

プラスドライバーで調整ネジをまわして、調整板の位置を調整します。

※調整ネジを1/8回転(45°)まわすごとに、調整板が横方向に1mm単位で移動します。

調整板

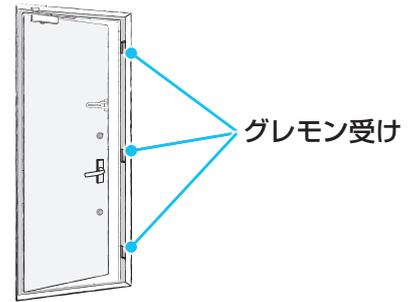


3 ドアを閉めて確認する

ドアを閉めて、閉まり具合やカギのかかり具合を確認します。
ドアの閉まり具合やカギのかかり具合が悪い場合は、手順1~2を繰り返し、調整板の位置を調整してください。

グレモン受けの調整方法

グレモンハンドルを動かした時にロックがかかりにくい場合は、枠側にあるグレモン受けの位置を調整してください。グレモン受けの位置や形状は、商品によって異なる場合があります。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 ドアを開ける

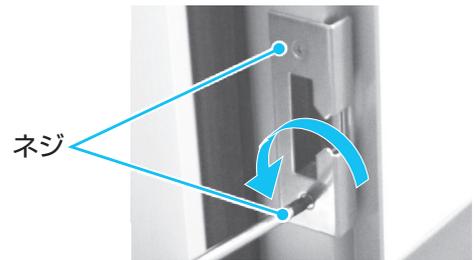
ドアを開け、閉まらないようにドアストッパーなどで固定します。

2 ネジをゆるめる

プラスドライバーでネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

お願い

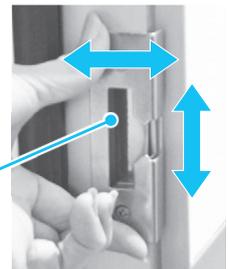
- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。



3 グレモン受けの位置を調整する

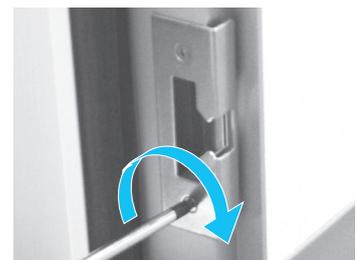
グレモン受けを上下左右に動かして位置を調整します。

グレモン受け



4 ネジをしめる

ネジを時計回りにまわしてしめます。



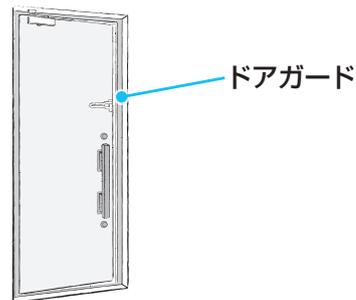
5 他のグレモン受けを調整する

手順2~4を行って、他のグレモン受けも同様に調整します。

ドアガードの調整方法

ドアガードがガタついたり、かかりにくくなったりした場合は、ドアガードの位置を調整してください。

ドアガードの位置や形状は、商品によって異なる場合があります。ここでは、通風／ロック機構付タイプの写真を用いて説明しています。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 ドアガードをセットする

ドアガードをセットし、ドアを開けた状態で閉まらないように固定します。

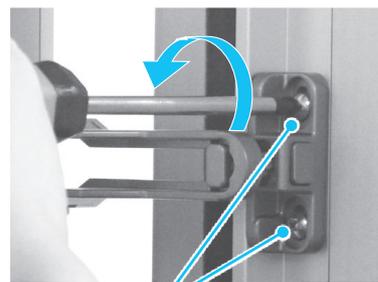
→P.148「ドアガードのセット方法」

2 取り付けネジをゆるめる

プラスドライバーで取り付けネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

お願い

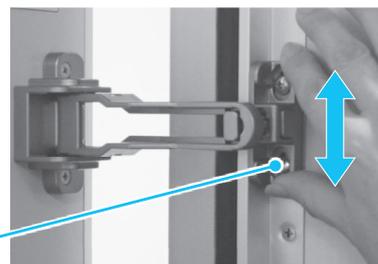
- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。



取り付けネジ

3 受け金具の位置を調整する

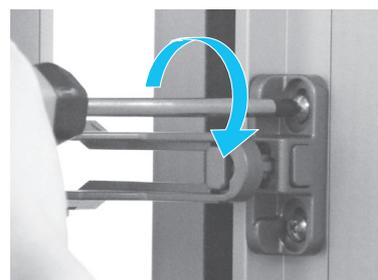
受け金具を上下に動かして位置を調整します。



受け金具

4 取り付けネジをしめる

取り付けネジを時計回りにまわしてしめます。



ドアの閉まる速度の調整方法

ドアクローザー



ドアが閉まりにくくなったり、ドアが「バタン」と大きな音を立てて閉まるようになった時、また、ドアが閉まる速度を変えたい時は、ドアクローザーの閉まる速度を調整してください。ドアクローザーの付いたドアを無理やり開閉しないでください。油漏れなど故障の原因となります。

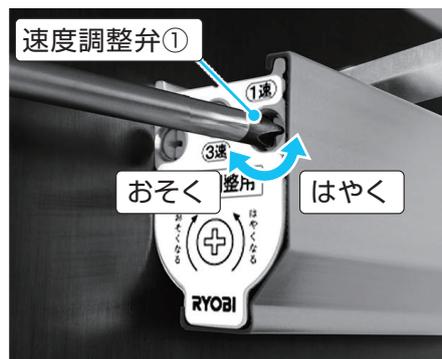
玄関ドア「ヴェナート D30」、「プロント」、勝手口ドア「エピソードII」の場合

1 第1速度区間の速度を調整する

プラスドライバーで速度調整弁①をまわして、第1速度区間の速度を調整します。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。
- 調整弁（ネジ）をまわしすぎないでください。油漏れを起こすおそれがあります。

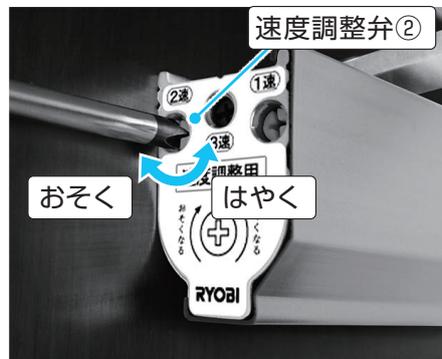


2 第2速度区間の速度を調整する

プラスドライバーで速度調整弁②をまわして、第2速度区間の速度を調整します。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。
- 調整弁（ネジ）をまわしすぎないでください。油漏れを起こすおそれがあります。

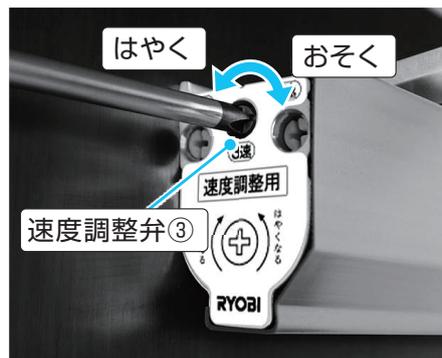


3 第3速度区間の速度を調整する

プラスドライバーで速度調整弁③をまわして、第3速度区間の速度を調整します。

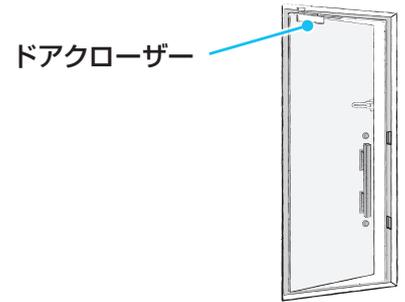
お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。
- 調整弁（ネジ）をまわしすぎないでください。油漏れを起こすおそれがあります。



ドアの閉まる速度の調整方法

ドアが閉まりにくくなったり、ドアが「バタン」と大きな音を立てて閉まるようになった時、また、ドアが閉まる速度を変えたい時は、ドアクローザーの閉まる速度を調整してください。ドアクローザーの付いたドアを無理やり開閉しないでください。油漏れなど故障の原因となります。



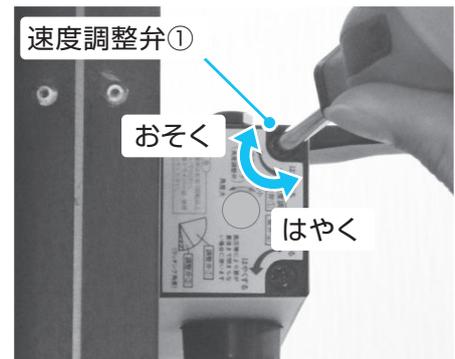
玄関ドア「イノベスト」、勝手口ドア「ドアリモ 勝手口ドア」の場合

1 第1速度区間の速度を調整する

プラスドライバーで速度調整弁①をまわして、第1速度区間の速度を調整します。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。
- 調整弁（ネジ）をまわしすぎないでください。油漏れを起こすおそれがあります。

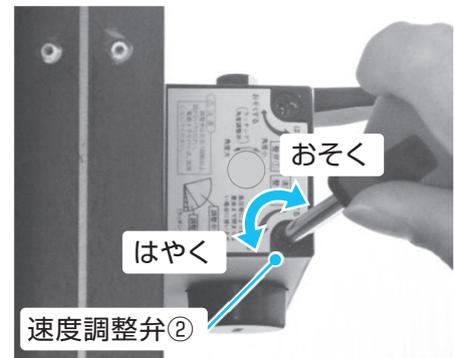


2 第2速度区間の速度を調整する

プラスドライバーで速度調整弁②をまわして、第2速度区間の速度を調整します。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。
- 調整弁（ネジ）をまわしすぎないでください。油漏れを起こすおそれがあります。

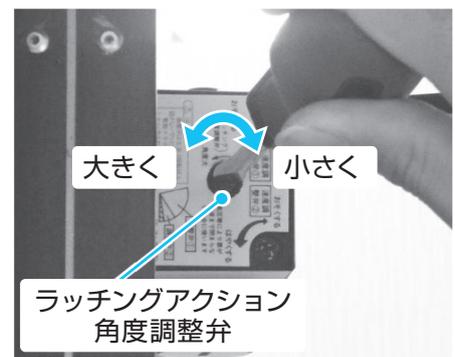


3 ラッチングアクションの角度を調整する

マイナスドライバーでラッチングアクションの角度を調整します。（通常はシールで封印されています。不要意にさわらないでください）

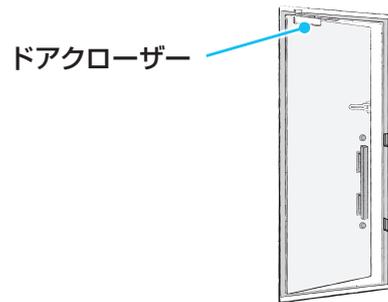
⚠️ 注意

- ラッチングアクションの角度を必要以上に大きくしないでください。角度が大きい状態で使用すると、指をはさむなど、思わぬ事故やけがをするおそれがあります。



ドアの閉まる速度の調整方法

ドアが閉まりにくくなったり、ドアが「バタン」と大きな音を立てて閉まるようになった時、また、ドアが閉まる速度を変えたい時は、ドアクローザーの閉まる速度を調整してください。ドアクローザーの付いたドアを無理やり開閉しないでください。油漏れなど故障の原因となります。



アパート用玄関ドア「2SD-Ⅱ」「レガーロ」の場合

1 第1速度区間の速度を調整する

プラスドライバーで速度調整弁①をまわして、第1速度区間の速度を調整します。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。
- 調整弁（ネジ）をまわしすぎないでください。油漏れを起こすおそれがあります。



2 第2速度区間の速度を調整する

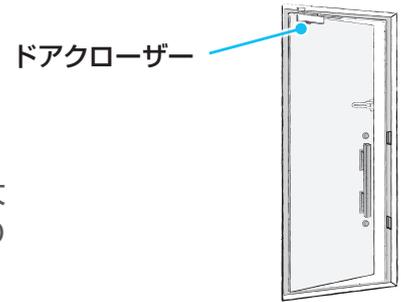
プラスドライバーで速度調整弁②をまわして、第2速度区間の速度を調整します。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。
- 調整弁（ネジ）をまわしすぎないでください。油漏れを起こすおそれがあります。



ドアクローザーの取り付けネジの しめつけ方法



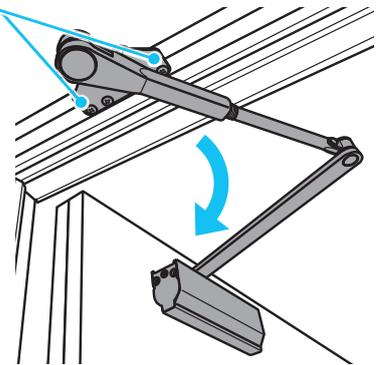
ドアがスムーズに閉まらなくなったり、閉まる時に「バタン」と大きな音がするようになったりした時は、ゆるんだドアクローザーの取り付けネジをしめつけてください。

玄関ドア「ヴェナート D30」「プロント」、勝手口ドア「エピソードⅡ」
アパート用玄関ドア「2SD-Ⅱ」「レガーロ」の場合

1 ドアを開ける

ドアクローザーのブラケット取り付けネジが見える位置までドアを開けてください。

ブラケット
取り付けネジ



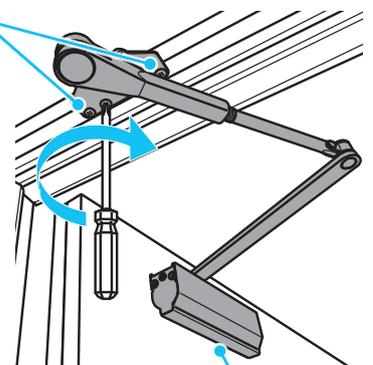
2 ブラケット取り付けネジをしめる

プラスドライバーでブラケット取り付けネジを時計回りにまわしてしめつけます。

お願い

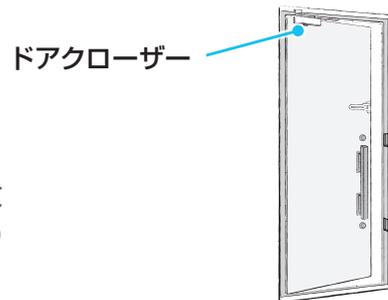
- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。

ブラケット
取り付けネジ



ドアクローザー
本体

ドアクローザーの取り付けネジの しめつけ方法



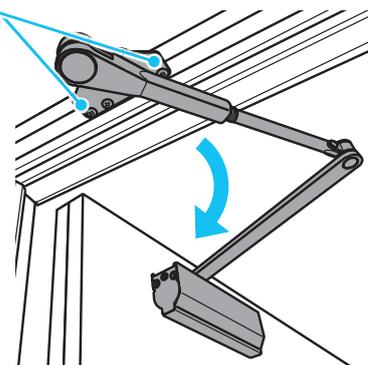
ドアがスムーズに閉まらなくなったり、閉まる時に「バタン」と大きな音がするようになったりした時は、ゆるんだドアクローザーの取り付けネジをしめつけてください。

玄関ドア「ヴェナート D30」「プロント」、勝手口ドア「エピソードII」の場合

1 ドアを開ける

ドアクローザーのブラケット取り付けネジが見える位置までドアを開けてください。

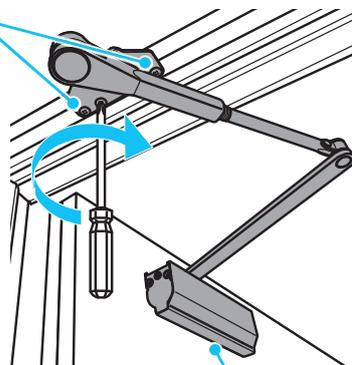
ブラケット
取り付けネジ



2 ブラケット取り付けネジをしめる

プラスドライバーでブラケット取り付けネジを時計回りにまわしてしめつけます。

ブラケット
取り付けネジ



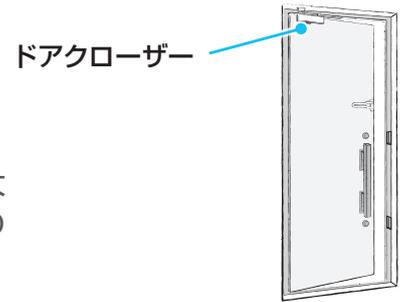
ドアクローザー
本体

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。

ドアクローザーの取り付けネジの しめつけ方法

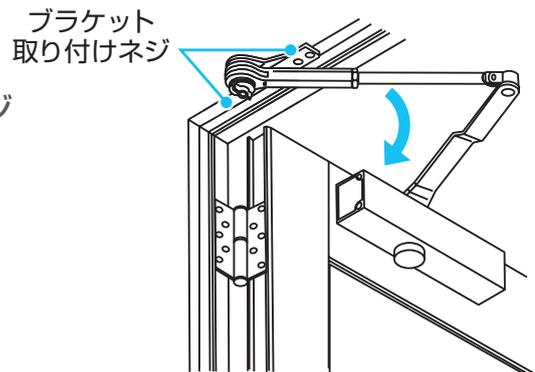
ドアがスムーズに閉まらなくなったり、閉まる時に「バタン」と大きな音がするようになったりした時は、ゆるんだドアクローザーの取り付けネジをしめつけてください。



玄関ドア「イノベスト」、勝手口ドア「ドアリモ 勝手口ドア」の場合

1 ドアを開ける

ドアクローザーのブラケット取り付けネジが見える位置までドアを開けてください。

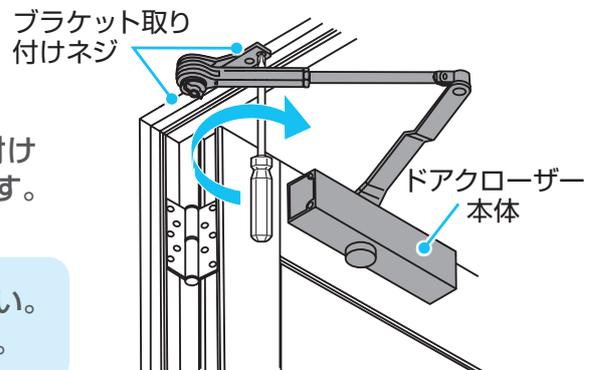


2 ブラケット取り付けネジをしめる

プラスドライバーでブラケット取り付けネジを時計回りにまわしてしめつけます。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。

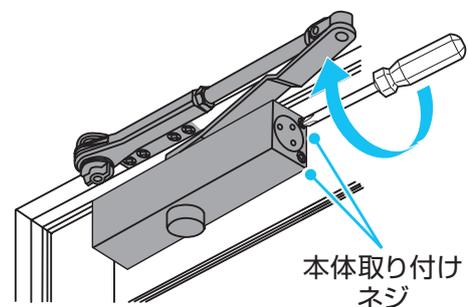


3 本体取り付けネジをしめる

プラスドライバーで本体取り付けネジを時計回りにまわしてしめつけます。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。

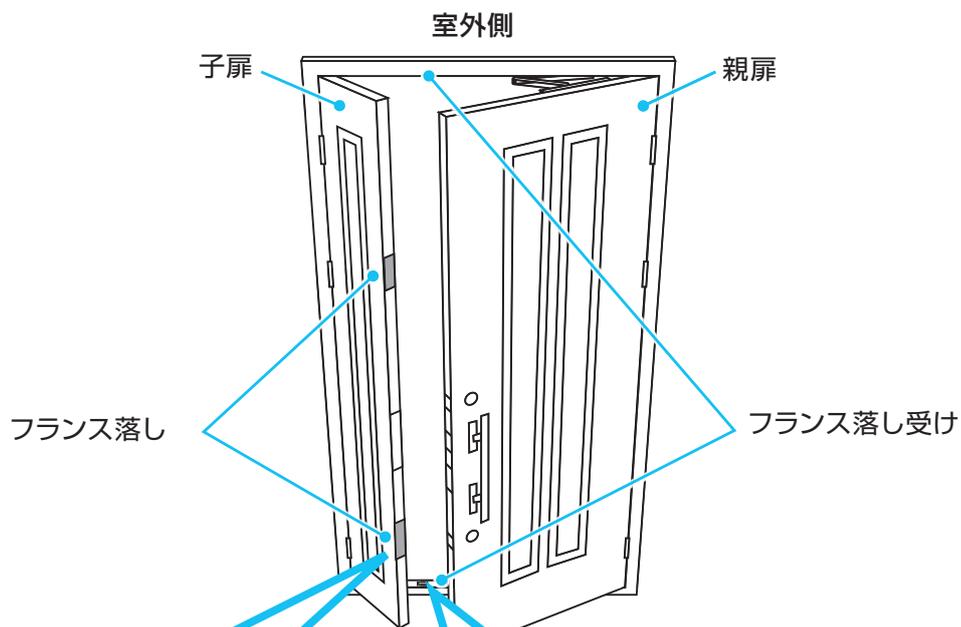


フランス落としとは

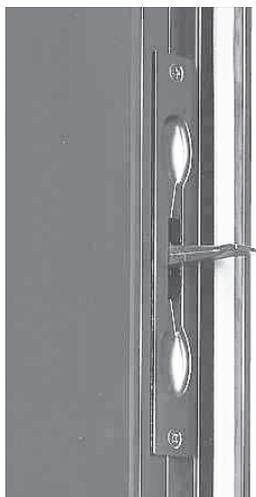
両開き扉、または親子扉のカギが付いていない扉を固定するために用いる戸締まり金具です。扉の側面に付いたレバーを操作すると、扉の上下からピンが出る仕組みになっています。上枠や下枠に設けたフランス落とし受けの穴にピンが入ることで扉が固定されます。

ご使用前に確認してください

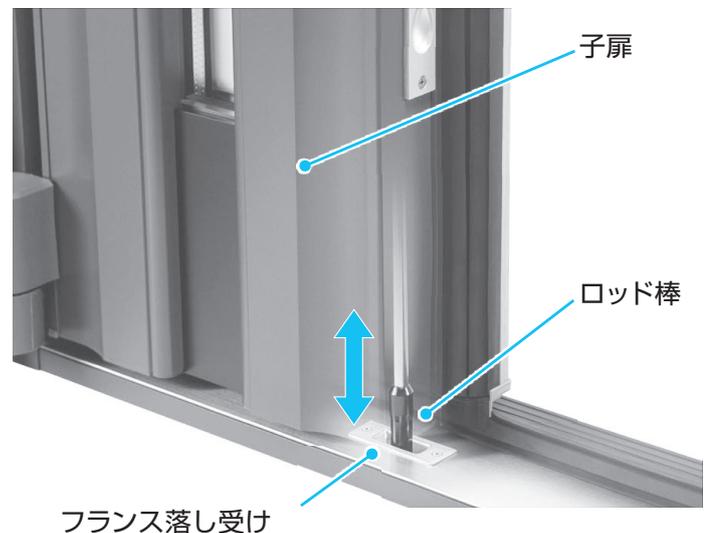
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。



フランス落とし

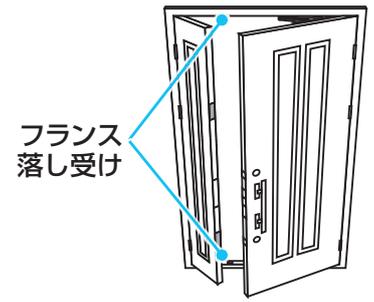


フランス落とし受け



フランス落とし受けの調整方法

子扉がガタついたり、ツマミ（フランス落とし）が動かしくなくなったりした時には、フランス落とし受けの位置を調整してください。
ここでは、下枠のフランス落とし受けの調整方法を説明しています。



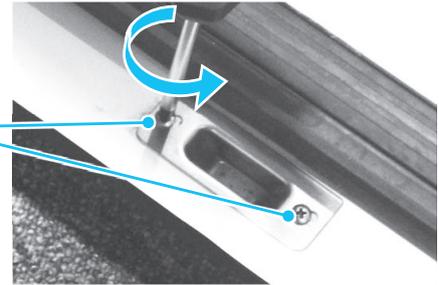
1 ネジをゆるめる

プラスドライバーで下枠にあるフランス落とし受けの取り付けネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。

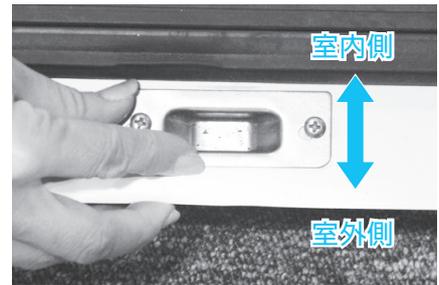
ネジ



2 フランス落とし受けの位置を調整する

フランス落とし受けを動かして位置を調整します。

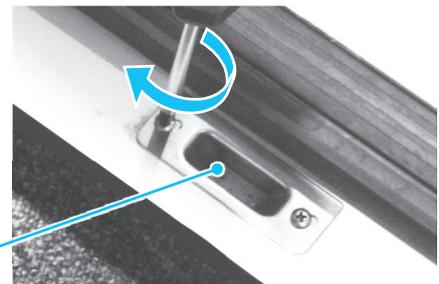
- ※調整範囲：2mm
- ※フランス落としがかかりにくい場合：室外側へ
- ※子扉のガタつきが大きい場合：室内側へ



3 ネジをしめる

プラスドライバーで取り付けネジを時計回りにまわしてしめます。

フランス落とし受け

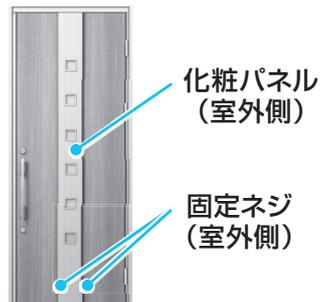


4 上枠のフランス落とし受けを調整する

手順1～3を行って、上枠にあるフランス落とし受けの位置も調整します。

化粧パネルの取りはずし方

玄関ドアの化粧パネルは、お手入れの際などに取りはずすことができます。
ここでは、化粧パネルの取りはずし方、取り付け方を説明しています。



ご使用前に確認してください

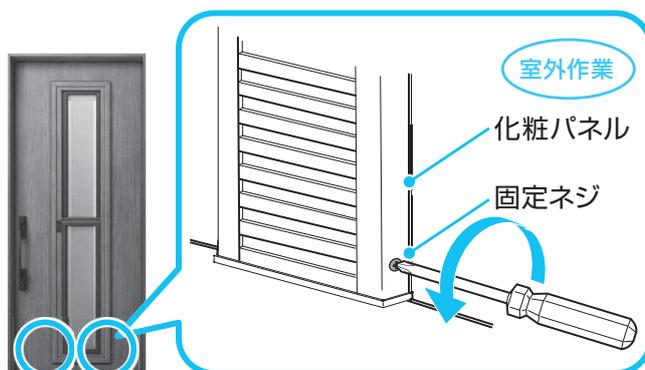
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

玄関ドア「ヴェナート D30」の場合

1 固定ネジをはずす

プラスドライバーで化粧パネルの下部にある固定ネジ（2か所）を反時計回りにまわしてはずします。

- はずしたネジは、取り付けの際に必要となりますので失くさないよう保管してください。



2 ドアを開ける

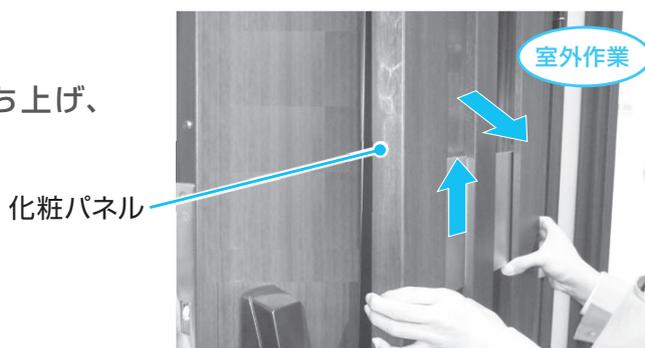
化粧パネルを取りはずす際に、上枠に化粧パネルが当たらないよう、ドアを少し開けた状態で固定します。

お願い

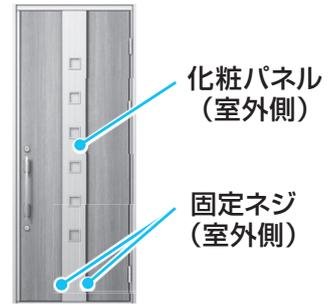
- ドアを開けずに化粧パネルを持ち上げないでください。上枠にパネルがあたり、破損するおそれがあります。

3 化粧パネルを取りはずす

化粧パネルを1～2cm程度持ち上げ、手前に引いて取りはずします。



化粧パネルの取り付け方



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

玄関ドア「ヴェナート D30」の場合

1 ドアを開ける

室外作業

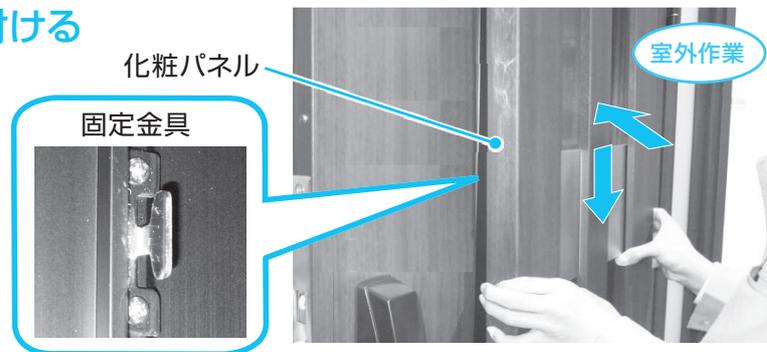
化粧パネルを取り付ける際に、上枠に化粧パネルが当たらないよう、ドアを少し開けた状態で固定します。

お願い

- ドアを開けずに化粧パネルを持ち上げないでください。上枠にパネルがあたり、破損するおそれがあります。

2 化粧パネルを取り付ける

化粧パネル裏側の固定金具（4か所）をドアの穴に引っ掛けて化粧パネルを下げます。



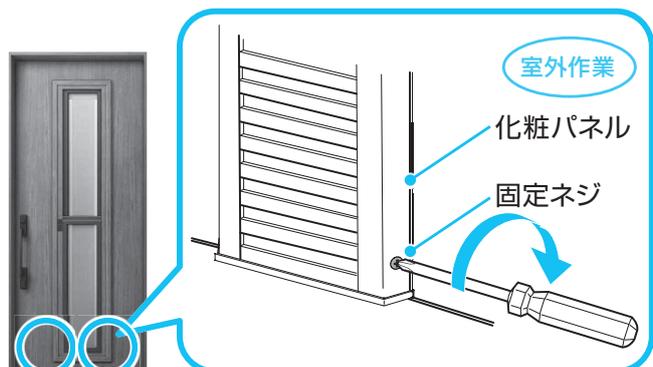
3 固定ネジをしめる

プラスドライバーで化粧パネルの下部にある固定ネジ（2か所）を時計回りにまわしてしめます。

※化粧パネルがはずれないことを確認してください。

⚠️ 注意

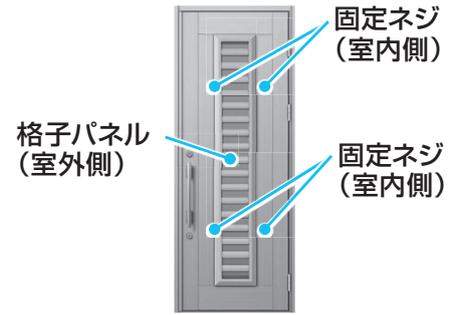
- 固定ねじは必ずしめてください。化粧パネルが脱落するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



通風ドア（上げ下げ通風機構）

格子パネルの取りはずし方

通風ドアや通風引戸の格子パネルは、お手入れの際などに取りはずすことができます。
ここでは、格子パネルの取りはずし方、取り付け方を説明しています。



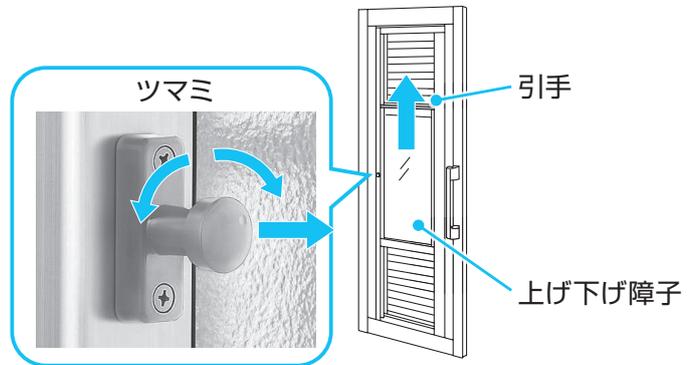
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

玄関ドア「プロント」、勝手口ドア「ドアリモ 勝手口ドア」の場合

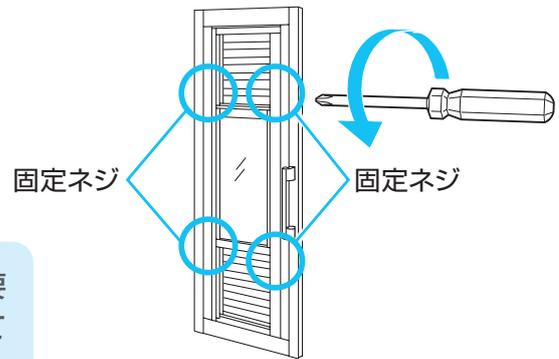
1 上げ下げ障子を開ける

ツマミを引き出しながら右（または左）に45°まわし引手を持って、上げ下げ障子を開けます。



2 固定ネジをはずす

一人が室外側から格子パネルを支えます。もう一人が室内側からプラスドライバーで固定ネジ（4か所）を反時計回りにまわしてはずします。



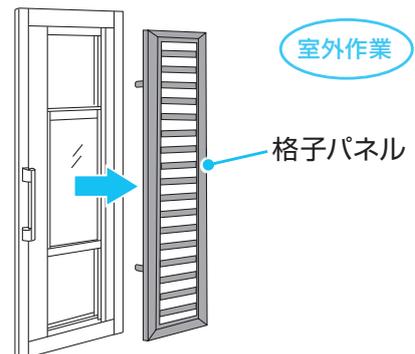
- はずしたネジは、取り付けの際に必要となりますので失くさないよう保管してください。

3 格子パネルを取りはずす

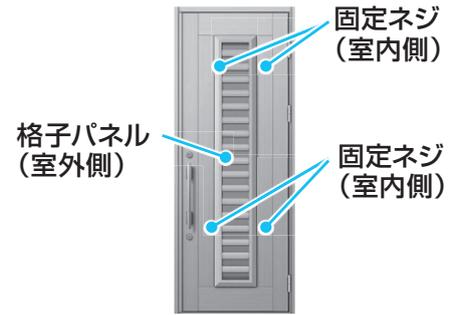
格子パネルを手前に引いて取りはずします。

⚠注意

- 格子パネルの脱着は、必ず2人以上で行ってください。格子パネルを落下させるなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



格子パネルの取り付け方



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

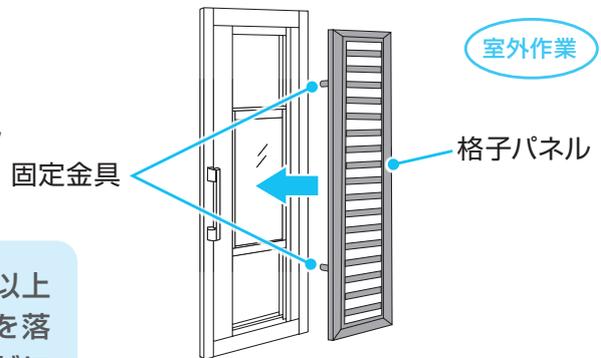
玄関ドア「プロント」、勝手口ドア「ドアリモ 勝手口ドア」の場合

1 格子パネルを取り付ける

室外で格子裏側の固定金具（4か所）を上げ下げ障子に合わせて格子パネルを取り付けます。



- 格子パネルの脱着は、必ず2人以上で行ってください。格子パネルを落下させるなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

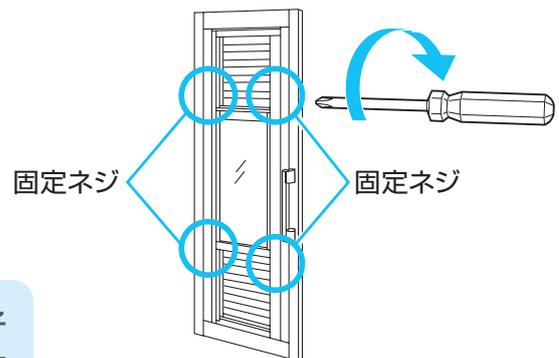


2 固定ネジをしめる

一人が室外側から格子パネルを支えます。もう一人が室内側からプラスドライバーで固定ネジ（4か所）を時計回りにまわしてしめます。



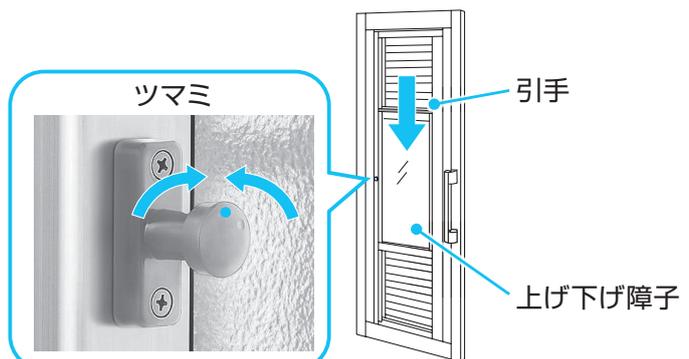
- 固定ねじは必ずしめてください。格子パネルが脱落するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



3 上げ下げ障子を閉める

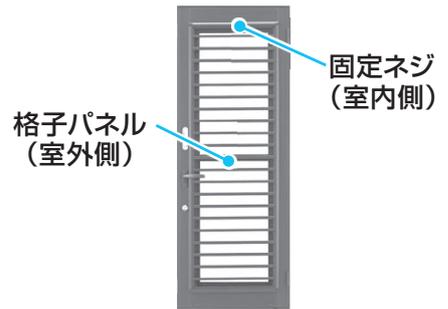
引手を持って上げ下げ障子を閉め、ツマミを右（または左）に45°まわして目印を上に合わせてみます。

※格子がはずれないことを確認してください。



格子パネルの取りはずし方 （勝手口ドア・勝手口引戸）

通風ドアや通風引戸の格子パネルは、お手入れの際などに取りはずすことができます。
ここでは、「勝手口ドア」の格子パネルの取りはずし方、取り付け方を説明しています。



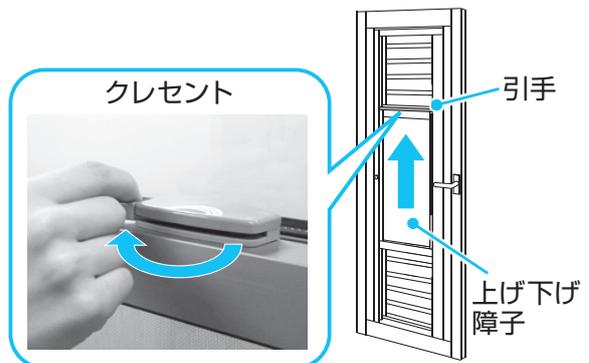
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

勝手口ドア「エピソードⅡ NEO」「エピソードⅡ NEO-R」
「エピソードⅡ 防火窓 GNEO」「エピソードⅡ 防火窓 GNEO-R」・
勝手口引戸「エピソードⅡ NEO」の場合

1 上げ下げ障子を開ける

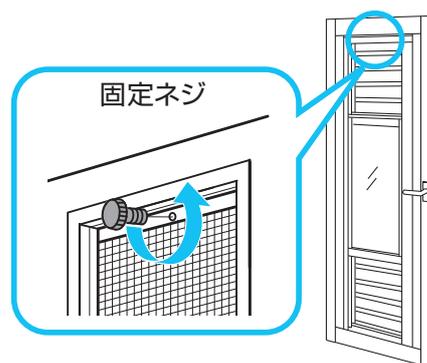
クレセントを左にまわし、
解錠してから引手を持って、
上げ下げ障子を開けます。



2 固定ネジをはずす

プラスドライバーで固定ネジを
反時計回りにまわしてはずします。

- はずしたネジは、取り付けの際に必要となりますので失くさないよう保管してください。



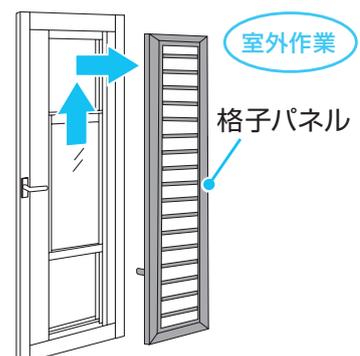
3 格子パネルを取りはずす

室外に移動し、格子パネルを1 cm程度
持ち上げ、手前に引いてはずします。

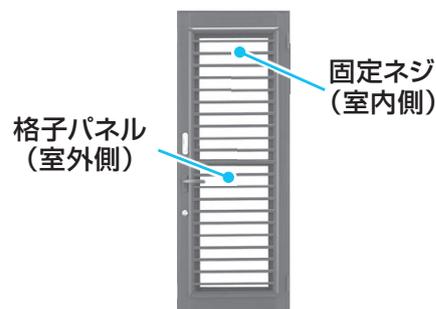
※ハンドルをよけながらはずします。

⚠注意

- 格子パネルの取りはずしは、必ず2人以上で行ってください。格子パネルを落下させるなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



格子パネルの取り付け方 （勝手口ドア・勝手口引戸）



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

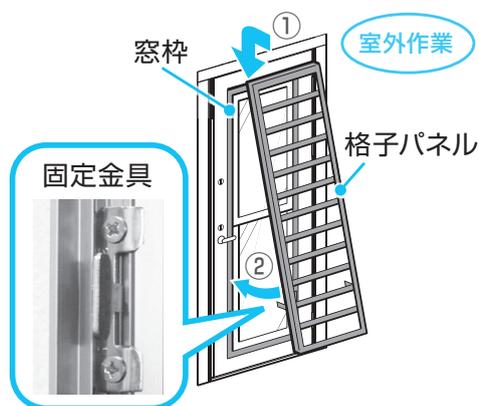
勝手口ドア「エピソードⅡ NEO」「エピソードⅡ NEO-R」
「エピソードⅡ 防火窓 GNEO」「エピソードⅡ 防火窓 GNEO-R」・
勝手口引戸「エピソードⅡ NEO」の場合

1 格子パネルを窓枠に引っかける

室外で格子パネル上部を窓枠が隠れるように引っかけ、格子パネル下部を扉に押し当てます。

⚠注意

- 格子パネルの取り付けは、必ず2人以上で行ってください。格子パネルを落下させるなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



2 固定金具を障子に引っかける

格子パネルを軽く持ち上げ、格子裏側の固定金具（2か所）を上げ下げ障子の長穴に引っかけます。

- 格子パネルは固定されていません。脱落しないようご注意ください。



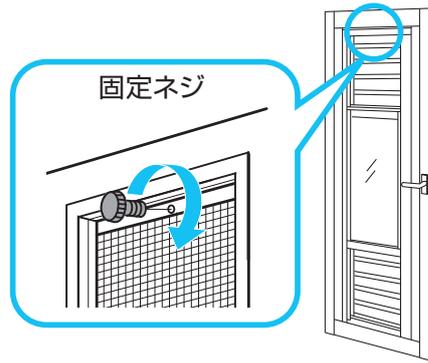
3

固定ネジをしめる

室内に移動し、窓を全開にし、手で固定ネジを時計回りにまわしてしめます。

⚠️ 注意

- 固定ねじは必ずしめてください。格子パネルが脱落するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

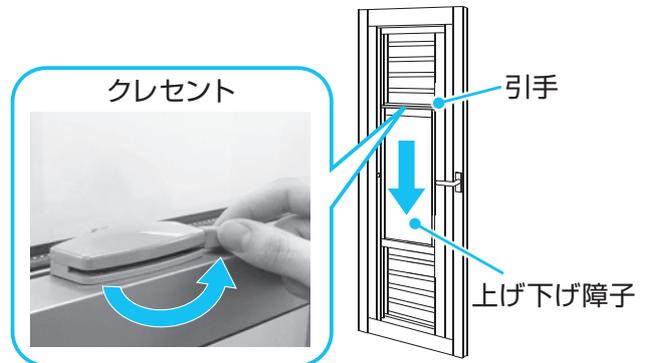


4

上げ下げ障子を閉める

引手を持って上げ下げ障子を閉め、クレセントを右にまわし、施錠します。

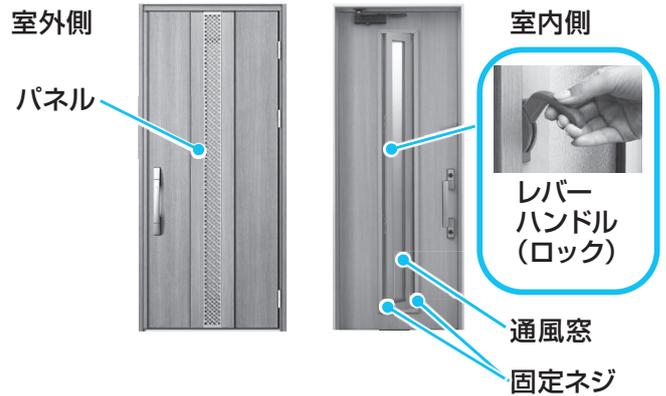
※格子がはずれないことを確認してください。



通風ドア（内開き通風機構）

パネルの取りはずし方

通風ドアや通風引戸のパネルは、お手入れの際などに取りはずすことができます。ここでは、玄関ドア（内開き通風機構）のパネルの取りはずし方、取り付け方を説明しています。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

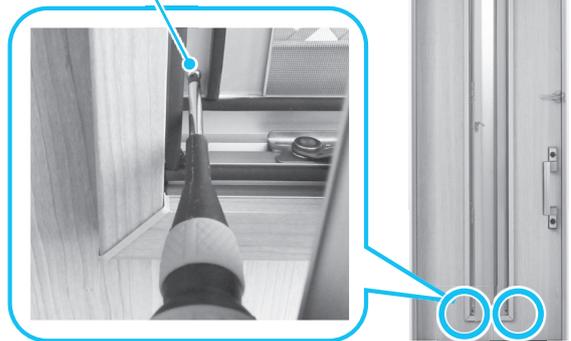
レバーハンドルタイプの場合

1 通風窓を開け、固定ネジをはずす

通風窓を全開（40度）にし、プラスドライバーで下部にある固定ネジ（2か所）を反時計回りにまわしてはずします。

- はずしたネジは、取り付けの際に必要となりますので失くさないよう保管してください。

固定ネジ（左右2か所）



2 ドアを開ける

室外作業

パネルを取りはずす際に、上枠にパネルが当たらないよう、ドアを少し開けた状態で固定します。

お願い

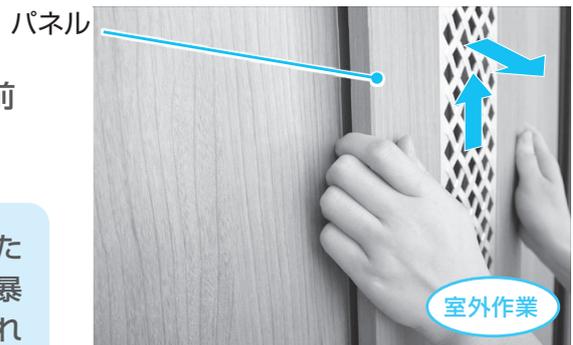
- ドアを開けずにパネルを持ち上げないでください。上枠にパネルがあたり、破損するおそれがあります。

3 パネルを取りはずす

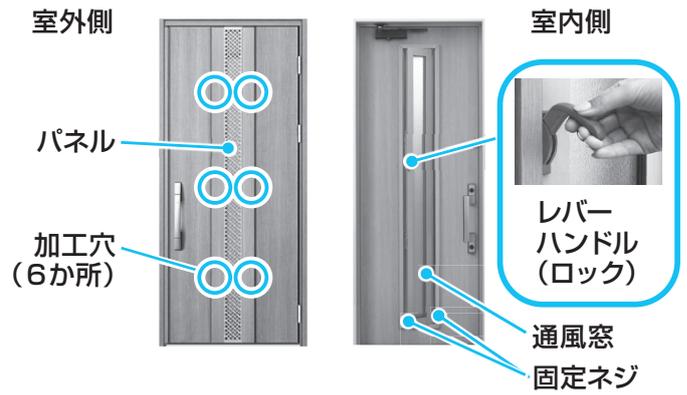
パネルを1～2cm程度持ち上げ、手前に引いて取りはずします。

お願い

取りはずしたパネルは、養生された場所に静かに置いてください。乱暴に扱うと、パネルが破損するおそれがあります。



パネルの取り付け方



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

レバーハンドルタイプの場合

第4章

窓

1 ドアを開ける

室外作業

パネルを取り付ける際に、上枠にパネルが当たらないよう、ドアを少し開けた状態で固定します。

お願い

- ドアを開けずにパネルを持ち上げないでください。上枠にパネルがあたり、破損するおそれがあります。

2 パネルをドアに仮付けする

パネルを持ち、側面から固定金具と加工穴(6か所)の位置を確認しながら差し込みます。

※パネルがドアに引っ掛かります。(仮り付け)



3 パネルを取り付ける

パネルを少し持ち上げながらドアに押し当て、固定金具を引っ掛けます。

※パネルとドアの間にすき間が無いことを確認してください。



網戸

ドア引戸

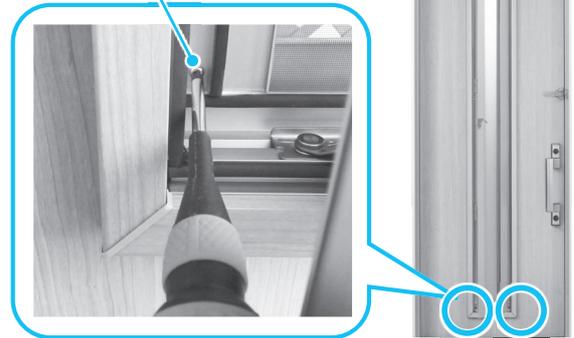
お手入れ

4 通風窓を開け、固定ネジをしめる

通風窓を開け、プラスドライバーで化粧パネルの下部にある固定ネジ（2か所）を時計回りにまわしてしめます。

※パネルがはずれないことを確認してください。

固定ネジ（左右2か所）



⚠ 注意

- 固定ねじは必ずしめてください。パネルが脱落するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

5 通風窓を閉める

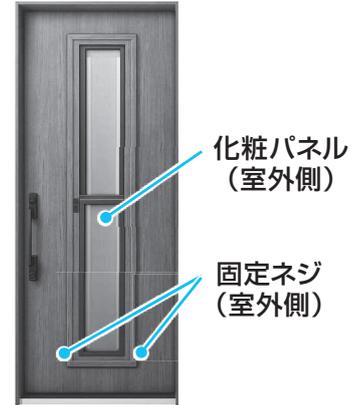
通風窓を閉め、ロックします。



スライディングドア（通風タイプ）

格子パネルの取りはずし方

スライディングドア（通風タイプ）の格子パネルは、お手入れの際などに取りはずすことができます。ここでは、格子パネルの取りはずし方、取り付け方を説明しています。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

スライディングドア「コンコード S30」の場合

1 固定ネジをはずす

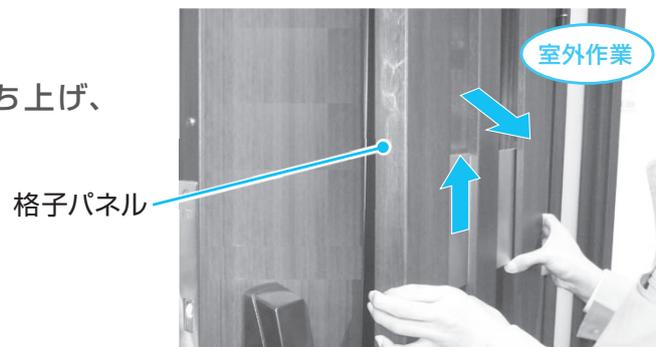
プラスドライバーで格子パネルの下部にある固定ネジ（2か所）を反時計回りにまわしてはずします。

- はずしたネジは、取り付けの際に必要となりますので失くさないよう保管してください。

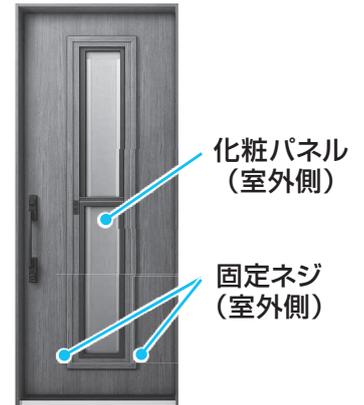


2 格子パネルを取りはずす

格子パネルを1～2cm程度持ち上げ、手前に引いて取りはずします。



格子パネルの取り付け方



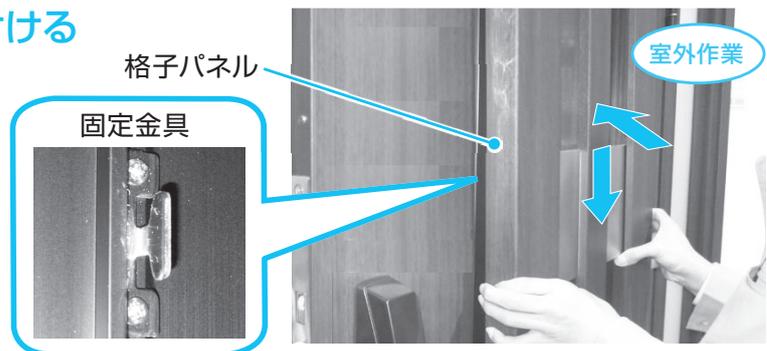
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

スライディングドア「コンコード S30」の場合

1 格子パネルを取り付ける

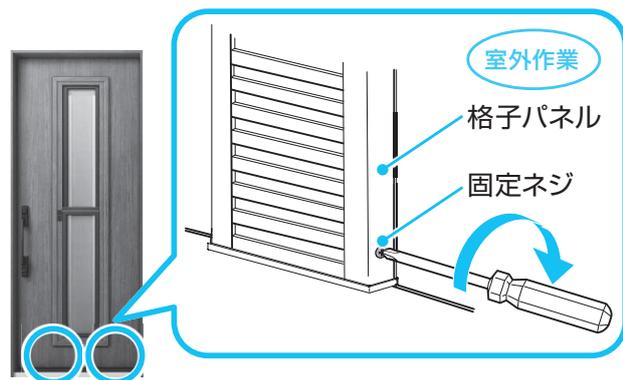
格子パネル裏側の固定金具（4か所）をドアの穴に引っ掛けて化粧パネルを下げます。



2 固定ネジをしめる

プラスドライバーで化粧パネルの下部にある固定ネジ（2か所）を時計回りにまわしてしめます。

※格子パネルがはずれないことを確認してください。



⚠️ 注意

- 固定ねじは必ずしめてください。格子パネルが脱落するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

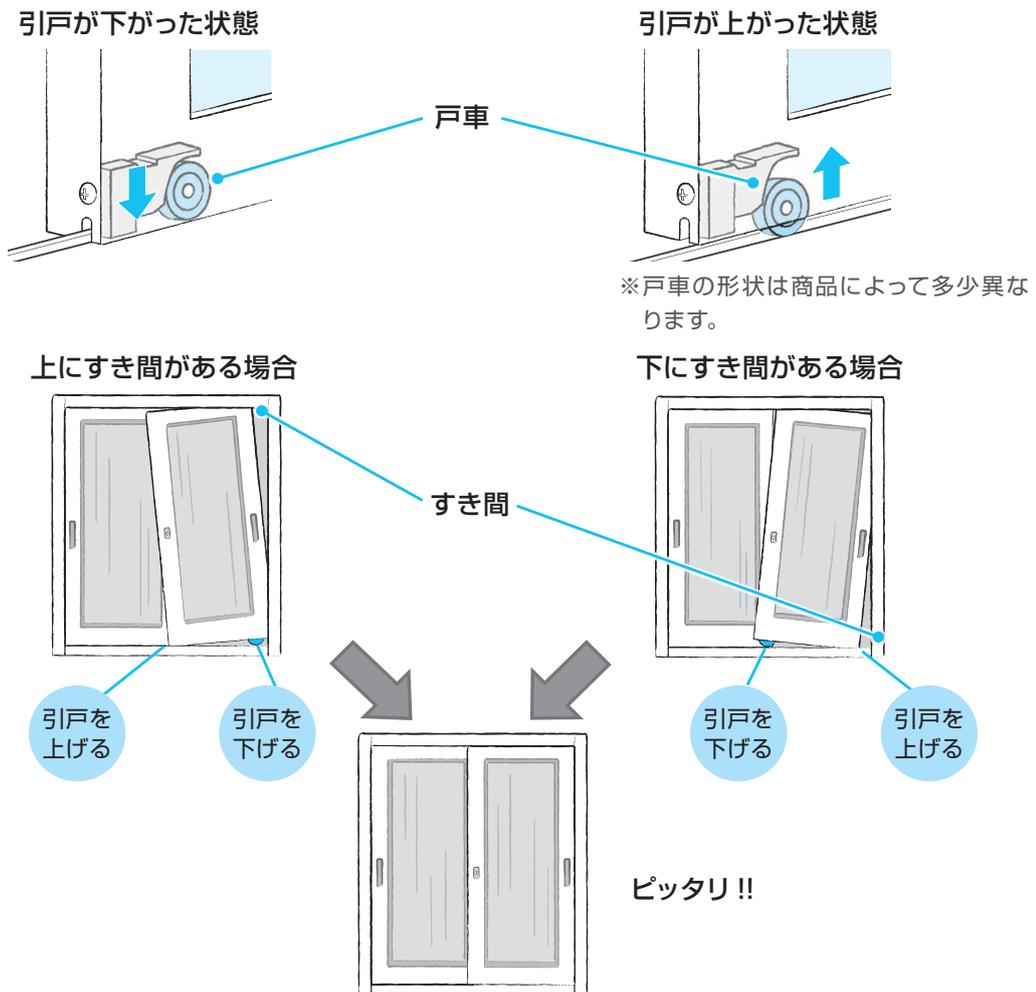
玄関引戸・勝手口引戸

戸車とは

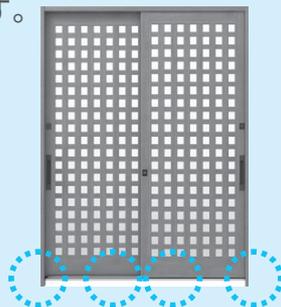
引戸の下両端（内部）にある車輪状の部品で、戸車を調整すると引戸の高さが変わり、傾きを調整することができます。引戸がピッタリ閉まらないときは、戸車を調整してください。

ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

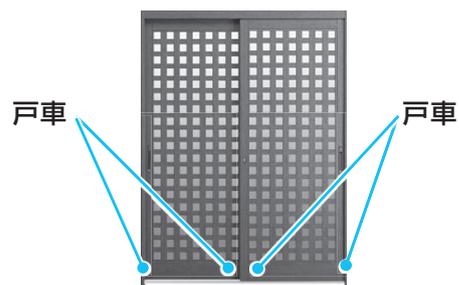


戸車は、各引戸の下両端にあります。



戸車の調整方法

引戸を閉めてもピッタリ閉まらないときは、戸車を調整して引戸の傾きを直してください。



玄関引戸「れん樹」「冴Ⅱ」「80型」の場合

1 戸車を調整する

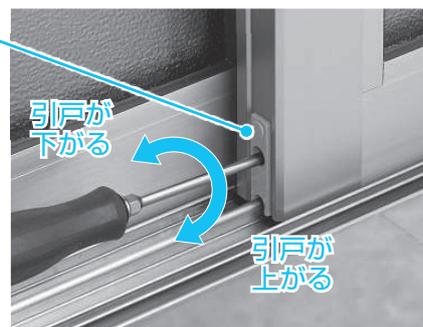
プラスドライバーをネジ穴に差し込み、調整ネジをまわして戸車を調整します。

※戸車を調整すると引戸の高さが変わります。

お願い

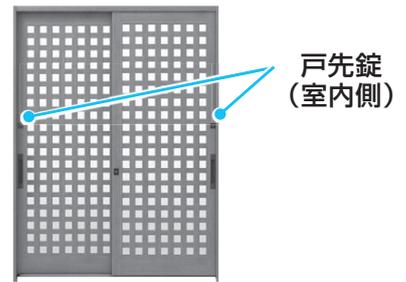
- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。

戸車調整穴



戸先錠の調整方法

召合せ錠、戸先錠をロックしても引戸がガタついたり、ロックしにくくなった時は、戸先錠、受け金具の位置を調整してください。



ご使用前に確認してください

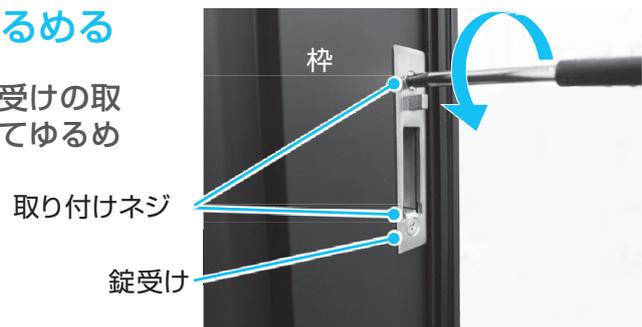
- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

玄関引戸「れん樹」「冴Ⅱ」の場合

1 引戸を開ける

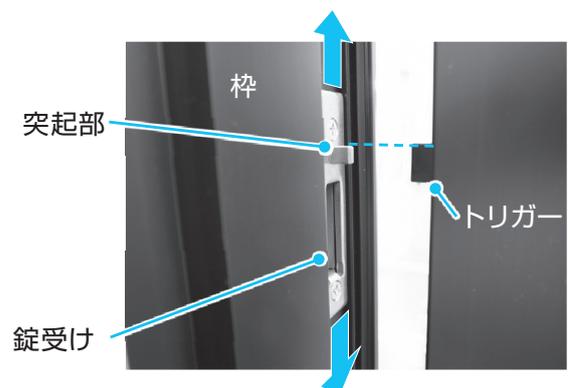
2 錠受けの取り付けネジをゆるめる

プラスドライバーで枠側にある錠受けの取り付けネジを反時計回りにまわしてゆるめます。



3 トリガーと錠受けの位置を調整する

錠受けを動かして、錠受けの突起部とトリガーの上端の位置を合わせます。

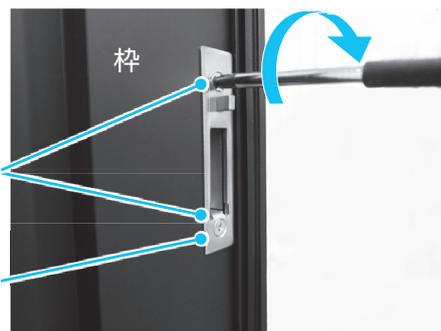


4 取り付けネジをしめる

プラスドライバーで錠受けの取り付けネジを時計回りにまわしてしめます。

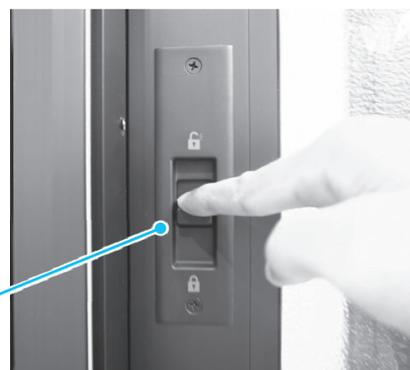
取り付けネジ

錠受け



5 戸先錠がかかることを確認する

戸先錠



土間引戸

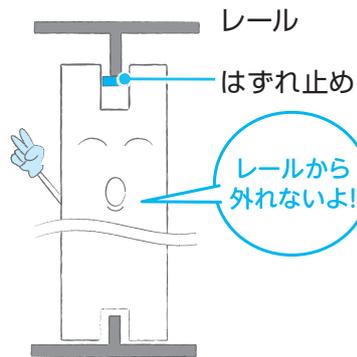
はずれ止めとは

はずれ止めは、強風などで引戸が脱落、落下するのを防止するための部品です。引戸をはずす時以外は、必ずはずれ止めをセットしてください。

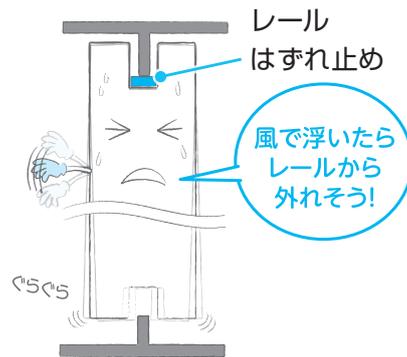
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

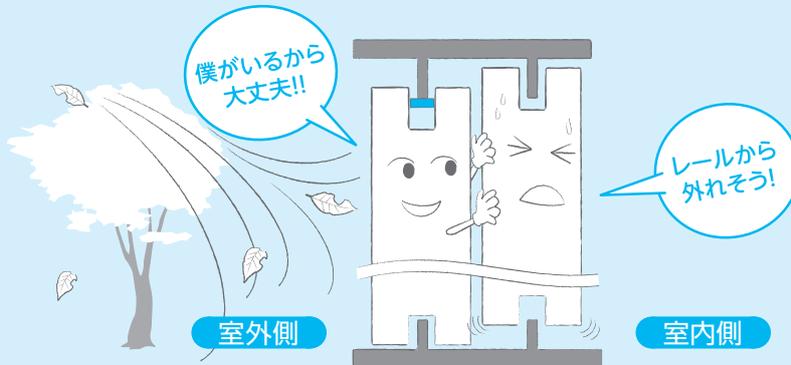
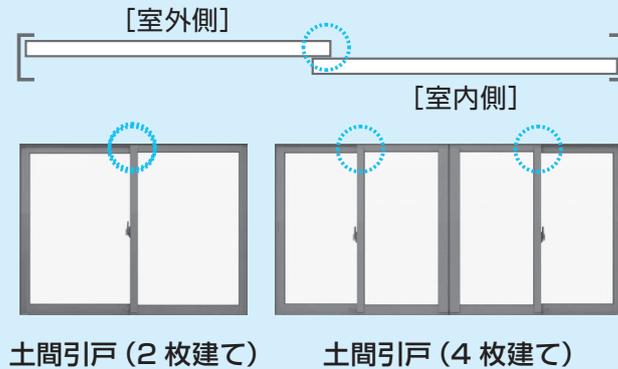
はずれ止めがセットされた状態



はずれ止めが解除された状態

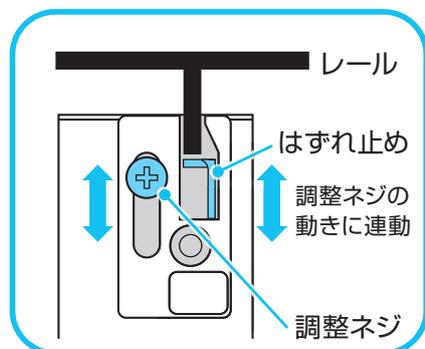
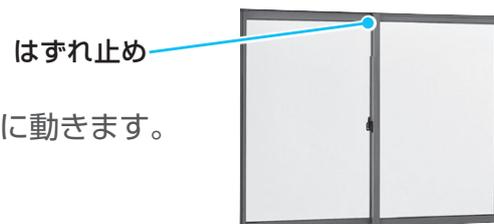


- はずれ止めは室外側の引戸（室内側の引戸と重なる部分）にあります。



はずれ止めの解除方法

調整ネジの動きに連動して、はずれ止め（金属部品）が上下に動きます。



1 調整ネジをゆるめる

プラスドライバーで調整ネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。引戸内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。



2 調整ネジを下げる

調整ネジを一番下まで下げます。



3 調整ネジをしめる

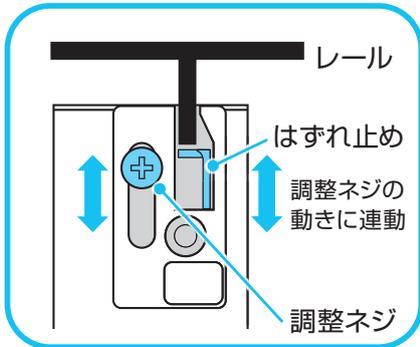
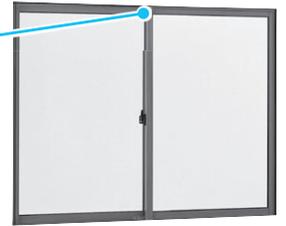
調整ネジを時計回りにまわしてしめます。



はずれ止めのセット方法

調整ネジの動きに連動して、はずれ止め（金属部品）が上下に動きます。

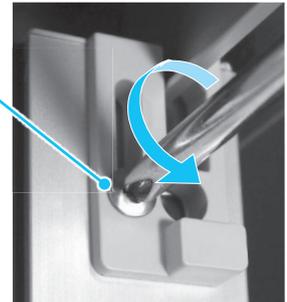
はずれ止め



1 調整ネジをゆるめる

プラスドライバーで調整ネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

調整ネジ

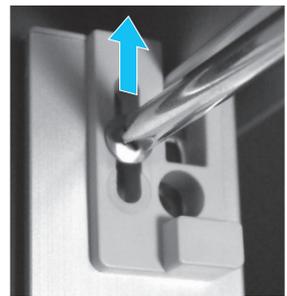


お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。引戸内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。

2 はずれ止めを上げる

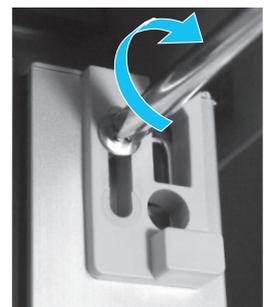
調整ネジを一番上まで上げます。



3 調整ネジをしめ、引戸の開閉を確認する

調整ネジを時計回りにまわしてしめ、引戸の開閉に支障がないことを確認します。

- ※引戸が動かしにくい場合は、手順1～3を繰り返し、はずれ止めを少しずつ下げてください。
- ※引戸を持ち上げるようにして引戸がレールからはずれないことを確認します。



引戸の取りはずし方・取り付け方



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

⚠注意

- ガラスの入った窓は重量があります。
引戸の脱着は、必ず2人以上で行ってください。
引戸を落下させるなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

■引戸の取りはずし方

1 網戸をはずす

網戸をはずします。 →P.256「網戸の取りはずし方」

2 引戸をはずす

引戸を持ち上げ、引戸の下部を手前に引いて下レールからはずします。



3 はずれ止めを解除する

引戸のはずれ止めを解除します。

→P.329「はずれ止めの解除方法」

4 引戸をはずす

引戸を持ち上げ、引戸の下部を手前に引いて下のレールからはずします。



室内側引戸

室外側引戸

■引戸の取り付け方

室外側引戸

1 引戸をはめ込む

引戸の上部を上側のレールにはめ、引戸を持ち上げて下のレールにはめ込みます。



2 引戸のはずれ止めをセットする

引戸のはずれ止めをセットし、引戸がはずれないことを確認します。

→P.330「はずれ止めのセット方法」

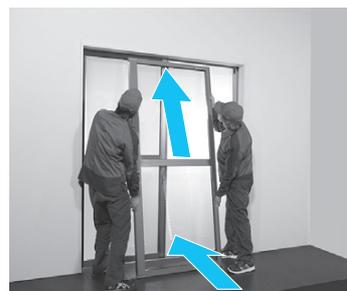
第4章

窓

室内側引戸

3 引戸をはめ込む

引戸の上部を上側のレールにはめ、引戸を持ち上げて下のレールにはめ込みます。



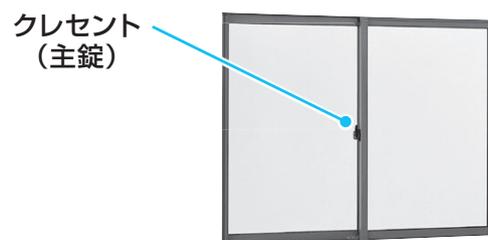
網戸

ドア引戸

お手入れ

クレセントの調整方法

クレセントをロックしても引戸がガタついたり、ロックしにくくなった時には、クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない可能性があります。ここでは、クレセント本体の位置を上下に調整する方法を説明します。

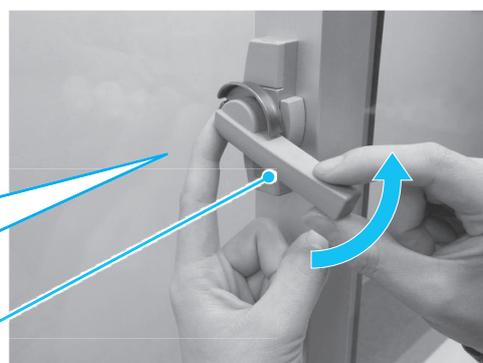
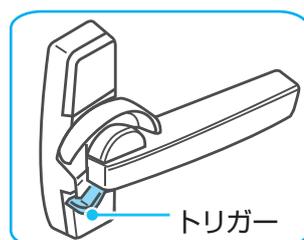


ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

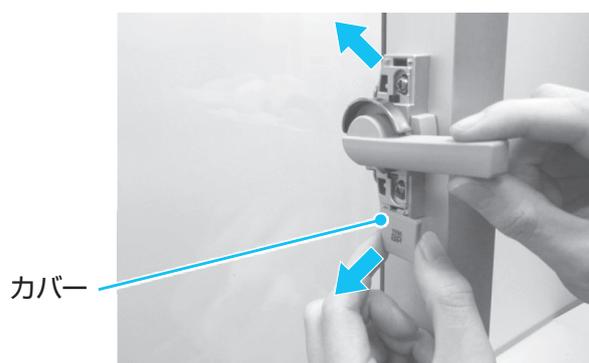
1 クレセントのノブをまわす

トリガーを指で押さえながら、クレセントのノブを中央位置までまわします。



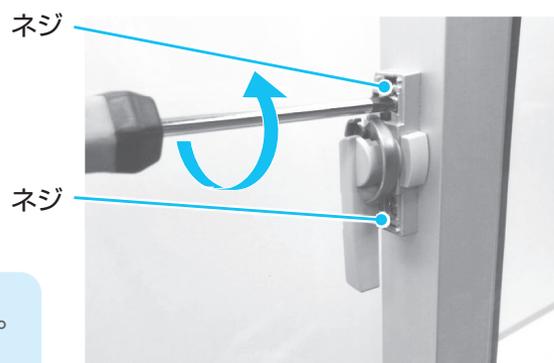
2 カバーをはずす

カバーをはずし、ネジが見える状態にします。



3 ネジをゆるめる

プラスドライバーで上下のネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

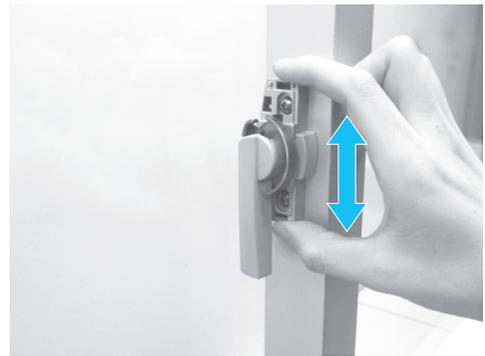


お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。

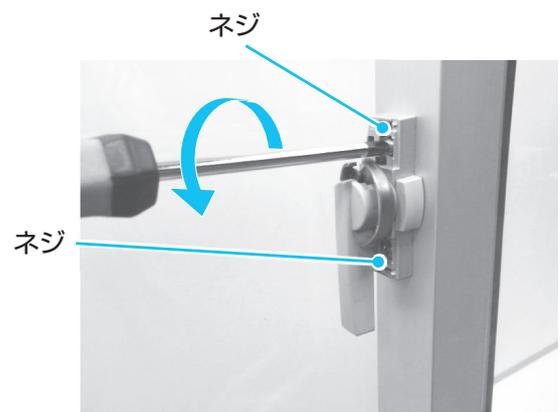
4 クレセントの位置を調整する

クレセントを上下に動かして位置を調整します。

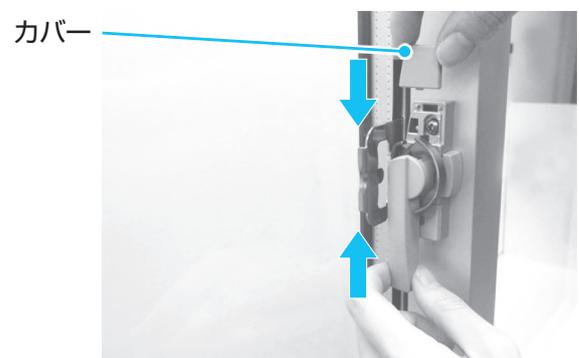


5 ネジをしめる

上下のネジを時計回りにまわしてしめます。

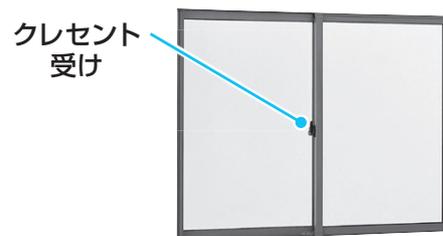


6 カバーを取り付ける



クレセント受けの調整方法

クレセントをロックしても引戸がガタついたり、ロックしにくくなった時には、クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない可能性があります。ここでは、クレセント受けの位置を左右に調整する方法を説明します。



ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

1 ネジをゆるめる

プラスドライバーで上下のネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

お願い

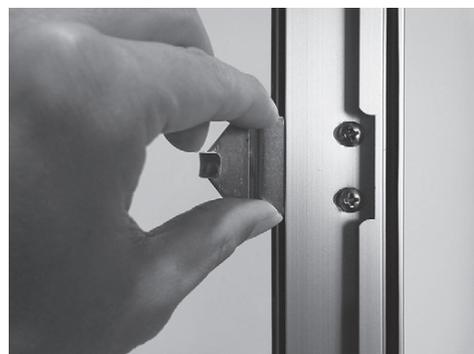
- ネジは絶対にはずさないでください。部品が落下するおそれがあります。

ネジ



2 クレセント受けの位置を調整する

クレセント受けを左右に動かして位置を調整します。



3 ネジをしめる

上下のネジを時計回りにまわしてしめます。

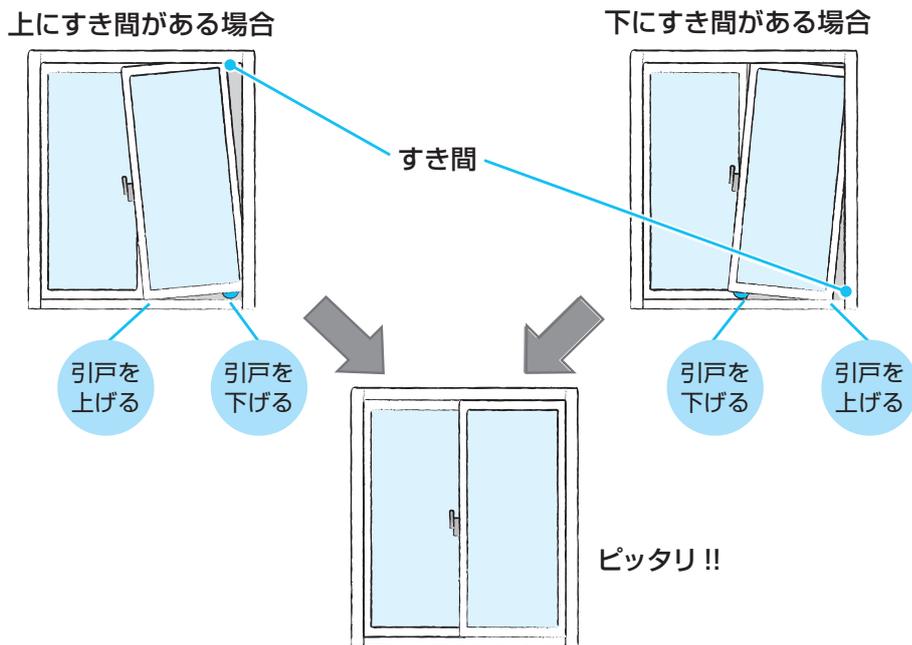
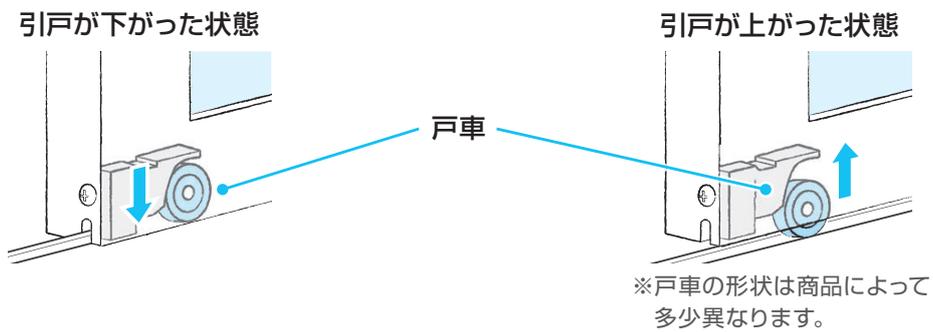


戸車とは

各引戸の下両端（内部）にある車輪状の部品で、戸車を調整すると引戸の高さが変わり、傾きを調整することができます。引戸がピッタリ閉まらないときは、戸車を調整してください。

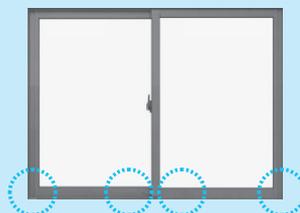
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

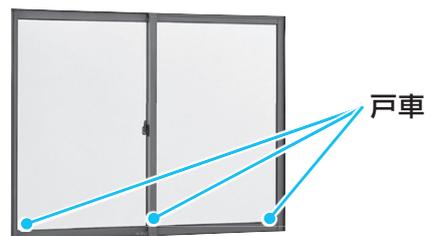


戸車は、各引戸の下両端にあります。

土間引戸



戸車の調整方法



1 戸車を調整する

プラスドライバーをネジ穴に差し込み、調整ネジをまわして戸車を調整します。

※戸車を調整すると引戸の高さが変わります。

お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。引戸内部の部品がはずれ元に戻せなくなるおそれがあります。



しゅうどうへん 下部摺動片とは

引戸（クレセント仕様）の下枠とレール上にある風止板とのすき間を調整する部品です。すき間が狭すぎると窓が動かしにくくなり、すき間が広すぎると、室外からすき間風や雨が入ります。

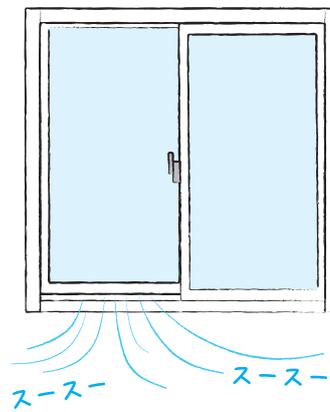
ご使用前に確認してください

- 必ず、P.5「第1章 安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

すき間が狭すぎる場合

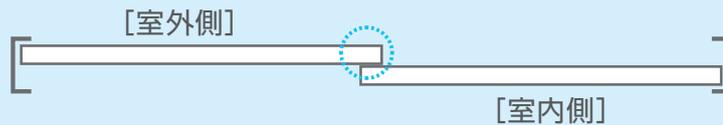


すき間が広すぎる場合

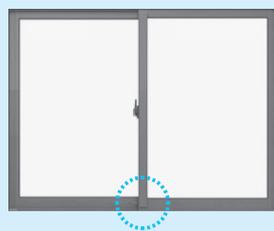


※下部摺動片の形状は商品によって多少異なります。

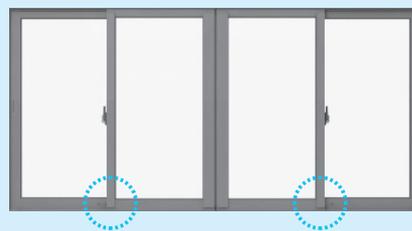
下部摺動片の調整ネジは、室外側の引戸枠（室内側の引戸と重なる部分）にあります。



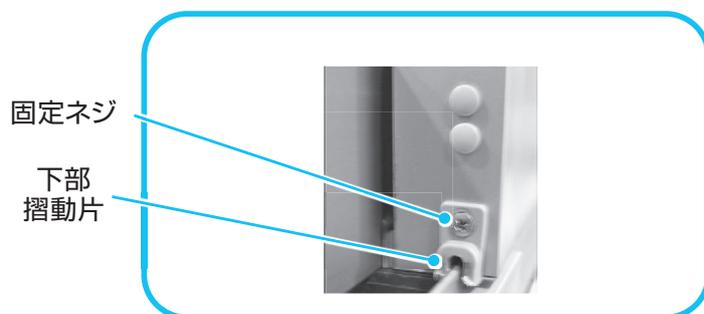
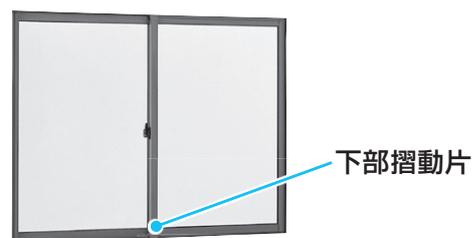
土間引戸（2枚建て）



土間引戸（4枚建て）



しゅうどうへん 下部摺動片の調整方法 (クレセント仕様)



1 固定ネジをゆるめる

プラスドライバーで固定ネジを反時計回りにまわしてゆるめます。

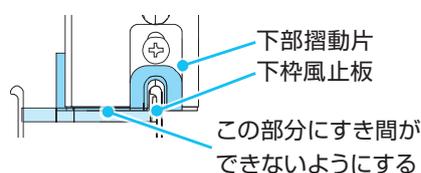
お願い

- ネジは絶対にはずさないでください。窓内部の部品がはずれ、元に戻せなくなるおそれがあります。



2 下部摺動片の位置を調整する

レール上の風止板とのすき間がなくなるように、下部摺動片の位置を調整します。



3 固定ネジをしめる

固定ネジを時計回りにまわしてしめます。



《メモ》

A series of horizontal dotted lines for writing notes.

第5章 困った時には

この章では、商品が正常に動かない時の原因と対処方法について説明しています。

窓	引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓……………	P.342
	上げ下げ窓……………	P.344
	たてすべり出し窓・すべり出し窓・高所用窓……………	P.345
	内倒し窓……………	P.346
	オーニング窓……………	P.347
	ガラスルーバー窓……………	P.348
シャッター・雨戸	手動シャッター（GR含む）……………	P.349
	リモコンスリットシャッター GR/ リモコンシャッター（GR含む）……………	P.350
	雨戸……………	P.352
	スライド網戸（引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓）……………	P.353
窓用網戸	横引きロール網戸……………	P.354
	上げ下げロール網戸……………	P.355
玄関・勝手口ドア	玄関ドア・勝手口ドア……………	P.356
スライディングドア	スライディングドア……………	P.358
玄関・勝手口引戸	玄関引戸・勝手口引戸……………	P.360
土間引戸	土間引戸……………	P.362
	アルミ製商品の腐食……………	P.364

引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
クレセントがかかりにくい。	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。 取り付けネジがゆるんでいる。	クレセント、またはクレセント受けの調整をしてください。	P.216、 P.218
	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。	P.220
	クレセント本体が動かない、またはクレセント受けが曲がっている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
窓の開け閉めがスムーズにできない。	窓のはずれ止めと上枠レールがこすれている。	はずれ止め調整をしてください。	P.205
	下枠レールにゴミやホコリがたまっている。	清掃をしてください。	P.198
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。		
	枠と窓の部品(下部摺動片、気密材)にこすれがある。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	上枠・下枠レールにキズ、変形がある。		
経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。		
窓をロックした状態で窓がガタガタする。	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。	クレセント、またはクレセント受けの調整をしてください。	P.216、 P.218
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	クレセント本体が動かない、またはクレセント受けが曲がっている。		
	経年劣化により、下部摺動片、気密材、戸当り(開閉時に窓が当たる枠)などが破損している。		
窓をロックした状態で窓と枠にすき間がある。	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。	P.220
	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。	クレセント、またはクレセント受けの調整をしてください。	P.216、 P.218
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
窓をロックした状態ですき間風、ホコリなどが入る。	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。	P.220
	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。	クレセント、またはクレセント受けの調整をしてください。	P.216、P.218
	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	ネジ穴キャップがはずれている箇所がある。		
経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店に修理依頼をしてください。		
窓の開閉時に異音がある。	下枠レールにゴミやホコリがたまっている。	清掃をしてください。	P.198
	窓のはずれ止めと上枠レールがこすれている。	はずれ止め調整をしてください。	P.205
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	上枠・下枠レールにキズ、変形がある。		
	水密性能・気密性能を満たすために、枠と窓のすき間に気密部品が必要。気密部品と窓が接触する構造になっている。	窓の不具合によるものではありません。	
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店に修理依頼をしてください。	
下枠レール部分に雨水がたまり下枠からあふれるおそれがある。	水密性能を保持するために、商品が下枠に水をためる構造になっている。	窓の不具合によるものではありません。	
	下枠レールにゴミがついている。	清掃をしてください。	P.198
	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
窓をロックした状態で下枠部分から水しぶきが入る。	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。	P.220
	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。	クレセントまたは、クレセント受けの調整をしてください。	P.216、P.218
	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
左側(室外側)の窓が開かない。	網戸ストッパーがかかっている。	網戸ストッパーを解除してください。	P.124、P.125

上げ下げ窓

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
クレセントがかかりにくい。	クレセント本体が動かない、またはクレセント受けが曲がっている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。	クレセント、またはクレセント受けの調整をしてください。	P.227、 P.229
窓の開け閉めがスムーズにできない。 ・急に窓の動きが重くなった ・開けた窓が自然に下がる ・いつもと違って開閉がガタつく	窓をお掃除モード(内倒し状態)から元の状態に戻す際に、正しい位置に戻っていない。	窓をもう一度お掃除モード(内倒し状態)にし、枠に組み込み直してください。	P.225
	窓を開け閉めする機構の調整が合っていない。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	枠と窓の部品(気密材)にこすれがある。		
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
お掃除モード(内倒し状態)ができない。または元の状態に戻せない。	お掃除モード用(内倒し用)部品が破損している。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
窓をロックした状態で窓がガタガタする。	クレセント本体が動かない、またはクレセント受けが曲がっている。		
	クレセント本体・クレセント受けの取り付けネジがゆるんでいる。	取り付けネジをしっかりとめてください。	P.227、 P.229
窓をロックした状態ですき間風、ホコリなどが入る。	クレセント本体が動かない、またはクレセント受けが曲がっている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。		
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
窓の開閉時に異音がある。	内倒し状態から元の状態に戻す際に、正しい位置に組み込まれていない。	窓をもう一度お掃除モード(内倒し状態)にし、枠に組み込み直してください。	P.225
	水密性能・気密性能を満たすために、枠と窓のすき間に気密部品が必要。気密部品と窓が接触する構造になっている。	窓の不具合によるものではありません。	
窓をロックした状態で、枠と窓の間から水しぶきが入る。	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	

たてすべり出し窓・すべり出し窓・高所用窓

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
ロックしにくい。	ロック本体と受けの位置が合っていない。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	ロック本体、受けが破損している。		
窓の開け閉めがスムーズにできない。	アーム部品に変形やすりへりが生じている。	清掃をしてください。	P.196
	ハンドルが破損している。		
	アーム部品に砂などの異物がついている。		
窓を開けた状態、または開閉時にガタガタする。	窓の開閉金物取り付け用のネジがゆるんでいる。またはネジがはずれている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
窓を開けると窓が垂れ下がる。			
窓をロックした状態ですき間風、ホコリなどが入る。	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
窓の開閉時に異音が生じる。	アーム部品やハンドルに変形やすりへりが生じている。	清掃をしてください。	P.196
	アーム部品に砂などの異物がついている。		
窓が閉まらない。	アーム部品が破損している。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	ハンドルが破損している。		
窓をロックした状態で、枠と窓の間から水しぶきが入る。	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。		

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)  0120-20-4134

内倒し窓

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
ロック（ラッチ）がかかりにくくなった、またはかからない。	ロック（ラッチ）本体と受けの位置が合っていない。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	ロック（ラッチ）本体、受けが破損している。		
窓の開け閉めがスムーズにできない。	アーム部品が変形したり、すりへったりしている。	清掃をしてください。	P.196
	アーム部品に砂などの異物がついている。		
風が吹くと窓が開く。	ロック（ラッチ）がかかっていない	「窓の閉め方」を参照し、窓を閉め直してください。	P.94
窓を閉めた状態ですき間風、ホコリが入る。	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
	経年変化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
窓を開け閉めする時に異音が生じる。	アーム部品が変形したり、すりへったりしている。	清掃をしてください。	P.196
	アーム部品に砂などの異物がついている。		
窓を閉めた状態で枠と窓の間からしびきが入る。	経年変化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00（日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く）  0120-20-4134

オーニング窓

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
窓の開け閉めがスムーズにできない、または窓が閉まりきらない。	ロック本体と受けの位置があっていない。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	オペレーター装置、ロック本体、受けが破損している。		
	アーム部品やオペレーター装置が変形したり、すりへったりしている。		
窓を閉めた状態ですき間風、ホコリが入る。	アーム部品に砂などの異物がついている。	清掃をしてください。	P.196
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
窓を開け閉めする時に異音がる。	経年変化により、気密材にねじれや縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	アーム部品やオペレーター装置が変形したり、すりへったりしている。	清掃をしてください。	P.196
アーム部品に砂などの異物がついている。			
窓を閉めた状態で枠と窓の間からしぶきが入る。	経年変化により、気密材にねじれや縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)  0120-20-4134

ガラスルーバー窓

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
ルーバー（ガラス）が閉まりきらない。	ルーバー（ガラス）の間に異物が入りこまっている。	異物を取り除いてください。	
	ルーバー（ガラス）ホルダーと枠の気密材が強くこすれている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	ルーバー（ガラス）ホルダーやオペレーター装置が変形したり、すりへったりしている。		
ルーバー（ガラス）の開け閉めがスムーズにできない。	ルーバー（ガラス）ホルダーと枠の気密材が強くこすれている。		
	ルーバー（ガラス）ホルダーやオペレーター装置が変形したり、すりへったりしている。		
窓を閉めた状態ですき間風、ホコリが入る。	経年変化により、ルーバー（ガラス）のシール材がはがれている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。		
窓を開け閉めする時に異音がある。	アーム部品やオペレーター装置が変形したり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	ルーバー（ガラス）ホルダーと枠の気密材が強くこすれている。		

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00（日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く）

 0120-20-4134

手動シャッター（GR含む）

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
シャッターが動かない。	座板についている錠をロックしたまま操作している。	錠を解錠してから操作をしてください。	P.105、P.106
	シャッターが凍結している。	解けてから操作をしてください。	
	座板の操作レバーの奥に砂・ホコリが詰まっている。	詰まっている砂・ホコリを掃除機で吸い出してから操作してください。	P.242
シャッターをスムーズに開け閉めできない。	シャッターボックス内、ガイドレール、スラットに異物が入り込んでいる。	異物を取り除いてください。困難な場合は、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	P.241
	ガイドレールに汚れがたまっている。	清掃をしてください。	P.243
	ガイドレールまたはスラットが変形していたり、さびが発生したりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
シャッターを開け閉めする時に異音が発生する。	シャッターボックス内、ガイドレール、スラットに異物が入り込んでいる。	異物を取り除いてください。困難な場合は、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	P.241
	ガイドレールに汚れがたまっている。	清掃をしてください。	P.243
	ガイドレールまたはスラットが変形していたり、さびが発生したりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
ロックできない。	座板についている錠が破損している。		
	錠受けに砂ホコリや異物が詰まっている。	清掃して砂ホコリや異物を取り除いてください。	P.241
シャッターが、全閉または半開の時、左右で垂れ下がり量が違う。	スラットが左右均等に巻き取られていない。	シャッターを閉め、座板の中央付近を持ち、水平を保ちながら開けてください。	P.103

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00（日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く）

 0120-20-4134

リモコンスリットシャッターGR/リモコンシャッター (GR含む)

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
シャッターが作動しない。	停電している。	他の家電等を確認してください。	
	連続運転をしている。	20～30分間放置してから、再度操作してください。(モーター内部の温度が上昇して保護装置が働き、自動的に停止した状態)	
	非常開放機構のレバーが上がっている。(リモコンスリットシャッターGR)	レバーを下げきってください。	P.113
	非常開放状態(シャッターを手動で操作できる状態)になっている。(リモコンシャッター (GR含む))	引手を下に引き、通常位置に戻してください。	P.113
	座板についている錠をロックしたまま操作している。	錠を解錠してから操作をしてください。	P.110
	シャッターが凍結している。	解けてから操作をしてください。	
	座板の操作レバーの奥に砂・ホコリが詰まっている。	詰まっている砂・ホコリを掃除機で吸い出してから操作してください。	P.242
	上記の対応をしてもシャッターが動かない場合、シャッター内のコントローラーがエラーをおこしている可能性がある。	シャッターがつながっているブレーカーを入れ直してください。 ※他の電化製品に影響がないことを十分に確認して行ってください。	
シャッターをスムーズに開け閉めできない。	シャッターボックス内、ガイドレール、スラットに異物がはさまっている。	異物を取り除いてください。困難な場合は、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	P.241
	ガイドレールに汚れがたまっている。	清掃をしてください。	P.243
	ガイドレールまたはスラットが変形していたり、さびが発生したりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
シャッターを開け閉めする時に異音がする。	シャッターボックス内、ガイドレール、スラットに異物がはさまっている。	異物を取り除いてください。困難な場合は、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	P.241
	ガイドレールに汚れがたまっている。	清掃をしてください。	P.243
	ガイドレールまたはスラットが変形していたり、さびが発生したりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
ロックできない。	座板についている錠が破損している。		
	錠受けに砂ボコリや異物が詰まっている。	清掃して砂ボコリや異物を取り除いてください。	P.241
シャッターが閉じ切らない。	全閉位置がずれている。	非常開放操作を行い、手動で全閉にしてください。それでも閉じ切らない場合は、当社お客様相談室に修理のご相談をしてください。	P.112

〈リモコン操作時〉

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
シャッターが正常に動かない。	開閉ボタンの押し方が弱い。	再度しっかりボタンを押してください。	
	リモコン操作が可能な範囲以外で操作している。	電波到達範囲内で操作してください。	
	電池が弱っている。	新しい電池に交換してください。	
	電池の向きが間違っている。	正しい向きで電池を取り付けてください。	
	登録されていないリモコンを使用している。	登録済みのリモコンを使用してください。	
下で正常に止まらない。または途中で止まる。	シャッターが位置を把握できていない。	一度、ひらくボタンを押して全開にしてください。	P.110

〈4チャンネルリモコン（オプション）操作時〉

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
シャッターが正常に動かない。	チャンネルを選択していない。	チャンネルを選択してから開閉ボタンを押してください。	

〈タイマーリモコン（オプション）操作時〉

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
シャッターが正常に動かない。	現在時刻およびタイマー時刻を設定していない。	正しい時刻を設定してください。	
	電池交換で現地時刻とタイマー時刻の設定が消えている。		
	タイマー機能のON/OFFが適正でない。	タイマー操作する場合はONに、操作しない場合はOFFにしてください。	

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

 0120-20-4134

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
ロックする際に錠がかかりにくくなった、またはかからない。	雨戸錠本体と受けの位置が合っていない。	受けを調整してください。	P.244、 P.245
	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。	P.247
	雨戸錠本体と受けが破損している。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	上部錠受け兼はずれ止めの高さが合っていない。	上部錠受け兼はずれ止めの調整をしてください。	P.245
雨戸をスムーズに開け閉めできない。	下枠レールにゴミなどがついている。	清掃をしてください。	P.198
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	枠と雨戸の部品（はずれ止め、気密材）にこすれがある。		
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
全閉ロックした状態ですき間が見える。	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。	P.247
	雨戸錠本体と受けの位置が合っていない。	受けを調整してください。	P.244、 P.245
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
雨戸を開け閉めする時に異音がする。	下枠レールにゴミなどがついている。	清掃をしてください。	P.198
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	枠と雨戸の部品（はずれ止め、気密材）のこすれがある。		
	上枠、下枠レールにキズ、変形がある。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。		

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

 0120-20-4134

スライド網戸（引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓）

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
網戸の開け閉めがスムーズにできない。	網戸のはずれ止めと上枠レールがこすれている。	はずれ止め調整をしてください。	P.250
	戸車がレールに乗っていないなど、網戸が正常に取り付けられていない。	網戸を一度はずして、取り付けし直してください。	P.256、 P.257
	下枠レールにゴミやホコリがたまっている。	清掃をしてください。	P.198
	網戸のすき間ふさぎ材と窓とのこすれが強すぎる。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	網戸が反っている。		
	上枠・下枠レールにキズ、変形がある。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。			
網戸がはずれる、または落下する。	はずれ止めの位置が合っていない。	はずれ止め調整をしてください。	P.250
	はずれ止めが破損している。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
網戸の開閉時に異音がある。	戸車がレールに乗っていないなど網戸が正常に取り付けられていない。	網戸を一度はずして、取り付けし直してください。	P.256、 P.257
	下枠レールにゴミやホコリがたまっている。	清掃をしてください。	P.198
	網戸のはずれ止めと上枠レールがこすれている。	はずれ止め調整をしてください。	P.250
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	網戸のすき間ふさぎ材が経年劣化により、ねじれたり、ひび割れたり、ちぎれたりしている。		
	上枠・下枠レールにキズ、変形がある。		
窓を開け閉めすると網戸が一緒に動く。	網戸の反りで、網戸のすき間ふさぎ材と窓とのこすれが強すぎる。		
網戸をはずすことができない	はずれ止めを解除していない。	はずれ止めを解除してください。	P.252
	脱輪防止機構を解除していない。	脱輪防止機構を解除してください。	P.256

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00（日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く）

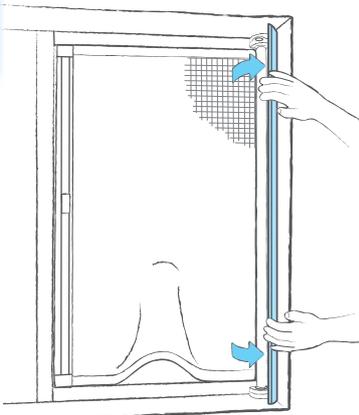
 0120-20-4134

横引きロール網戸

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
網戸の開け閉めがスムーズにできない。	巻き取りスピードの調整不足。	巻き取りスピードを調整してください。	P.262
	ネットの中央部がレールからはずれている。	下記の手順に従って、レールにネットをはめてください。	本ページ
	手掛け部の中央を持って開閉していない。	手掛け部の中央を持って開閉してください。	P.131
	ネットの端部が外れている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	砂やホコリ等が網戸レールの溝にたまっている。	清掃をしてください。	P.198
網戸の開け閉めができない。	調整バネの巻きすぎによるバネの破損。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	

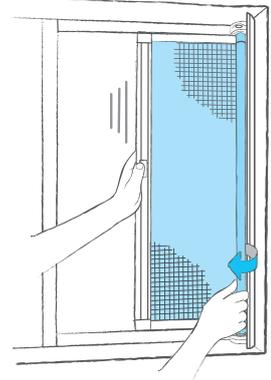
網戸ネット中央付近がレールからはずれた時は？

1



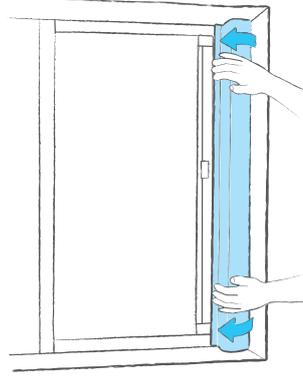
ケースカバーの上下を持って開きます。

2



自動で巻き取られないよう手掛け部を押さえながら、手でネットを最後まで巻き取ります。

3



ネットがはまったことを確認し、ケースカバーの上下を持って閉めます。

それでも
解決しない時は

網戸ネット端部が
はずれた時は

お取り扱いの建築会社、工務店、販売店、
または当社お客様相談室に、ご連絡ください。

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

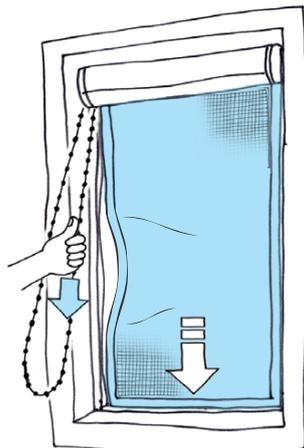
 0120-20-4134

上げ下げロール網戸

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
網戸の開け閉めがスムーズにできない。	ネットの中央部が外れている。	下記の手順に従って対処してください。	
	ネットの端部が外れている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
全開時に棧が片下がる	ネットの巻きズレ	巻きズレ調整カバーで調整してください。	P.32 P.272
全開時に引き残りが発生する	しっかり開ききらない位置で操作ひもをストッパーに引っかけている	ゆっくり開閉する。 引き残りが少なくなる位置まで操作ひもを引き、ストッパーに引っかける	P.32 P.275

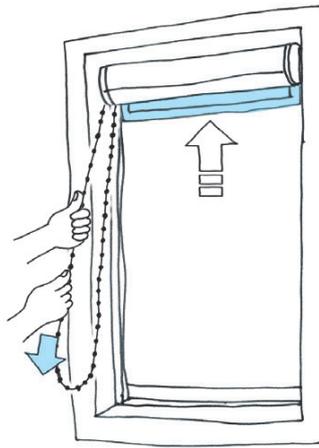
網戸ネット中央付近がレールからはずれた時は？

1



奥側の操作ひも（ボールチェーン）を引いて、網戸を一番下まで下げます。

2



手前側の操作ひも（ボールチェーン）を引いて、網戸を一番上まで上げます。

それでも
解決しない時は

網戸ネット下端が
はずれた時は

お取り扱いの建築会社、工務店、販売店、または当社お客様相談室に、ご連絡ください。

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00（日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く）

0120-20-4134

玄関ドア・勝手口ドア

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
ドアを閉じた状態でドアがガタガタする。	ラッチ、デットボルトと錠受けの位置が合っていない。	錠受けを調整してください。	P.299
ドアを開け閉めすると、ドアがグラグラする。	丁番・ピボットヒンジの取り付けネジがゆるんでいる。またはネジがはずれている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
ドアを開け閉めすると、ドアが枠にこすれる、または当たる。	地震・地盤沈下などにより建物が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
ドアの開閉ができなくなった。	丁番・ピボットヒンジが破損している。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	錠が破損している。		
	ハンドルの内部機構が破損している。		
ドアを開け閉めすると、きしみ音などの異音がある。	ドアクローザー取り付けネジがゆるんでいる。	取り付けネジをしめつけてください。	P.308
	ドアクローザーから油が漏れている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	丁番・ピボットヒンジの軸部品部分が経年劣化によりすりへっている。		
ドアがスムーズに閉まらなくなった。	ドアクローザーの取り付けネジがゆるんでいる。	取り付けネジをしめつけてください。	P.308
	第1速度区間、第2速度区間の速度が合っていない。	速度調整弁（ネジ）で速度を調整してください。	P.304
ドアの閉じる速度が徐々に速く、または遅くなった。	季節による温度変化など。	速度調整弁（ネジ）で速度を調整してください。	P.304
ドアの閉じる速度が急に速くなった。	ドアクローザーから油が漏れている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
ドアの閉じる速度が急に遅くなった。	ドアクローザーの油の流れが詰まっている。	速度調整弁（ネジ）で速度を調整してください。	P.304
閉じる際に「ボタン」と大きな音がする。	ドアクローザーの取り付けネジがゆるんでいる。	取り付けネジをしめつけてください。	P.308
	ドアクローザーから油が漏れている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	ドアクローザーのラッチング機能が強すぎる。	第3速度またはラッチングアクション（ネジ）を調整してください	P.304、P.305

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
ドア開閉時のストップ位置が違う。	ストップ装置のネジがゆるんでいる。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
カギの差し込みがスムーズにできない、または差し込んでスムーズに操作できない。	合カギが正規のカギと一致していない。	正規のカギを使用してください。	
	カギ穴内部が凍結している。(冬季)	市販の凍結防止剤・解氷材(スプレー式)を吹きかけてください。ただし、お湯は絶対にかけないでください。再凍結や腐食のおそれがあります。	
	カギ穴内部に汚れ、ホコリがついている。	カギ、カギ穴の清掃をしてください。それでも操作できない場合は、カギの内部機構の腐食、故障などが考えられますので、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	P.201
	カギが変形している。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に新しく正規のカギを手配してください。	
錠がかかりにくくなった、またはかからない。	ラッチ、デットボルトと錠受け・ラッチ受けの位置が合っていない。	錠受け・ラッチ受けを調整してください。	P.299
	丁番取り付けネジがゆるんでいる。	枠側、ドア側ともに丁番取り付けネジをしめつけるとともに、併せて錠受けを調整してください。	P.299
	地震・地盤沈下などにより建物が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
フランス落しが作業しにくくなった、または動かない	フランス落しロッド棒の操作機構がさびている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	フランス落しロッド棒が曲がっている。		

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

 0120-20-4134

スライディングドア

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
錠がかかりにくくなった、またはかからない。	扉の左右の高さが合っていない。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	錠が破損している。		
カギの差し込みがスムーズにできない、または差し込んでスムーズに操作できない。	合カギが正規のカギと一致していない。	正規のカギを使用してください。	P.201
	カギ穴内部が凍結している。 (冬季)	市販の凍結防止剤・解氷材(スプレー式)を吹きかけてください。ただし、お湯は絶対にかけないでください。再凍結や腐食のおそれがあります。	
	カギ穴内部に汚れ、ホコリがついている。	カギ、カギ穴の清掃をしてください。それでも操作できない場合は、カギの内部機構の腐食、故障などが考えられますので、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	カギが変形している。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に新しく正規のカギを手配してください。	
扉をスムーズに開け閉めできない。	戸車がレールに乗っていないなど、扉が正常に取り付けられていない。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	P.198
	上レールにゴミやホコリがたまっている。	清掃をしてください。	
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	上レールにキズ、変形がある。		
	経年変化により、柱が傾いたり、上枠が下がったりして、枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
扉を閉じた状態で枠と扉の間にすき間がある。	経年変化により、柱が傾いたり、上枠が下がったりして、枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
扉を開け閉めすると、異音がする。	戸車がレールに乗っていないなど、扉が正常に取り付けられていない。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	P.198
	上レールにゴミやホコリがたまっている。	清掃をしてください。	
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	上レールにキズ、変形がある。		
	クローザーが経年劣化により破損している。		

〈クローザー付き〉

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
扉の閉じる速度が変わった。	クローザーの速度調整がずれた。	クローザーの構造上、特性によるものです。温度変化により、クローザー内部の油の粘性が変化し、若干速度が変わります。	
	クローザーの内部機構が経年劣化により破損した。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
扉が最後まで閉まりきらない。	左右の高さが合っていない。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	クローザーの閉じ位置調整がずれた。		
	クローザーの内部機構が経年劣化により破損した。		

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

 0120-20-4134

玄関引戸・勝手口引戸

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
錠がかかりにくくなった、またはかからない。	錠と錠受けの位置が合っていない。	錠と錠受けを調整してください。	P.326
	引戸の左右の高さが合っていない。	戸車を調整してください。	P.325
	錠が破損している。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
カギの差し込みがスムーズにできない、または差し込んでスムーズに操作できない。	合カギが正規のカギと一致していない。	正規のカギを使用してください。	
	カギ穴内部が凍結している。(冬季)	市販の凍結防止剤・解氷材(スプレー式)を吹きかけてください。ただし、お湯は絶対にかけないでください。再凍結や腐食のおそれがあります。	
	カギ穴内部に汚れ、ホコリがついている。	カギ、カギ穴の清掃をしてください。それでも操作できない場合は、カギの内部機構の腐食、故障などが考えられますので、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	P.201
	引戸の左右の高さが合っていない。	戸車を調整してください。	P.325
	カギが変形している。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に新しく正規のカギを手配してください。	
引戸をスムーズに開け閉めできない。	戸車がレールに乗っていないなど、引戸が正常に取り付けられていない。	引戸を一度取りはずして、取り付け直してください。	
	下枠レールにゴミやホコリがたまっている。	清掃をしてください。	P.198
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	下部摺動片(かぶしゅうどうへん)にキズがついたり、すりへったりしている。		
	上枠・下枠レールにキズ、変形がある。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
	経年変化により、柱が傾いたり、上枠が下がったりして、枠全体が傾いている。		
引戸を閉じた状態で枠と引戸の間にすき間がある。	錠と錠受けの位置が合っていない。	錠と錠受けを調整してください。	P.326
	引戸の左右の高さが合っていない。	戸車を調整してください。	P.325
	経年変化により、柱が傾いたり、上枠が下がったりして、枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
引戸を開け閉めすると、異音がする。	戸車がレールに乗っていないなど、引戸が正常に取り付けられていない。	引戸を一度取りはずして、取り付け直してください。	
	下枠レールにゴミやホコリがたまっている。	清掃をしてください。	P.198
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	下部摺動片（かぶしゅうどうへん）にキズがついたり、すりへったりしている。		
	上枠・下枠レールにキズ、変形がある。		

〈引戸クローザー付き〉

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
引戸の閉じる速度が変わった。	引戸クローザーの速度調整がずれた。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	引戸クローザーの内部機構が経年劣化により破損した。		
引戸が最後まで閉まりきらない。	引戸の左右の高さが合っていない。		
	引戸クローザーの閉じ位置調整がずれた。		
	引戸クローザーの内部機構が経年劣化により破損した。		

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00（日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く）

 0120-20-4134

土間引戸

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
クレセントがかかりにくい。	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。 取り付けネジがゆるんでいる。	クレセント、またはクレセント受けの調整をしてください。	P.333、 P.335
	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。	P.337
	クレセント本体が動かない、またはクレセント受けが曲がっている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
錠がかかりにくくなった、またはかからない。	引戸の左右の高さが合っていない。	戸車を調整してください。	P.337
	錠が破損している。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
カギの差し込みがスムーズにできない、または差し込んでスムーズに操作できない。	合カギが正規のカギと一致していない。	正規のカギを使用してください。	
	カギ穴内部が凍結している。(冬季)	市販の凍結防止剤・解氷材(スプレー式)を吹きかけてください。ただし、お湯は絶対にかけないでください。再凍結や腐食のおそれがあります。	
	カギ穴内部に汚れ、ホコリがついている。	カギ、カギ穴の清掃をしてください。それでも操作できない場合は、カギの内部機構の腐食、故障などが考えられますので、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	P.201
	引戸の左右の高さが合っていない。	戸車を調整してください。	P.337
	カギが変形している。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に新しく正規のカギを手配してください。	
引戸の開け閉めがスムーズにできない。	引戸のはずれ止めと上枠レールがこすれている。	はずれ止め調整をしてください。	P.330
	下枠レールにゴミやホコリがたまっている。	清掃をしてください。	P.198
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。		
	枠と引戸の部品(下部摺動片、気密材)にこすれがある。		
	上枠・下枠レールにキズ、変形がある。		
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。		

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
引戸をロックした状態ですき間風、ホコリなどが入る。	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。	P.337
	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。	クレセント、またはクレセント受けの調整をしてください。	P.333、P.335
	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	ネジ穴キャップがはずれている箇所がある。		
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店に修理依頼をしてください。	
引戸を閉じた状態で枠と引戸の間にすき間がある。	引戸の左右の高さが合っていない。	戸車を調整してください。	P.337
	経年変化により、柱が傾いたり、上枠が下がったりして、枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
引戸の開閉時に異音が生ずる。	下枠レールにゴミやホコリがたまっている。	清掃をしてください。	P.198
	引戸のはずれ止めと上枠レールがこすれている。	はずれ止め調整をしてください。	P.330
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	上枠・下枠レールにキズ、変形がある。		
	水密性能・気密性能を満たすために、枠と引戸のすき間に気密部品が必要。気密部品と引戸が接触する構造になっている。	引戸の不具合によるものではありません。	
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店に修理依頼をしてください。	

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

 0120-20-4134

アルミ製商品の腐食

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
アルミ商品表面などにつぶ状の汚れがついている。	商品にゴミなどがついている。	清掃をしてください。	
	ハウスクリーニング時に中性洗剤以外の洗剤により洗浄が行われた、またはその洗剤がついて商品が腐食した。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	ドア・枠まわりの外壁、土間などに塩分の多い海砂の混入した材料が使用されていたため、商品が腐食した。		
	ドア・枠まわりの外壁、土間などに使用された材料や溶剤が原因で、商品が腐食した。		
	交通量の多い道路沿いのため排気ガスにより商品が腐食した。		
	ガス給湯器の排気ガスにより商品が腐食した。		
	海岸地帯のため、空気中に含まれる塩分がついて商品が腐食した。		
工業地帯のため、大気中に含まれる腐食を誘発する成分がついて商品が腐食した。			

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

 0120-20-4134

第6章 保守点検

この章では、定期的に点検していただきたい点について説明しています。

お手入れ・点検のポイント	P.366
保守点検項目	P.368

お手入れ・点検のポイント

お住まいの窓・ドアを「より快適に」「より長く」

■日頃からこまめなお掃除

窓の下枠レールにゴミ・異物があると、性能低下、異音発生の原因となります。

レールなどの掃除は定期的に行いましょう！

<経年別 お手入れ・点検の目安>

ご使用の条件や環境によっても違ってきます。お手入れ・点検の目安にしてください。

お手入れ・調整については、本書をご確認ください。

部位	経年	日頃のお手入れ・点検	5年目	
			【性能を保持するために】	
引違い窓		S 下枠レールの清掃を行いましょう クレセントのしまりを確認しましょう	S 戸車（建付）調整 → P.219	
その他窓 上げ下げ窓 すべり出し窓 など		S レールの清掃を行いましょう カギのしまりを確認しましょう	S 部品の作動確認	
網戸		S 下枠レールの清掃を行いましょう (※) 脱落・落下防止のために、 はずれ止めを確認しましょう	S 網戸張替え推奨 (網の劣化)	
シャッター		シャッターのガイドレールの清掃を行いましょ S		
雨戸		表面を洗淨・乾燥・ワックス塗布し 腐食を防止しましょう (ワックスは研磨剤含むものは厳禁)		
玄関・勝手口ドア		S (※) ドアクローザーの開閉速度を確認し お好みの速度に調整しましょう		

↓↓↓↓↓ 定期的なお手入れ・点検について

定期お手入れ・点検メニュー	スタンダード点検
点検時期（目安）	築5～7年
点検サービス内容	部品確認、調整

定期点検に関するお電話でのお問い合わせは

メンテナンスセンター

受付時間 月～土 9:00～17:00
 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

 0120-38-1134

ご使用いただくための、お手入れ・点検のポイント

- 定期的なお手入れ・点検 長期間使用していると、いろいろな不具合が発生します。
定期的にお手入れ・点検を行いましょう！

〔 S セルフチェック
★ お取り扱いの建築会社、工務店、販売店もしくは当社へご依頼ください。 〕

(※) は、物損、人身事故を防止するため必ず点検をお願いします。

定期的なお手入れ・点検		
7年目	10年目	13年目以上
【安全配慮・性能を保持するために】		
★ (※) 戸車交換推奨 (よく使用する窓)	★ (※) 戸車交換時期	
★ (※) 開閉調整確認推奨 (よく使用する窓)	★ (※) 部品交換時期	
S 網戸張替え推奨 (網の劣化)		
★ 錠部品交換推奨 (錠受け、座板等)		
★ 建付調整 (戸車調整、交換等)		
S 錠・ドアクローザー操作確認	★ 錠・ドアクローザー交換推奨	

ご自身で実施できない場合は、当社にご用命ください。↓↓↓↓↓

	フル点検
	築10年以上
(使用頻度の高い窓)	部品確認、調整 (全窓数)

部品購入、定期点検に関するお申し込みは



部品オンラインショップ
Parts SHOP

(<http://parts.ykkap.co.jp/shop/>)

保守点検項目

長期間、商品を使用していると、いろいろな不具合が発生します。
そのまま使い続けると、人身事故や家財の損害などの原因になるため、お掃除の際など、日常的に保守点検を行ってください。下記は、点検していただきたい項目です。

窓・網戸の点検項目

点検項目	窓・網戸	点検箇所	参照先・問い合わせ先
ネジがゆるんでいないか？ または、はずれていないか？	たてすべり出し窓 すべり出し窓	開閉金物取り付けネジ	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。
	引違い窓・片引き窓・ 両袖片引き窓	はずれ止め（上部）ネジ	P.203「はずれ止めとは」
		クレセントネジ	P.216「クレセントの調整方法」
		クレセント受けネジ	P.218「クレセント受けの調整方法」
		戸車 調整ネジ	P.220「戸車の調整方法」
		下部摺動片調整ネジ	P.223「下部摺動片の調整方法」
	上げ下げ窓	クレセントネジ	P.227「クレセントの調整方法」
		クレセント受けネジ	P.229「クレセント受けの調整方法」
	雨戸	下部錠受け取り付けネジ	P.244「下部錠受けの調整方法」
		上部錠受け兼はずれ止め 取り付けネジ	P.245「上部錠受け兼はずれ止めの調整方法」
		戸車調整ネジ	P.247「戸車の調整方法」
	スライド網戸 (引違い窓・片引き窓・ 両袖片引き窓用)	はずれ止め（上部）ネジ	P.249「はずれ止めとは」
		戸車 調整ネジ	P.259「戸車の調整方法」
横引きロール網戸	巻き取りスピード 調整 ネジ	P.262「網戸の巻き取りスピードの調整方法」	
室内側から部品の赤色表示が見えていないか？	スライド網戸	下部はずれ止め	P.250「網戸のはずれ止めのセット方法（引違い窓、片引き窓、両袖片引き窓）」
	上げ下げスライド網戸	はずれ止めツマミ	P.261「網戸の取り付け方」
	室外固定網戸 (内倒し窓用)	引手	P.286「網戸の取り付け方」
ツマミが移動していないか？	室内固定網戸	固定ツマミ	P.293「網戸の取り付け方」
汚れがたまっていないか？	手動シャッター（GR含む） リモコンシャッター（GR含む） リモコンスリットシャッターGR	ガイドレール	P.243「 ■ ガイドレールのお手入れ」
	換気框	フィルター	P.248「フィルターの交換方法」

ドア・引戸の点検項目

点検項目	ドア・引戸	点検箇所	参照先・問い合わせ先	
ネジがゆるんでいないか？ または、はずれていないか？	玄関ドア・勝手口ドア	丁番・ピボットヒンジ	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
		ドアガード取り付けネジ	P.302「ドアガードの調整方法」	
		ラッチ受け・錠受け調整ネジ	P.299「ラッチ受け・錠受けの調整方法」	
		グレモン受け取り付けネジ	P.301「グレモン受けの調整方法」	
		ドアクローザー取り付けネジ	P.308「ドアクローザーの取り付けネジのしめつけ方法」	
		フランス落とし受け取り付けネジ	P.311「フランス落とし受けの調整方法」	
ネジがゆるんでいないか？ または、はずれていないか？	玄関引戸・勝手口引戸	戸先錠・錠受け取り付けネジ	P.326「戸先錠の調整方法」	
	土間引戸	はずれ止め（上部）ネジ	P.328「はずれ止めとは」	
		クレセントネジ	P.333「クレセントの調整方法」	
		クレセント受けネジ	P.335「クレセント受けの調整方法」	
		戸車 調整ネジ	P.337「戸車の調整方法」	
		下部摺動片調整ネジ	P.339「下部摺動片の調整方法」	
	格子	固定ネジ	P.315「格子パネルの取り付け方」	
	アルミ部分が腐食していないか？	全般	アルミ部分	P.364「アルミ製商品の腐食」
	油が付着していないか？	玄関ドア・勝手口ドア	ドアクローザー	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。

《メモ》

A series of horizontal dotted lines for writing notes.

第7章 保証について

この章では、商品の保証について説明しています。

商品の保証について	P.372
複層ガラスの保証について	P.374

商品の保証について

商品保証とは当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、まずお取り扱いの建築会社、工務店、販売店、または当社お客様相談室に修理をご依頼ください。

●対象商品

一般住宅用建材商品

●保証期間

建築会社よりの引き渡し日（注）から2年間（電装部品については1年間）。

ただし、商品からの雨水浸入については10年間。

（注）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。分譲住宅（建売住宅）の場合は、建築主様への引き渡し日とします。

保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

●保証内容

取扱説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する“免責事項”を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時にサッシ下枠に雨水がたまることがあります。これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠をこえて室内に雨水が流れ出たり、あふれ出したりすることです。

* お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は当社お客様相談室にお問い合わせください。

* この商品保証は日本国内においてのみ適用されるものとし、日本国外に納品される商品については適用しないものとします。

修理依頼のご連絡にあたっては、次のことをご知らせください。

- (1) 商品名
- (2) 商品記号（商品に貼付している社名ラベルでご確認ください。）
- (3) お引き渡し日（お引き渡し日が不明の場合は、竣工日またはご入居日）
- (4) 工務店、建築会社名など
- (5) 破損箇所や不具合状態

●免責事項

保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

- (1) 当社の手配によらない第三者の加工、組立、施工、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合
（例：海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食など）
- (2) 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- (3) 建築躯体の変形など商品以外に起因する商品の不具合
（例：商品を取り付けている建物の柱などが変形すること等により発生する不具合）
- (4) 商品の日常の使用、機能に影響を及ぼさない部材、部品の経年変化や経年劣化
（例：商品使用期間経過に伴う消耗、磨耗、キズ、褪色、さび、かびなど）
- (5) 商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食などの不具合
（例：塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス、ガス給湯器の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温、低温、多湿による不具合など）
- (6) 商品または部品の材料特性に伴う現象
（例：木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど）
- (7) 天災その他の不可抗力またはこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
（例：暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災、津波、噴火など）

- (8) 通常の生活条件下では予測することが不可能な現象、商品発売時点で実用化されている技術では予測することが不可能な現象、またはこれが原因で生じた不具合
- (9) 小動物や虫などの害による不具合
(例：犬、猫、鳥、ねずみなどの噛みキズ、引掻きキズ等により発生する不具合)
- (10) 引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
(例：日常のお手入れを行わないこと等により発生する不具合)
- (11) お客様自身の組立、取付、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合
(例：複層ガラス表面に図柄等含む有色のフィルムやポスターを貼ることや塗料を塗ること等により発生する不具合)
- (12) 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- (13) 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合
(例：窃盗を目的に家に入るため商品を破壊すること等により発生する不具合)

●補修用部品の供給期間について

商品の機能を維持するために必要な補修用部品の最低供給期間は、当社における商品販売終了後10年間です。ただし、商品販売終了後10年に満たない場合でも補修用部品の供給が難しい場合は代替の商品を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

※ 補修用部品には、商品の機能維持には問題のない範囲で色やデザインが異なる部品も含まれます。補修用部品に関してご不明の点がございましたら、当社お客様相談室にお問い合わせください。

複層ガラスの保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において商品保証を行うことをお約束するものです。建築会社よりの引き渡し日（注）を保証開始日とした保証期間中に保証性能項目に関する不具合が生じた場合には、まず、お取り扱いの建築会社、工務店、販売店、または当社お客様相談室（☎ 0120-20-4134）にご相談ください。

（注）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。分譲住宅（建売住宅）の場合は建築主様への引き渡し日になります。

●複層ガラスの商品保証内容

※1999年4月以降に製造された当社製複層ガラスが対象となります。

商品名	保証性能項目	保証期間	免責事項 (保証期間内でも、次のような場合には有料となります)
Low-E複層ガラス 複層ガラス アタッチメント付複層ガラス 格子入複層ガラス ブラインド入複層ガラス	複層ガラスの内部結露（ガラスとガラスの間の中空層内部での結露）が発生しないこと	10年	<ul style="list-style-type: none"> ・複層ガラスを構成する板ガラスに亀裂または破損が生じている場合 ・海拔1,000m以上での使用に関して、事前に打ち合わせがなされていなかった場合 ・垂直以外でのご使用の場合
アタッチメント付複層ガラス 格子入複層ガラス ブラインド入複層ガラス	アタッチメント・格子・ブラインドの変色が目立たないこと	2年	<ul style="list-style-type: none"> ・高温または多湿の環境下の使用に関して、事前に打ち合わせがなされていなかった場合 ・複層ガラスに当社のマークが打刻されていない場合*
ブラインド入複層ガラス	内部ブラインドの開閉に不具合がないこと	2年	<ul style="list-style-type: none"> ・垂直以外でのご使用の場合 ・高温または多湿の環境下の使用に関して、事前に打ち合わせがなされていなかった場合 ・海拔1,000m以上での使用に関して、事前に打ち合わせがなされていなかった場合 ・複層ガラスに当社のマークが打刻されていない場合*

*商品に打刻されたマークにより、当社製品であること、および製造年月等を確認いたします。

●熱処理ガラスの商品保証内容

※1999年4月以降に製造された当社製複層ガラスが対象となります。

商品名	保証性能項目	保証期間	免責事項 (保証期間内でも、次のような場合には有料となります)
強化ガラス 耐熱強化ガラス	自然破損しないこと ^{※1)}	10年	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な強度検討がなされずに破損した場合 ・ガラス表面についたキズが成長して破損した場合 ・特に強い外力の衝撃が加わった場合 ・破損したガラス片を回収、調査した結果、破損原因となる不純物が検出されなかった場合 ・ガラスが脱落しにくい施工方法や強化合わせガラスを採用するなど破損落下、飛散防止の対応を講じていないことにより発生した人体および器物への損害賠償 ・複層ガラスに当社のマークが打刻されていない場合^{※2)}

※1) 自然破損とはガラス中に存在する不純物による、外から力が加わっていない状態での不意の破損を指します。

現在の技術では自然破損をなくすことができないことをご理解ください。

※2) 商品に打刻されたマークにより、当社製品であること、および製造年月等を確認いたします。

●複層ガラス商品共通の免責事項

保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

- (1) 当社標準施工法および取り扱い上、設計上、施工上、使用上、メンテナンス上の注意事項が守られなかったことに起因する不具合
- (2) 使用上の誤りおよび不当な改造や修理など、人為的原因に起因する不具合
(ガラス表面に図柄等含む有色のフィルムやポスターなどを貼ることや、塗料を塗ることなどを含みます)
- (3) 火災、地震、風水害、その他天変地異に起因する不具合
- (4) 事前のお打ち合わせで商品保証の対象外であることをご了承いただいている場合
- (5) 実用化された技術では予測困難な現象に起因する不具合
- (6) 熱割れなどのガラスの破損
- (7) 板硝子協会・(一社)日本サッシ協会発行『複層ガラス・単板ガラスサッシの取り扱いに関する仕様基準と解説』に準拠されていなかった場合

●保証内容

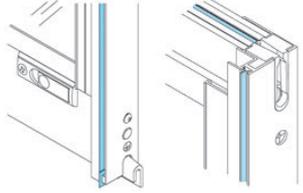
保証性能項目に関する不具合が発生した場合は、免責事項に該当する場合を除き、代替品（不具合が生じた当社製複層ガラスが仕様変更・販売終了している場合には同等品種または近似品種）を無料交換いたします。

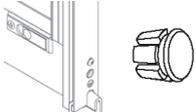
- * 本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社お客様相談室にお問い合わせください。
- * この商品保証は日本国内においてのみ適用されるものとし、日本国外に納品される商品については、適用しないものとします。

修理依頼のご連絡にあたっては、次のことをご知らせください。

- (1) 商品名
- (2) 商品記号（商品に貼付している社名ラベルでご確認ください。）
- (3) お引き渡し日（お引き渡し日が不明の場合は、竣工日またはご入居日）
- (4) 工務店、建築会社名など
- (5) 破損箇所や不具合状態

用語集

網戸のすき間ふさぎ材	網戸と窓のすき間から虫などの侵入を抑えるために網戸に取り付けられている部品。 
上げ下げ障子	通風ドアや通風引戸の室内側にある2枚のガラス戸。上下にスライドさせて開閉することで、ドアや引戸を閉めたまま通風できる。
お掃除モード	室外面のガラス部分をふけるようにするための開き方。
オペレーターハンドル	まわすことで窓を開閉するハンドル。
下部摺動片 (かぶしゅうどうへん)	窓や引戸のすべり具合を調整し、風の侵入を防ぐための部品。窓とレールの風止板（室外側レールの中央部分にあるゴム製部品）とのすき間を調整する際に使用する。
カムラッチハンドル・ グレモンハンドル	タテまたはヨコにまわして使用する、持ち手とカギを兼ね備えたハンドル。仕組みの違いによって呼び名が異なる。
気密材	風の侵入、雨の浸入を抑えるため窓に取り付けられている部品。 
クレセント	引違い窓や上げ下げ窓などについている窓の一般的な主錠。
クレセント受け	引違い窓や上げ下げ窓などの室外側窓についている、クレセントの先端が引っかかる部分。
子扉	通常は閉めた状態で使用し、大きな荷物を運び込む際などに開ける扉。子扉に対し、メインのドアを「親扉」と呼ぶ。
障子ロック	通風ドアや通風引戸の上げ下げ障子を解除・固定するためのツマミ。ドアや引戸によって形状や操作方法が異なる。
シフター	上げ下げ窓の下側（室内側）の窓を手前に倒す（お掃除モード）ために使用するツマミ部分。

セーフティストッパー	窓の開く角度（半開／全開）を切り替える部品。転落を防止するため、開口を制限する。また掃除の際などに切り替えて使用する。
チャイルドロック	セーフティストッパーを全開に切換えできないようロックする。
ドアガード	ドアが一定以上開かないようにする部品。 ドア側のアームを枠側のフックに引っかけて使用する。
ドアクローザー	ドアがゆっくり閉まるように働く、ドアの上部にある部品。区間ごとにドアが閉まる速度を調整できる。
戸車	開け閉めをスムーズに行うために、商品の下部左右についているローラー部品。
戸先錠	引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓の引手部分についているタイプのカギ（主錠）。 引戸の引手部分にある主錠。室外からはカギ、室内からはツマミで操作する。
ネジ穴キャップ	窓を組み立てる際に使ったネジ穴を隠すための樹脂・プラスチック製のカバー。 
はずれ止め	強風や衝撃などによって窓や網戸がレールからはずれることを防ぐための部品。引違い窓やスライド網戸などについている。
ハーフロック	窓の開く角度（半開／全開）を切り替える部品。掃除の際などに切り替えて使用する。
引戸クローザー	引戸がゆっくり閉まるように働く、引戸の上部にある部品。
ピボットヒンジ	ドアの上端と下端に取り付き、ドアの回転軸となる部品。
フランス落し	子扉を解除・固定するための部品。
召合せ錠	引戸の中央にある主錠。室外からはカギ、室内からはツマミで操作する。
リースフック	ドアにリースなどを引っかけるためのフック。

【あ行】

上げ下げ網戸…………… P.139, P.280
 上げ下げ通風機構…… P.156, P.166, P.175,
 …………… P.314, P.322
 上げ下げ窓…………… P.57, P.225, P.344
 上げ下げロール網戸 P.132, P.136, P.268,
 …………… P.276, P.355
 アパート用玄関ドア…………… P.160, P.306
 雨戸…………… P.116, P.244, P.352
 網戸ストッパー……………
 …………… P.124, P.125, P.127, P.128
 網戸のお手入れ
 上げ下げロール網戸……………
 …… P.269, P.272, P.275, P.277
 網戸(ネット部分)…………… P.200
 網戸(モヘア部分)…………… P.200
 横引きロール網戸…………… P.264
 網戸の種類…………… P.41, P.45
 網戸の調整
 スライド網戸…………… P.259
 横引きロール網戸…………… P.262
 網戸の取り付け
 上げ下げ網戸…………… P.281
 内開き網戸…………… P.283
 室外固定網戸(内倒し窓用)…… P.286
 室内固定網戸…………… P.290, P.293
 上下スライド網戸…………… P.261
 スライド網戸…………… P.257
 通風引戸用網戸…………… P.298
 中折れ網戸…………… P.297
 横引きロール網戸(フラットタイプ)……
 …………… P.295
 網戸の取りはずし
 上げ下げ網戸…………… P.280
 内開き網戸…………… P.282
 室外固定網戸(内倒し窓用)…… P.284
 室内固定網戸…………… P.288, P.292
 上下スライド網戸…………… P.260
 スライド網戸…………… P.256
 通風引戸用網戸…………… P.298
 中折れ網戸…………… P.297
 横引きロール網戸(フラットタイプ)……
 …………… P.294
 内倒し窓…………… P.92, P.238, P.346
 内開き網戸…………… P.140, P.282
 内開き通風機構…………… P.158

オーニング窓…………… P.97, P.347
 お掃除モード…………… P.225, P.230, P.231,
 P.232, P.233, P.234, P.236, P.238,
 P.376
 お手入れ…………… P.193
 オペレーターハンドル……………
 …………… P.61, P.74, P.97, P.99

【か行】

角度調整ツマミ…………… P.119
 片引き窓…………… P.54, P.203, P.342
 勝手口ドア…………… P.162, P.299, P.356
 勝手口引戸…………… P.183, P.324
 下部摺動片…………… P.222, P.338, P.376
 下部錠…………… P.116
 下部錠受け…………… P.244
 ガラスルーバー窓…………… P.99, P.348
 換気框…………… P.121, P.248
 クレセント…………… P.54, P.57, P.167, P.169,
 P.185, P.216, P.227, P.333, P.376
 クレセント受け……………
 …………… P.218, P.229, P.335, P.376
 グレモン受け…………… P.301
 化粧パネルの取り付け方…… P.313, P.323
 化粧パネルの取りはずし方… P.312, P.322
 玄関ドア…………… P.141, P.299, P.356
 玄関引戸…………… P.177, P.324, P.358
 格子パネルの取り付け方
 勝手口ドア・勝手口引戸…………… P.317
 玄関ドア「プロント」…………… P.315
 格子パネルの取りはずし方
 勝手口ドア・勝手口引戸…………… P.316
 玄関ドア「プロント」…………… P.314
 高所用換気窓…………… P.86
 高所用すべり出し窓…………… P.82, P.86
 高所用たてすべり出し窓…………… P.86
 高所用窓…………… P.82, P.86, P.345
 子扉…………… P.141, P.310, P.376
 困った時には…………… P.341

【さ行】

サムターン…… P.141, P.143, P.160, P.171
 室外固定網戸(内倒し窓用)…… P.284
 室内固定網戸…………… P.288
 シフター…………… P.225, P.226, P.376

手動シャッター (GR 含む) … P.102, P.349
 手動錠…………… P.109
 錠受け…………… P.299
 上下スライド網戸…………… P.130, P.260
 障子ロック… P.156, P.166, P.168, P.175,
 …………… P.176, P.376
 商品シリーズ…………… P.46
 商品の保証…………… P.372
 上部錠…………… P.116
 上部錠受け兼はずれ止め…………… P.245
 シリンダー錠…………… P.141, P.160
 スチールタイプ…………… P.109
 すべり出し窓…………… P.74, P.232, P.345
 スライド網戸…………… P.123, P.249, P.353
 スリットタイプ…………… P.109
 セーフティストップパー… P.60, P.70, P.377
 操作ひも……………
 …………… P.16, P.17, P.88, P.136, P.276
 操作レバー…………… P.102
 操作ロープ…………… P.102
 外倒し窓…………… P.95

【た行】

第1速度区間…………… P.303
 第3速度区間…………… P.303
 第2速度区間…………… P.303
 耐風ポール… P.107, P.108, P.114, P.115
 高窓用オペレーター…………… P.82, P.86
 たてすべり出し窓… P.60, P.230, P.345
 チャイルドロック…………… P.72, P.377
 丁番…………… P.141
 通風ドア…………… P.156, P.158, P.166
 通風引戸…………… P.182
 通風窓…………… P.158, P.321
 使い方…………… P.53
 出窓…………… P.101, P.240
 電動シャッター…………… P.350
 ドアアイ…………… P.161
 ドアガード… P.148, P.150, P.152, P.377
 ドアクローザー…………… P.303, P.377
 ドアの種類…………… P.43, P.44
 ドアの調整
 勝手口ドア…………… P.299
 玄関ドア…………… P.299

戸車……………
 P.219, P.246, P.258, P.324, P.336,
 P.377
 戸先錠…………… P.326, P.377
 トップラッチ…………… P.92
 土間引戸… P.184, P.185, P.328, P.362
 土間引戸の調整……………
 …………… P.333, P.335, P.337, P.339
 土間引戸用シャッター…………… P.102, P.106

【な行】

内外錠…………… P.102
 内外錠付座板…………… P.102, P.105
 中折れ網戸…………… P.297
 ネジ穴キャップ…………… P.377

【は行】

ハーフロック…………… P.69, P.81, P.377
 はずれ止め……………
 …………… P.203, P.249, P.328, P.377
 パネルの取り付け方…………… P.320
 パネルの取りはずし方…………… P.319
 引違い窓…………… P.54, P.203, P.342
 引戸の種類…………… P.43
 引戸の取り付け…………… P.332
 引戸の取りはずし…………… P.331
 ピボットヒンジ…………… P.142, P.377
 フィルター付 換気框…………… P.248
 復帰セット…………… P.95
 復帰用フック…………… P.95
 フック棒…………… P.92, P.95, P.102
 プッシュプルハンドル…………… P.147
 ブラインド…………… P.119
 ブラインド入複層ガラス…………… P.119
 ブラインド角度調整ツマミ…………… P.119
 フランス落とし…………… P.154, P.310, P.377
 フランス落とし受け…………… P.154, P.311
 保守点検…………… P.365
 補助錠…………… P.54, P.57, P.185
 ポスト…………… P.160
 ポスト受け箱…………… P.161

【ま行】

- 巻き取りスピードの調整…………… P.262
- 窓のお手入れ
 - 上げ下げ窓…………… P.225
 - 内倒し窓…………… P.238
 - シャッター…………… P.241
 - すべり出し窓…………… P.232
 - たてすべり出し窓…………… P.230, P.231
 - 出窓…………… P.240
- 窓の種類…………… P.38
- 窓の調整
 - 上げ下げ窓…………… P.227
 - 雨戸…………… P.244
 - 引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓……………
…………… P.216, P.218, P.220, P.223
- 窓の取り付け
 - 片引き窓…………… P.208
 - 引違い窓…………… P.208
 - 両袖片引き窓…………… P.214
- 窓の取りはずし
 - 片引き窓…………… P.208
 - 引違い窓…………… P.208
 - 両袖片引き窓…………… P.214
- 召合せ錠…………… P.377

【や行】

- 用語集…………… P.376
- 横引きロール網戸…………… P.131, P.262, P.354
- 横引きロール網戸(フラットタイプ)…………… P.294

【ら行】

- ラッチ…………… P.95
- ラッチ受け…………… P.299
- ラッチ式グレモンハンドル…………… P.162
- ラッチングアクション…………… P.303
- リースフック…………… P.153, P.377
- リモコンシャッター (GR 含む)…………… P.109
- リモコンスリットシャッター GR…………… P.109
- 両袖片引き窓…………… P.54, P.203, P.342
- 両たてすべり出し窓…………… P.60
- ループレス仕様……………
…………… P.82, P.84, P.85, P.86, P.132,
P.268
- レバーハンドル…………… P.147
- ロッキングハンドル…………… P.61
- ロックレバー…………… P.182

《メモ》

A series of horizontal dotted lines for writing notes.

《メモ》

A series of horizontal dotted lines for writing notes.

《メモ》

A series of horizontal dotted lines for writing notes.

- ・本書の読み方
- ・もくじ

- ・安全上のご注意
- ・ご使用にあたって
- ・知っていただきたい現象とその対策

1

- ・商品の種類を調べる方法
- ・シリーズ名を調べる方法

2

- ・窓の開閉方法
- ・ロック部品の操作方法

3

- ・網戸の開閉方法

- ・ドア、引戸の開閉方法
- ・カギの施・解錠
- ・通風ドア・通風引戸の使い方

- ・窓のはずれ止めの解除・セット方法
- ・窓の取りはずし方・取り付け方
- ・調整方法
- ・お手入れ方法

4

- ・網戸のはずれ止めの解除・セット方法
- ・網戸の取りはずし方・取り付け方
- ・調整方法
- ・お手入れ方法

- ・ラッチ受け・錠受けの調整方法
- ・ドアクローザーの調整方法
- ・ドアガードの調整方法
- ・戸車の調整方法
- ・召合せ錠・戸先錠の調整方法

- ・困った時には

5

- ・お手入れ・点検のポイント
- ・保守点検項目

6

- ・商品の保証について
- ・複層ガラスの保証について

7

- ・用語集
- ・索引

お客様メモ

■お問い合わせなどのために、記入しておくとお便利です。

お引き渡し日 (または入居日)	年	月	日
工務店・ 建築会社	社名		
	TEL	-	-
販売店	社名		
	TEL	-	-
商品名			

長期間、商品をご使用になりますと、ネジのゆるみ、ガタつきなどの不具合が発生することがあります。

そのままにしておきますと人身事故や、家財の損害などの原因になります。

対処方法が本書に掲載されていない不具合が発生した場合は、ご自分で修理せず、まずお取り扱いの建築会社、工務店、販売店、または当社お客様相談室にご相談ください。

YKK AP株式会社

●表示内容は2023年1月現在のものです。

ホームページ www.ykkap.co.jp/

商品に関するご相談、お問い合わせは
お客様相談室

受付時間 月～土 9:00～17:00
(日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く) ☎0120-20-4134

●お問い合わせ、ご用命は……



発行/2023年1月(38版) Printed in Japan

No. XAAAG-K22-001-2